

第6次日高市総合計画後期基本計画策定のための
まちづくり 市民アンケート調査
結果報告書

2024

日高市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
2	回答者の属性	2
II	調査結果	4
1	あなたの考え	4
①	まちに対する考え方	4
②	主観的幸福度	52
③	地域の暮らしへの満足度	54
④	町内の人々の幸福度	56
⑤	5年後の主観的幸福度	58
⑥	老後への不安	60
2	まちへの愛着度と定住意向	62
①	日高市に対する愛着	62
②	日高市の魅力	64
③	日高市に対する不満	67
④	今後の定住意向	70
3	まちの現状と今後の取り組み	72
①	市の各環境に関する満足度	72
②	市の各環境に関する重要度	102
③	満足度と重要度の相関(優先度)	132
4	今後のまちづくりについて	135
①	公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能	135
②	今後の行財政改革で優先的に行うべき項目	138
③	まちづくりに関する意見・提案	142

Ⅲ 総合計画評価指標設定に向けた取りまとめ	144
施策1 人権・男女共同参画	144
施策2 国際化・多文化共生	145
施策3 地域福祉	146
施策4 障がい者福祉	147
施策5 高齢者福祉	148
施策6 健康づくり	149
施策7 交通	151
施策8 危機管理・防災・防犯	152
施策9 道路・河川	153
施策10 都市づくり	154
施策11 水道	156
施策12 下水道	157
施策13 子育て支援	158
施策14 学校教育	159
施策15 青少年健全育成	160
施策16 生活環境	161
施策17 自然環境	163
施策18 循環型社会	164
施策19 農林業	165
施策20 商工業	166
施策21 観光	168
施策22 生涯学習・社会教育	169
施策23 歴史・文化	170
施策24 市民参加・情報共有	171
施策25 行政運営	172
施策26 財政運営	174
※地域における幸福度・生活満足度等	175

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、第6次日高市総合計画後期基本計画(2026年度～2030年度の5年間の計画)の策定にあたって、市への愛着度や今後の定住意向をはじめ、市の各環境に関する満足度と重要度、公共施設の利用意向など、市民の意識構造の実態を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法、回収結果

項 目	内 容
調 査 対 象	18 歳以上の市民
配 布 数	2,000
抽 出 法	無作為抽出
調 査 方 法	郵送法
調 査 時 期	令和6年2月～3月
調 査 地 域	市内全域。ただし、分析上は地域的傾向を把握するため、6地区に区分した。
有効回収数	1,018
有効回収率	50.9%

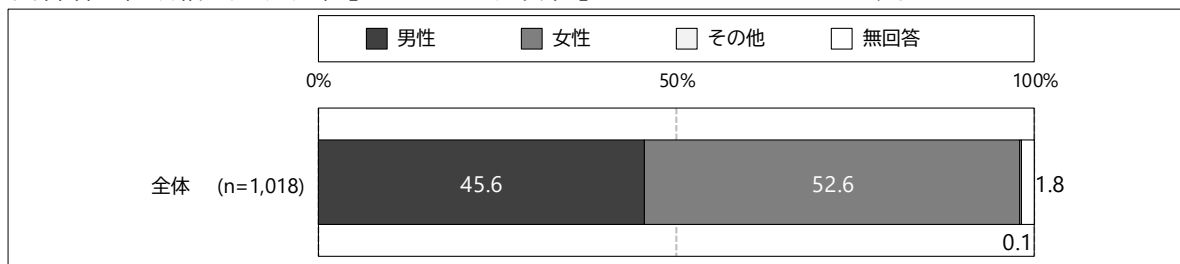
(3) 本報告書の留意事項

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ② 基数となるべき実数は、“n = ○○○”として掲載し、各比率は n を 100%として算出しています。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、従って、各回答の合計比率は 100%を超える場合があります。

2 回答者の属性

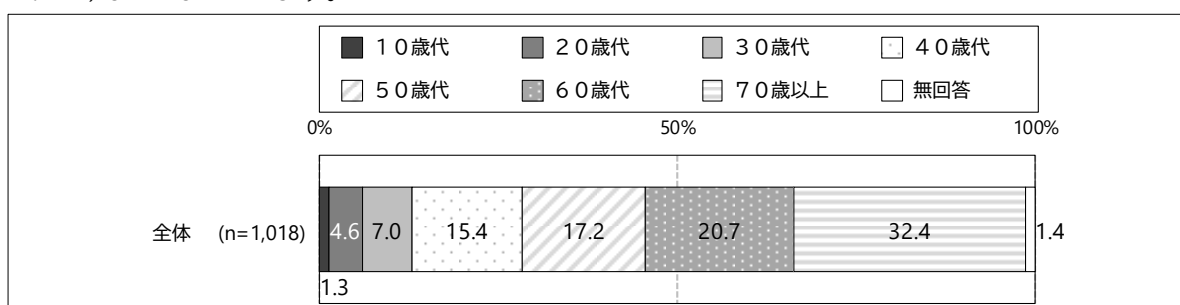
(1) 性別

回答者の性別構成は、「女性」が52.6%、「男性」が45.6%となっています。



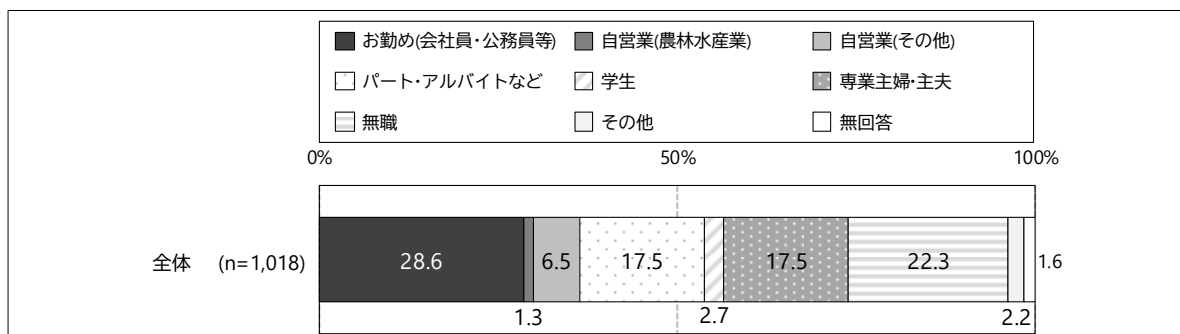
(2) 年齢

回答者の年齢構成は、「70 歳以上」(32.4%)、「60 歳代」(20.7%)、「50 歳代」(17.2%)、「40 歳代」(15.4%)などとなっています。



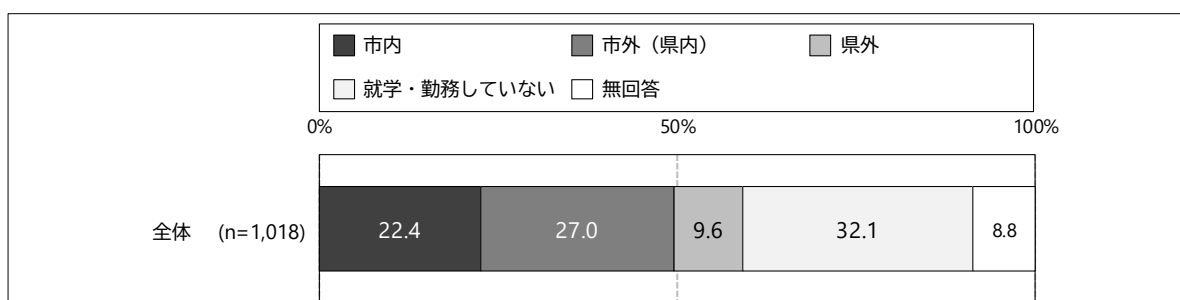
(3) 職業

回答者の職業は、「お勤め(会社員・公務員等)」(28.6%)、「無職」(22.3%)、「パート・アルバイトなど」(17.5%)、「専業主婦・主夫」(各 17.5%)などとなっています。



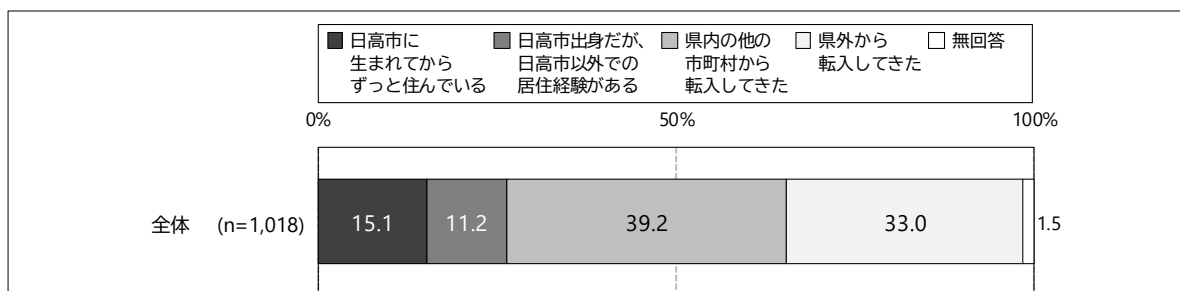
(4) 就学先・勤務先

回答者の就学先・勤務先は、「就学・勤務していない」(32.1%)、「市外(県内)」(27.0%)、「市内」(22.4%)、「県外」(9.6%)となっています。



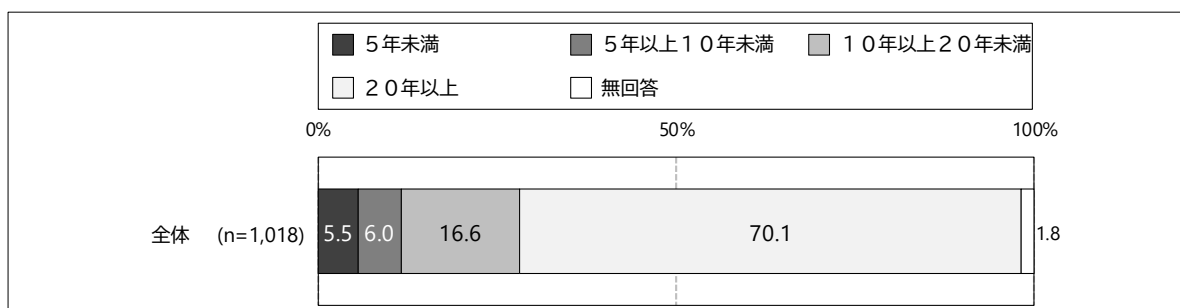
(5) 居住歴

回答者の居住歴は、「県内の他の市町村から転入してきた」(39.2%)、「県外から転入してきた」(33.0%)、「日高市に生まれてからずっと住んでいる」(15.1%)、「日高市出身だが、日高市以外での居住経験がある」(11.2%)となっています。



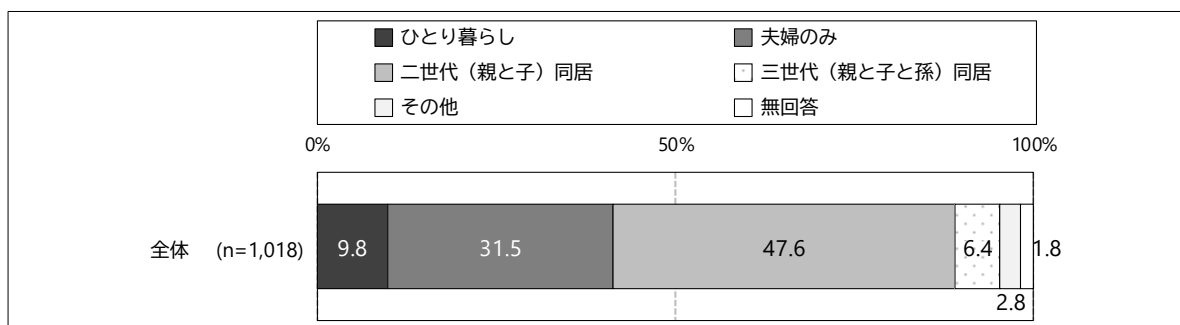
(5)-1 居住年数

回答者の居住年数は、「20年以上」(70.1%)、「10年以上20年未満」(16.6%)などとなっています。



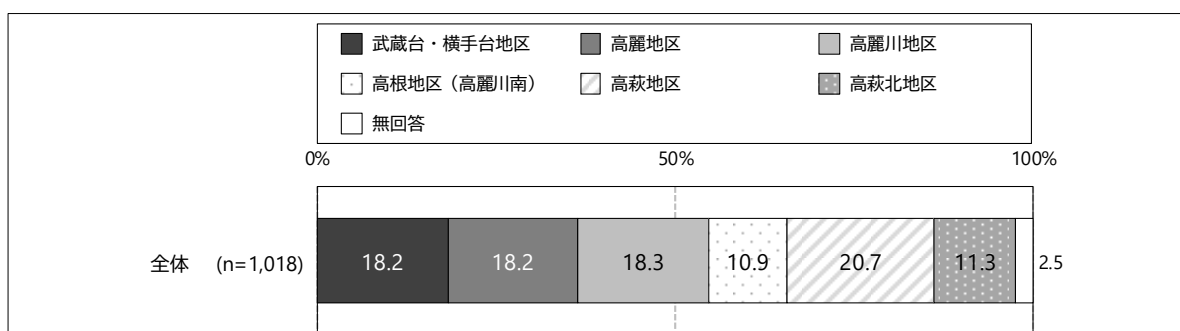
(6) 世帯構成

回答者の世帯構成は、「二世帯(親と子)同居」(47.6%)、「夫婦のみ」(31.5%)などとなっています。



(7) 居住地区

回答者の居住地区は、「高萩地区」(20.7%)、「高麗川地区」(18.3%)、「武蔵台・横手台地区」「高麗地区」(各 18.2%)などとなっています。



Ⅱ 調査結果

1 あなたの考え

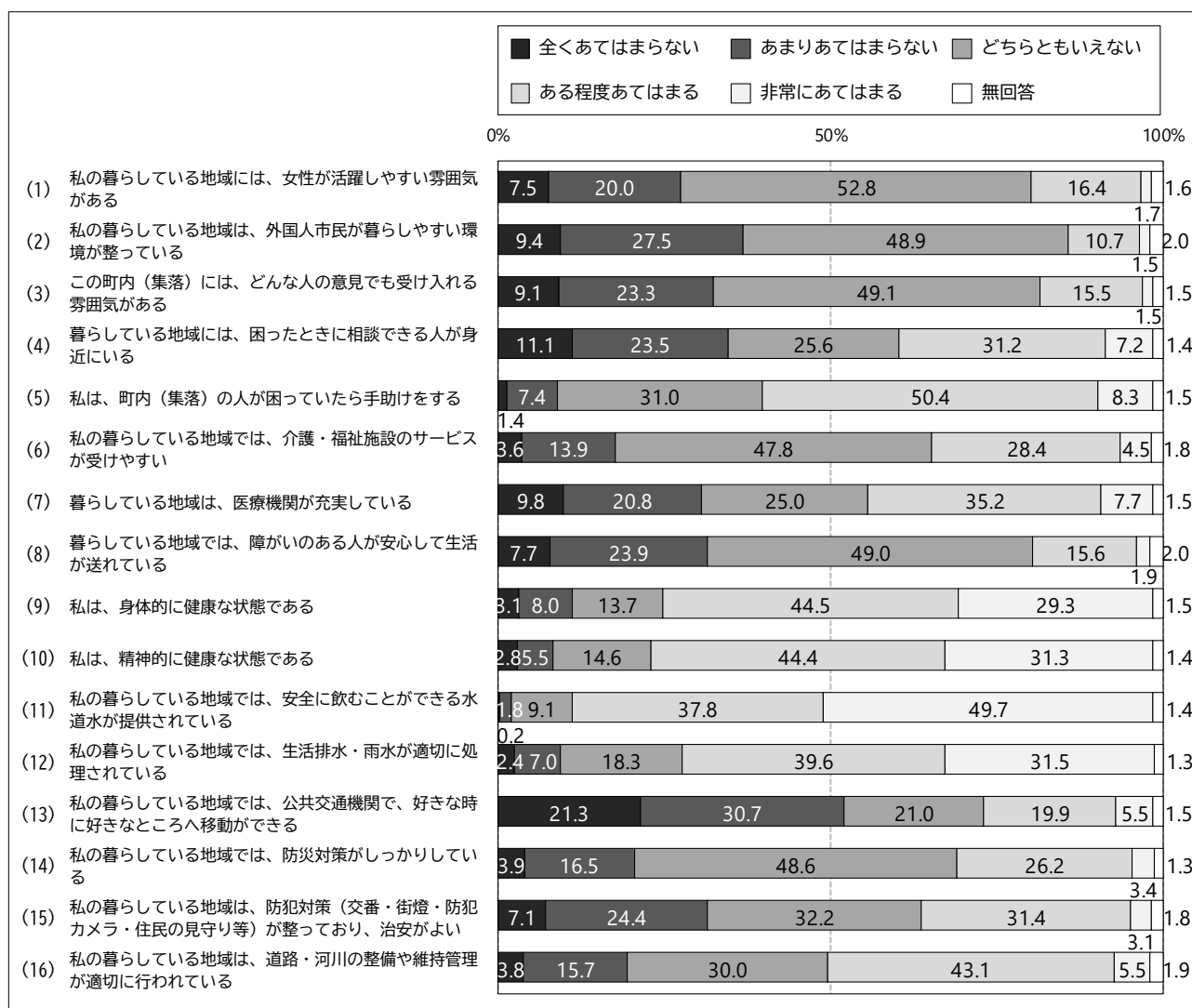
① まちに対する考え方

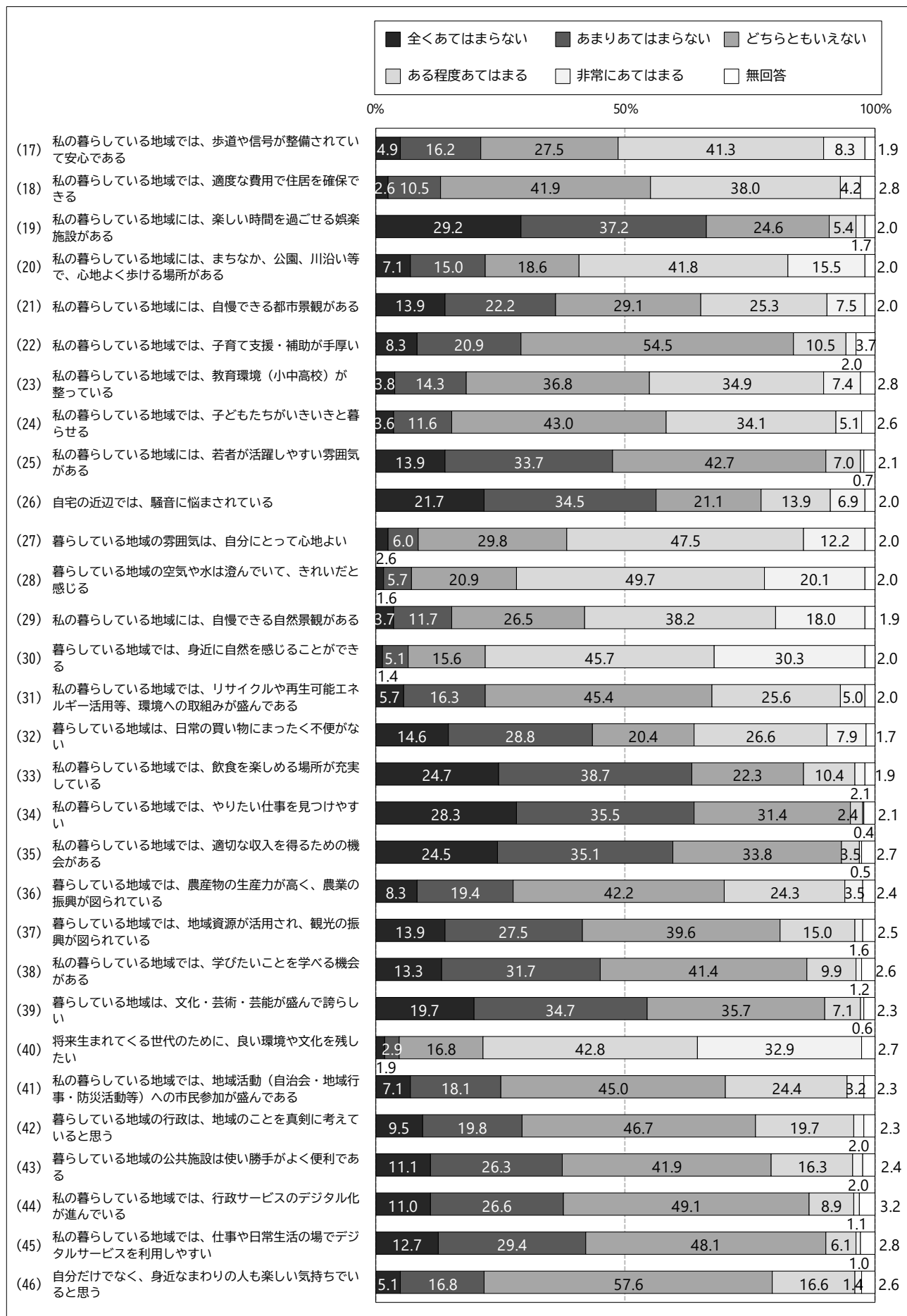
問2 それぞれの質問ごとに、あなたの主観で一番近い番号を1つ選んで○印をつけてください。
(1つに○印)

▶ 最も多い“あてはまる”は「安全に飲むことができる水道水が提供」、最も多い“あてはまらない”は「楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」

まちに対する考え方については、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計)は、「(19)私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」が66.4%で最も多くなっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」の合計)は、「(11)私の暮らしている地域では、安全に飲むことができる水道水が提供されている」が87.5%で最も多くなっています。[図表1 参照]

図表1 まちに対する考え方(全体)



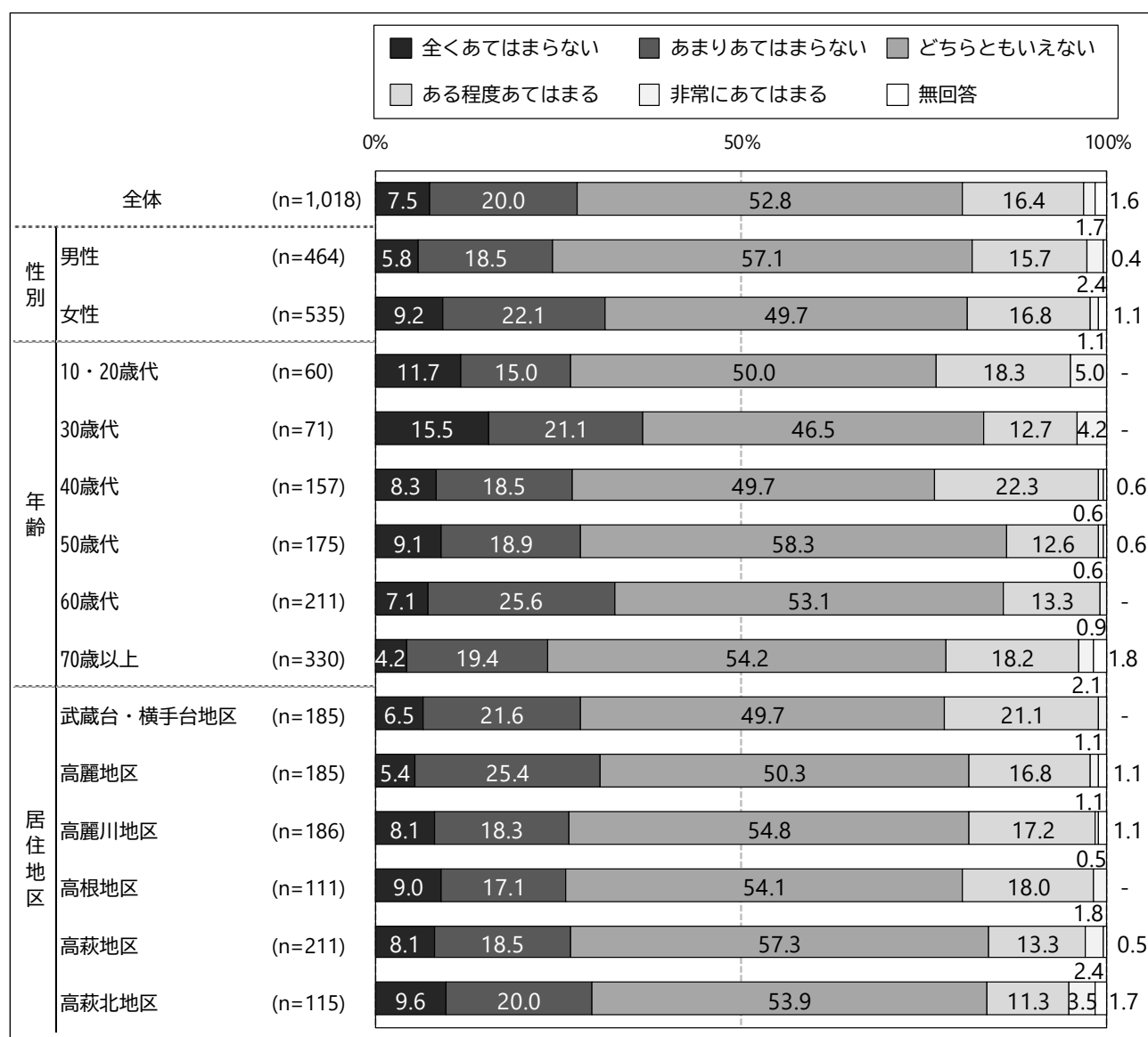


(1) 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある

▶ “あてはまる”は 18.1%、“あてはまらない”は 27.5%

女性が活躍しやすい雰囲気があるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が20.0%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(7.5%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が27.5%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.7%)と「ある程度あてはまる」(16.4%)の合計)は18.1%となっています。なお、「どちらともいえない」と答えた人は52.8%となっています。[図表2 参照]

図表2 女性が活躍しやすい雰囲気があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

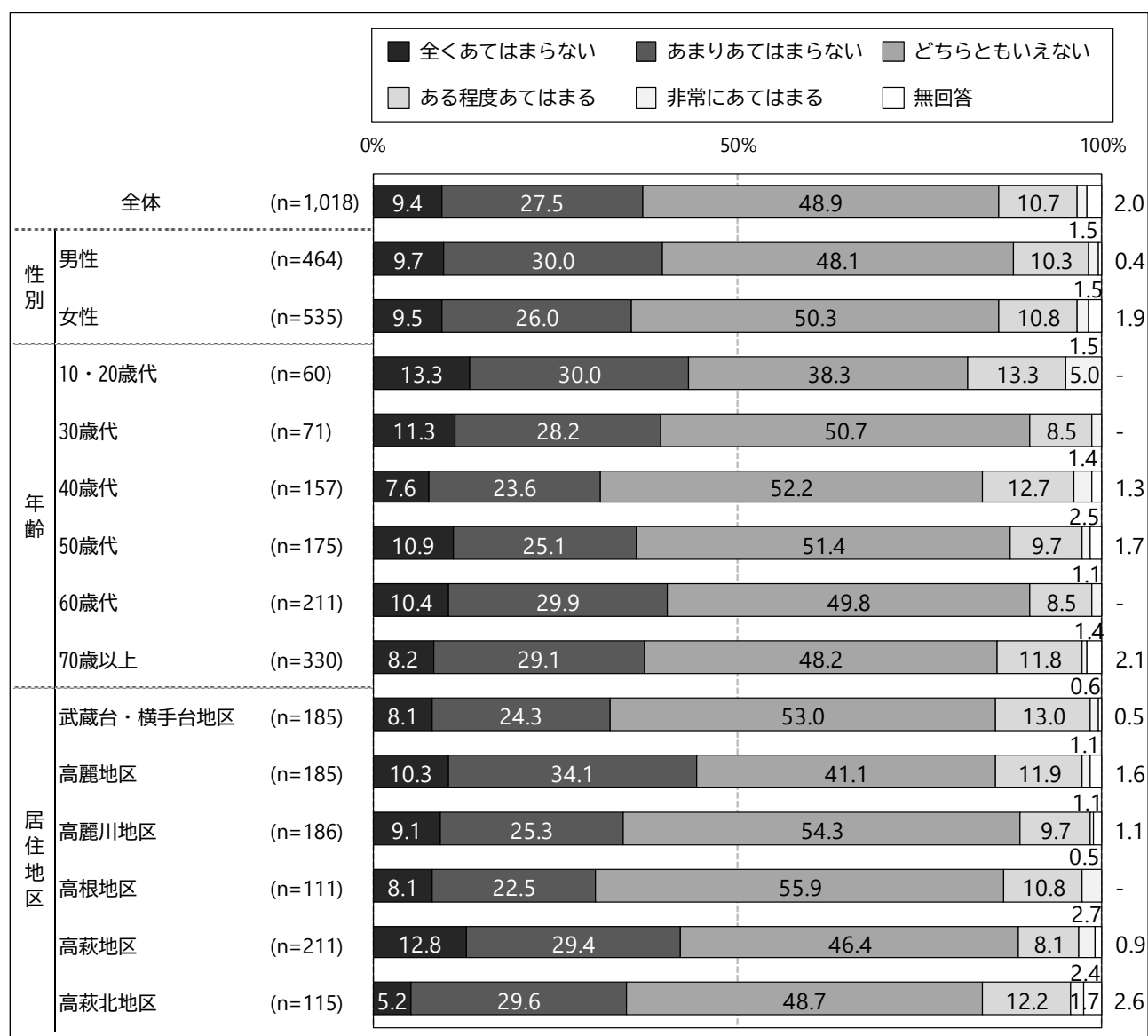


(2) 私の暮らしている地域は、外国人市民が暮らしやすい環境が整っている

▶ “あてはまる”は 12.2%、“あてはまらない”は 36.9%

外国人市民が暮らしやすい環境が整っているかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が 27.5%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(9.4%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が 36.9%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.5%)と「ある程度あてはまる」(10.7%)の合計)は12.2%となっています。なお、「どちらともいえない」と答えた人は48.9%となっています。[図表3 参照]

図表3 外国人市民が暮らしやすい環境が整っているか(全体・性別・年齢・居住地区)

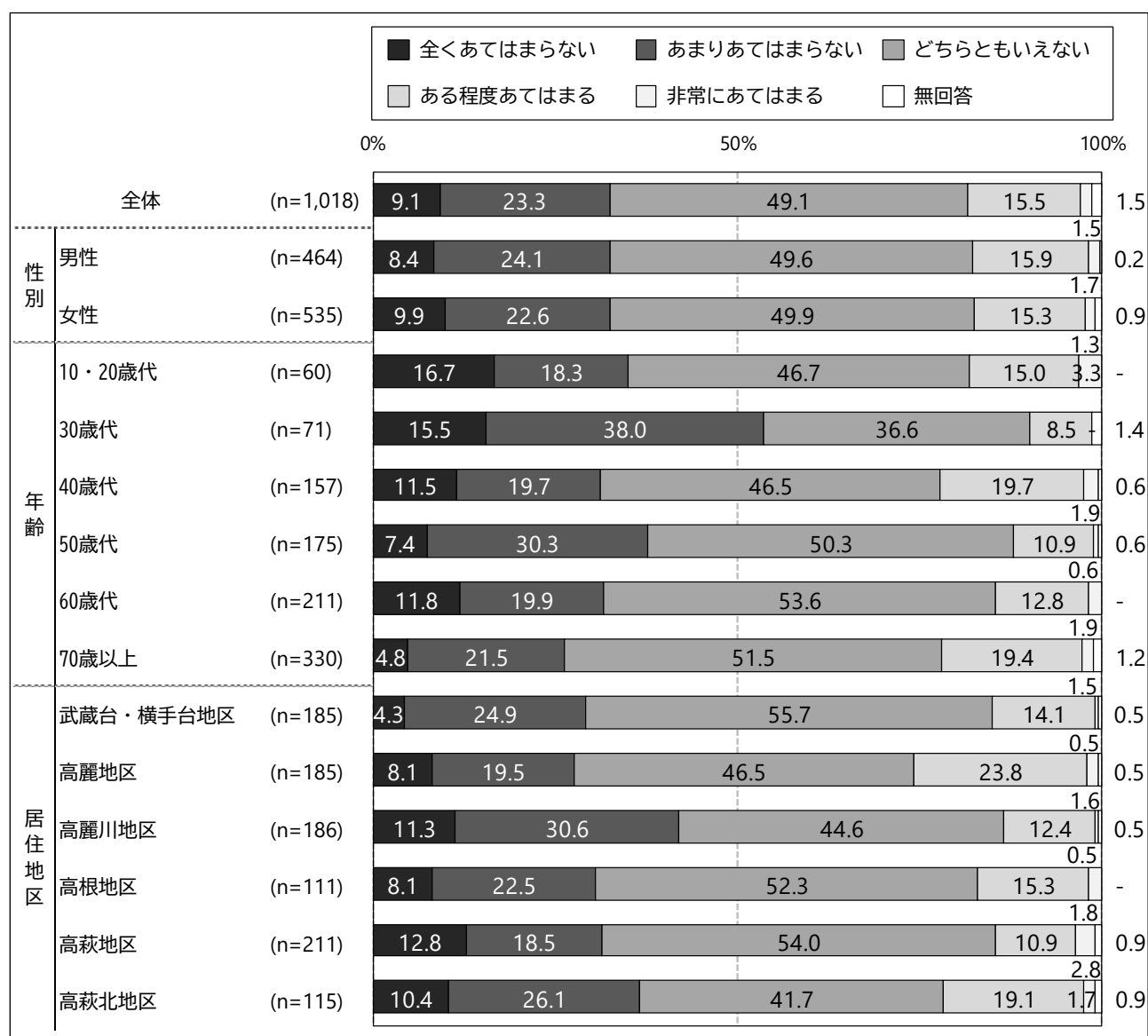


(3) この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある

▶ “あてはまる”は 17.0%、“あてはまらない”は 32.4%

この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気があるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が23.3%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(9.1%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が32.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.5%)と「ある程度あてはまる」(15.5%)の合計)は17.0%となっています。なお、「どちらともいえない」と答えた人は49.1%となっています。[図表4 参照]

図表4 どんな人の意見でも受け入れる雰囲気があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

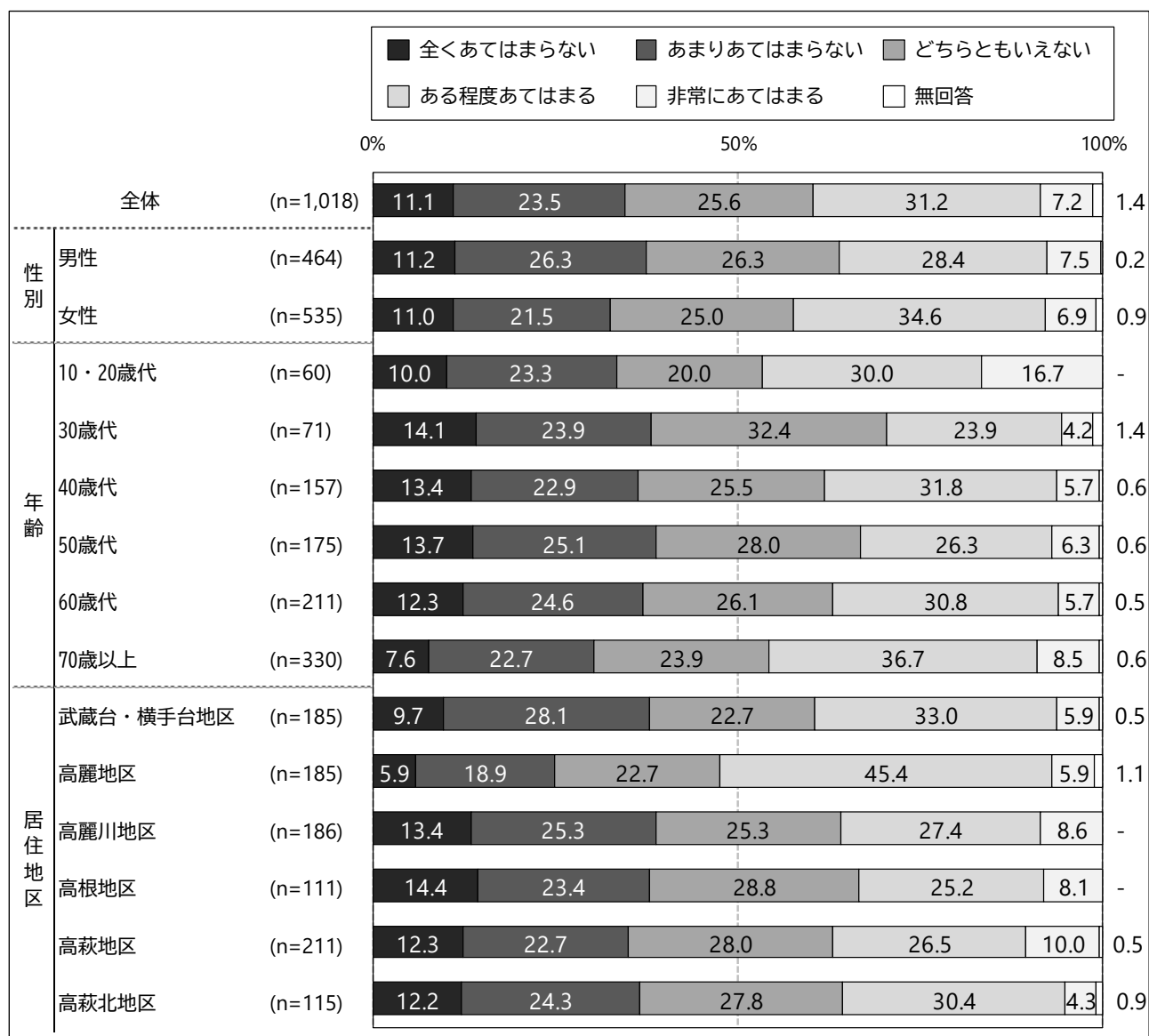


(4) 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる

▶ “あてはまる”は38.4%、“あてはまらない”は34.6%

困ったときに相談できる人が身近にいるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が31.2%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(7.2%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が38.4%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(11.1%)と「あまりあてはまらない」(23.5%)の合計)は34.6%となっています。なお、「どちらともいえない」と答えた人は25.6%となっています。[図表5 参照]

図表5 困ったときに相談できる人が身近にいるか(全体・性別・年齢・居住地区)

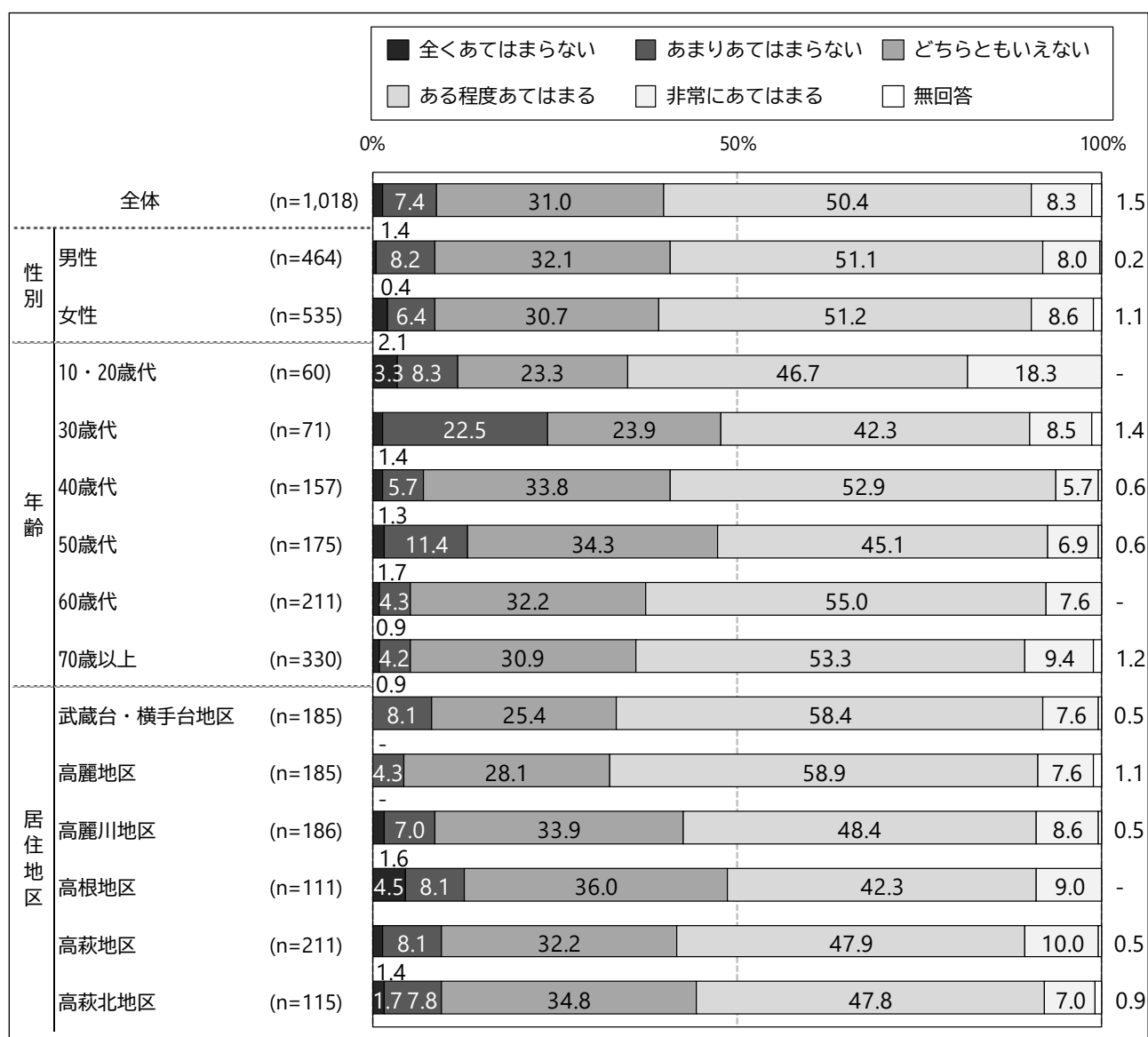


(5) 私は、町内(集落)の人が困っていたら手助けをする

▶ “あてはまる”は 58.7%、“あてはまらない”は 8.8%

町内(集落)の人が困っていたら手助けをするかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が50.4%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(8.3%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が58.7%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(1.4%)と「あまりあてはまらない」(7.4%)の合計)は8.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は31.0%となっています。[図表6 参照]

図表6 町内(集落)の人が困っていたら手助けをするか(全体・性別・年齢・居住地区)

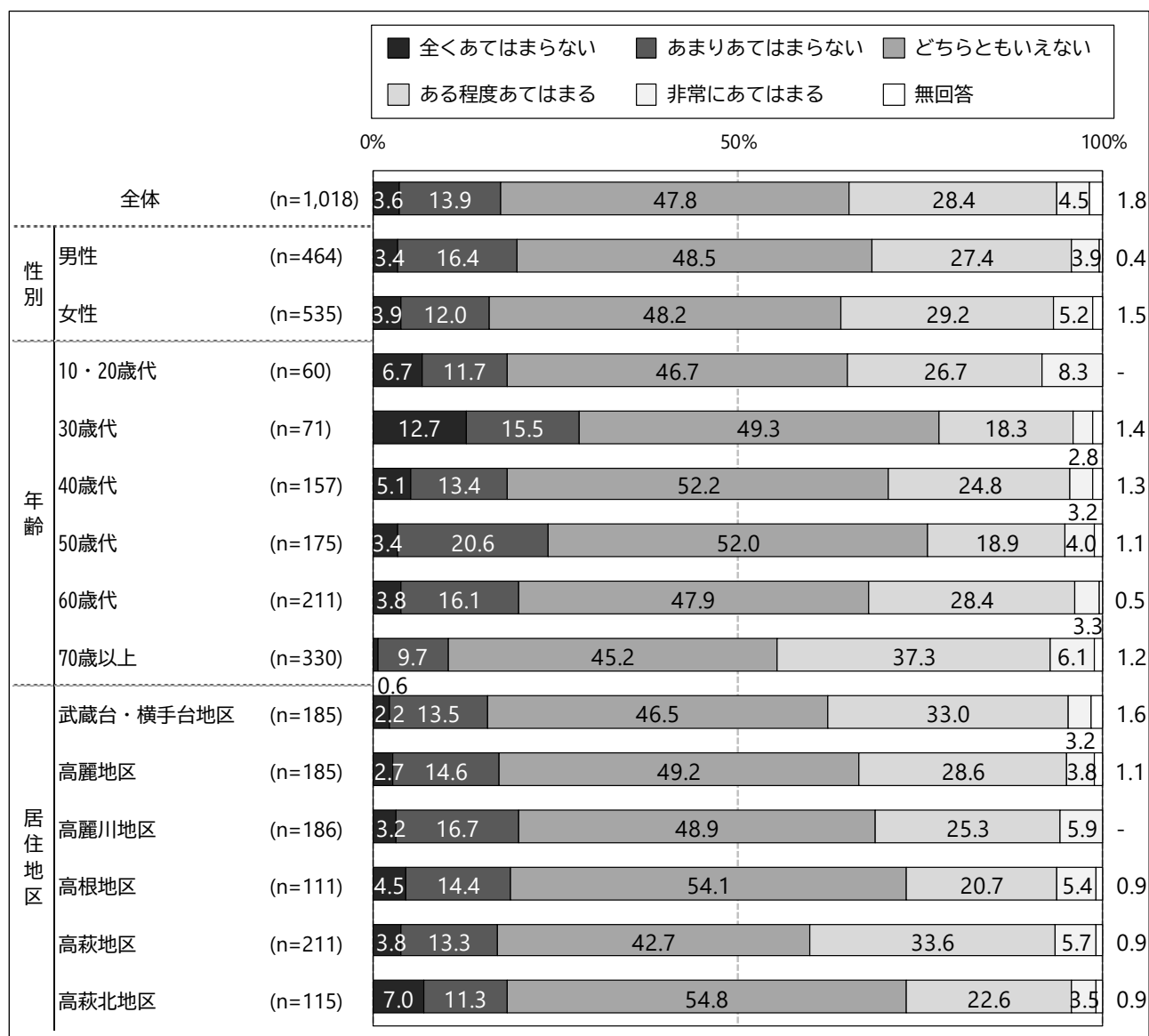


(6) 私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい

▶ “あてはまる”は32.9%、“あてはまらない”は17.5%

介護・福祉施設のサービスが受けやすいかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が28.4%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(4.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が32.9%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.6%)と「あまりあてはまらない」(13.9%)の合計)は17.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は47.8%となっています。[図表7参照]

図表7 介護・福祉施設のサービスが受けやすいか(全体・性別・年齢・居住地区)

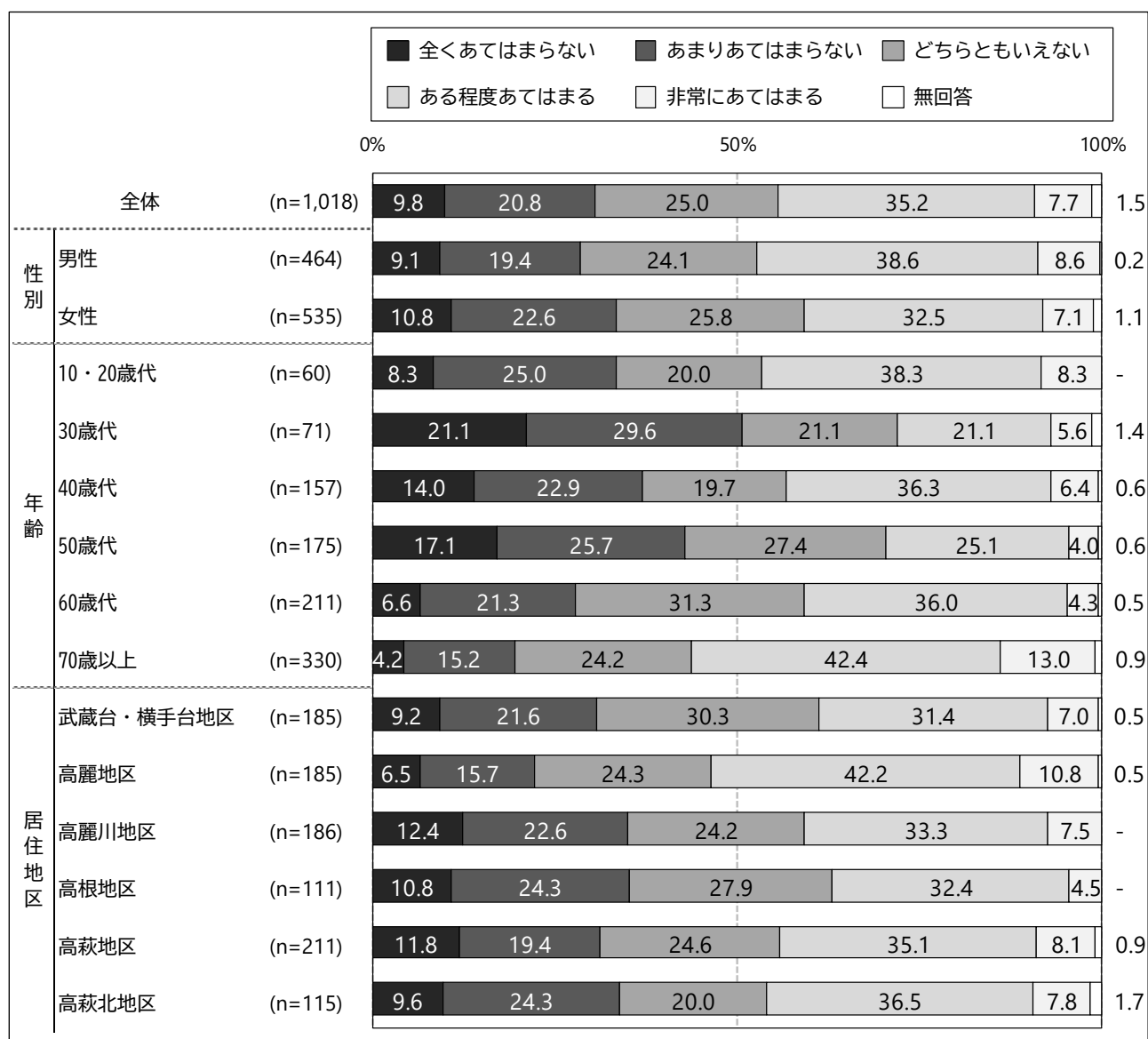


(7) 暮らしている地域は、医療機関が充実している

▶ “あてはまる”は42.9%、“あてはまらない”は30.6%

医療機関が充実しているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が35.2%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(7.7%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が42.9%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(9.8%)と「あまりあてはまらない」(20.8%)の合計)は30.6%となっています。なお、「どちらともいえない」は25.0%となっています。[図表8 参照]

図表8 医療機関が充実しているか(全体・性別・年齢・居住地区)



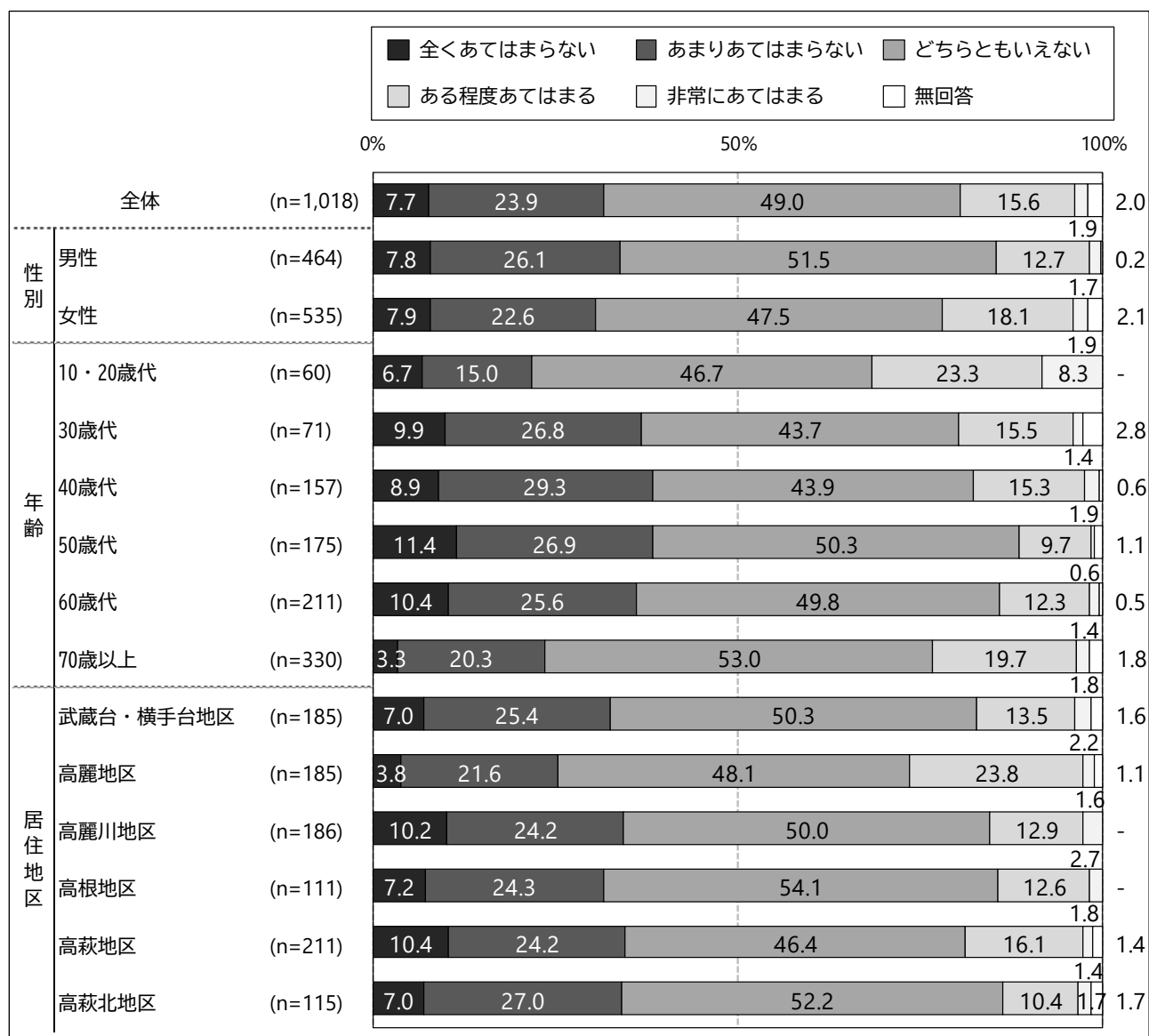
(8) 暮らしている地域では、障がいのある人が安心して生活が送れている

▶ “あてはまる”は 17.5%、“あてはまらない”は 31.6%

障がいのある人が安心して生活が送れているかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が 23.9%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(7.7%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が 31.6%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.9%)と「ある程度あてはまる」(15.6%)の合計)は17.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は49.0%となっています。

[図表9 参照]

図表9 障がいのある人が安心して生活が送れているか(全体・性別・年齢・居住地区)

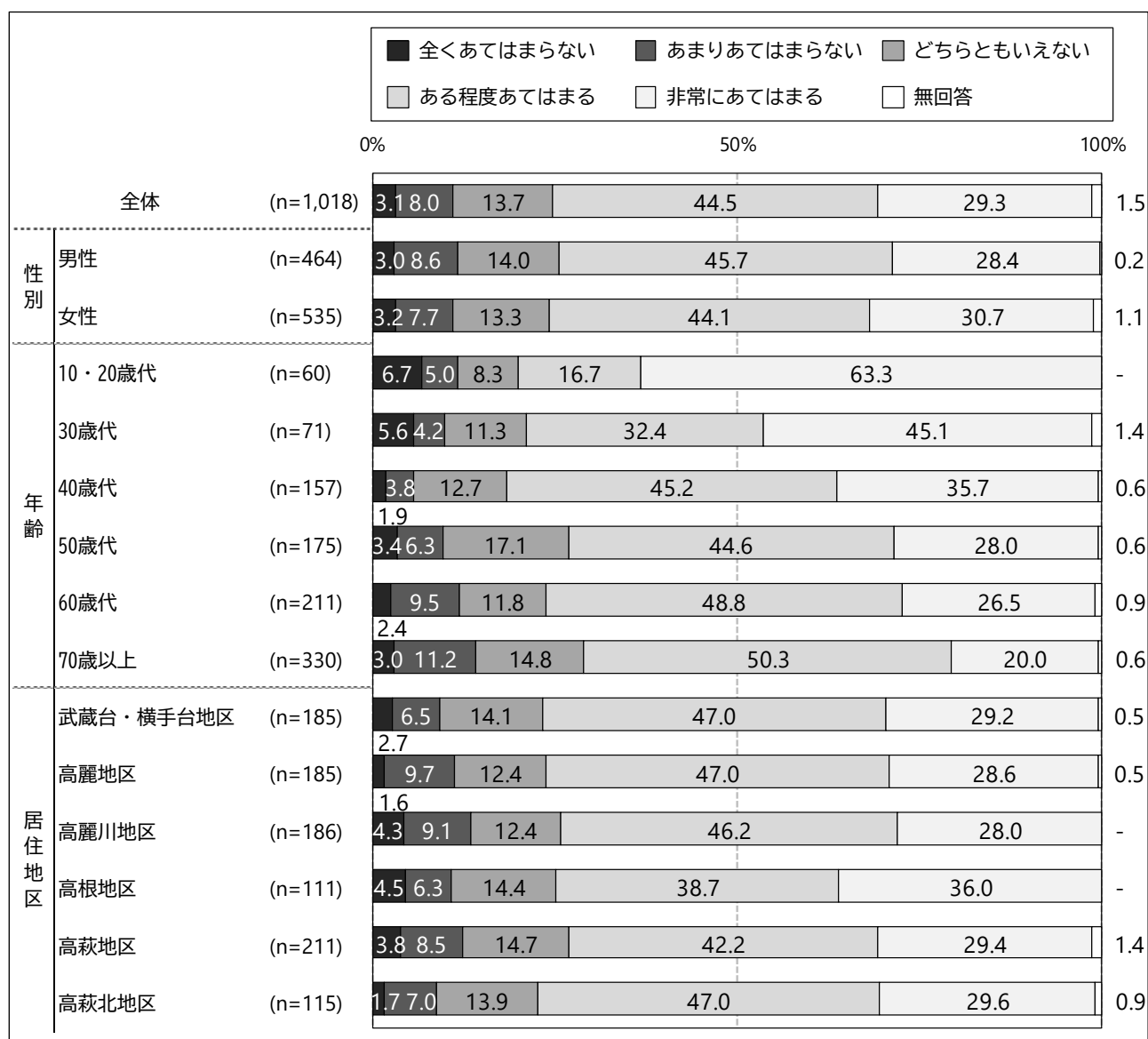


(9) 私は、身体的に健康な状態である

▶ “あてはまる”は 73.8%、“あてはまらない”は 11.1%

身体的に健康な状態であるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が44.5%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(29.3%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が73.8%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.1%)と「あまりあてはまらない」(8.0%)の合計)は11.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は13.7%となっています。[図表10 参照]

図表10 身体的に健康な状態であるか(全体・性別・年齢・居住地区)

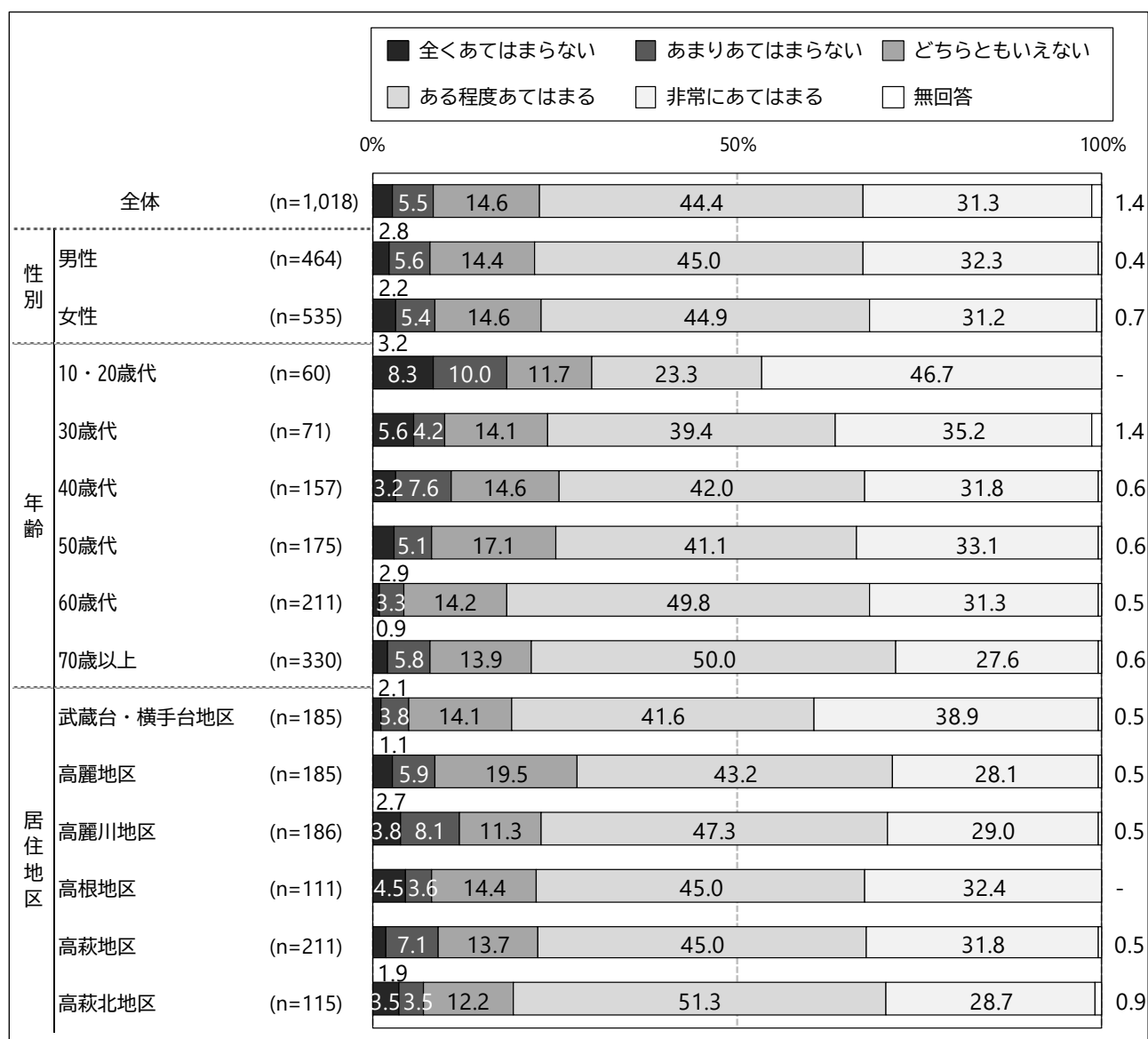


(10) 私は、精神的に健康な状態である

▶ “あてはまる”は 75.7%、“あてはまらない”は 8.3%

精神的に健康な状態であるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が44.4%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(31.3%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が75.7%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(2.8%)と「あまりあてはまらない」(5.5%)の合計)は8.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は14.6%となっています。[図表11 参照]

図表11 精神的に健康な状態であるか(全体・性別・年齢・居住地区)

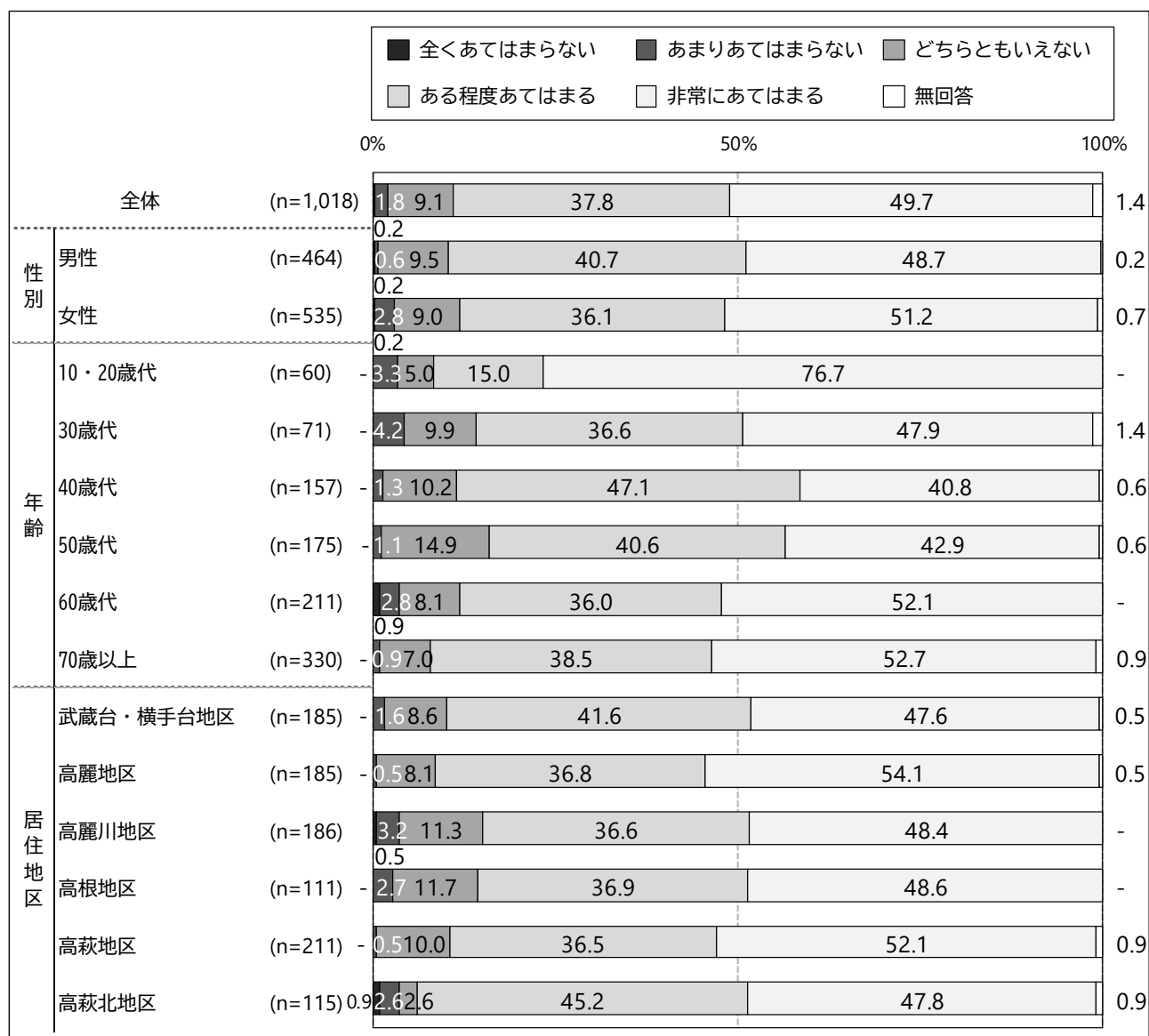


(11) 私の暮らしている地域では、安全に飲むことができる水道水が提供されている

▶ “あてはまる”は87.5%、“あてはまらない”は2.0%

安全に飲むことができる水道水が提供されているかについては、「非常にあてはまる」と答えた人が49.7%で最も多く、これに「ある程度あてはまる」(37.8%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が87.5%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(0.2%)と「あまりあてはまらない」(1.8%)の合計)は2.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は9.1%となっています。[図表12 参照]

図表12 安全に飲むことができる水道水が提供されているか(全体・性別・年齢・居住地区)

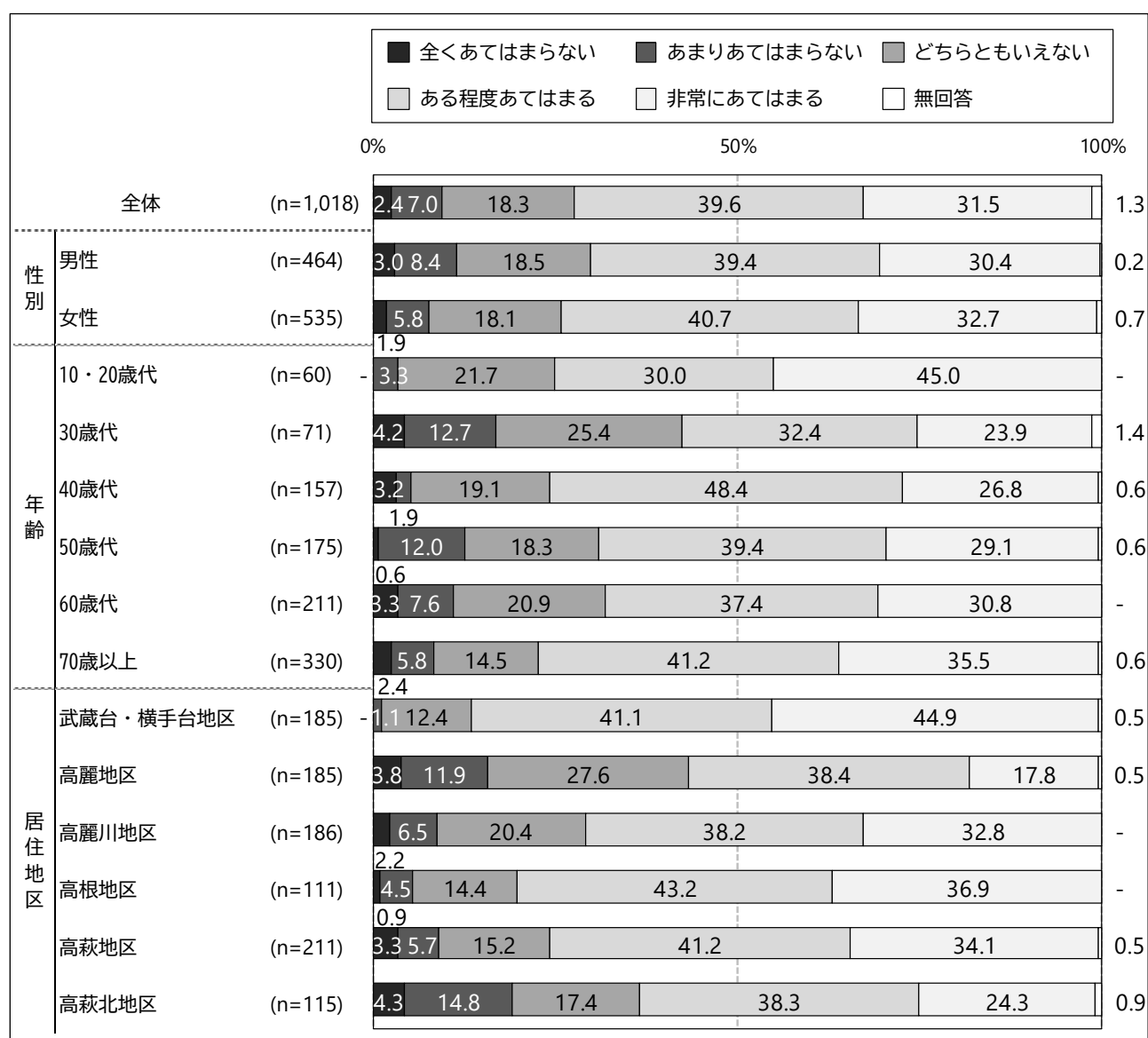


(12) 私の暮らしている地域では、生活排水・雨水が適切に処理されている

▶ “あてはまる”は 71.1%、“あてはまらない”は 9.4%

生活排水・雨水が適切に処理されているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が39.6%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(31.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が71.1%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(2.4%)と「あまりあてはまらない」(7.0%)の合計)は9.4%となっています。なお、「どちらともいえない」は18.3%となっています。[図表13 参照]

図表13 生活排水・雨水が適切に処理されているか(全体・性別・年齢・居住地区)

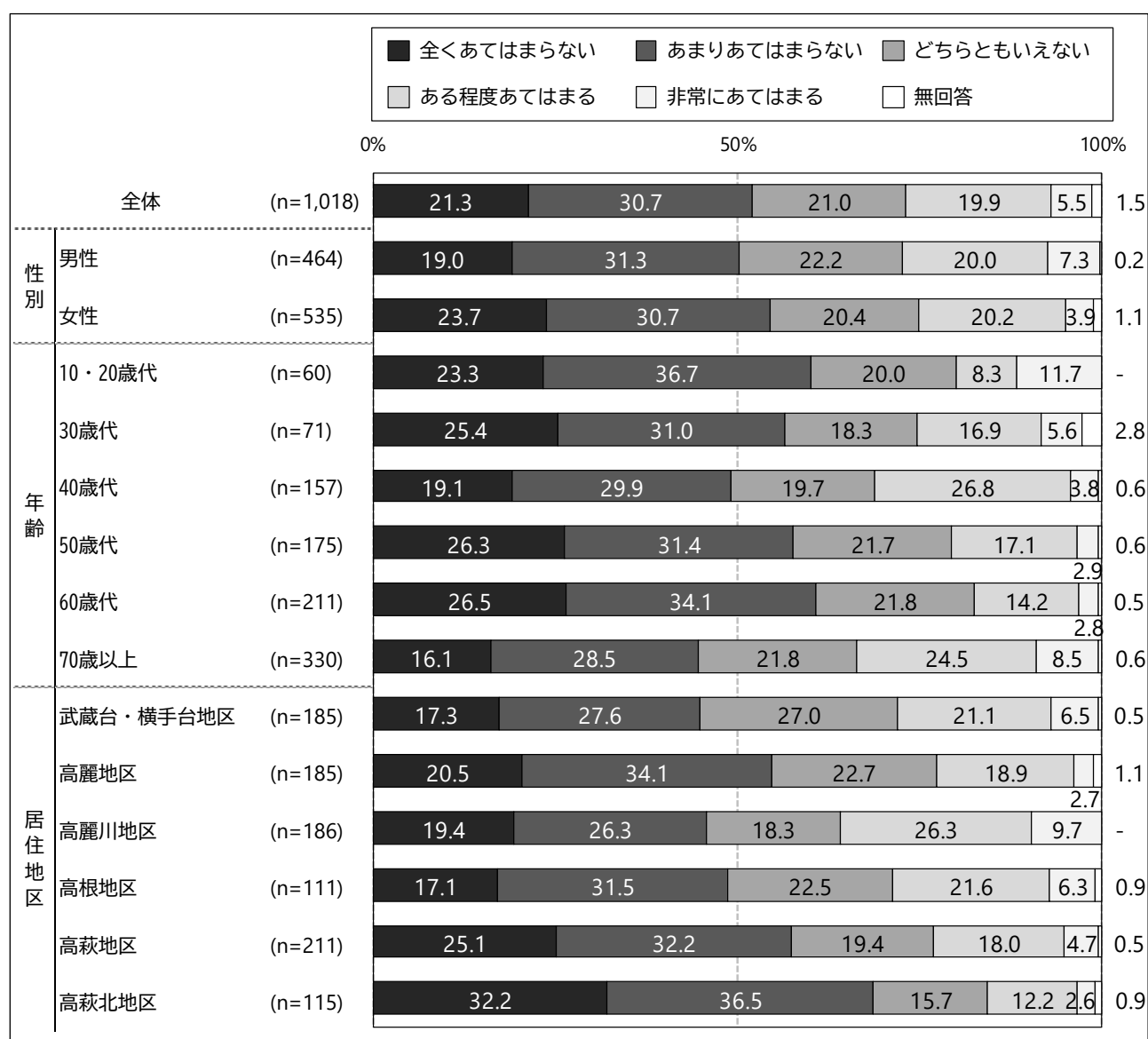


(13) 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる

▶ “あてはまる”は 25.4%、“あてはまらない”は 52.0%

公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が30.7%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(21.3%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が52.0%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(5.5%)と「ある程度あてはまる」(19.9%)の合計)は25.4%となっています。なお、「どちらともいえない」は21.0%となっています。[図表14 参照]

図表14 公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができるか(全体・性別・年齢・居住地区)

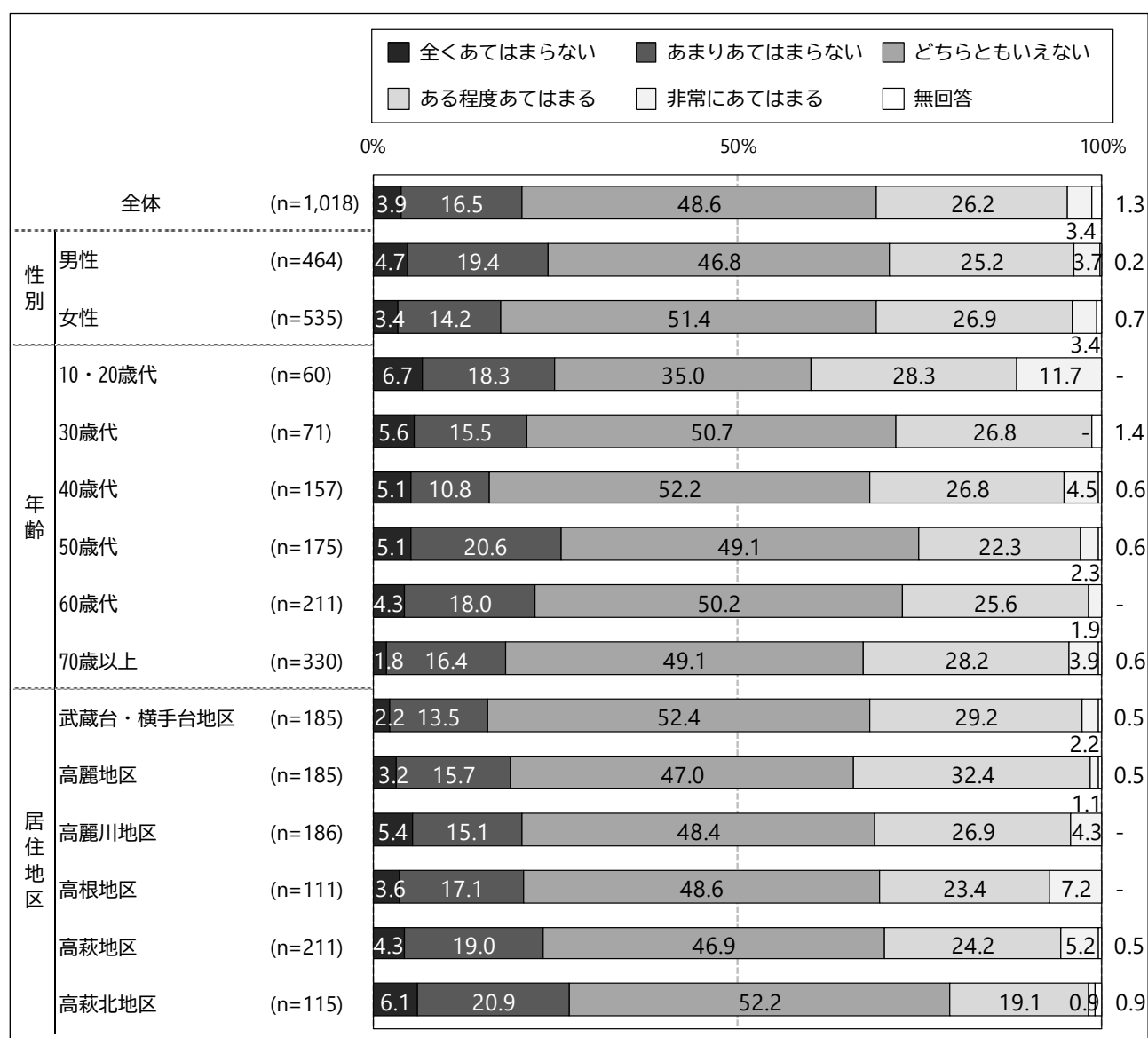


(14) 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている

▶ “あてはまる”は 29.6%、“あてはまらない”は 20.4%

防災対策がしっかりしているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が26.2%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(3.4%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が29.6%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.9%)と「あまりあてはまらない」(16.5%)の合計)は20.4%となっています。なお、「どちらともいえない」は48.6%となっています。[図表15 参照]

図表15 防災対策がしっかりしているか(全体・性別・年齢・居住地区)

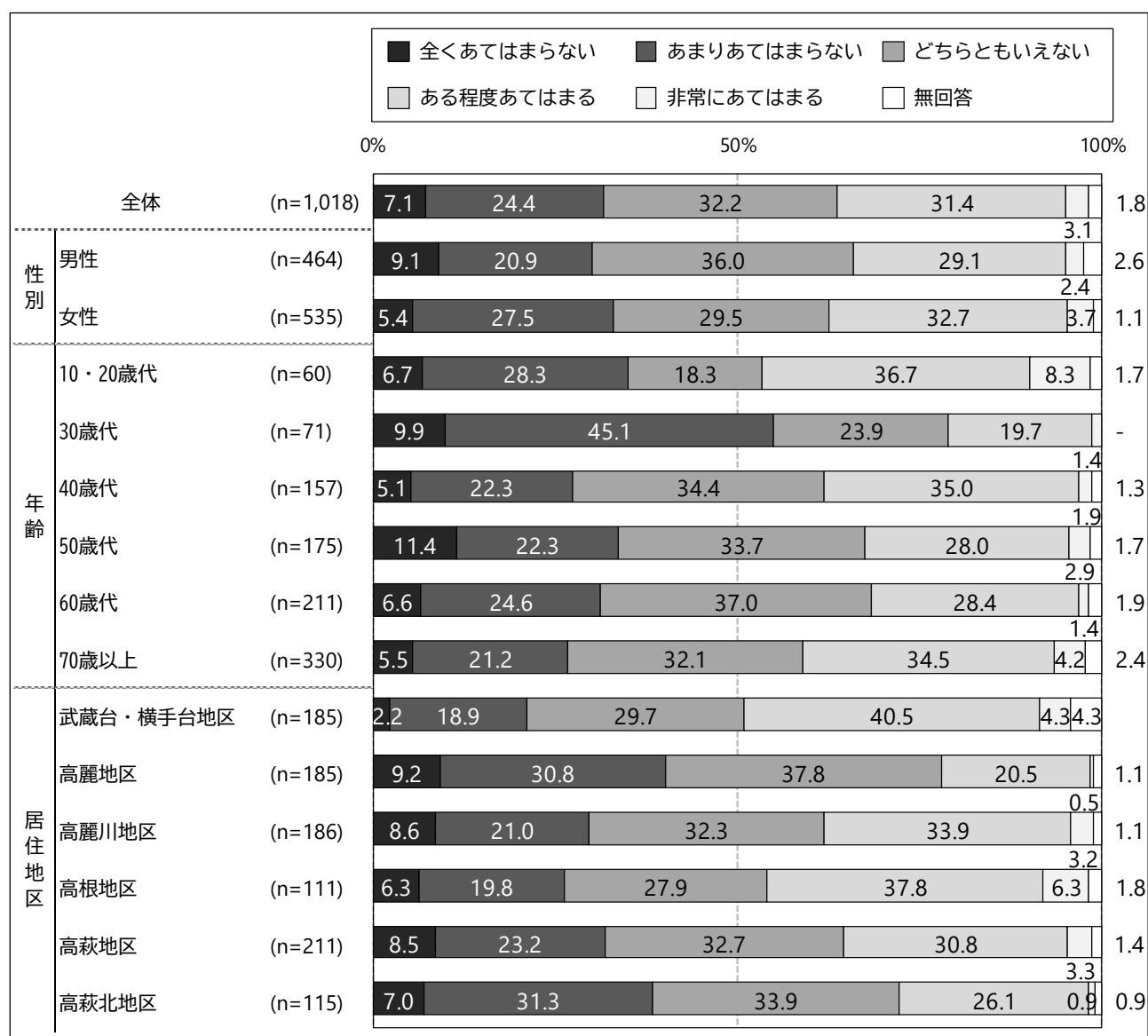


(15) 私の暮らしている地域は、防犯対策(交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい

▶ “あてはまる”は 34.5%、“あてはまらない”は 31.5%

防犯対策が整っており、治安がよいかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が31.4%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(3.1%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が34.5%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(7.1%)と「あまりあてはまらない」(24.4%)の合計)は31.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は32.2%となっています。[図表16 参照]

図表16 防犯対策が整っており、治安がよいか(全体・性別・年齢・居住地区)

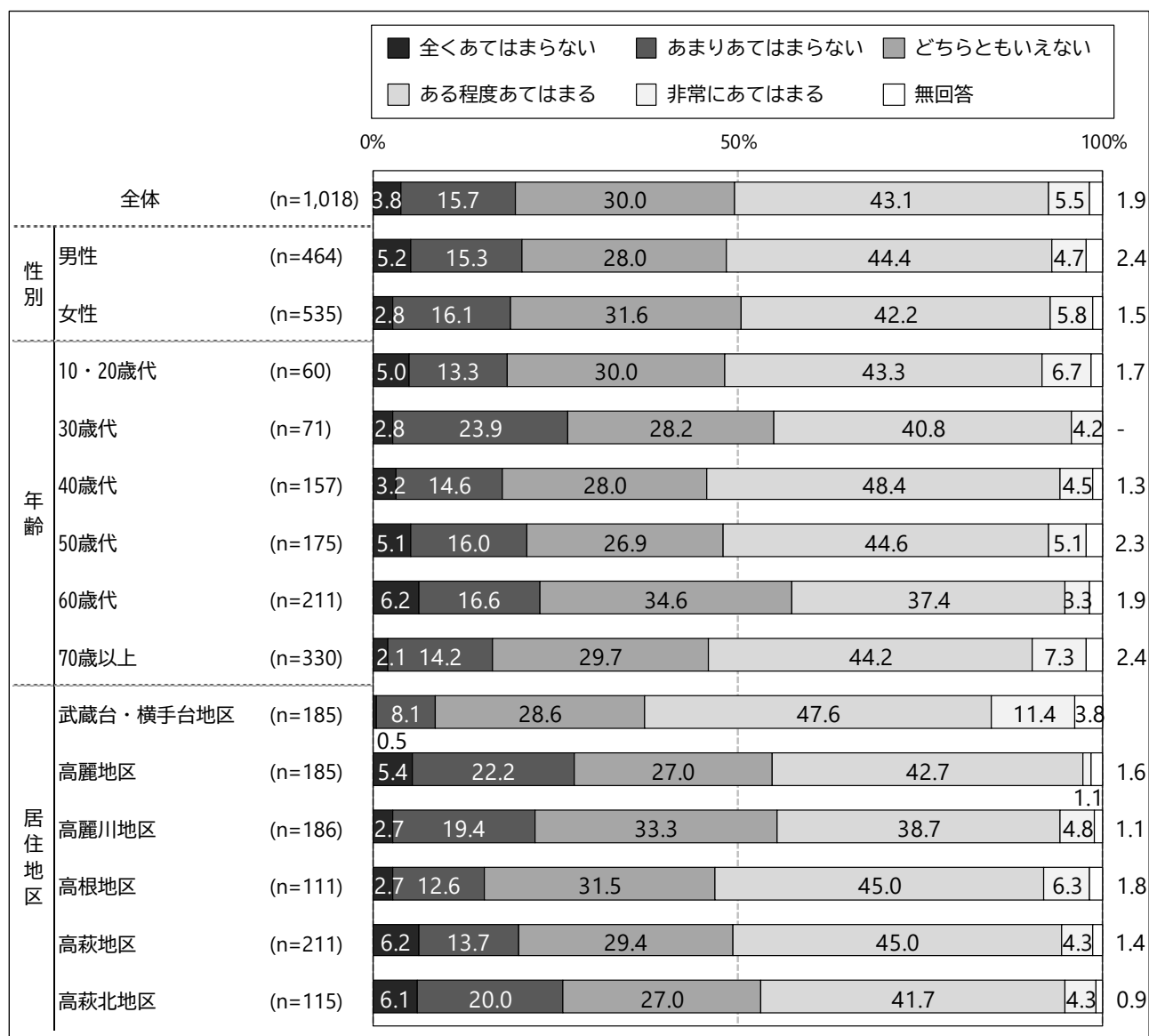


(16) 私の暮らしている地域は、道路・河川の整備や維持管理が適切に行われている

▶ “あてはまる”は 48.6%、“あてはまらない”は 19.5%

道路・河川の整備や維持管理が適切に行われているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が43.1%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(5.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が48.6%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.8%)と「あまりあてはまらない」(15.7%)の合計)は19.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は30.0%となっています。
[図表17 参照]

図表17 道路・河川の整備や維持管理が適切に行われているか(全体・性別・年齢・居住地区)

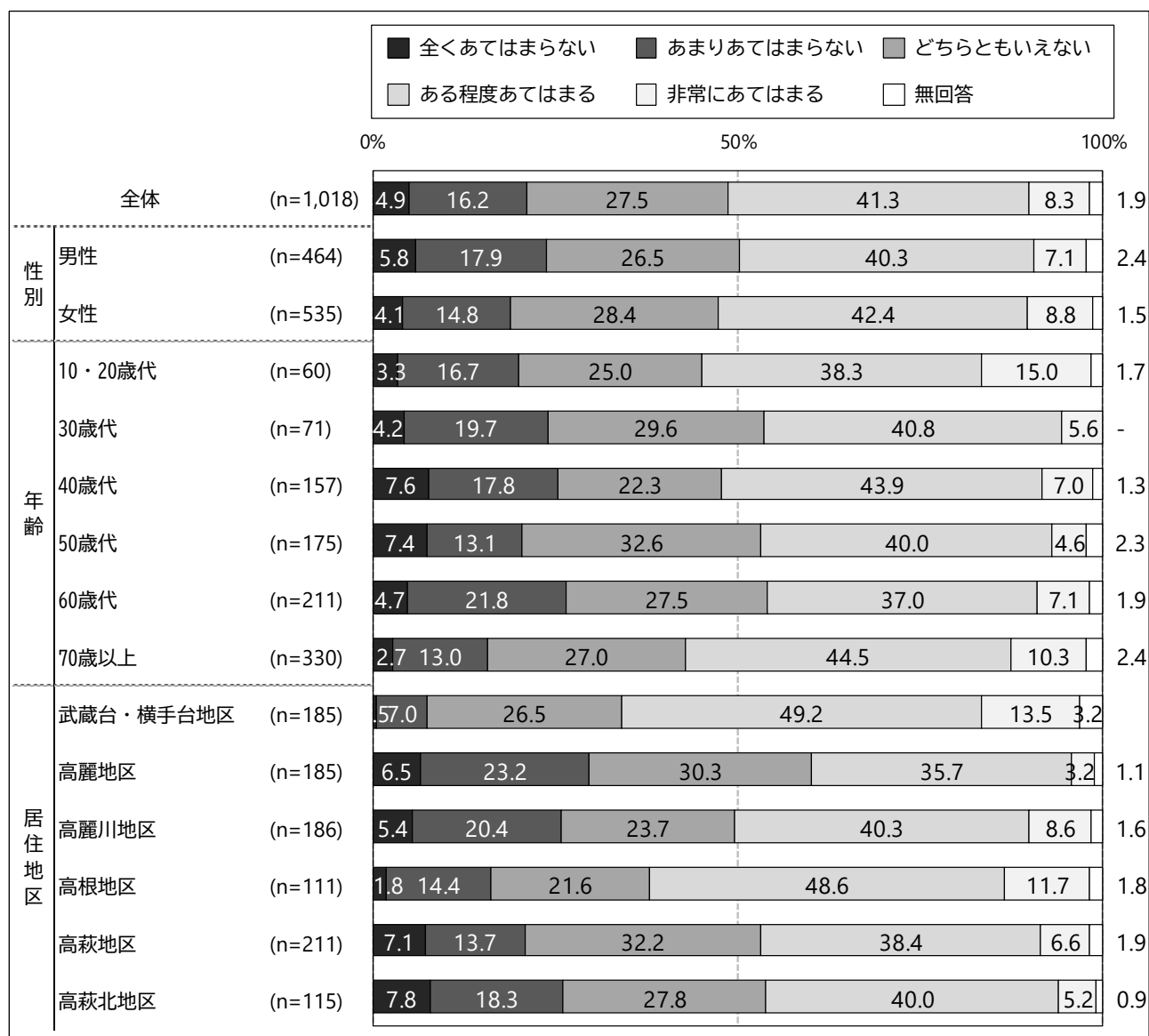


(17) 私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である

▶ “あてはまる”は 49.6%、“あてはまらない”は 21.1%

歩道や信号が整備されていて安心であるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が41.3%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(8.3%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が49.6%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(4.9%)と「あまりあてはまらない」(16.2%)の合計)は21.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は27.5%となっています。[図表18 参照]

図表18 歩道や信号が整備されていて安心であるか(全体・性別・年齢・居住地区)

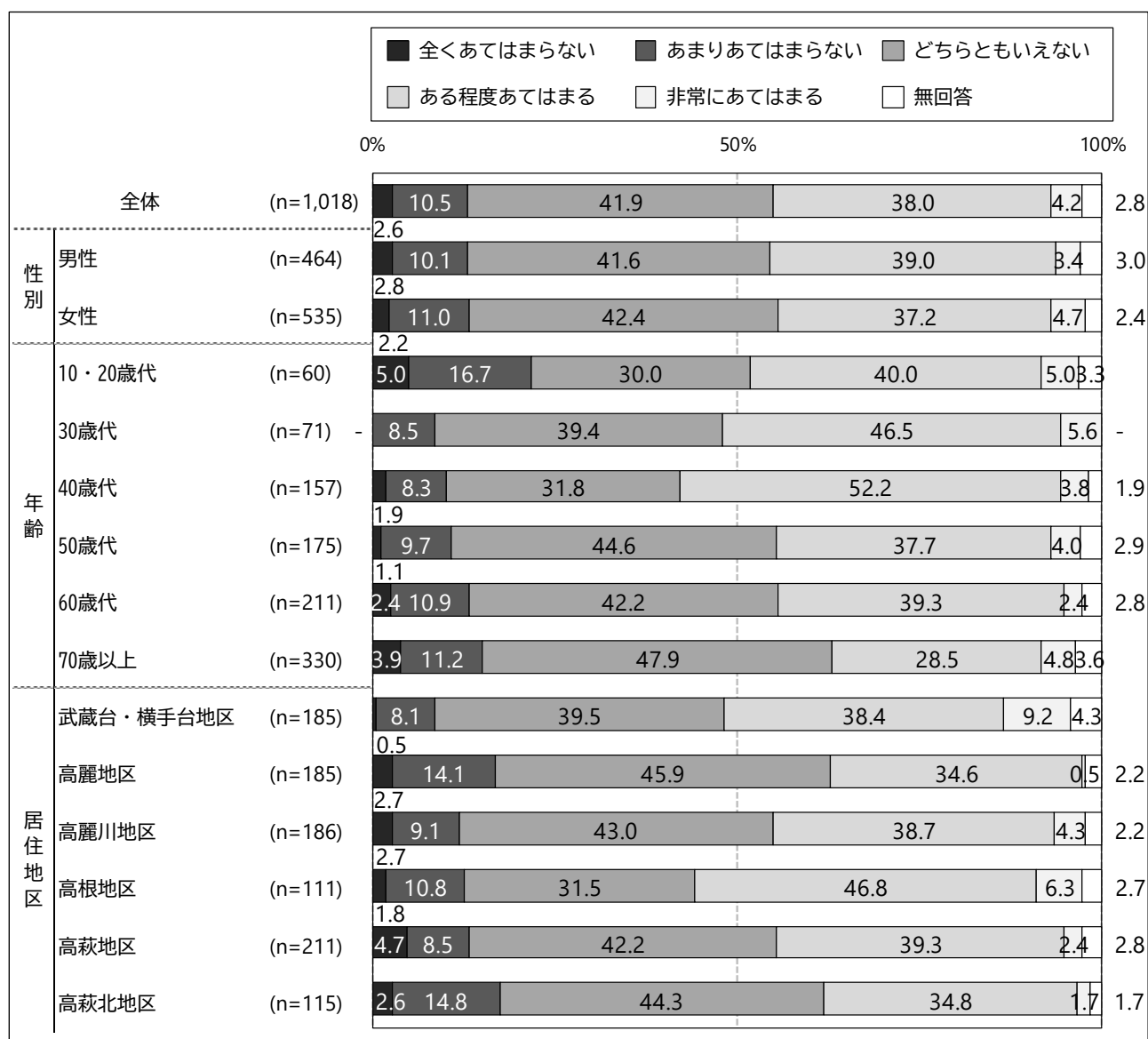


(18) 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる

▶ “あてはまる”は42.2%、“あてはまらない”は13.1%

適度な費用で住居を確保できるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が38.0%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(4.2%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が42.2%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(2.6%)と「あまりあてはまらない」(10.5%)の合計)は13.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は41.9%となっています。[図表19 参照]

図表19 適度な費用で住居を確保できるか(全体・性別・年齢・居住地区)

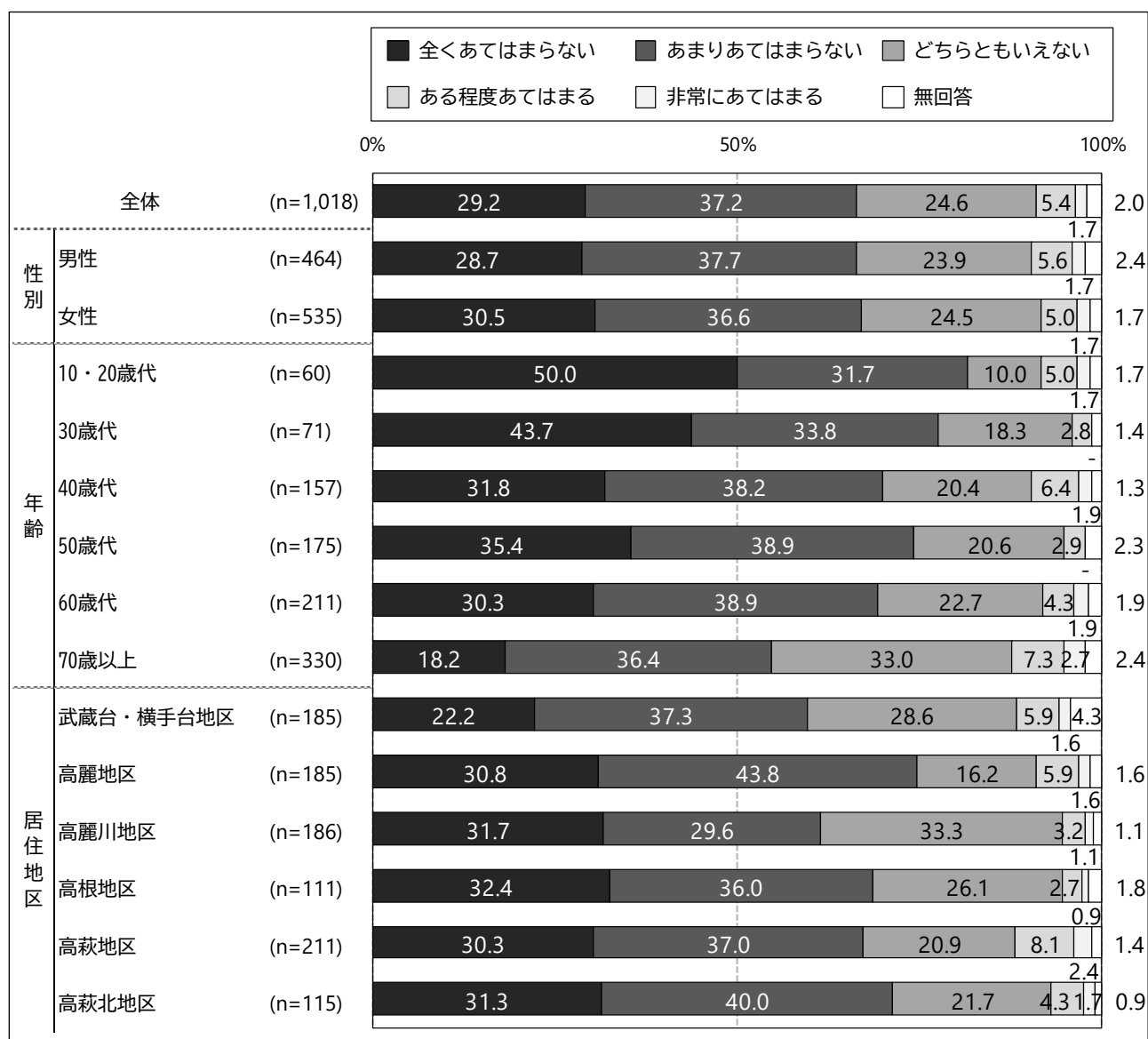


(19) 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

▶ “あてはまる”は 7.1%、“あてはまらない”は 66.4%

楽しい時間を過ごせる娯楽施設があるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が37.2%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(29.2%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が66.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.7%)と「ある程度あてはまる」(5.4%)の合計)は7.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は24.6%となっています。[図表20 参照]

図表20 楽しい時間を過ごせる娯楽施設があるか(全体・性別・年齢・居住地区)



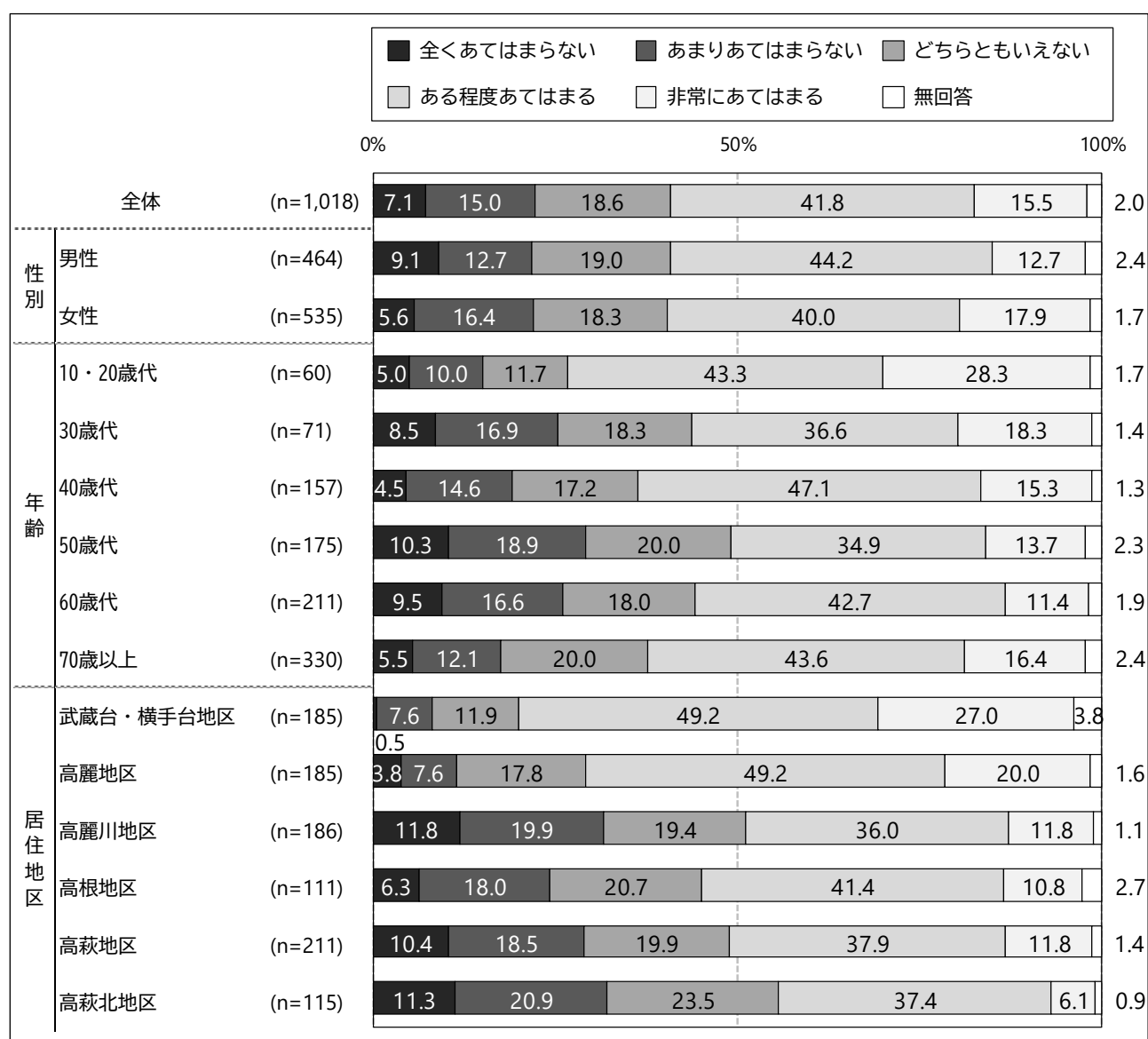
(20) 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

▶ “あてはまる”は 57.3%、“あてはまらない”は 22.1%

まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所があるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が41.8%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(15.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が57.3%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(7.1%)と「あまりあてはまらない」(15.0%)の合計)は22.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は18.6%となっています。

[図表21 参照]

図表21 まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

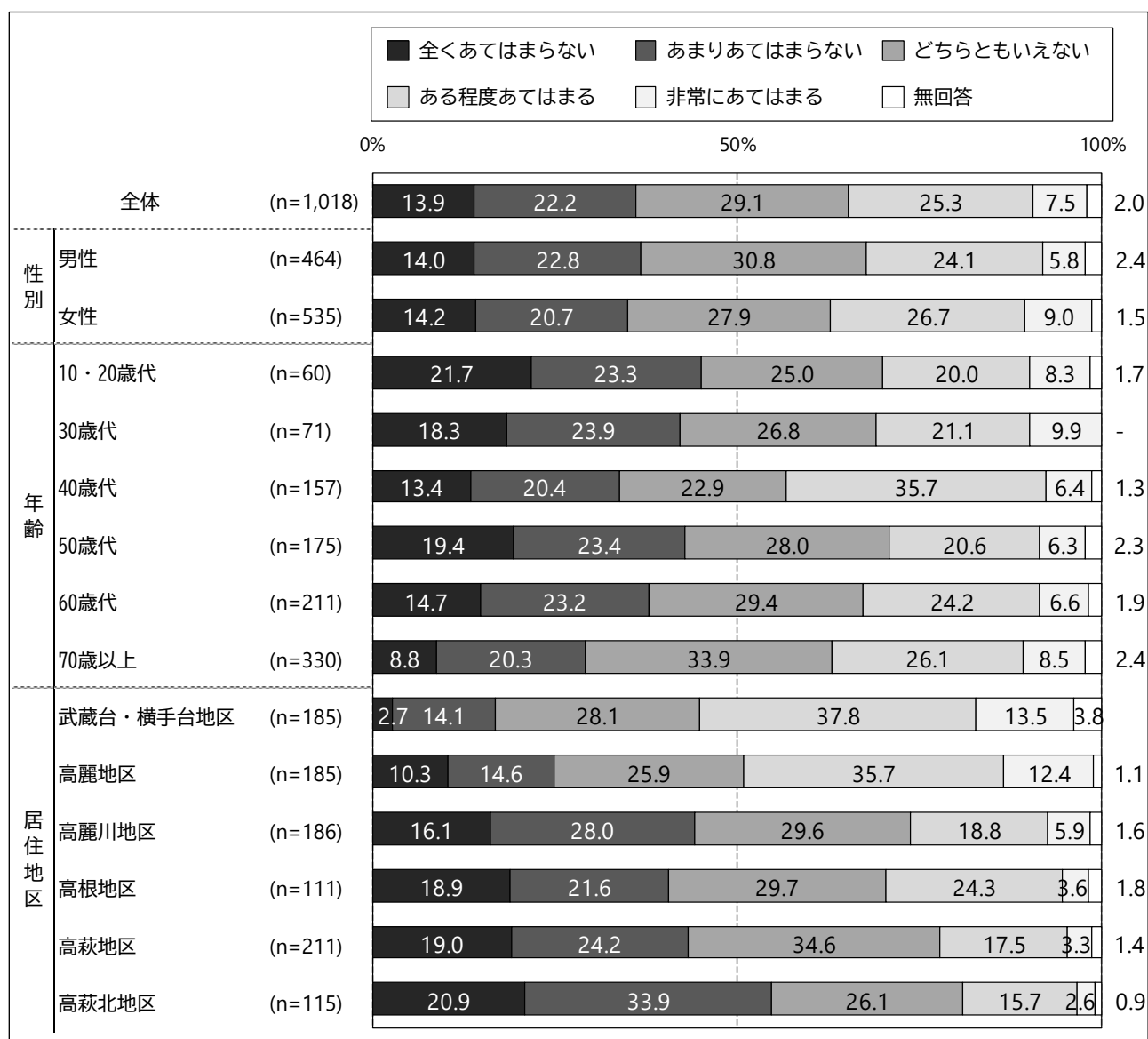


(21) 私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある

▶ “あてはまる”は32.8%、“あてはまらない”は36.1%

自慢できる都市景観があるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が25.3%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(7.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が32.8%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(13.9%)と「あまりあてはまらない」(22.2%)の合計)は36.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は29.1%となっています。[図表22 参照]

図表22 自慢できる都市景観があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

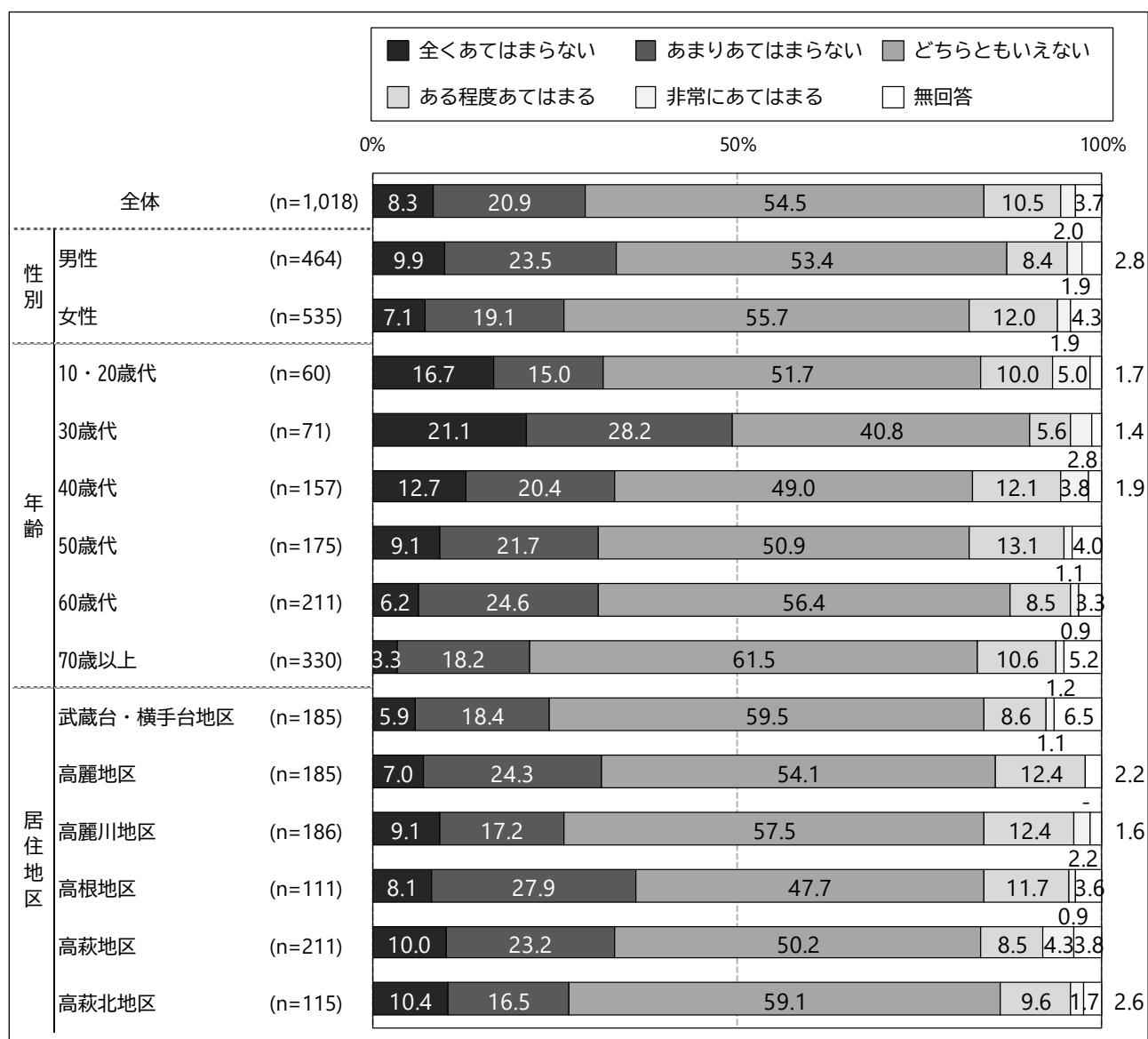


(22) 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い

▶ “あてはまる”は 12.5%、“あてはまらない”は 29.2%

子育て支援・補助が手厚いかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が20.9%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(8.3%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が29.2%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(2.0%)と「ある程度あてはまる」(10.5%)の合計)は12.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は54.5%となっています。[図表23 参照]

図表23 子育て支援・補助が手厚いか(全体・性別・年齢・居住地区)

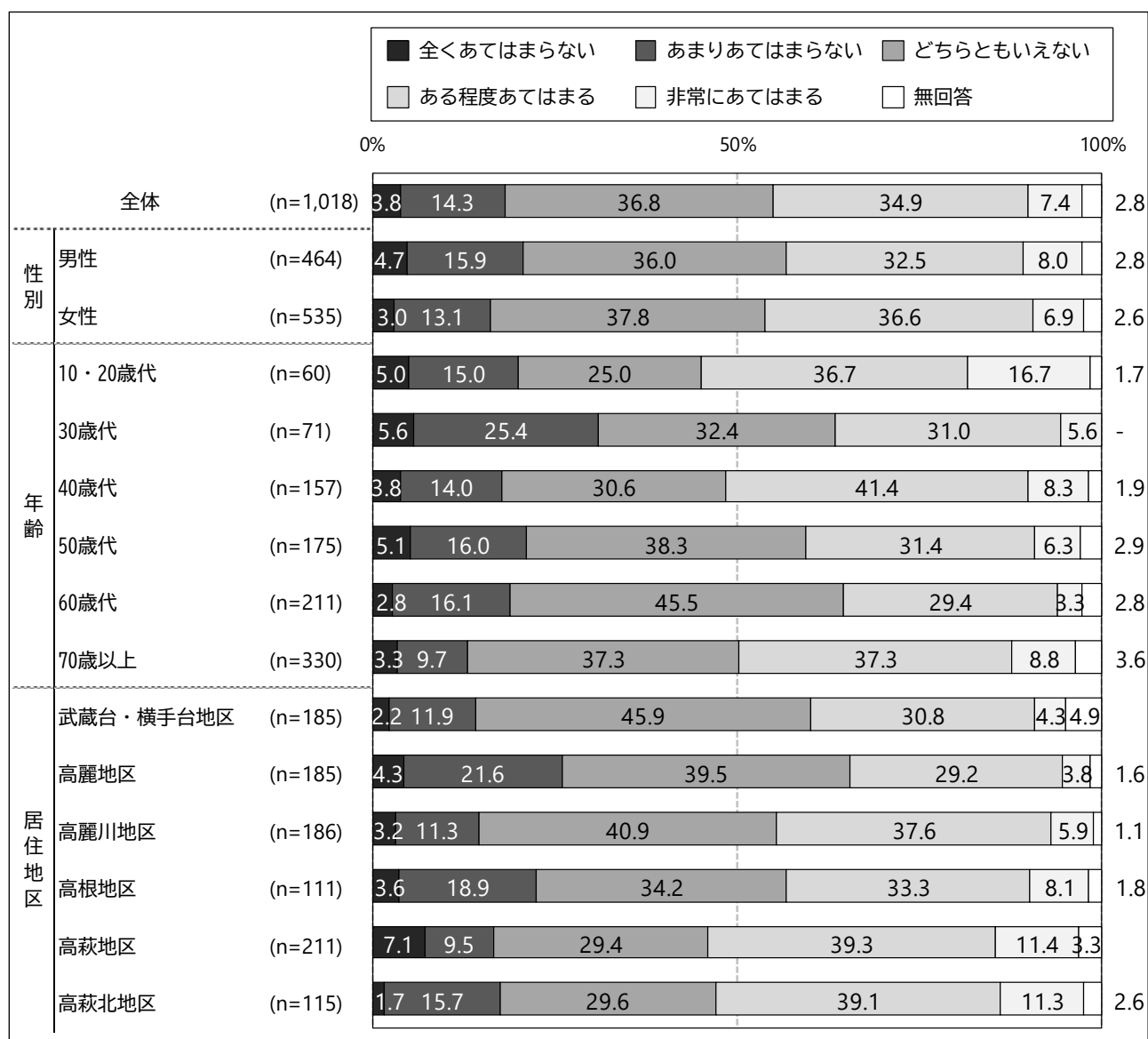


(23) 私の暮らしている地域では、教育環境(小中高校)が整っている

▶ “あてはまる”は 42.3%、“あてはまらない”は 18.1%

教育環境(小中高校)が整っているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が34.9%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(7.4%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が42.3%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.8%)と「あまりあてはまらない」(14.3%)の合計)は18.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は36.8%となっています。[図表24 参照]

図表24 教育環境(小中高校)が整っているか(全体・性別・年齢・居住地区)

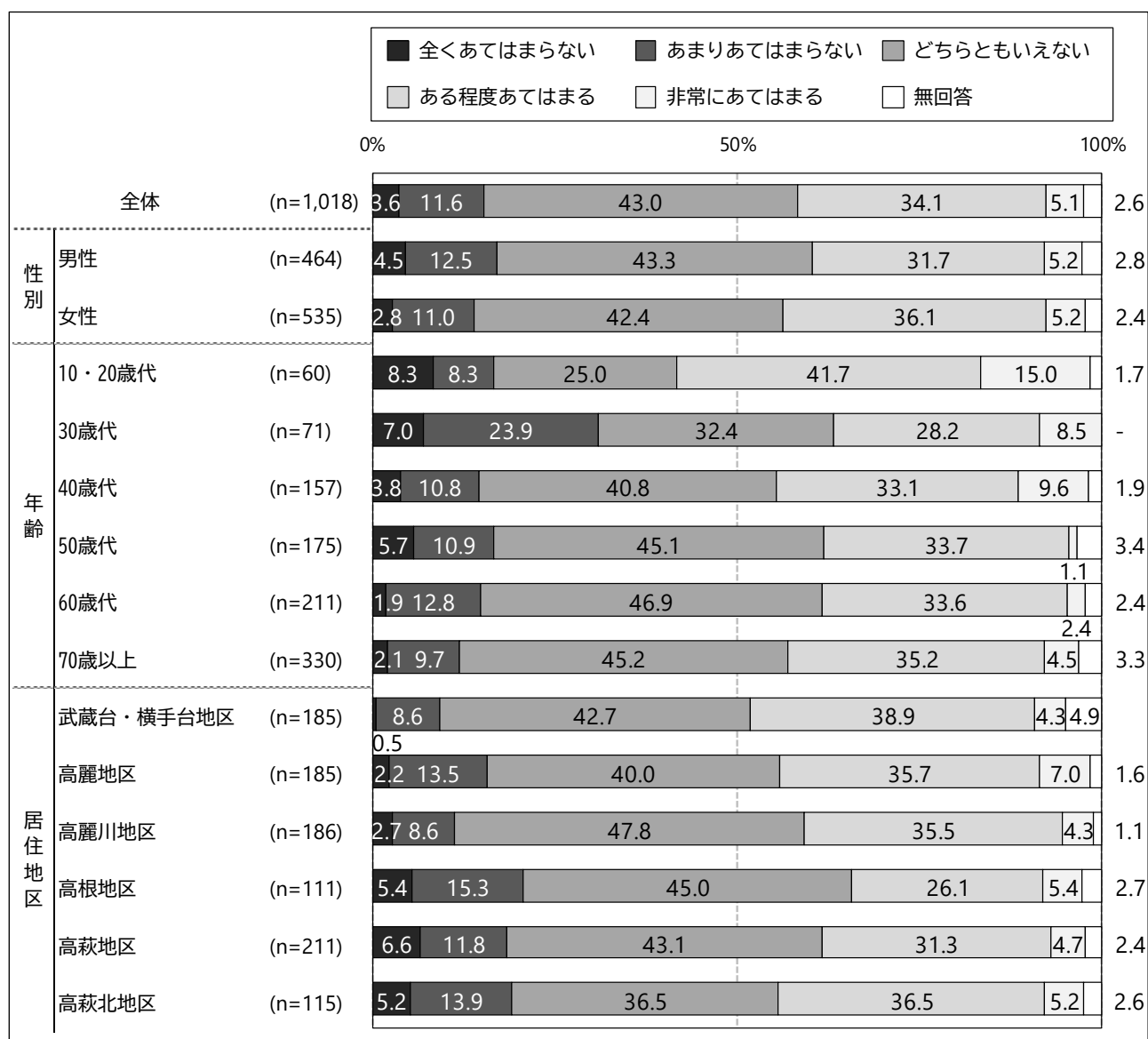


(24) 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる

▶ “あてはまる”は 39.2%、“あてはまらない”は 15.2%

子どもたちがいきいきと暮らせるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が34.1%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(5.1%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が39.2%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.6%)と「あまりあてはまらない」(11.6%)の合計)は15.2%となっています。なお、「どちらともいえない」は43.0%となっています。[図表25 参照]

図表25 子どもたちがいきいきと暮らせるか(全体・性別・年齢・居住地区)

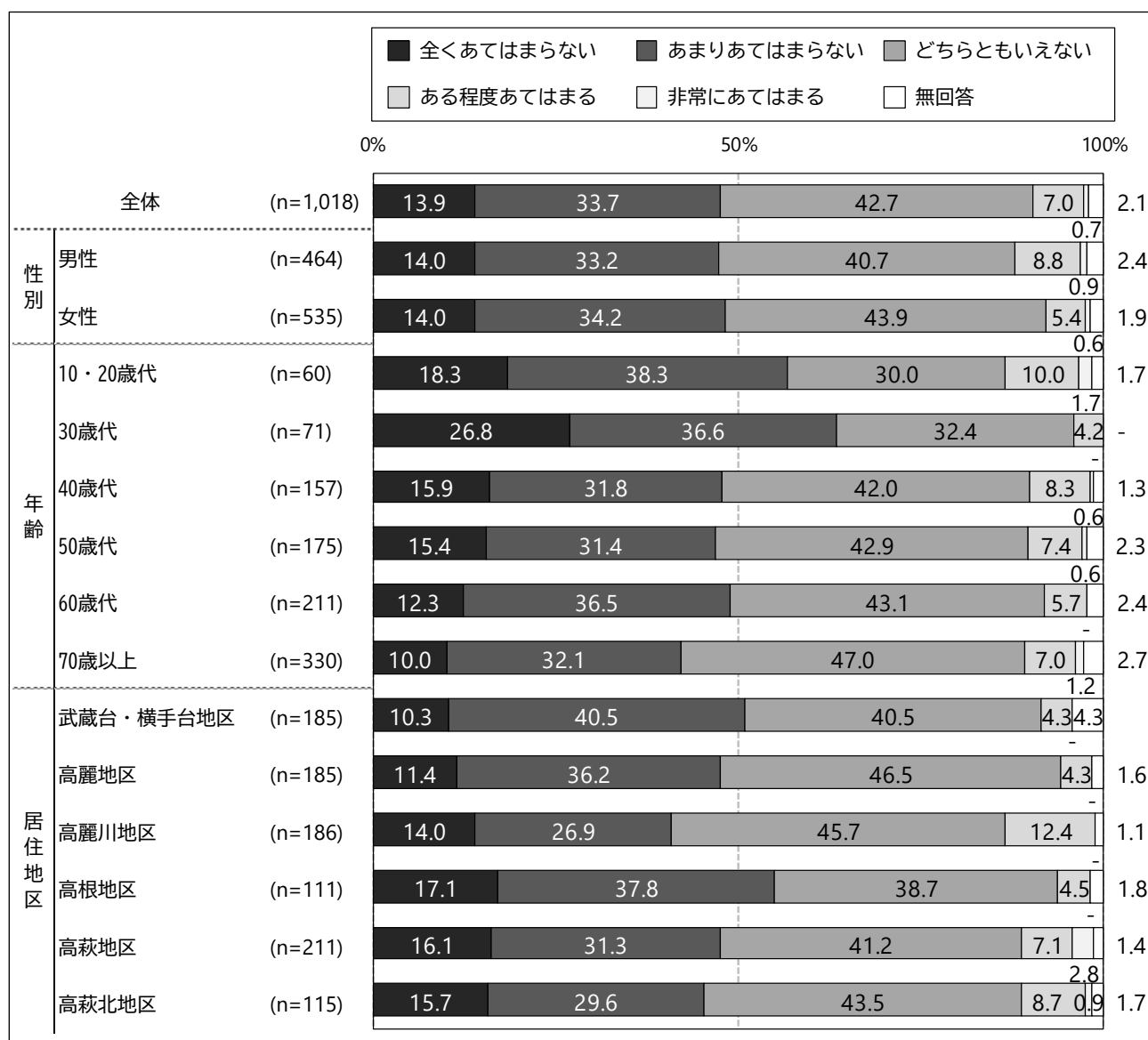


(25) 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある

▶ “あてはまる”は 7.7%、“あてはまらない”は 47.6%

若者が活躍しやすい雰囲気があるかどうかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が33.7%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(13.9%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が47.6%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(0.7%)と「ある程度あてはまる」(7.0%)の合計)は7.7%となっています。なお、「どちらともいえない」は42.7%となっています。[図表26 参照]

図表26 若者が活躍しやすい雰囲気があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

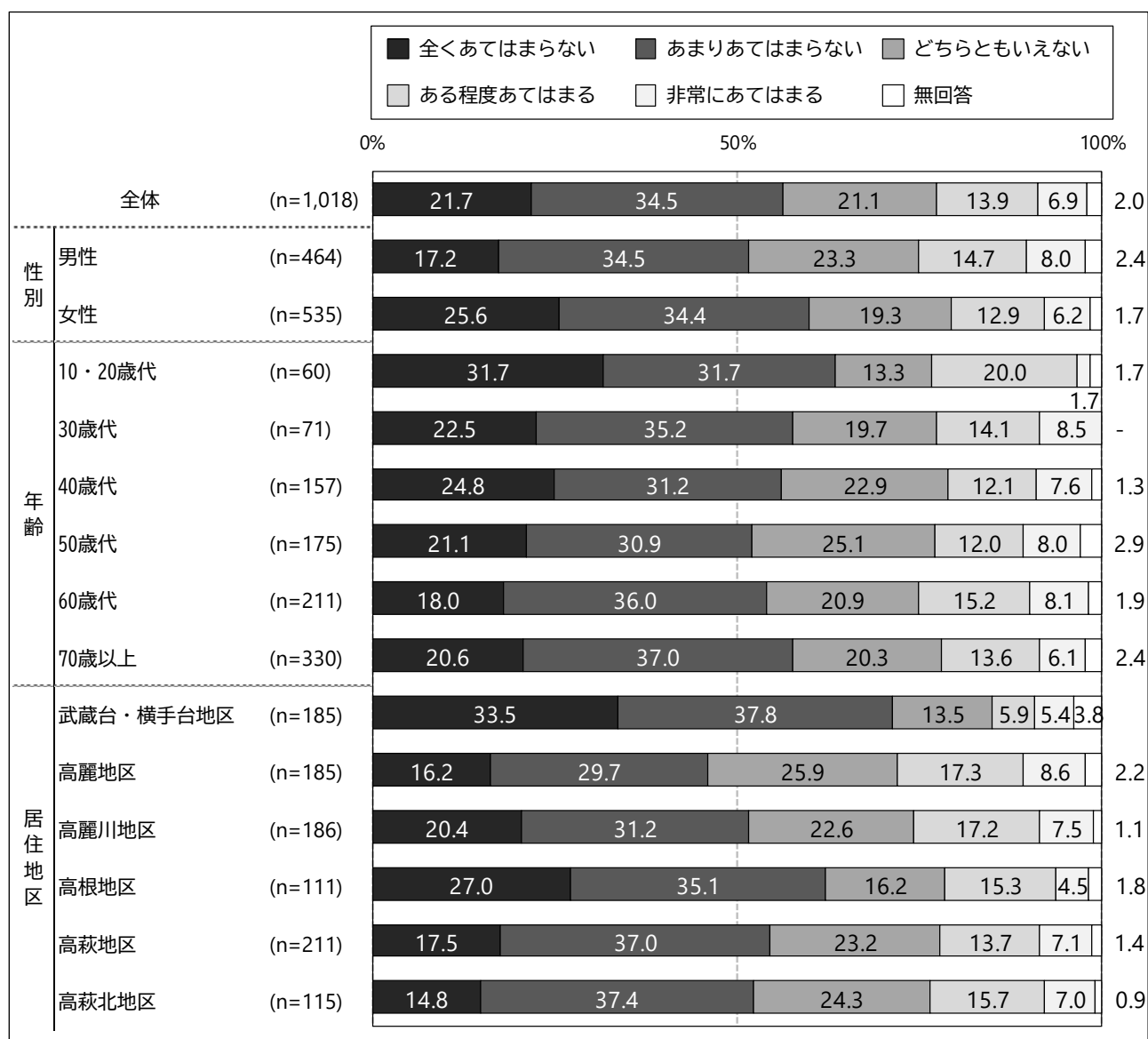


(26) 自宅の近辺では、騒音に悩まされている

▶ “あてはまる”は 20.8%、“あてはまらない”は 56.2%

自宅の近辺で騒音に悩まされているかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が34.5%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(21.7%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が56.2%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(6.9%)と「ある程度あてはまる」(13.9%)の合計)は20.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は21.1%となっています。[図表27 参照]

図表27 自宅の近辺で騒音に悩まされているか(全体・性別・年齢・居住地区)

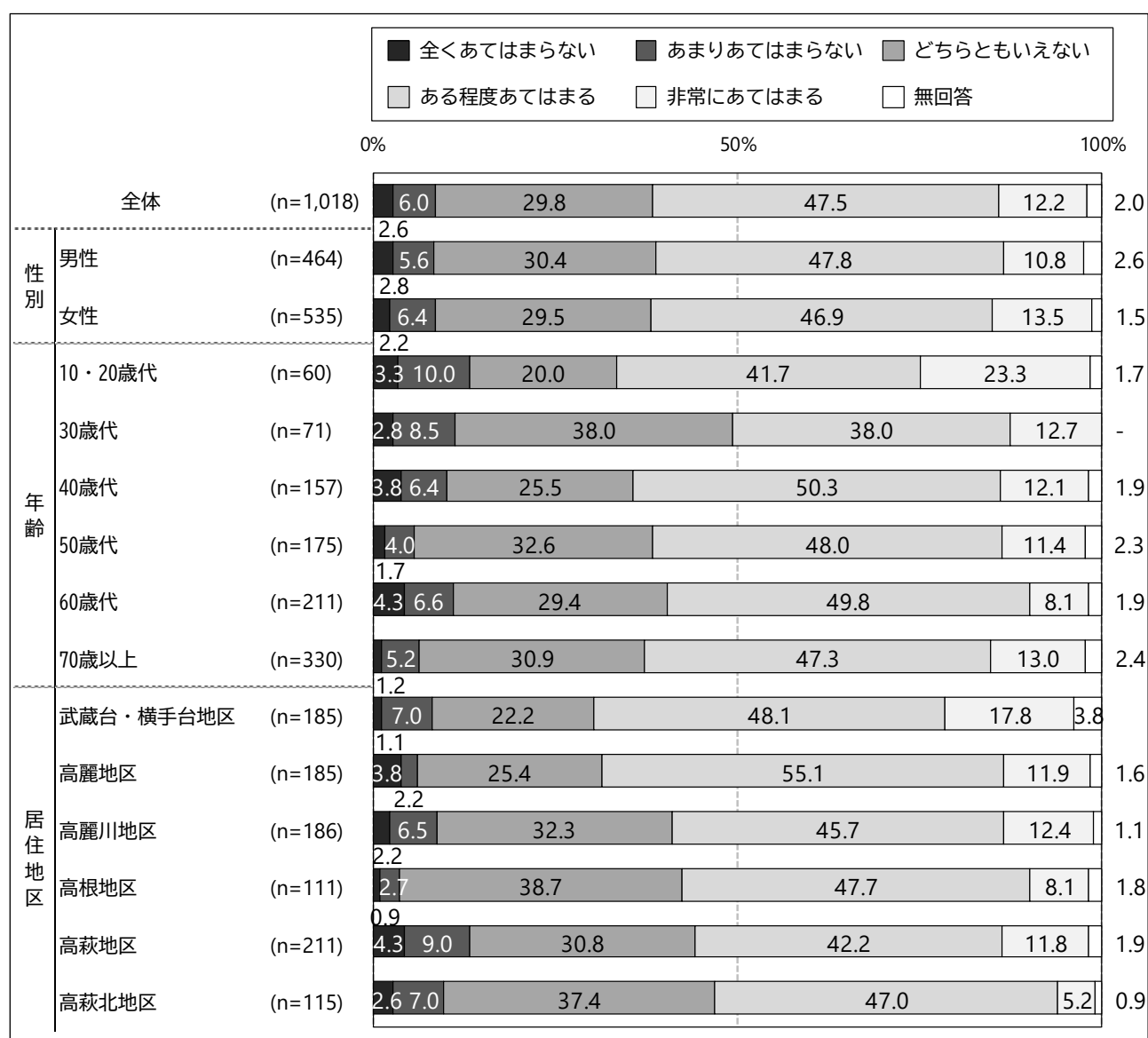


(27) 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい

▶ “あてはまる”は 59.7%、“あてはまらない”は 8.6%

暮らしている地域の雰囲気が心地よいかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が47.5%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(12.2%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が59.7%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(2.6%)と「あまりあてはまらない」(6.0%)の合計)は8.6%となっています。なお、「どちらともいえない」は29.8%となっています。[図表28 参照]

図表28 暮らしている地域の雰囲気は心地よいか(全体・性別・年齢・居住地区)

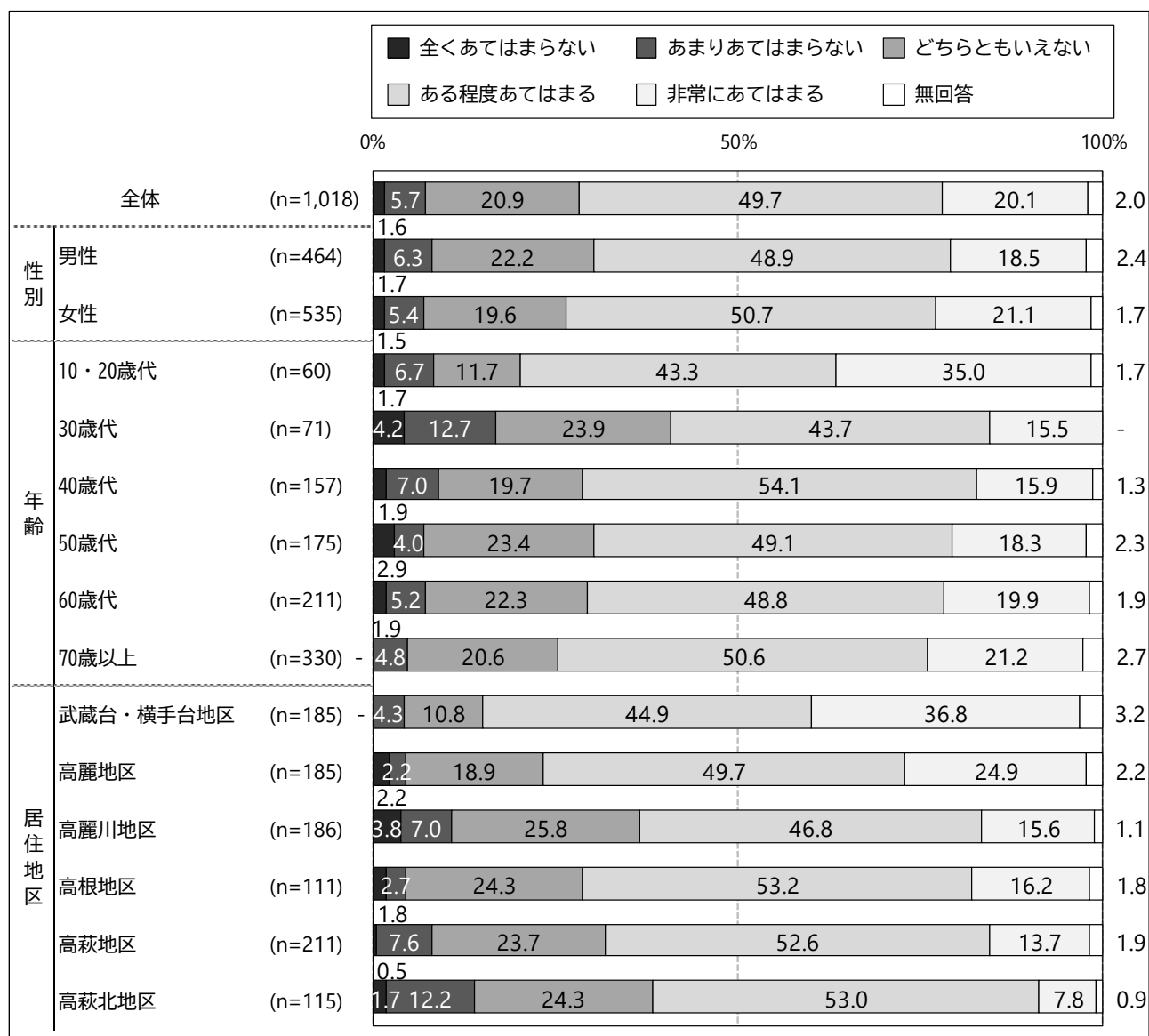


(28) 暮らしている地域の空気や水は澄んでいて、きれいだと感じる

▶ “あてはまる”は 69.8%、“あてはまらない”は 7.3%

暮らしている地域の空気や水は澄んでいて、きれいだと感じるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が49.7%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(20.1%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が69.8%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(1.6%)と「あまりあてはまらない」(5.7%)の合計)は7.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は20.9%となっています。[図表29 参照]

図表29 暮らしている地域の空気や水は澄んでいて、きれいだと感じるか(全体・性別・年齢・居住地区)

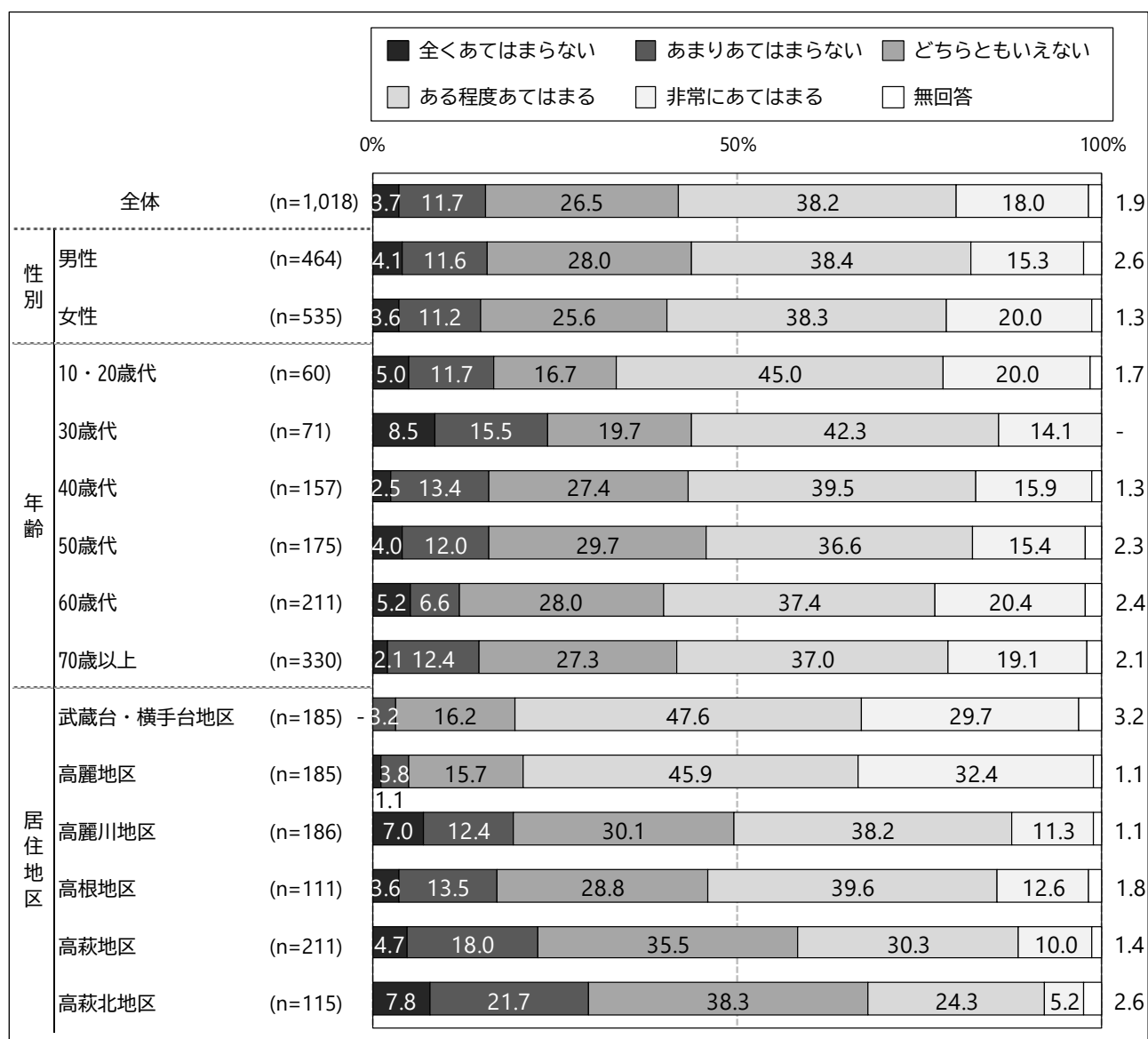


(29) 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある

▶ “あてはまる”は 56.2%、“あてはまらない”は 15.4%

自慢できる自然景観があるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が38.2%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(18.0%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が56.2%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(3.7%)と「あまりあてはまらない」(11.7%)の合計)は15.4%となっています。なお、「どちらともいえない」は26.5%となっています。[図表30 参照]

図表30 自慢できる自然景観があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

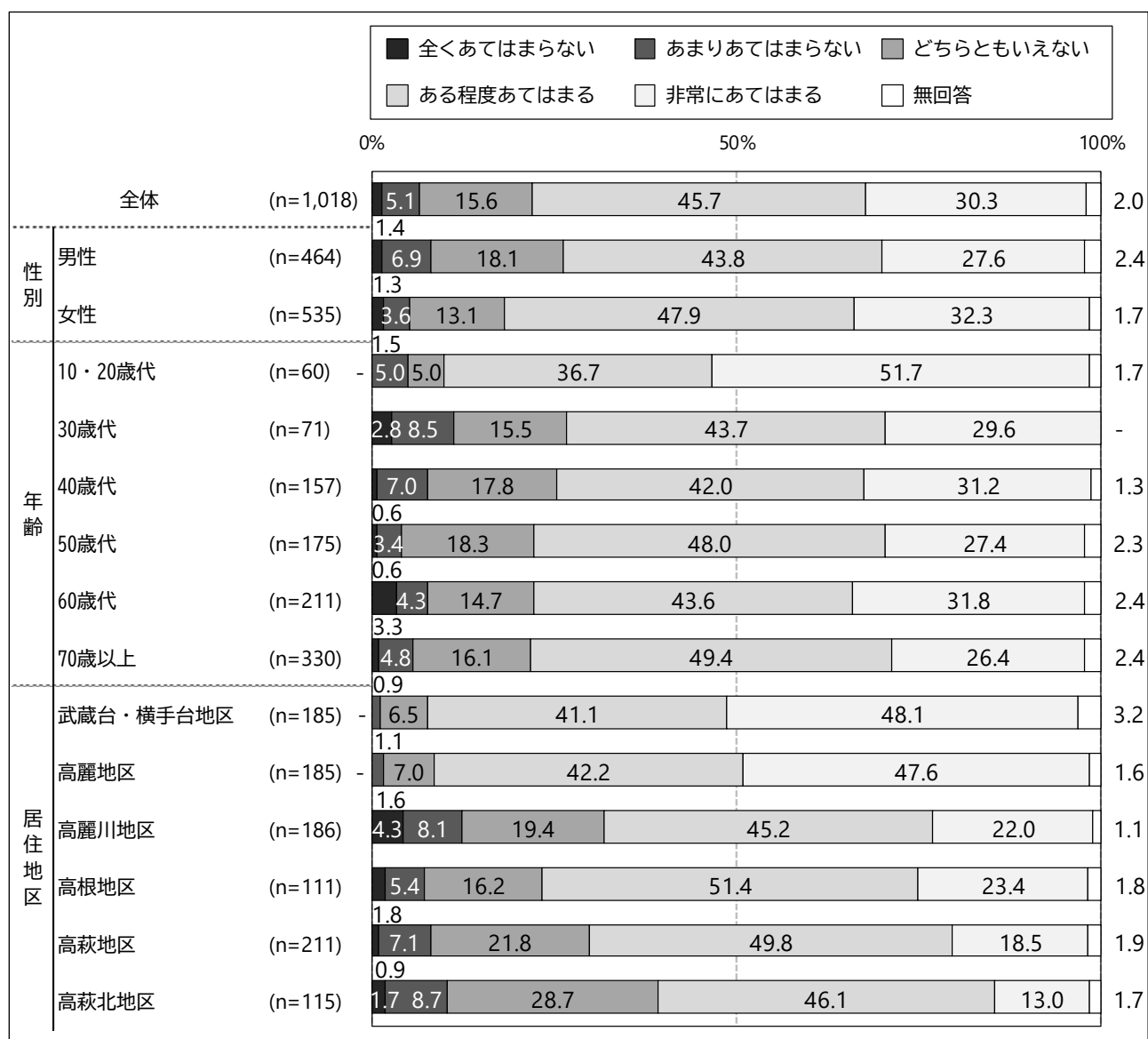


(30) 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる

▶ “あてはまる”は 76.0%、“あてはまらない”は 6.5%

身近に自然を感じることができるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が45.7%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(30.3%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が76.0%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(1.4%)と「あまりあてはまらない」(5.1%)の合計)は6.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は15.6%となっています。[図表31 参照]

図表31 身近に自然を感じることができるか(全体・性別・年齢・居住地区)

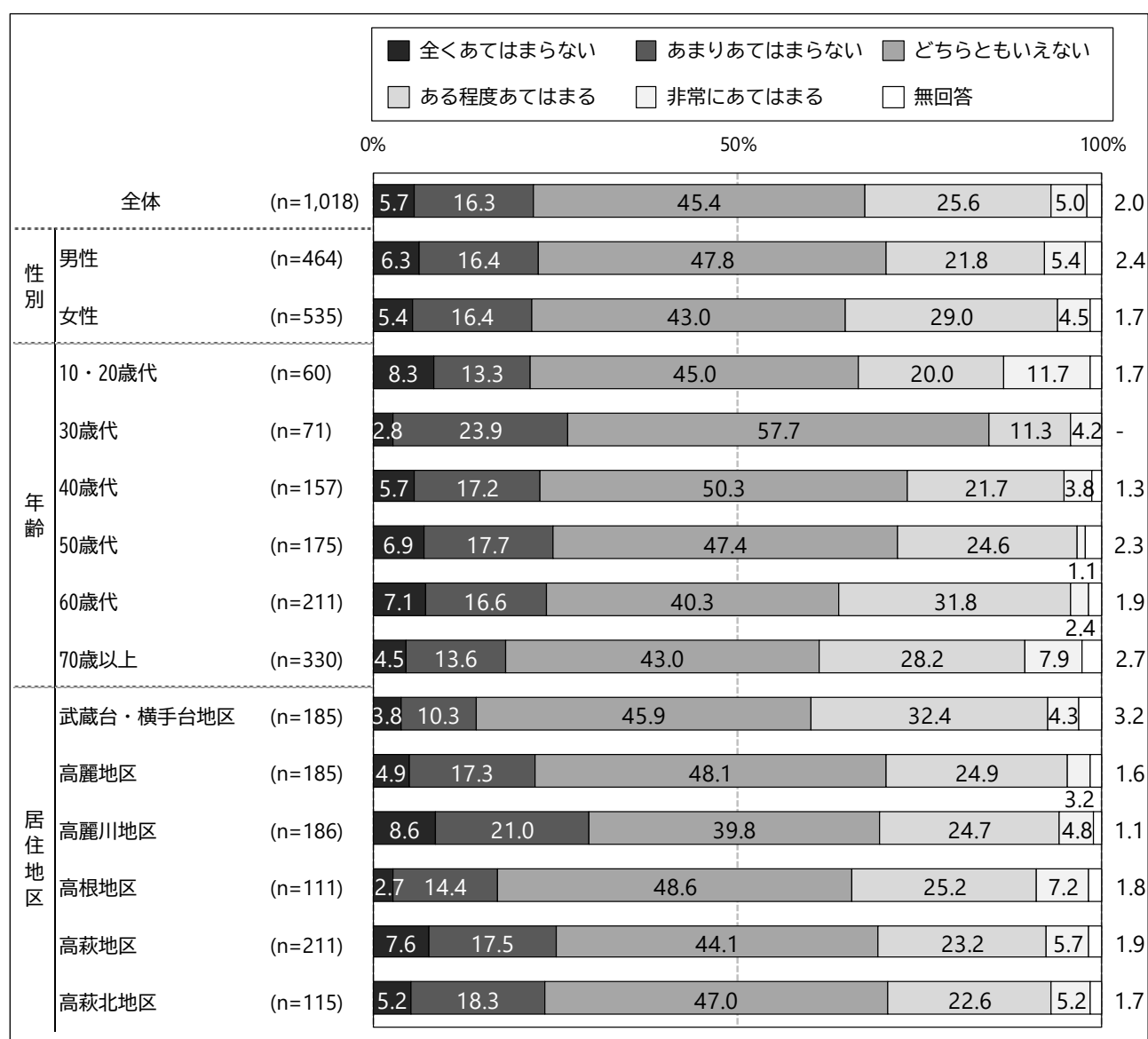


(31) 私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである

▶ “あてはまる”は 30.6%、“あてはまらない”は 22.0%

リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んであるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が25.6%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(5.0%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が30.6%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(5.7%)と「あまりあてはまらない」(16.3%)の合計)は22.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は45.4%となっています。[図表32 参照]

図表32 環境への取組みが盛んであるか(全体・性別・年齢・居住地区)

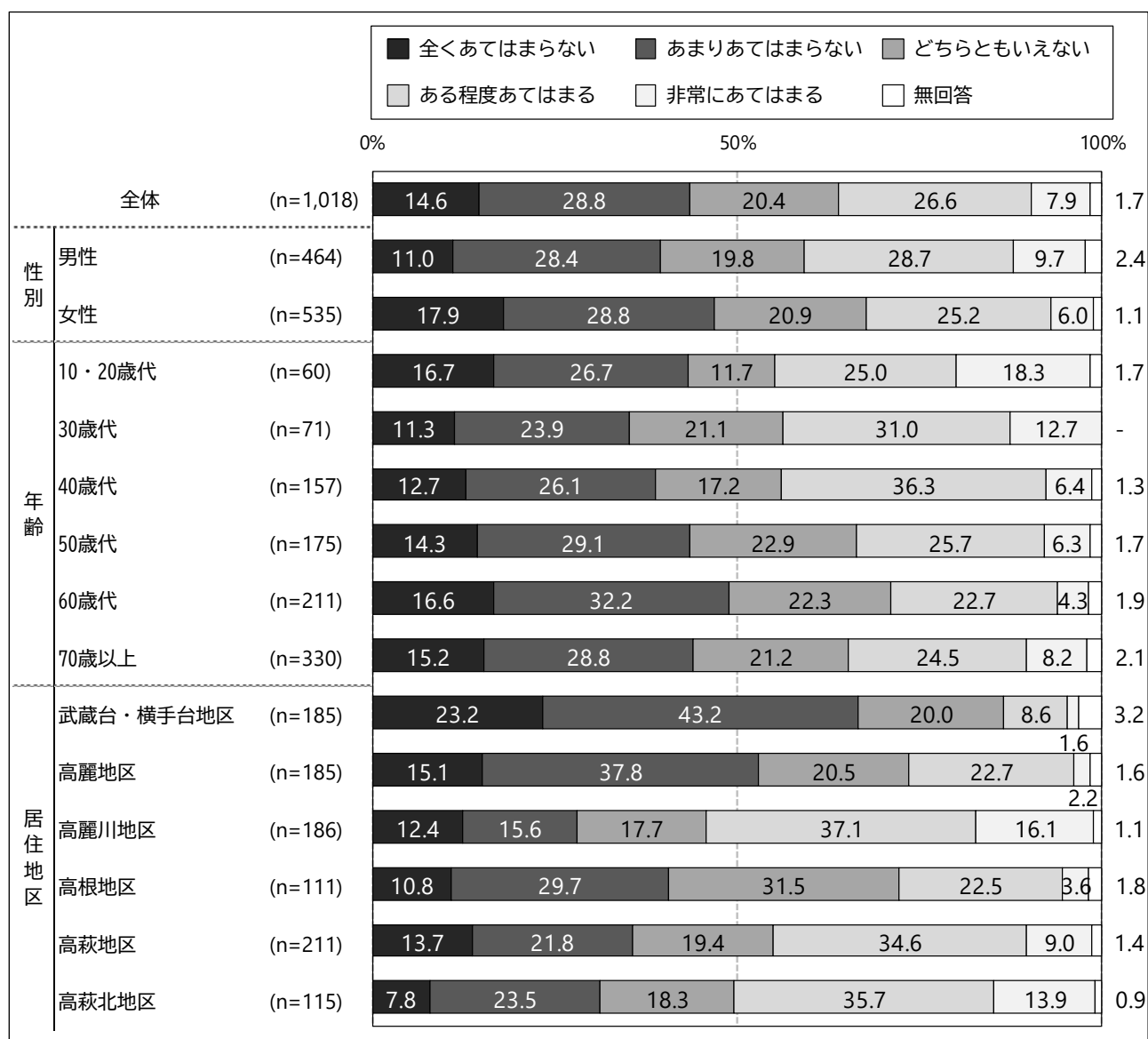


(32) 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない

▶ “あてはまる”は 34.5%、“あてはまらない”は 43.4%

日常の買い物にまったく不便がないかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が28.8%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(14.6%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が43.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(7.9%)と「ある程度あてはまる」(26.6%)の合計)は34.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は20.4%となっています。[図表33 参照]

図表33 日常の買い物にまったく不便がないか(全体・性別・年齢・居住地区)

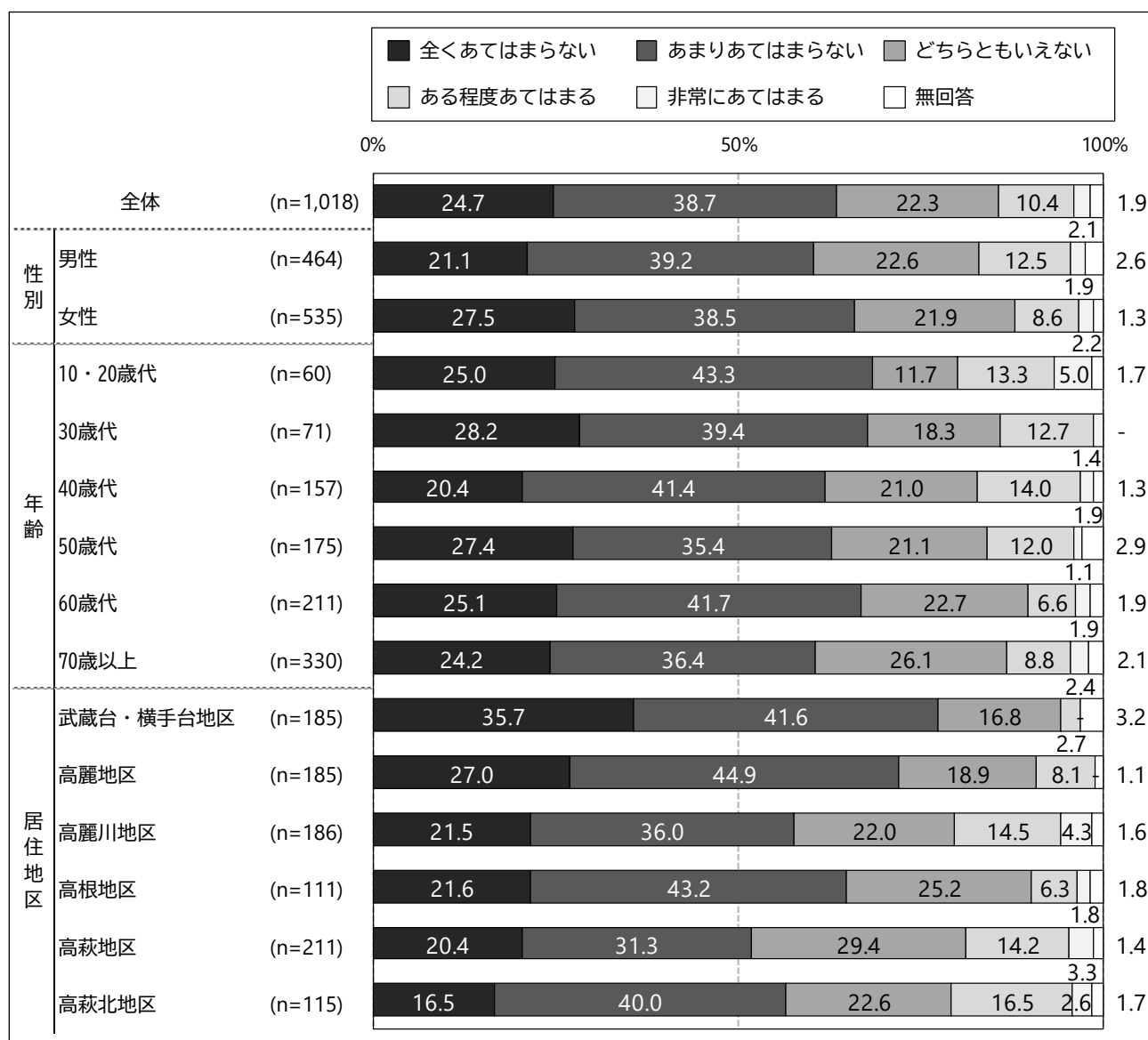


(33) 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している

▶ “あてはまる”は 12.5%、“あてはまらない”は 63.4%

飲食を楽しめる場所が充実しているかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が38.7%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(24.7%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が63.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(2.1%)と「ある程度あてはまる」(10.4%)の合計)は12.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は22.3%となっています。[図表34 参照]

図表34 飲食を楽しめる場所が充実しているか(全体・性別・年齢・居住地区)

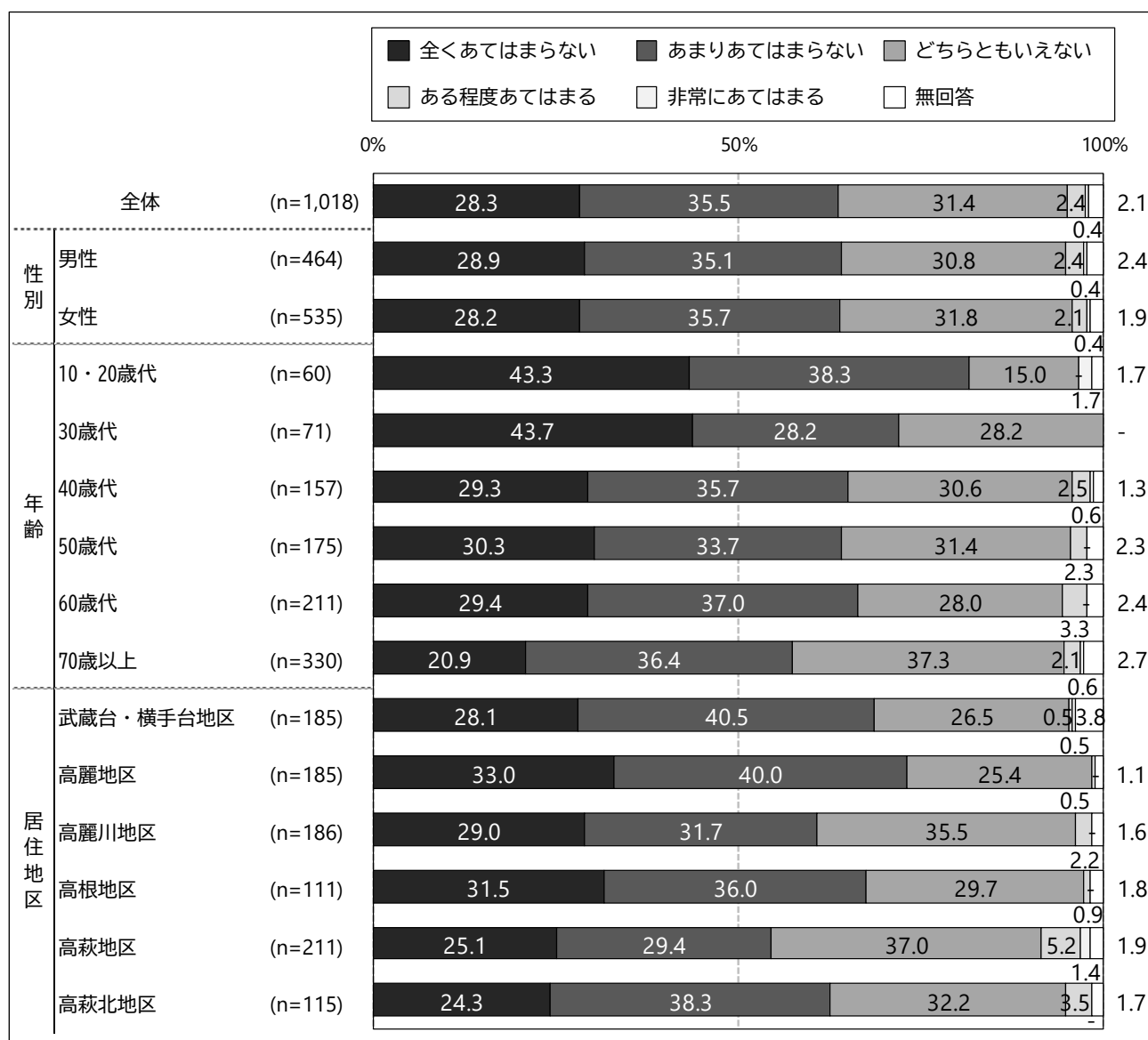


(34) 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい

▶ “あてはまる”は 2.8%、“あてはまらない”は 63.8%

やりたい仕事を見つけやすいかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が35.5%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(28.3%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が63.8%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(0.4%)と「ある程度あてはまる」(2.4%)の合計)は2.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は31.4%となっています。[図表35 参照]

図表35 やりたい仕事を見つけやすいか(全体・性別・年齢・居住地区)

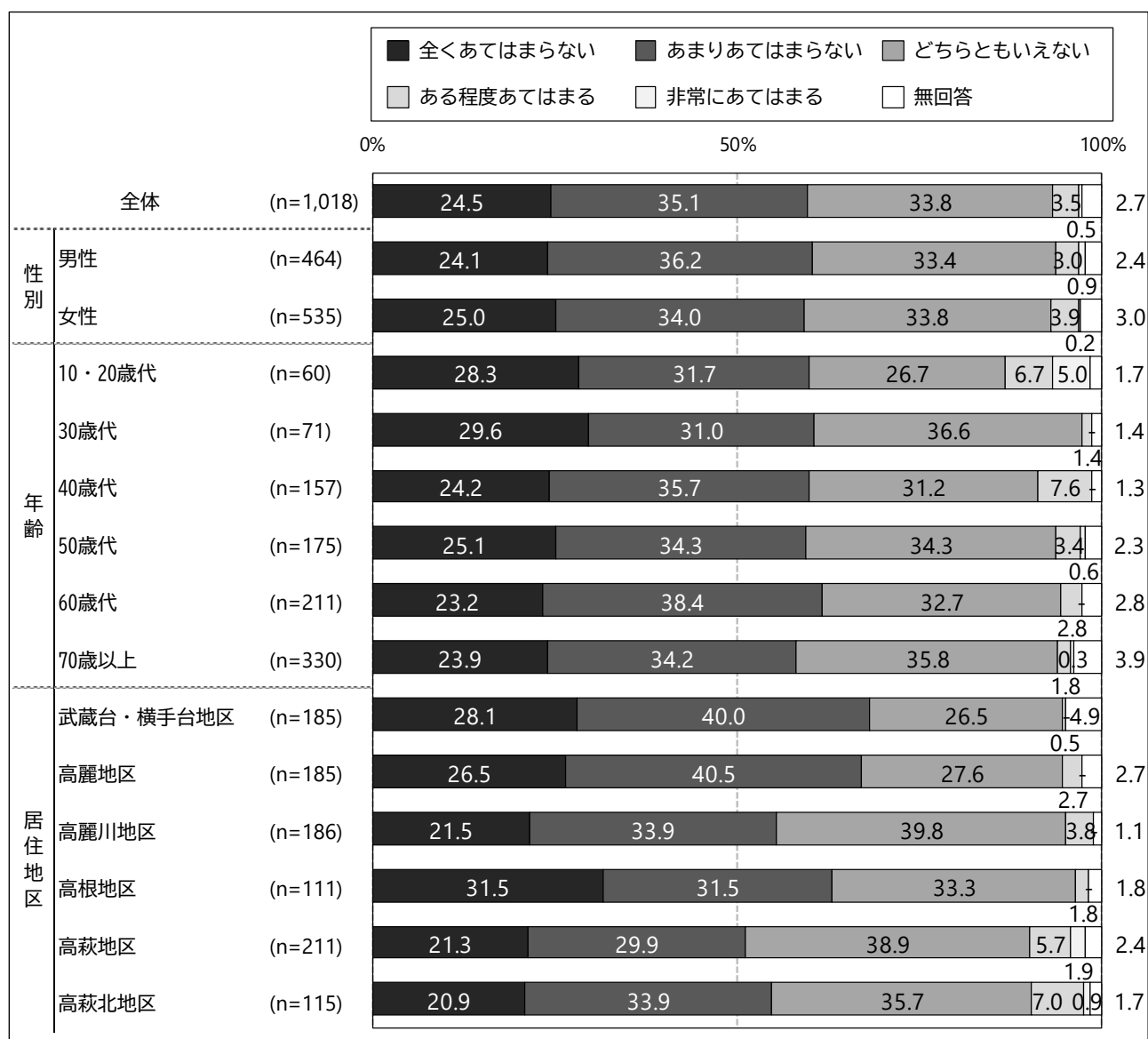


(35) 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある

▶ “あてはまる”は 4.0%、“あてはまらない”は 59.6%

適切な収入を得るための機会があるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が35.1%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(24.5%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が59.6%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(0.5%)と「ある程度あてはまる」(3.5%)の合計)は4.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は33.8%となっています。[図表36 参照]

図表36 適切な収入を得るための機会があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

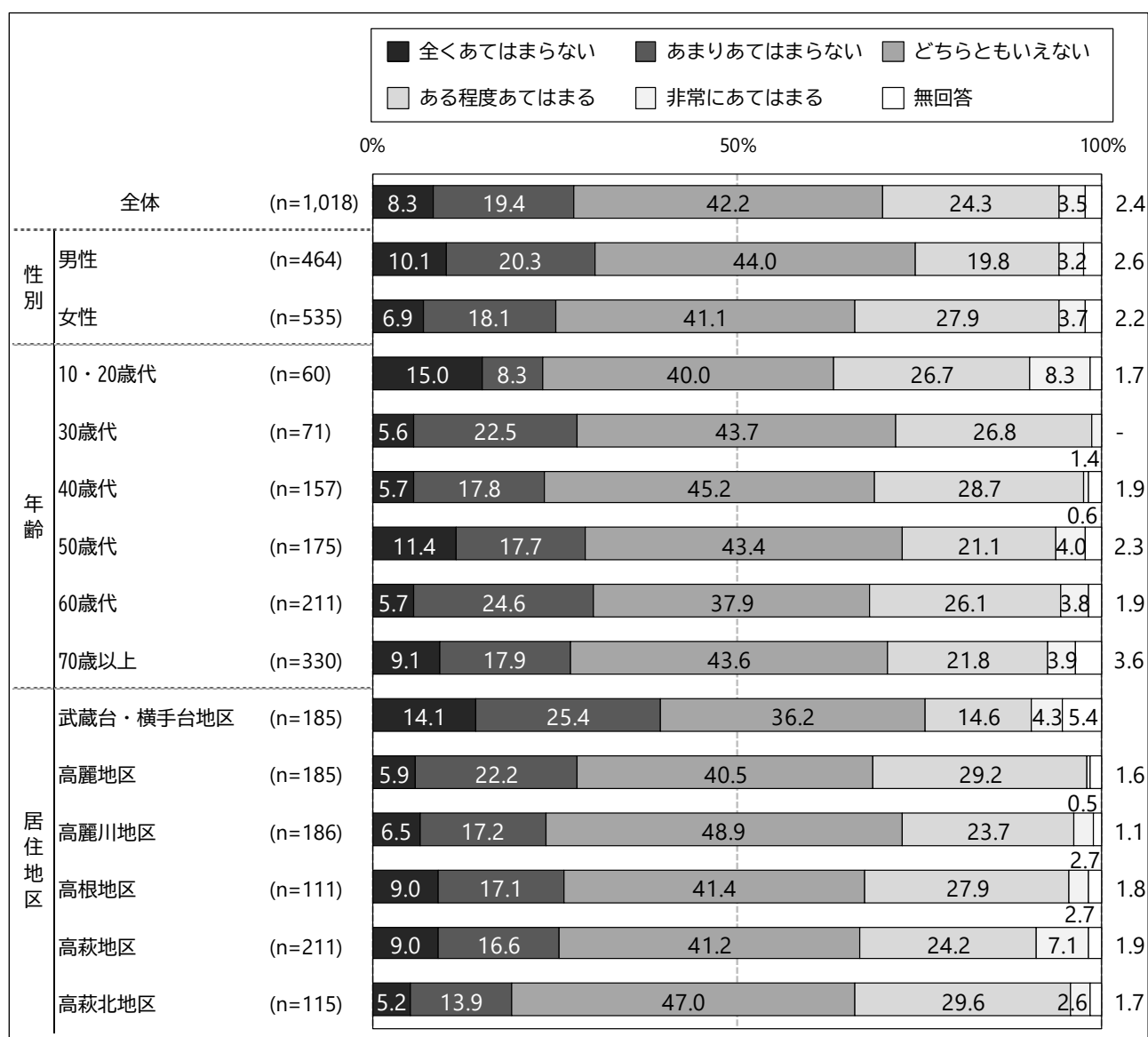


(36) 暮らしている地域では、農産物の生産力が高く、農業の振興が図られている

▶ “あてはまる”は27.8%、“あてはまらない”は27.7%

農産物の生産力が高く、農業の振興が図られているかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が24.3%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(3.5%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が27.8%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(8.3%)と「あまりあてはまらない」(19.4%)の合計)は27.7%となっています。なお、「どちらともいえない」は42.2%となっています。
[図表37 参照]

図表37 農産物の生産力が高く、農業の振興が図られているか(全体・性別・年齢・居住地区)

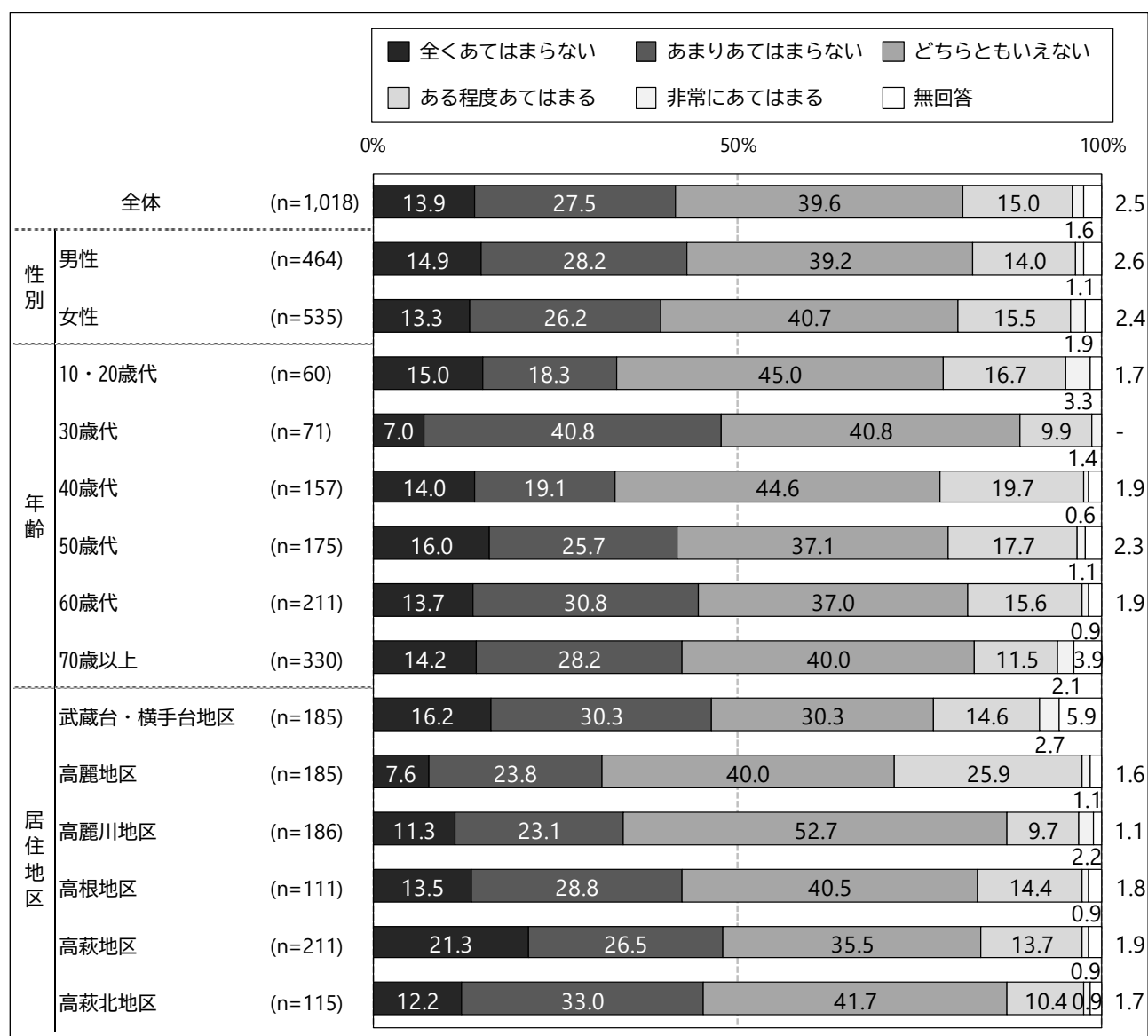


(37) 暮らしている地域では、地域資源が活用され、観光の振興が図られている

▶ “あてはまる”は 16.6%、“あてはまらない”は 41.4%

地域資源が活用され、観光の振興が図られているかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が 27.5%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(13.9%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が 41.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.6%)と「ある程度あてはまる」(15.0%)の合計)は16.6%となっています。なお、「どちらともいえない」は39.6%となっています。
[図表38 参照]

図表38 地域資源が活用され、観光の振興が図られているか(全体・性別・年齢・居住地区)

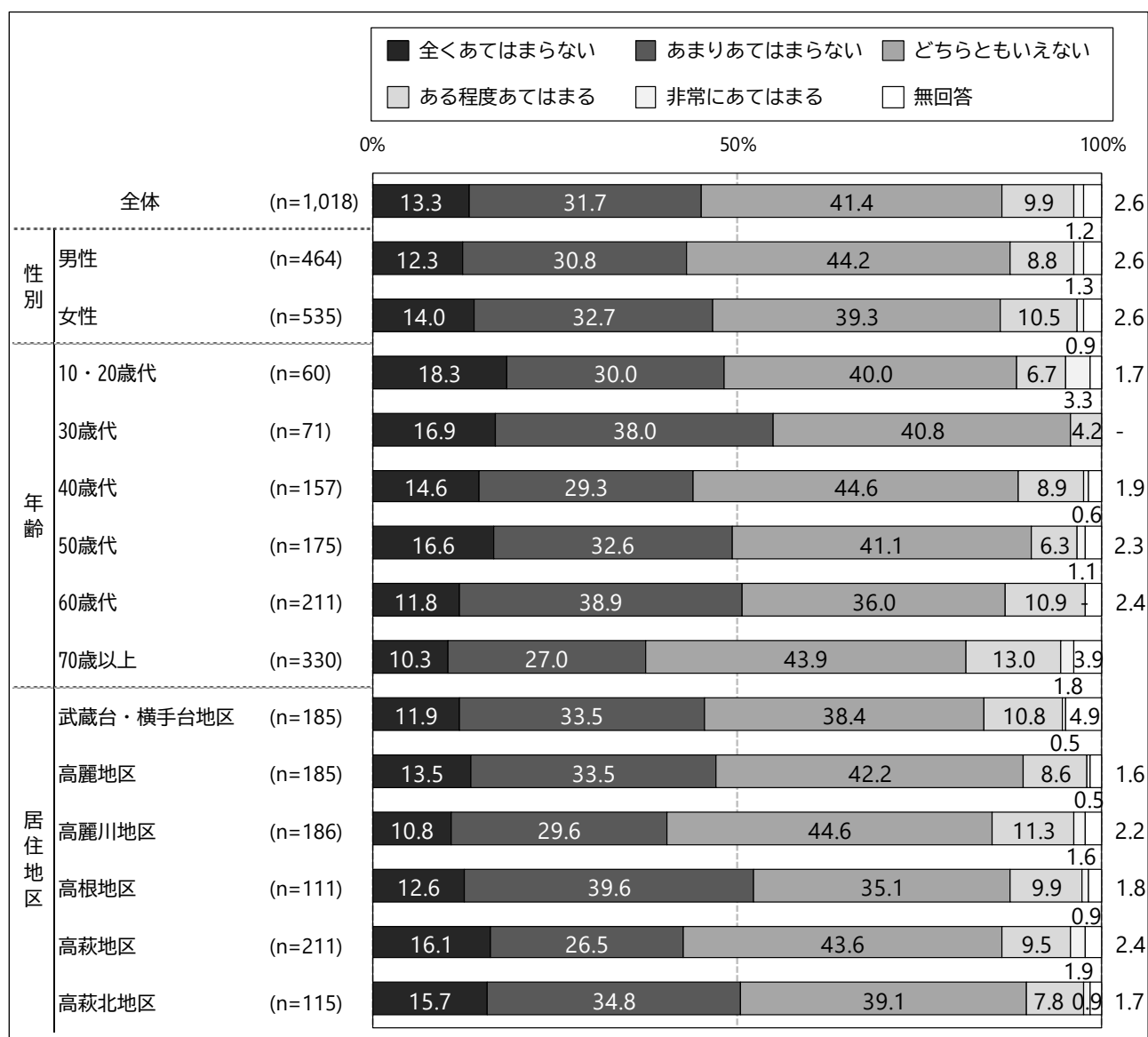


(38) 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある

▶ “あてはまる”は 11.1%、“あてはまらない”は 45.0%

学びたいことを学べる機会があるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が31.7%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(13.3%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が45.0%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.2%)と「ある程度あてはまる」(9.9%)の合計)は11.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は41.4%となっています。[図表39 参照]

図表39 学びたいことを学べる機会があるか(全体・性別・年齢・居住地区)

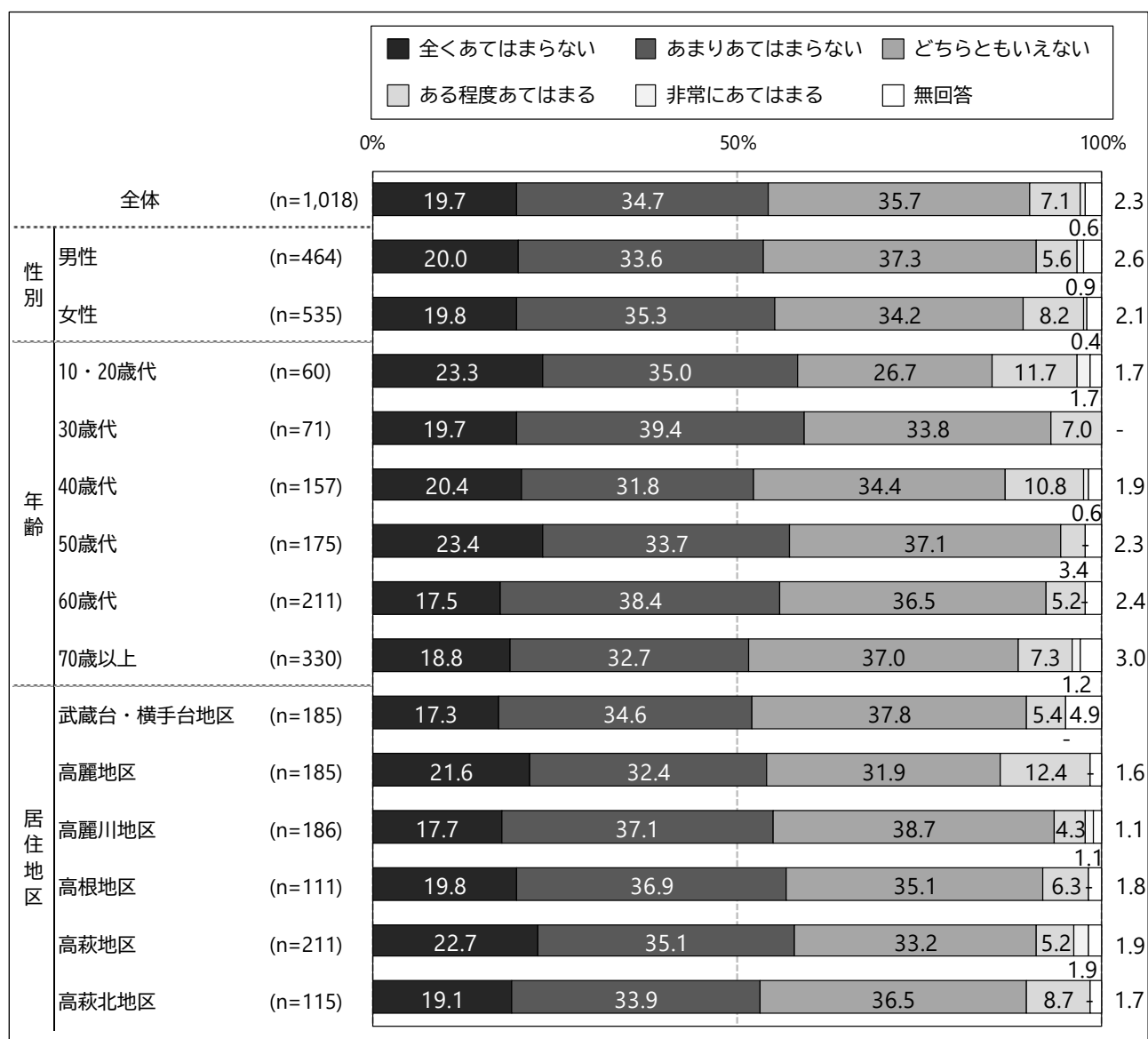


(39) 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい

▶ “あてはまる”は 7.7%、“あてはまらない”は 54.4%

文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が34.7%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(19.7%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が54.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(0.6%)と「ある程度あてはまる」(7.1%)の合計)は7.7%となっています。なお、「どちらともいえない」は35.7%となっています。[図表40 参照]

図表40 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいか(全体・性別・年齢・居住地区)

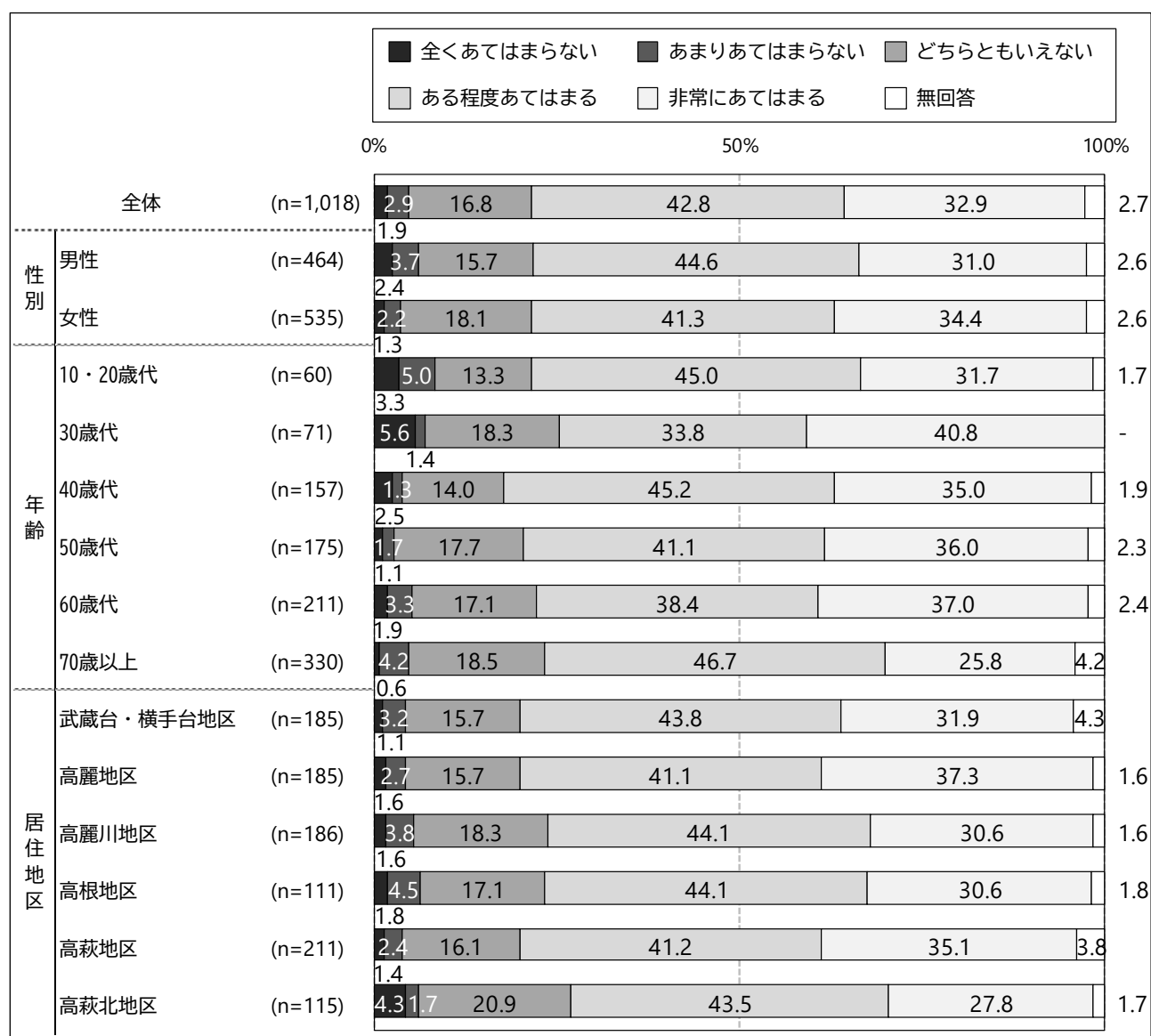


(40) 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい

▶ “あてはまる”は 75.7%、“あてはまらない”は 4.8%

将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が42.8%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(32.9%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が75.7%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(1.9%)と「あまりあてはまらない」(2.9%)の合計)は4.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は16.8%となっています。[図表41 参照]

図表41 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいか(全体・性別・年齢・居住地区)

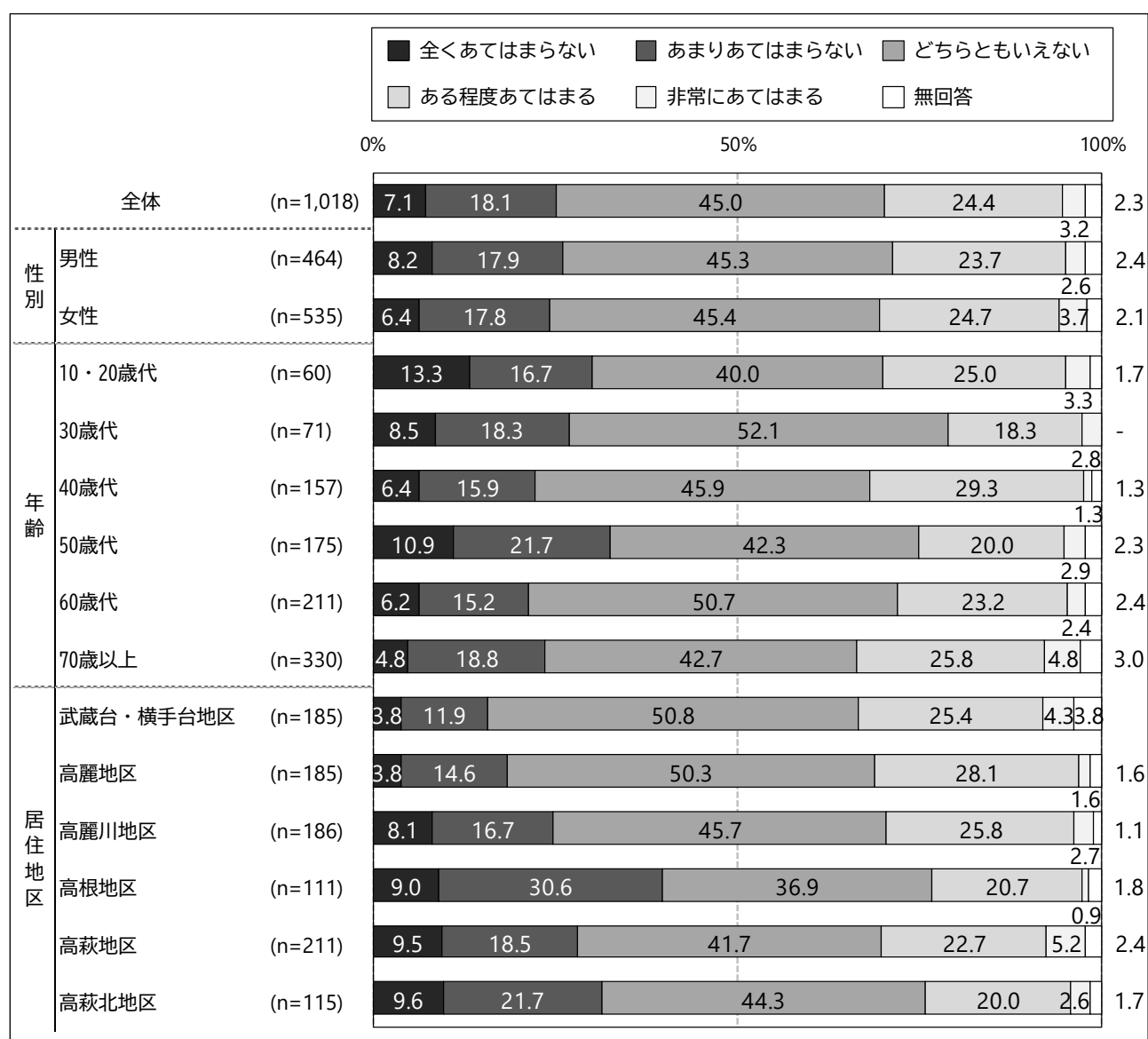


(41) 私の暮らしている地域では、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである

▶ “あてはまる”は 27.6%、“あてはまらない”は 25.2%

地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んであるかについては、「ある程度あてはまる」と答えた人が24.4%で最も多く、これに「非常にあてはまる」(3.2%)をあわせた“あてはまる”と答えた人が27.6%となっています。これに対し、“あてはまらない”と答えた人(「全くあてはまらない」(7.1%)と「あまりあてはまらない」(18.1%)の合計)は25.2%となっています。なお、「どちらともいえない」は45.0%となっています。[図表42 参照]

図表42 地域活動への市民参加が盛んであるか(全体・性別・年齢・居住地区)

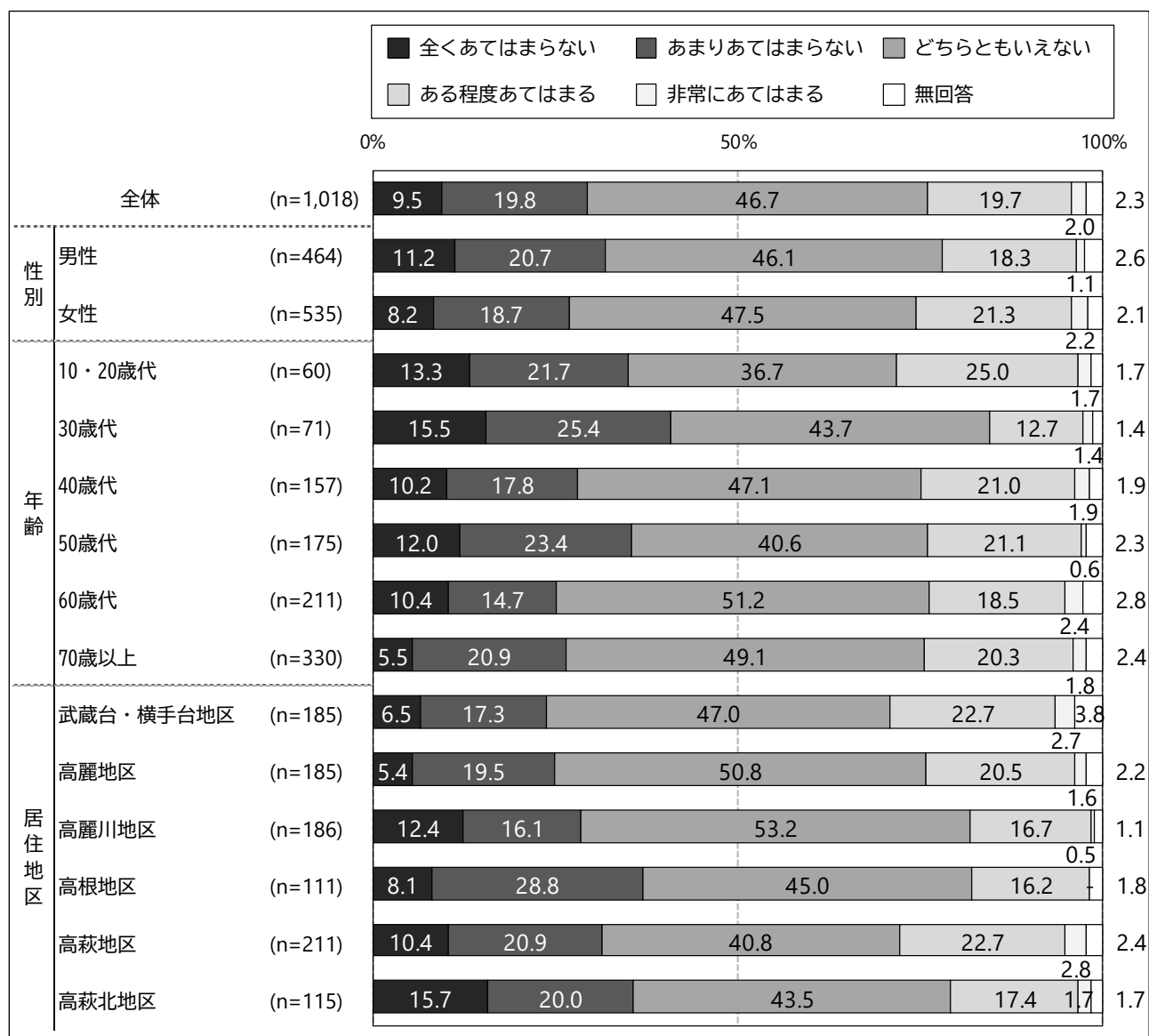


(42) 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う

▶ “あてはまる”は 21.7%、“あてはまらない”は 29.3%

暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思うかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が19.8%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(9.5%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が29.3%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(2.0%)と「ある程度あてはまる」(19.7%)の合計)は21.7%となっています。なお、「どちらともいえない」は46.7%となっています。[図表43 参照]

図表43 行政は、地域のことを真剣に考えていると思うか(全体・性別・年齢・居住地区)

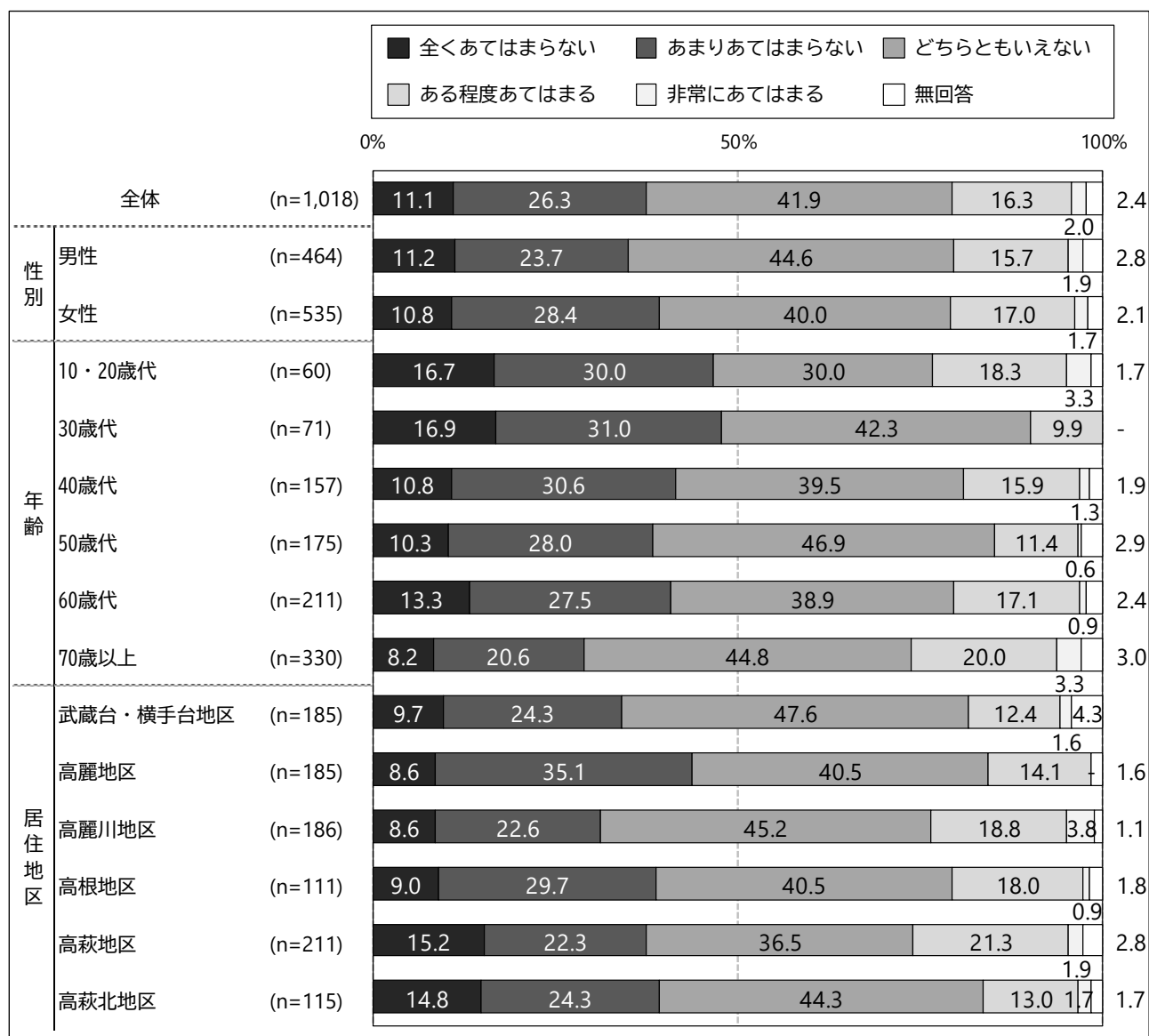


(43) 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である

▶ “あてはまる”は 18.3%、“あてはまらない”は 37.4%

暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利であるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が26.3%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(11.1%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が37.4%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(2.0%)と「ある程度あてはまる」(16.3%)の合計)は18.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は41.9%となっています。[図表44 参照]

図表44 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利であるか(全体・性別・年齢・居住地区)

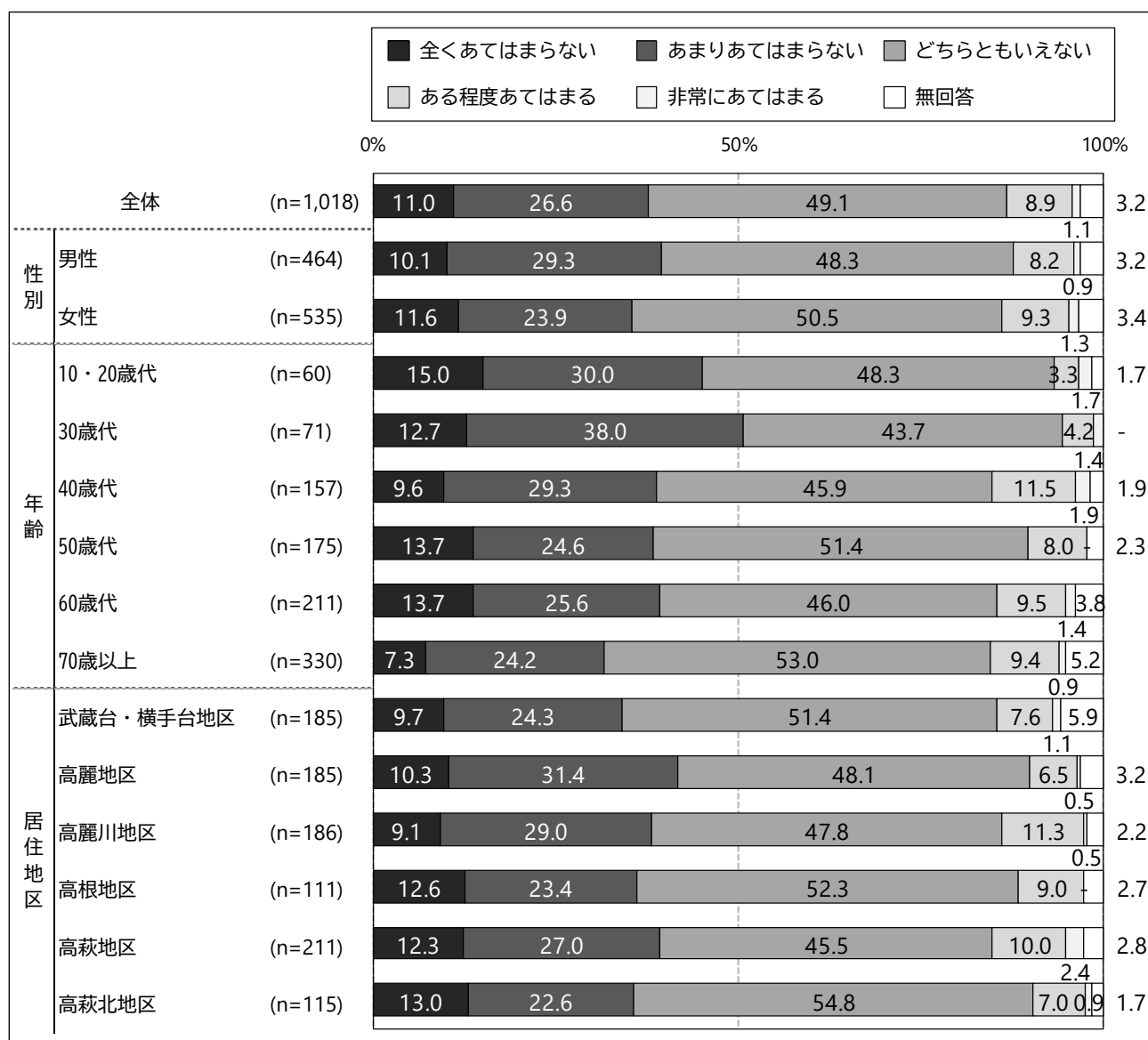


(44) 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる

▶ “あてはまる”は 10.0%、“あてはまらない”は 37.6%

行政サービスのデジタル化が進んでいるかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が26.6%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(11.0%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が37.6%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.1%)と「ある程度あてはまる」(8.9%)の合計)は10.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は49.1%となっています。[図表45 参照]

図表45 行政サービスのデジタル化が進んでいるか(全体・性別・年齢・居住地区)

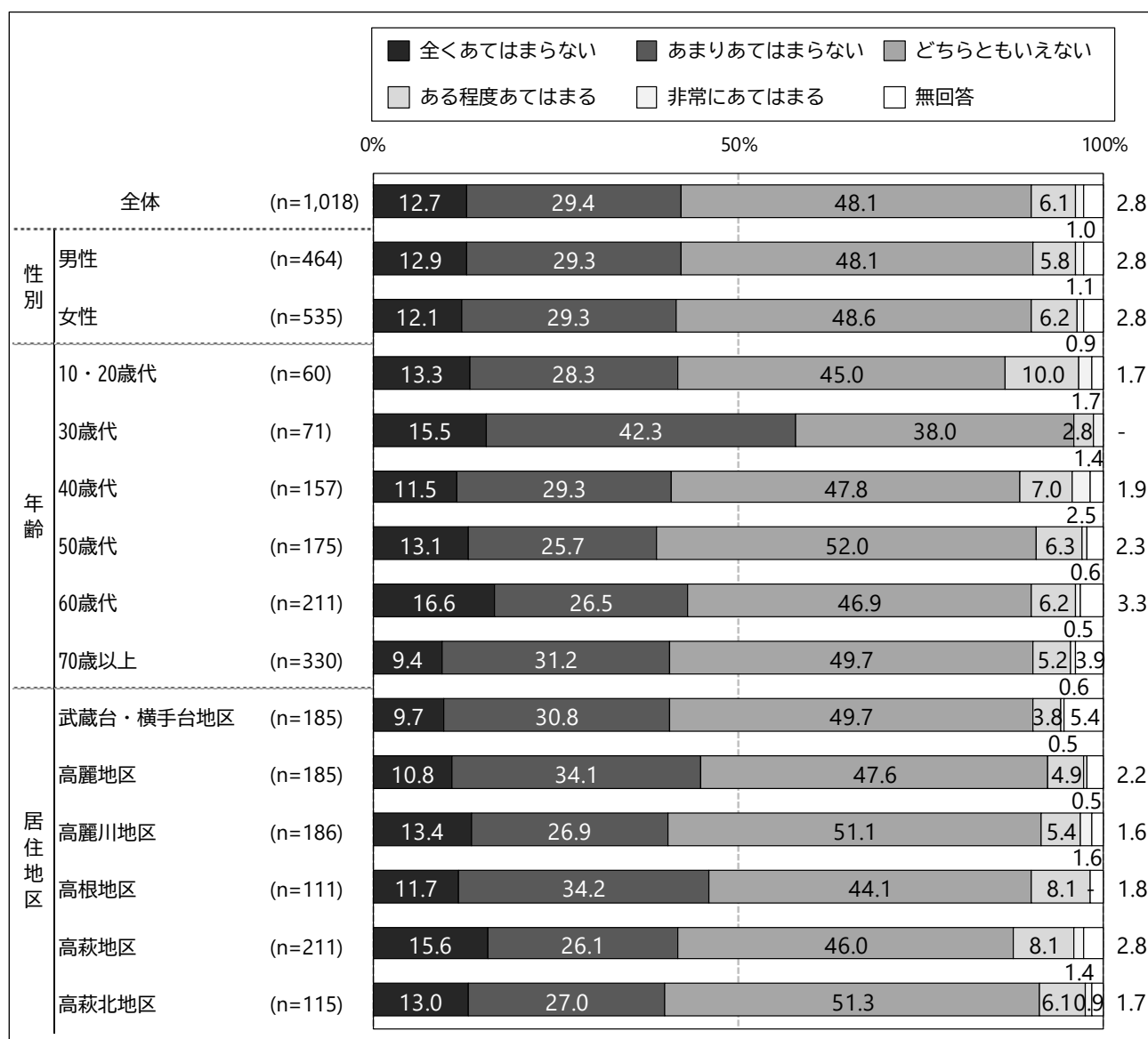


(45) 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

▶ “あてはまる”は 7.1%、“あてはまらない”は 42.1%

仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすいかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が29.4%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(12.7%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が42.1%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.0%)と「ある程度あてはまる」(6.1%)の合計)は7.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は48.1%となっています。[図表46 参照]

図表46 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすいか(全体・性別・年齢・居住地区)

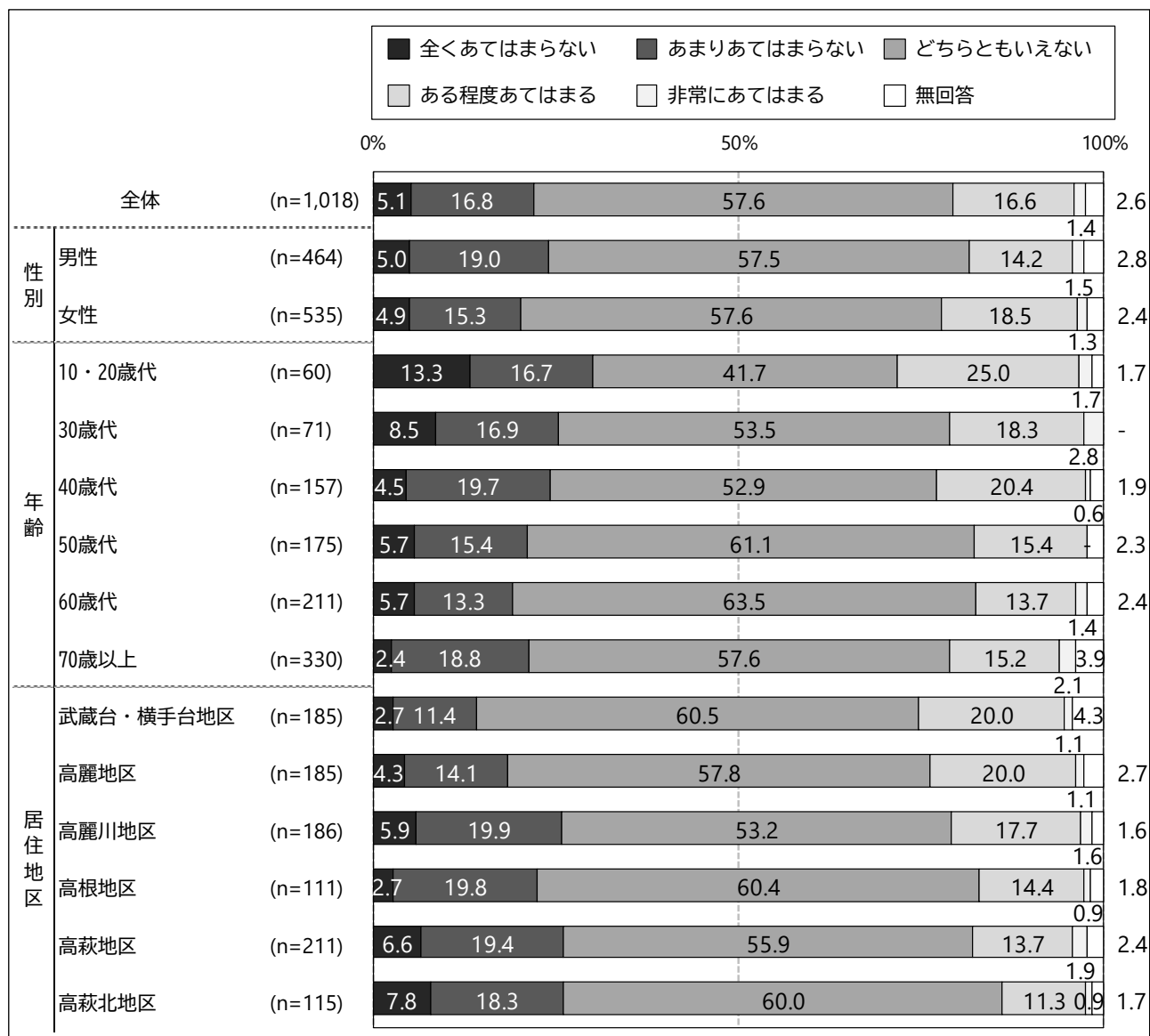


(46) 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う

▶ “あてはまる”は 18.0%、“あてはまらない”は 21.9%

自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うかについては、「あまりあてはまらない」と答えた人が16.8%で最も多く、これに「全くあてはまらない」(5.1%)をあわせた“あてはまらない”と答えた人が21.9%となっています。これに対し、“あてはまる”と答えた人(「非常にあてはまる」(1.4%)と「ある程度あてはまる」(16.6%)の合計)は18.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は57.6%となっています。[図表47 参照]

図表47 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うか(全体・性別・年齢・居住地区)



② 主観的幸福度

問3 現在、あなたはどの程度幸せですか。

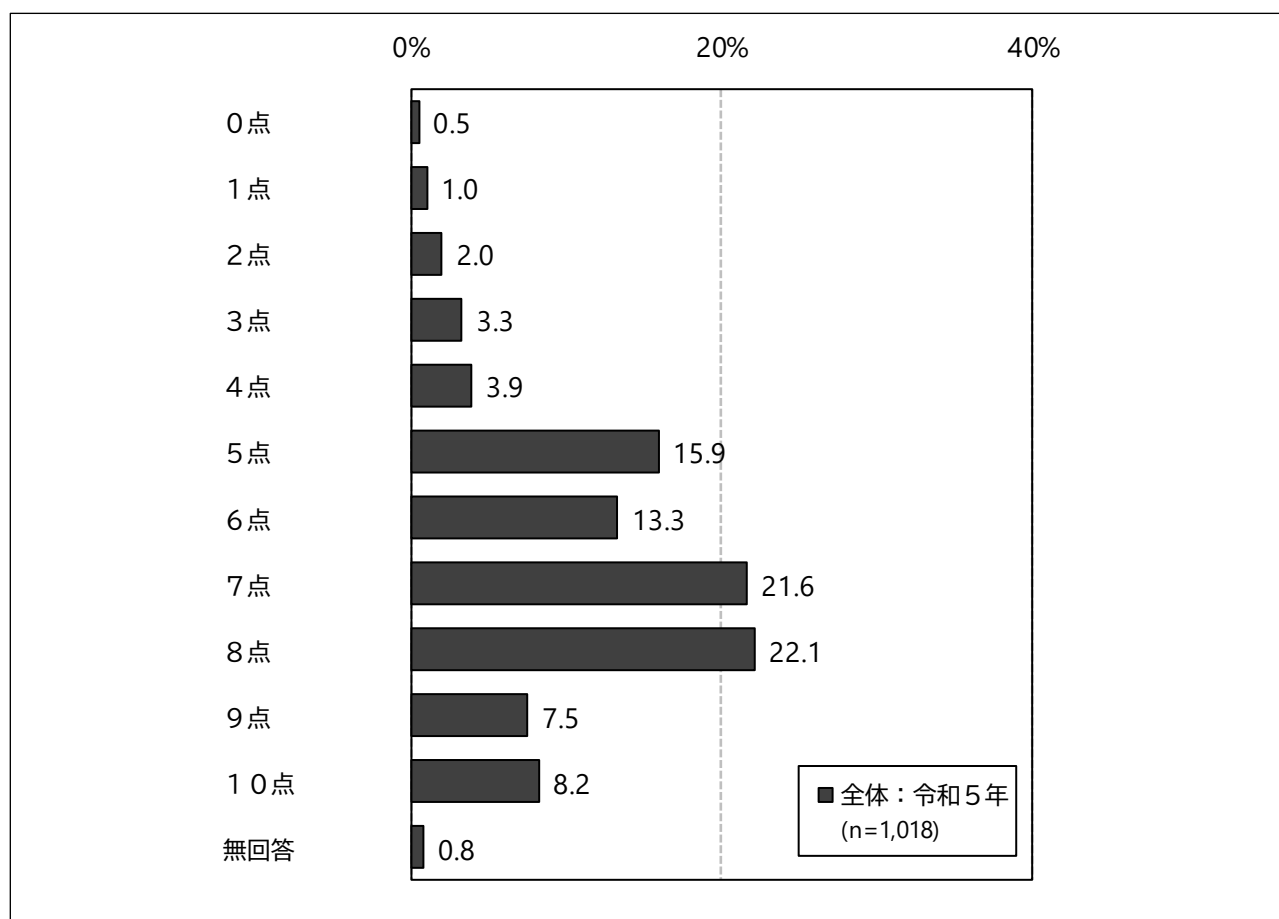
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

(いずれかの点数を1つだけ選んで○印)

▶ 「8点」は22.1%、「7点」は21.6%

現在の主観的幸福度については、「8点」と答えた人が22.1%で最も多く、次いで「7点」と答えた人が21.6%、「5点」と答えた人が15.9%等の順となっています。なお、全体の平均は6.7点となっています。[図表48・49 参照]

図表48 主観的幸福度(全体)



図表49 主観的幸福度(全体・性別・年齢・居住地区)

		全体 (総数) 【人】	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答	平 均
			(+0.00)	(+1.00)	(+2.00)	(+3.00)	(+4.00)	(+5.00)	(+6.00)	(+7.00)	(+8.00)	(+9.00)	(+10.00)		
単位【%】															
全 体		1,018	0.5	1.0	2.0	3.3	3.9	15.9	13.3	21.6	22.1	7.5	8.2	0.8	6.7
性 別	男性	464	0.9	0.2	1.7	4.1	3.9	16.8	15.9	22.2	20.0	7.8	6.0	0.4	6.6
	女性	535	-	1.5	2.2	2.8	3.7	15.1	11.0	20.9	24.1	7.3	10.1	1.1	6.9
年 齢	10・20歳代	60	1.7	-	6.7	-	6.7	13.3	5.0	21.7	23.3	3.3	18.3	-	6.9
	30歳代	71	2.8	-	1.4	7.0	4.2	12.7	8.5	33.8	11.3	7.0	11.3	-	6.6
	40歳代	157	0.6	1.3	3.8	4.5	5.1	15.3	12.7	18.5	21.0	9.6	6.4	1.3	6.5
	50歳代	175	-	1.7	2.3	5.7	2.3	21.1	12.6	20.6	21.7	4.0	8.0	-	6.5
	60歳代	211	-	-	1.4	2.8	4.3	16.1	12.8	26.1	23.7	8.1	4.7	-	6.8
	70歳以上	330	0.3	1.2	0.6	1.8	3.3	14.2	16.4	18.2	24.2	8.8	9.1	1.8	6.9
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	185	-	0.5	-	3.2	3.8	15.1	11.9	17.3	29.7	9.2	8.1	1.1	7.0
	高麗地区	185	0.5	0.5	2.2	3.8	4.3	15.1	15.7	23.8	17.8	9.7	5.4	1.1	6.6
	高麗川地区	186	0.5	1.1	3.2	2.7	3.2	15.6	14.5	24.2	19.9	4.8	10.2	-	6.7
	高根地区	111	0.9	1.8	3.6	6.3	3.6	22.5	8.1	20.7	13.5	7.2	11.7	-	6.4
	高萩地区	211	0.5	0.9	2.8	2.4	6.2	13.7	14.2	18.0	27.0	6.6	7.1	0.5	6.7
	高萩北地区	115	0.9	-	-	2.6	-	16.5	13.9	27.8	21.7	6.1	7.8	2.6	6.9

③ 地域の暮らしへの満足度

問4 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。

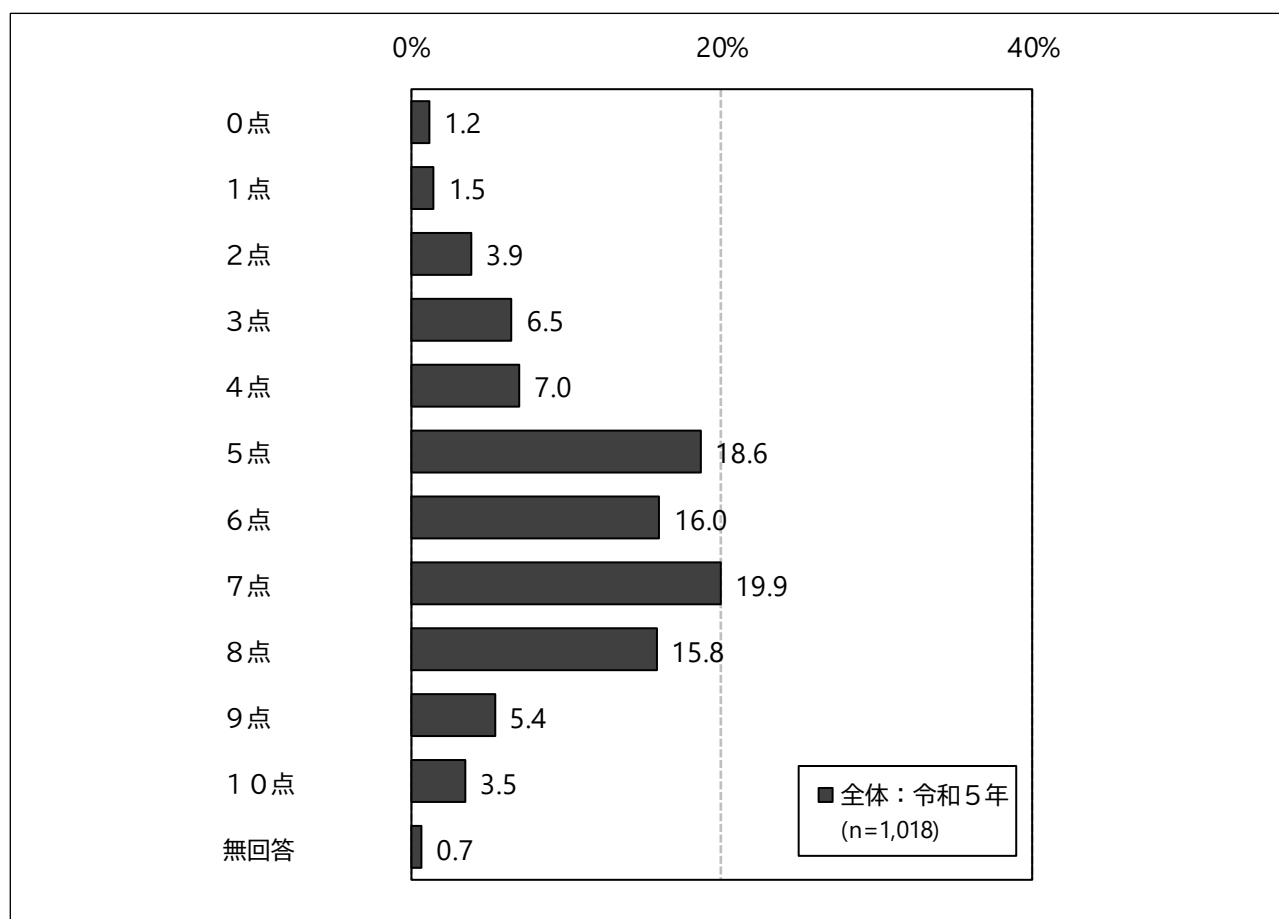
「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

(いずれかの点数を1つだけ選んで○印)

▶ 「7点」は19.9%、「5点」は18.6%

地域の暮らしへの満足度については、「7点」と答えた人が19.9%で最も多く、次いで「5点」と答えた人が18.6%、「6点」と答えた人が16.0%等の順となっています。なお、全体の平均は6.0点となっています。[図表50・51 参照]

図表50 地域の暮らしへの満足度(全体)



図表51 地域の暮らしへの満足度(全体・性別・年齢・居住地区)

		全体 (総数) 【人】	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答	平 均
			(+0.00)	(+1.00)	(+2.00)	(+3.00)	(+4.00)	(+5.00)	(+6.00)	(+7.00)	(+8.00)	(+9.00)	(+10.00)		
単位【%】															
全 体		1,018	1.2	1.5	3.9	6.5	7.0	18.6	16.0	19.9	15.8	5.4	3.5	0.7	6.0
性 別	男性	464	1.5	0.9	3.4	5.4	7.5	18.5	16.4	22.0	16.4	4.1	3.7	0.2	6.1
	女性	535	0.7	2.1	4.5	7.5	6.5	18.3	15.5	17.9	15.7	6.5	3.6	1.1	6.0
年 齢	10・20歳代	60	5.0	3.3	1.7	8.3	11.7	13.3	6.7	20.0	18.3	6.7	5.0	-	5.8
	30歳代	71	4.2	1.4	4.2	5.6	8.5	19.7	15.5	18.3	15.5	7.0	-	-	5.7
	40歳代	157	0.6	1.9	7.0	7.6	8.3	16.6	12.1	20.4	14.0	6.4	3.8	1.3	5.9
	50歳代	175	0.6	1.1	5.7	9.1	7.4	20.6	17.7	13.7	14.9	4.0	5.1	-	5.8
	60歳代	211	1.4	1.9	3.8	5.2	9.0	17.5	17.1	23.2	16.1	3.8	0.9	-	5.9
	70歳以上	330	0.3	0.9	2.1	5.5	3.6	19.1	18.2	20.9	17.0	6.1	4.8	1.5	6.4
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	185	1.6	1.1	2.7	5.9	6.5	14.1	13.0	24.9	20.5	7.0	2.2	0.5	6.3
	高麗地区	185	0.5	-	5.4	5.4	7.0	14.1	17.3	23.8	17.8	5.9	2.2	0.5	6.2
	高麗川地区	186	1.1	2.2	2.7	5.4	8.1	17.7	18.3	19.4	15.1	3.8	6.5	-	6.1
	高根地区	111	-	0.9	3.6	8.1	9.9	23.4	19.8	14.4	11.7	3.6	4.5	-	5.8
	高萩地区	211	1.9	1.9	3.8	8.1	7.6	21.3	12.8	18.0	14.7	6.2	3.3	0.5	5.8
	高萩北地区	115	1.7	2.6	6.1	5.2	2.6	23.5	18.3	14.8	13.9	4.3	3.5	3.5	5.8

④ 町内の人々の幸福度

問5 あなたの町内(集落)の人々は、大体において、どれぐらい幸せだと思いますか。

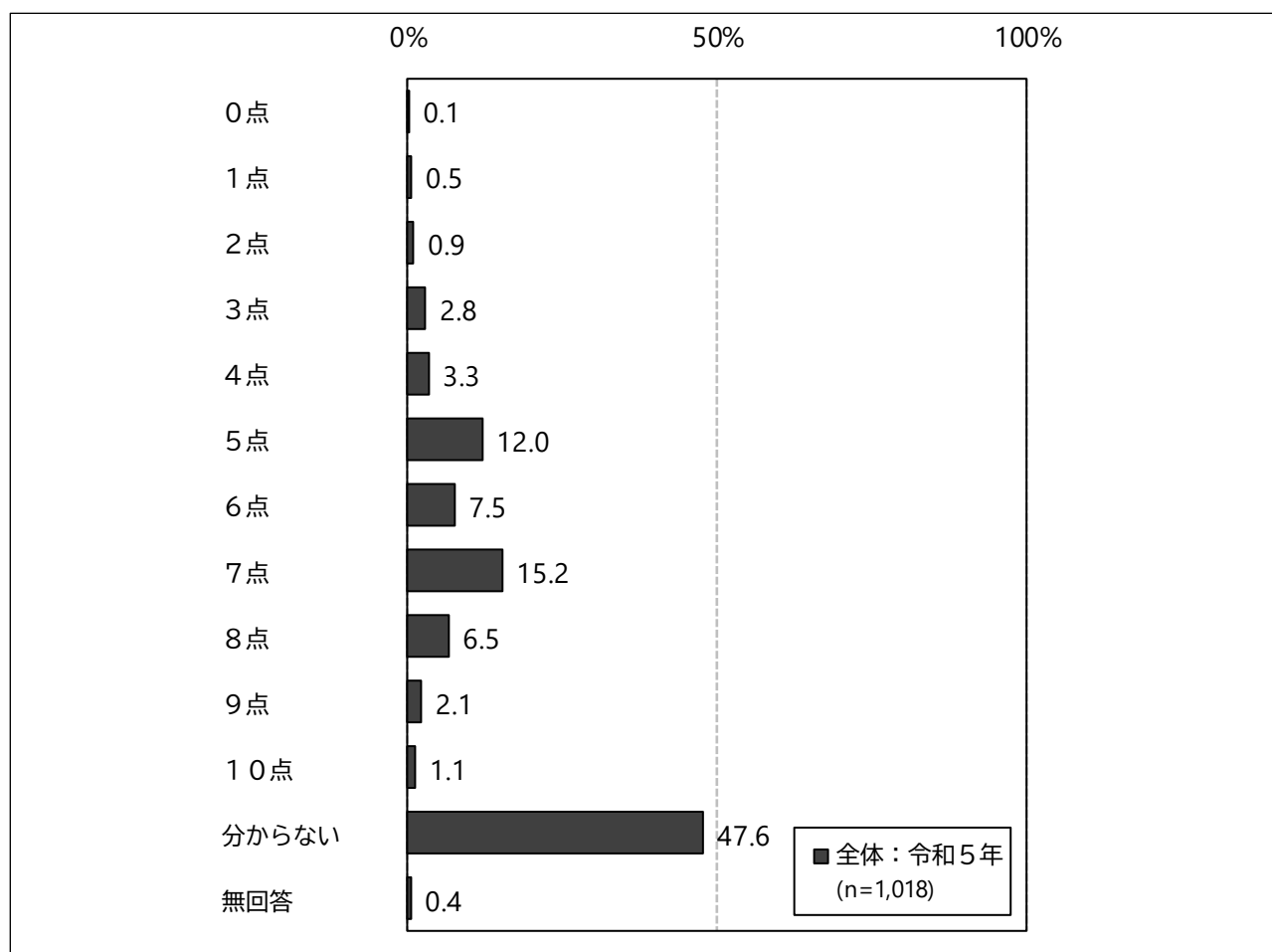
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、いずれかの点数、または、数字(11. 分からない)を1つだけ選んで○印をつけてください。(ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。)

▶ 「分からない」は47.6%、「7点」は15.2%

町内の人々の幸福度については、「分からない」と答えた人が47.6%で最も多く、次いで「7点」と答えた人が15.2%、「5点」と答えた人が12.0%等の順となっています。なお、全体の平均は6.1点となっています。

[図表52・53 参照]

図表52 町内の人々の幸福度(全体)



図表53 町内の人々の幸福度(全体・性別・年齢・居住地区)

		全体 (総数) 【人】	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	分 か ら な い	無 回 答	平 均
全体+10%以上 全体+5%以上																
単位【%】			(+0.00)	(+1.00)	(+2.00)	(+3.00)	(+4.00)	(+5.00)	(+6.00)	(+7.00)	(+8.00)	(+9.00)	(+10.00)			
全 体		1,018	0.1	0.5	0.9	2.8	3.3	12.0	7.5	15.2	6.5	2.1	1.1	47.6	0.4	6.1
性 別	男性	464	0.2	0.9	1.3	4.3	4.5	13.8	8.2	16.8	6.0	1.1	1.9	40.7	0.2	5.9
	女性	535	-	0.2	0.6	1.7	2.1	10.5	6.7	13.6	6.9	2.8	0.4	54.0	0.6	6.3
年 齢	10・20歳代	60	-	1.7	1.7	3.3	1.7	5.0	6.7	13.3	8.3	3.3	6.7	48.3	-	6.6
	30歳代	71	-	1.4	2.8	2.8	2.8	12.7	5.6	11.3	8.5	4.2	-	47.9	-	5.9
	40歳代	157	-	-	1.3	3.2	3.2	14.6	8.3	17.8	7.0	0.6	0.6	42.0	1.3	6.0
	50歳代	175	0.6	0.6	1.1	3.4	2.9	15.4	4.6	14.3	5.7	1.1	0.6	49.7	-	5.8
	60歳代	211	-	0.9	0.5	3.3	3.8	10.9	9.0	13.7	5.7	1.4	-	50.7	-	5.9
	70歳以上	330	-	-	0.3	2.1	3.3	10.9	7.9	16.7	6.4	2.7	1.5	47.6	0.6	6.4
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	185	-	-	0.5	2.2	2.2	9.7	8.1	14.1	6.5	2.7	1.1	53.0	-	6.4
	高麗地区	185	-	-	1.1	2.2	2.2	16.2	9.7	17.3	5.4	2.7	2.2	40.5	0.5	6.2
	高麗川地区	186	-	0.5	0.5	1.6	4.3	8.6	5.4	17.2	6.5	-	1.1	54.3	-	6.2
	高根地区	111	-	-	0.9	4.5	3.6	17.1	8.1	14.4	1.8	3.6	-	45.9	-	5.8
	高萩地区	211	0.5	0.5	1.4	2.8	4.3	10.0	6.6	14.2	6.6	2.4	0.9	49.3	0.5	6.0
	高萩北地区	115	-	1.7	0.9	5.2	2.6	14.8	5.2	13.9	10.4	0.9	0.9	41.7	1.7	5.9

⑤ 5年後の主観的幸福度

問6 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。

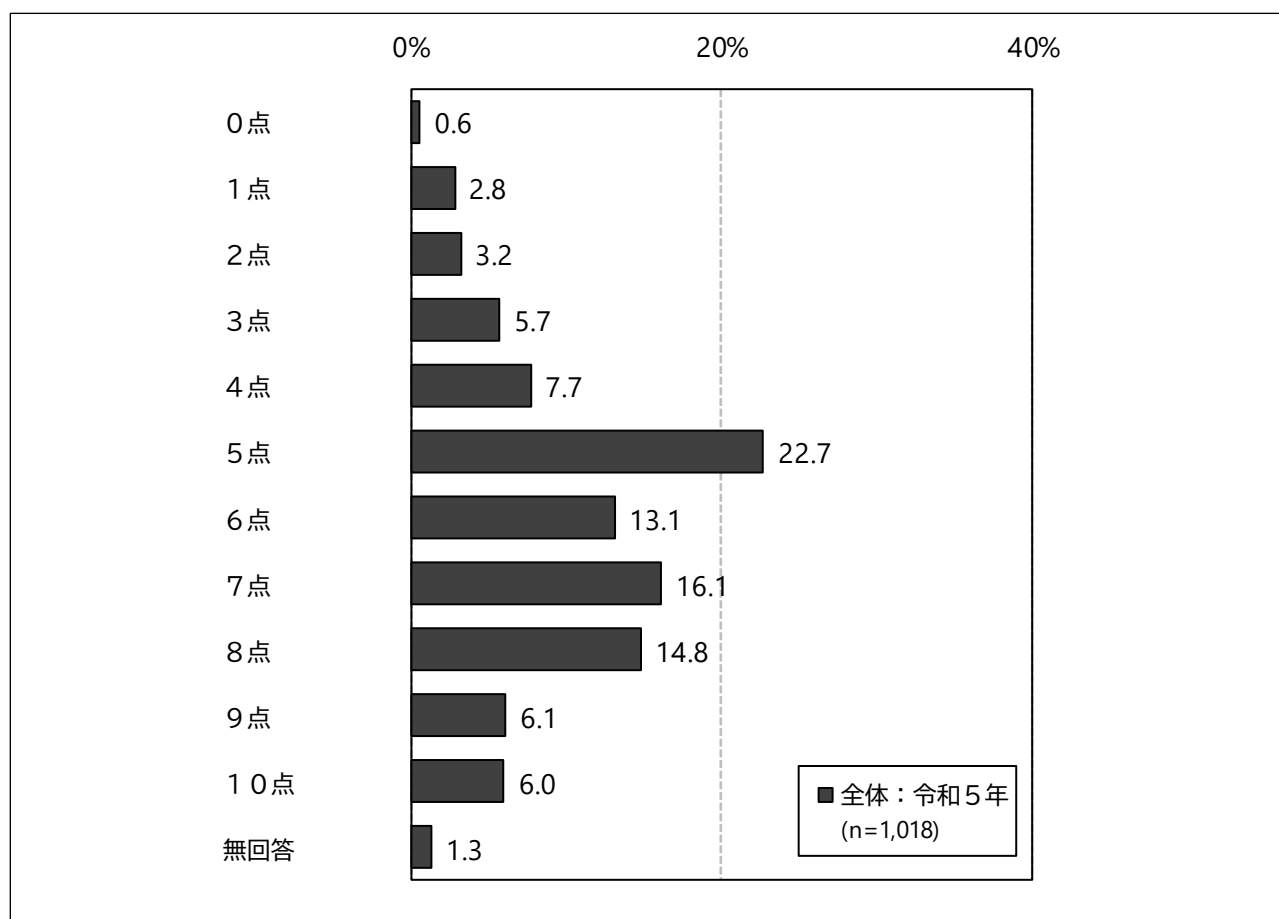
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

(いずれかの点数を1つだけ選んで○印)

▶ 「5点」は22.7%、「7点」は16.1%

5年度の主観的幸福度については、「5点」と答えた人が22.7%で最も多く、次いで「7点」と答えた人が16.1%、「8点」と答えた人が14.8%等の順となっています。なお、全体の平均は6.0点となっています。[図表54・55 参照]

図表54 5年後の主観的幸福度(全体)



図表55 5年後の主観的幸福度(全体・性別・年齢・居住地区)

		全体 (総数) 【人】	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答	平 均
			(+0.00)	(+1.00)	(+2.00)	(+3.00)	(+4.00)	(+5.00)	(+6.00)	(+7.00)	(+8.00)	(+9.00)	(+10.00)		
単位【%】															
全 体		1,018	0.6	2.8	3.2	5.7	7.7	22.7	13.1	16.1	14.8	6.1	6.0	1.3	6.0
性 別	男性	464	0.9	2.4	3.0	6.7	7.8	23.5	12.5	14.2	16.4	6.3	5.6	0.9	6.0
	女性	535	0.4	3.0	3.4	5.0	7.5	22.2	13.5	17.2	13.8	6.0	6.4	1.7	6.1
年 齢	10・20歳代	60	-	-	5.0	6.7	8.3	10.0	15.0	11.7	20.0	6.7	16.7	-	6.7
	30歳代	71	1.4	1.4	2.8	5.6	7.0	19.7	11.3	22.5	9.9	4.2	14.1	-	6.3
	40歳代	157	1.3	2.5	2.5	3.2	7.0	16.6	12.1	15.9	20.4	9.6	7.0	1.9	6.4
	50歳代	175	0.6	5.7	4.0	6.3	8.0	20.0	14.3	13.7	13.1	6.3	7.4	0.6	5.9
	60歳代	211	-	2.8	3.3	6.6	5.7	28.0	11.4	19.4	14.2	5.7	2.4	0.5	5.9
	70歳以上	330	0.6	1.8	3.0	6.1	8.8	26.7	13.6	14.5	13.9	4.8	3.6	2.4	5.8
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	185	0.5	0.5	2.7	6.5	8.1	18.4	15.1	16.2	17.8	5.9	6.5	1.6	6.3
	高麗地区	185	-	2.7	2.7	5.9	5.9	26.5	11.4	16.2	15.1	8.6	3.8	1.1	6.1
	高麗川地区	186	1.1	4.3	3.8	4.3	5.9	24.2	10.2	16.7	16.1	5.4	6.5	1.6	6.0
	高根地区	111	0.9	2.7	3.6	11.7	10.8	21.6	12.6	18.9	7.2	4.5	5.4	-	5.6
	高萩地区	211	0.5	2.4	4.3	4.3	9.5	21.8	12.8	16.1	16.1	6.6	4.7	0.9	6.0
	高萩北地区	115	0.9	3.5	0.9	4.3	6.1	25.2	16.5	12.2	13.9	3.5	10.4	2.6	6.2

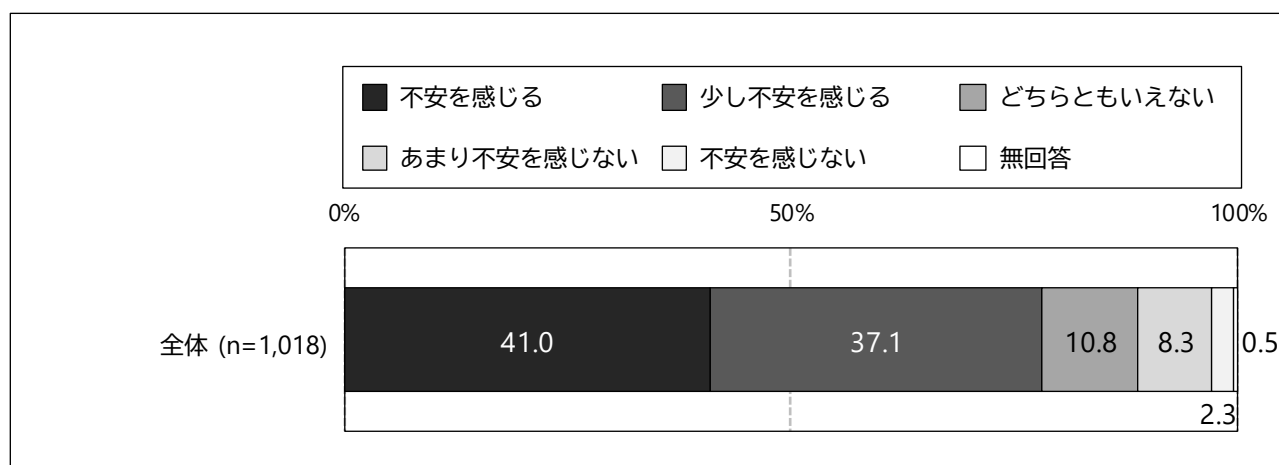
⑥ 老後への不安

問7 あなたは、老後に不安を感じますか。(1つに○印)

▶ “不安を感じる”は78.1%、“不安を感じない”は10.6%

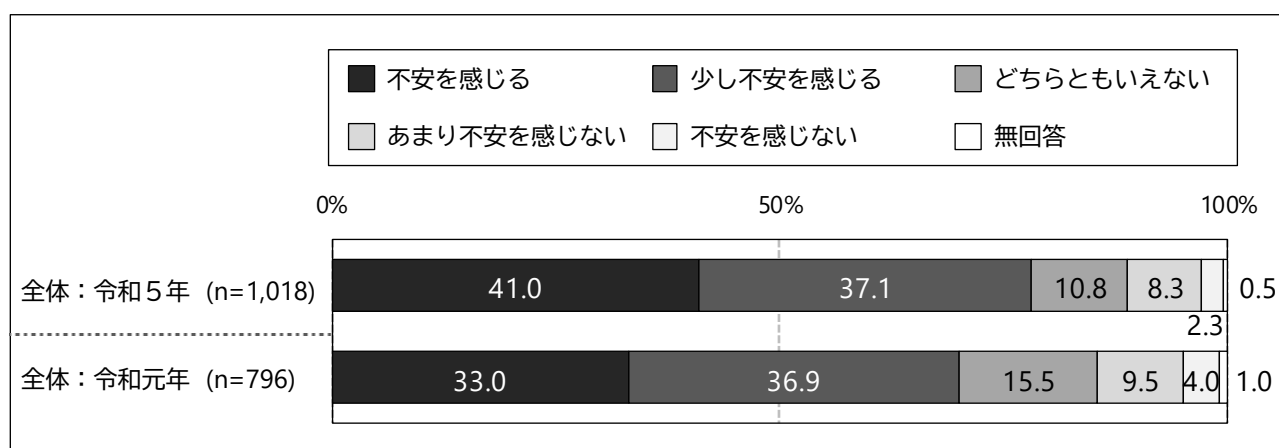
老後に不安を感じるかどうかについては、「不安を感じる」と答えた人が41.0%で最も多く、次いで「少し不安を感じる」と答えた人が37.1%で続き、これらをあわせた“不安を感じる”という人が78.1%となっています。これに対し、“不安を感じない”という人(「不安を感じない」(2.3%)と「あまり不安を感じない」(8.3%)の合計)は10.6%となっています。なお、「どちらともいえない」は10.8%となっています。[図表56・57・58 参照]

図表56 老後に不安を感じるか(全体)

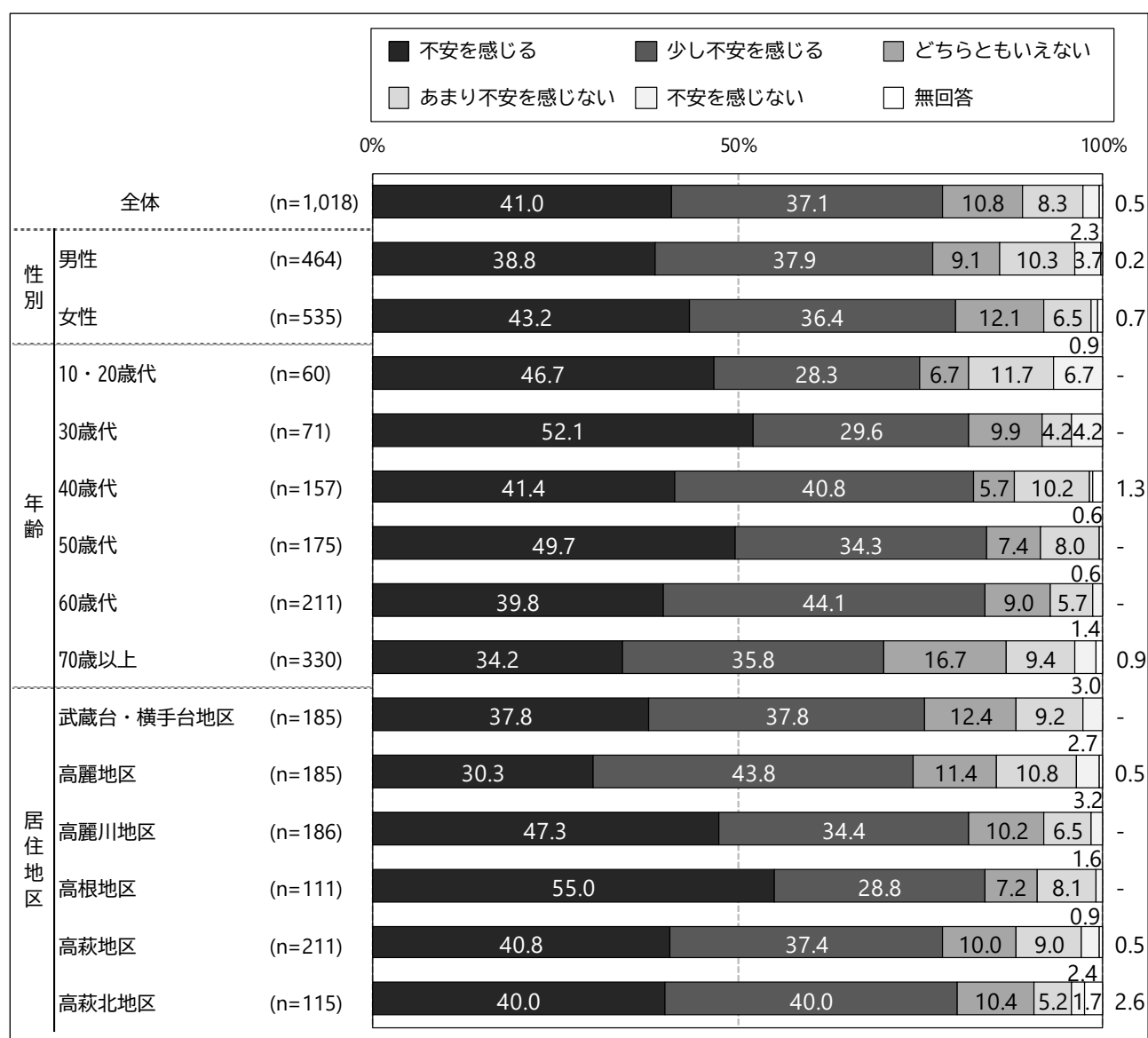


前回調査と比較すると、“不安を感じる”(「不安を感じる」と「少し不安を感じる」の合計)という人が8.2ポイント増加しています。[図表57 参照]

図表57 老後に不安を感じるか(経年比較)



図表58 老後に不安を感じるか(全体・性別・年齢・居住地区)



2 まちへの愛着度と定住意向

① 日高市に対する愛着

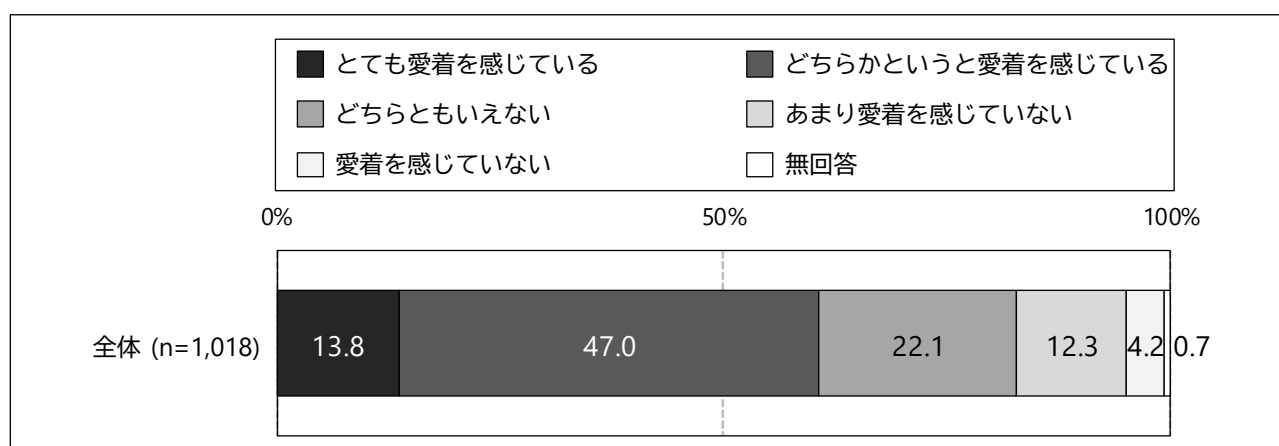
問8 あなたは、日高市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。(1つに○印)

▶ “愛着を感じる”は60.8%、“愛着を感じない”は16.5%

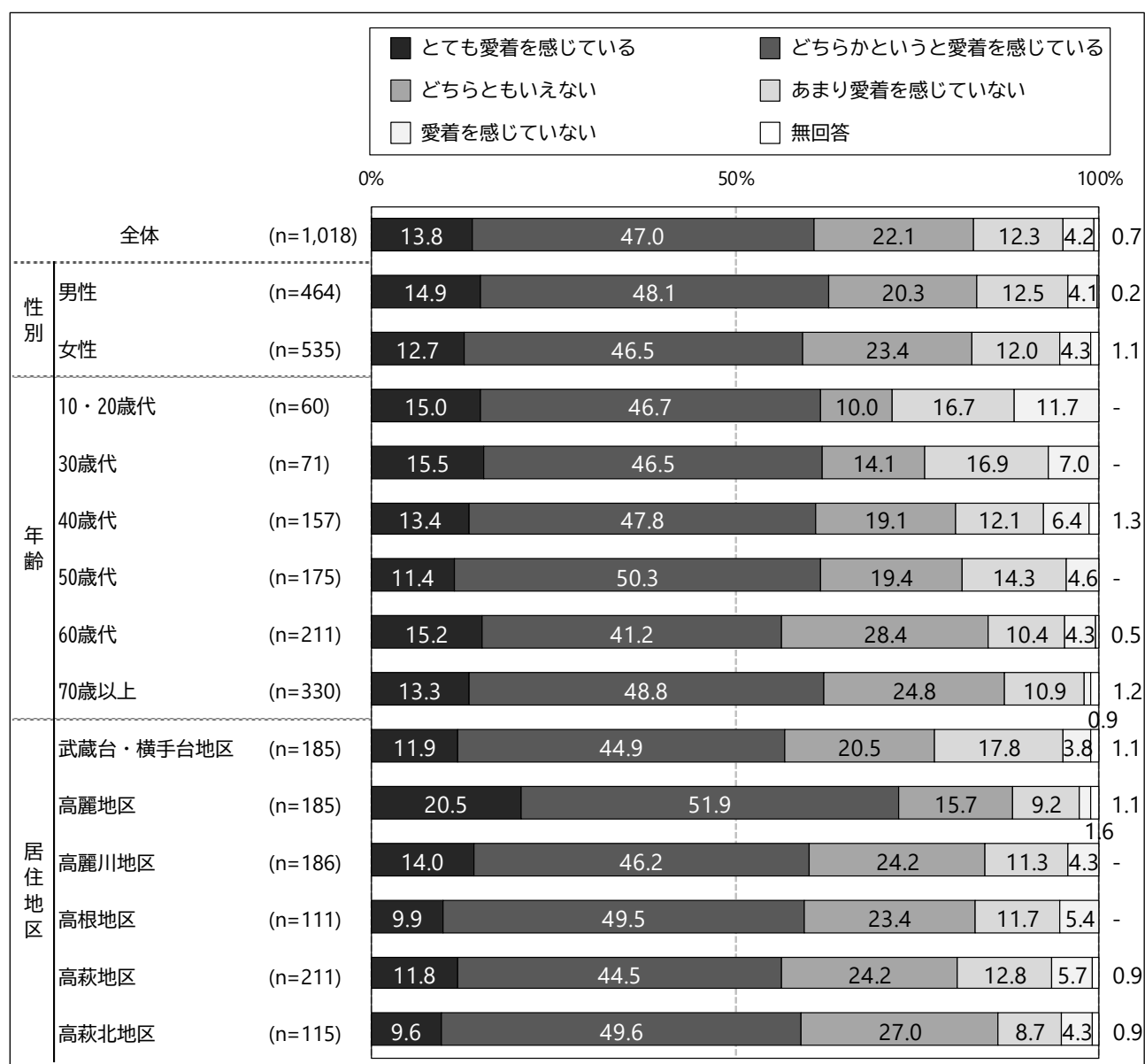
市民の日高市に対する愛着の度合いを探るため、「とても愛着を感じている」、「どちらかという愛着を感じている」、「どちらともいえない」、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「どちらかという愛着を感じている」と答えた人が47.0%で最も多く、これに「とても愛着を感じている」(13.8%)をあわせた“愛着を感じる”という人が60.8%となっています。これに対し、“愛着を感じない”という人(「愛着を感じていない」(4.2%)と「あまり愛着を感じていない」(12.3%)の合計)は16.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は22.1%となっています。[図表59・60 参照]

図表59 日高市に対する愛着(全体)



図表60 日高市に対する愛着(全体・性別・年齢・居住地区)



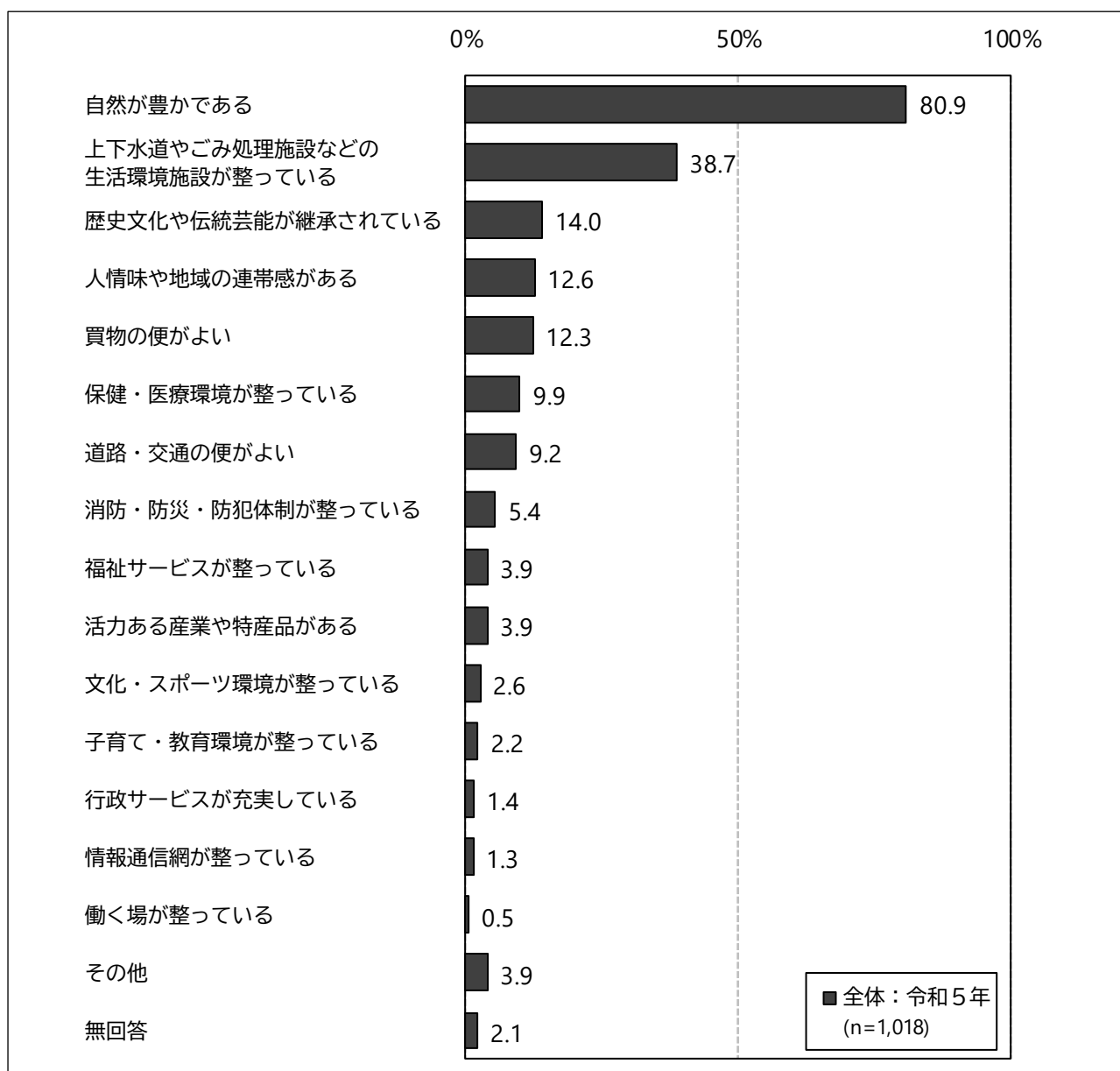
② 日高市の魅力

問9 あなたは、日高市のどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)【複数回答】

▶「自然が豊かである」が第1位、次いで「上下水道やごみ処理施設などの生活環境が整っている」、「歴史文化や伝統芸能が継承されている」の順。

日高市の魅力については、「自然が豊かである」(80.9%)が第1位にあげられ、次いで「上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている」(38.7%)が第2位、「歴史文化や伝統芸能が継承されている」(14.0%)が第3位、以下、「人情味や地域の連帯感がある」(12.6%)、「買物の便がよい」(12.3%)、「保健・医療環境が整っている」(9.9%)、「道路・交通の便がよい」(9.2%)等の順となっています。[図表61・62・63 参照]

図表61 日高市の魅力(全体／複数回答)



図表62 日高市の魅力(全体・性別・年齢・居住地区-上位第3位／複数回答)

	第1位	第2位	第3位
全体 (n=1,018)	自然が豊かである 80.9%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 38.7%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている 14.0%
男性 (n=464)	自然が豊かである 79.1%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 37.5%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている 14.9%
女性 (n=535)	自然が豊かである 83.0%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 39.3%	歴史文化や伝統芸能が継承されて いる／人情味や地域の連帯感がある 13.5%
10・20歳代 (n=60)	自然が豊かである 75.0%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 38.3%	買物の便がよい 21.7%
30歳代 (n=71)	自然が豊かである 78.9%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 29.6%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている／買物の便がよい 16.9%
40歳代 (n=157)	自然が豊かである 84.1%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 26.8%	人情味や地域の連帯感がある／ 道路・交通の便がよい 13.4%
50歳代 (n=175)	自然が豊かである 80.0%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 33.7%	買物の便がよい 11.4%
60歳代 (n=211)	自然が豊かである 86.3%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 37.9%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている 20.4%
70歳以上 (n=330)	自然が豊かである 78.2%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 49.1%	保健・医療環境が整っている 17.9%
武蔵台・横手台地区 (n=185)	自然が豊かである 91.9%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 48.1%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている 18.4%
高麗地区 (n=185)	自然が豊かである 93.5%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 27.6%	歴史文化や伝統芸能が継承されて いる／人情味や地域の連帯感がある 24.9%
高麗川地区 (n=186)	自然が豊かである 76.3%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 31.7%	買物の便がよい 25.3%
高根地区 (n=111)	自然が豊かである 79.3%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 51.4%	歴史文化や伝統芸能が継承され ている 12.6%
高萩地区 (n=211)	自然が豊かである 71.6%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 42.2%	買物の便がよい 13.3%
高萩北地区 (n=115)	自然が豊かである 69.6%	上下水道やごみ処理施設などの 生活環境施設が整っている 33.0%	買物の便がよい 22.6%

図表63 日高市の魅力(全体・性別・年齢・居住地区／複数回答)

		全体（総数） 【人】	自然が豊かである	上下水道やごみ処理施設が整っている	歴史文化や伝統芸能が継承されている	人情味や地域の連帯感がある	買物の便がよい	保健・医療環境が整っている	道路・交通の便がよい	消防・防災・防犯体制が整っている	福祉サービスが整っている	活力ある産業や特産品がある
		単位【%】										
全 体		2,874	80.9	38.7	14.0	12.6	12.3	9.9	9.2	5.4	3.9	3.9
性 別	男性	1,121	79.1	37.5	14.9	12.1	13.1	11.6	11.9	7.1	4.1	2.6
	女性	1,587	83.0	39.3	13.5	13.5	11.4	8.2	6.7	3.4	3.6	5.0
年 齢	10・20歳代	76	75.0	38.3	6.7	15.0	21.7	5.0	8.3	8.3	1.7	-
	30歳代	132	78.9	29.6	16.9	15.5	16.9	1.4	7.0	-	1.4	7.0
	40歳代	99	84.1	26.8	12.1	13.4	8.9	7.6	13.4	2.5	3.8	5.1
	50歳代	173	80.0	33.7	10.9	7.4	11.4	4.6	8.6	4.6	4.6	4.6
	60歳代	189	86.3	37.9	20.4	14.2	10.4	7.1	5.7	4.7	2.8	4.3
	70歳以上	300	78.2	49.1	13.6	13.3	12.4	17.9	10.0	7.6	5.2	2.7
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	189	91.9	48.1	18.4	7.6	0.5	8.1	4.9	5.4	3.8	3.2
	高麗地区	300	93.5	27.6	24.9	24.9	3.8	8.6	7.6	4.3	2.2	3.8
	高麗川地区	743	76.3	31.7	9.7	11.8	25.3	12.4	10.2	4.3	3.8	5.9
	高根地区	364	79.3	51.4	12.6	9.0	10.8	4.5	8.1	5.4	2.7	2.7
	高萩地区	221	71.6	42.2	7.1	12.8	13.3	11.8	10.9	8.5	5.2	3.8
	高萩北地区	281	69.6	33.0	10.4	7.8	22.6	11.3	14.8	1.7	4.3	2.6

		全体（総数） 【人】	文化・スポーツ環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	行政サービスが充実している	情報通信網が整っている	働く場が整っている	その他	無回答
		単位【%】							
全 体		2,874	2.6	2.2	1.4	1.3	0.5	3.9	2.1
性 別	男性	1,121	3.2	1.9	1.3	1.3	-	5.0	1.5
	女性	1,587	2.1	2.4	1.3	1.3	0.9	3.2	2.4
年 齢	10・20歳代	76	6.7	3.3	-	1.7	-	5.0	-
	30歳代	132	2.8	1.4	1.4	2.8	1.4	9.9	-
	40歳代	99	2.5	5.1	0.6	0.6	1.3	3.8	2.5
	50歳代	173	1.1	2.9	0.6	1.1	0.6	6.9	1.7
	60歳代	189	1.4	0.5	0.5	1.4	0.5	4.3	0.9
	70歳以上	300	3.3	1.5	2.7	1.2	-	0.9	3.6
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	189	1.6	2.2	2.2	1.1	-	3.2	1.6
	高麗地区	300	2.7	1.1	-	1.1	0.5	1.6	1.1
	高麗川地区	743	2.7	1.6	1.1	1.1	0.5	4.8	1.6
	高根地区	364	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	4.5	1.8
	高萩地区	221	4.3	2.8	1.9	1.9	0.5	4.7	3.3
	高萩北地区	281	2.6	5.2	1.7	0.9	0.9	6.1	2.6

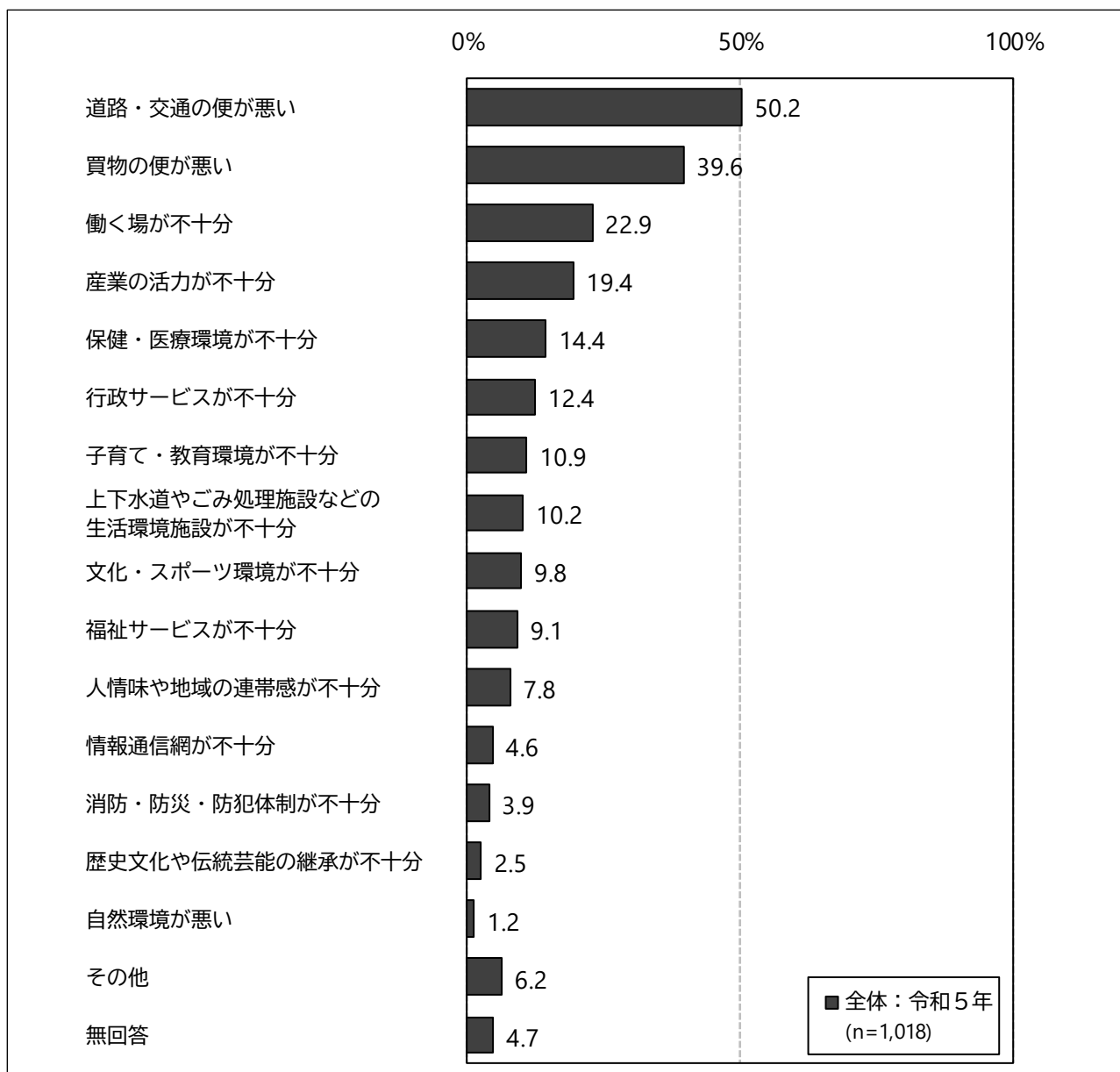
③ 日高市に対する不満

問10 あなたが日高市で生活している中で、特にどんな点に不満を感じていますか。(3つまで○印)
【複数回答】

▶「道路・交通の便が悪い」が第1位、次いで「買物の便が悪い」、「働く場が不十分」の順。

日高市に対する不満については、「道路・交通の便が悪い」(50.2%)が第1位にあげられ、次いで「買物の便が悪い」(39.6%)が第2位、「働く場が不十分」(22.9%)が第3位、以下、「産業の活力が不十分」(19.4%)、「保健・医療環境が不十分」(14.4%)、「行政サービスが不十分」(12.4%)、「子育て・教育環境が不十分」(10.9%)等の順となっています。[図表64・65・66 参照]

図表64 日高市に対する不満(全体／複数回答)



図表65 日高市に対する不満(全体・性別・年齢・居住地区-上位第3位／複数回答)

	第1位	第2位	第3位
全体 (n=1,018)	道路・交通の便が悪い  50.2%	買物の便が悪い  39.6%	働く場が不十分  22.9%
男性 (n=464)	道路・交通の便が悪い  45.3%	買物の便が悪い  35.3%	働く場が不十分  25.0%
女性 (n=535)	道路・交通の便が悪い  54.6%	買物の便が悪い  43.0%	働く場が不十分  21.9%
10・20歳代 (n=60)	道路・交通の便が悪い  63.3%	働く場が不十分  40.0%	買物の便が悪い  31.7%
30歳代 (n=71)	道路・交通の便が悪い  49.3%	子育て・教育環境が不十分  31.0%	働く場が不十分  26.8%
40歳代 (n=157)	道路・交通の便が悪い  40.1%	買物の便が悪い  35.0%	働く場が不十分  31.2%
50歳代 (n=175)	道路・交通の便が悪い  49.1%	買物の便が悪い  34.3%	働く場が不十分  24.0%
60歳代 (n=211)	道路・交通の便が悪い  56.9%	買物の便が悪い  41.2%	働く場が不十分／産業の活力が不十分  20.4%
70歳以上 (n=330)	道路・交通の便が悪い  49.4%	買物の便が悪い  48.2%	産業の活力が不十分  23.6%
武蔵台・横手台地区 (n=185)	買物の便が悪い  63.2%	道路・交通の便が悪い  51.9%	働く場が不十分  22.2%
高麗地区 (n=185)	買物の便が悪い  44.9%	道路・交通の便が悪い  42.7%	働く場が不十分  30.8%
高麗川地区 (n=186)	道路・交通の便が悪い  46.2%	買物の便が悪い  24.7%	働く場が不十分  22.0%
高根地区 (n=111)	道路・交通の便が悪い  51.4%	買物の便が悪い  45.9%	働く場が不十分  25.2%
高萩地区 (n=211)	道路・交通の便が悪い  55.0%	買物の便が悪い  31.8%	産業の活力が不十分  20.9%
高萩北地区 (n=115)	道路・交通の便が悪い  58.3%	買物の便が悪い／働く場が不十分  24.3%	上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分  21.7%

図表66 日高市に対する不満(全体・性別・年齢・居住地区／複数回答)

		全体 (総数) 【人】	道路・交通の便が悪い	買物の便が悪い	働く場が不十分	産業の活力が不十分	保健・医療環境が不十分	行政サービスが不十分	子育て・教育環境が不十分	上下水道やごみ処理施設などの生活環境が不十分	文化・スポーツ環境が不十分	福祉サービスが不十分
		全体+10%以上 全体+5%以上										
		単位【%】										
		全 体	2,874	50.2	39.6	22.9	19.4	14.4	12.4	10.9	10.2	9.1
性別	男性	1,121	45.3	35.3	25.0	24.4	12.7	12.3	11.4	11.6	11.0	8.4
	女性	1,587	54.6	43.0	21.9	14.6	16.3	12.1	10.7	8.8	9.2	10.1
年齢	10・20歳代	76	63.3	31.7	40.0	5.0	5.0	13.3	15.0	-	8.3	3.3
	30歳代	132	49.3	23.9	26.8	15.5	25.4	9.9	31.0	18.3	9.9	9.9
	40歳代	99	40.1	35.0	31.2	16.6	20.4	12.1	23.6	10.2	8.9	10.2
	50歳代	173	49.1	34.3	24.0	17.1	18.3	12.0	10.9	11.4	8.0	10.9
	60歳代	189	56.9	41.2	20.4	20.4	15.2	11.4	7.1	11.4	10.9	10.0
	70歳以上	300	49.4	48.2	17.0	23.6	9.1	13.3	2.7	8.5	11.2	8.5
居住地区	武蔵台・横手台地区	189	51.9	63.2	22.2	20.5	13.5	9.2	13.0	1.1	12.4	8.6
	高麗地区	300	42.7	44.9	30.8	21.6	11.9	11.9	11.9	15.7	6.5	7.0
	高麗川地区	743	46.2	24.7	22.0	15.1	11.3	14.5	7.5	14.0	12.9	7.5
	高根地区	364	51.4	45.9	25.2	20.7	19.8	11.7	11.7	-	9.0	9.9
	高萩地区	221	55.0	31.8	17.5	20.9	17.5	13.3	11.4	9.0	9.5	13.3
	高萩北地区	281	58.3	24.3	24.3	15.7	13.9	13.0	10.4	21.7	9.6	8.7

		全体 (総数) 【人】	十人 情味や地域の連帯感が不十分	情報通信網が不十分	消防・防災・防犯体制が不十分	歴史文化や伝統芸能の継承が不十分	自然環境が悪い	その他	無回答
		全体+10%以上 全体+5%以上							
		単位【%】							
		全 体	2,874	7.8	4.6	3.9	2.5	1.2	4.7
性別	男性	1,121	6.9	4.7	4.1	3.4	2.2	7.3	4.1
	女性	1,587	8.6	4.7	3.7	1.3	0.4	4.7	5.2
年齢	10・20歳代	76	6.7	1.7	6.7	1.7	1.7	8.3	-
	30歳代	132	8.5	7.0	7.0	1.4	1.4	5.6	1.4
	40歳代	99	7.6	4.5	3.8	0.6	-	6.4	4.5
	50歳代	173	6.3	5.7	2.3	3.4	1.1	7.4	4.6
	60歳代	189	7.1	7.1	4.7	1.9	1.9	5.2	3.8
	70歳以上	300	9.1	2.7	3.0	3.0	1.2	5.2	7.0
居住地区	武蔵台・横手台地区	189	8.6	3.2	4.9	2.7	0.5	2.7	4.3
	高麗地区	300	3.8	3.8	2.7	2.7	1.1	6.5	5.4
	高麗川地区	743	7.5	3.2	4.3	3.2	1.1	9.7	4.8
	高根地区	364	6.3	5.4	1.8	-	1.8	3.6	2.7
	高萩地区	221	7.6	4.7	2.8	2.8	1.9	8.5	5.7
	高萩北地区	281	11.3	8.7	7.0	0.9	0.9	1.7	4.3

④ 今後の定住意向

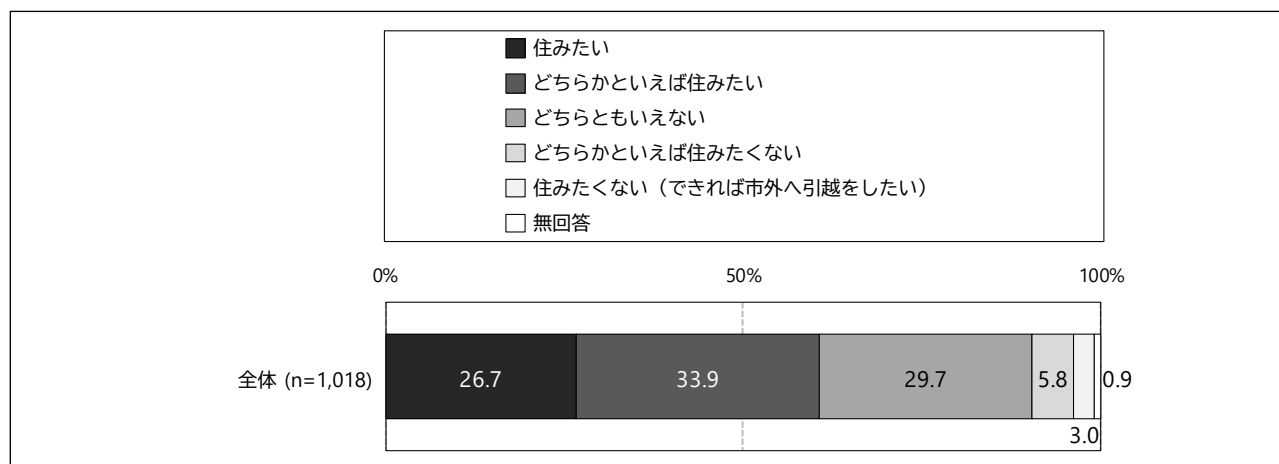
問11 あなたは、これからも日高市に住みたいと思いますか。(1つに○印)

▶ “住みたい”は60.6%、“住みたくない”は8.8%

市民の今後の定住意向を探るため、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない(できれば市外へ引越をしたい)」の中から1つを選んでもらいました。

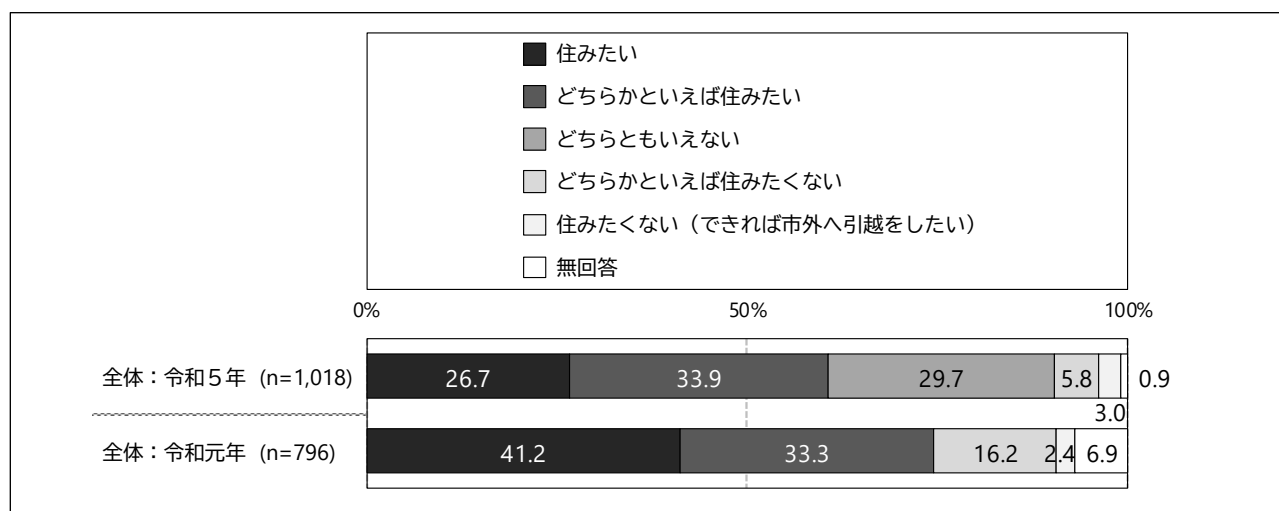
その結果、「どちらかといえば住みたい」と答えた人が33.9%で最も多く、これに「住みたい」(26.7%)をあわせた“住みたい”という人が60.6%となっています。これに対し、“住みたくない”という人(「どちらかといえば住みたくない」(5.8%)と「住みたくない(できれば市外へ引越をしたい)」(3.0%)の合計)は8.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は29.7%となっています。[図表67・68・69 参照]

図表67 今後の定住意向(全体)

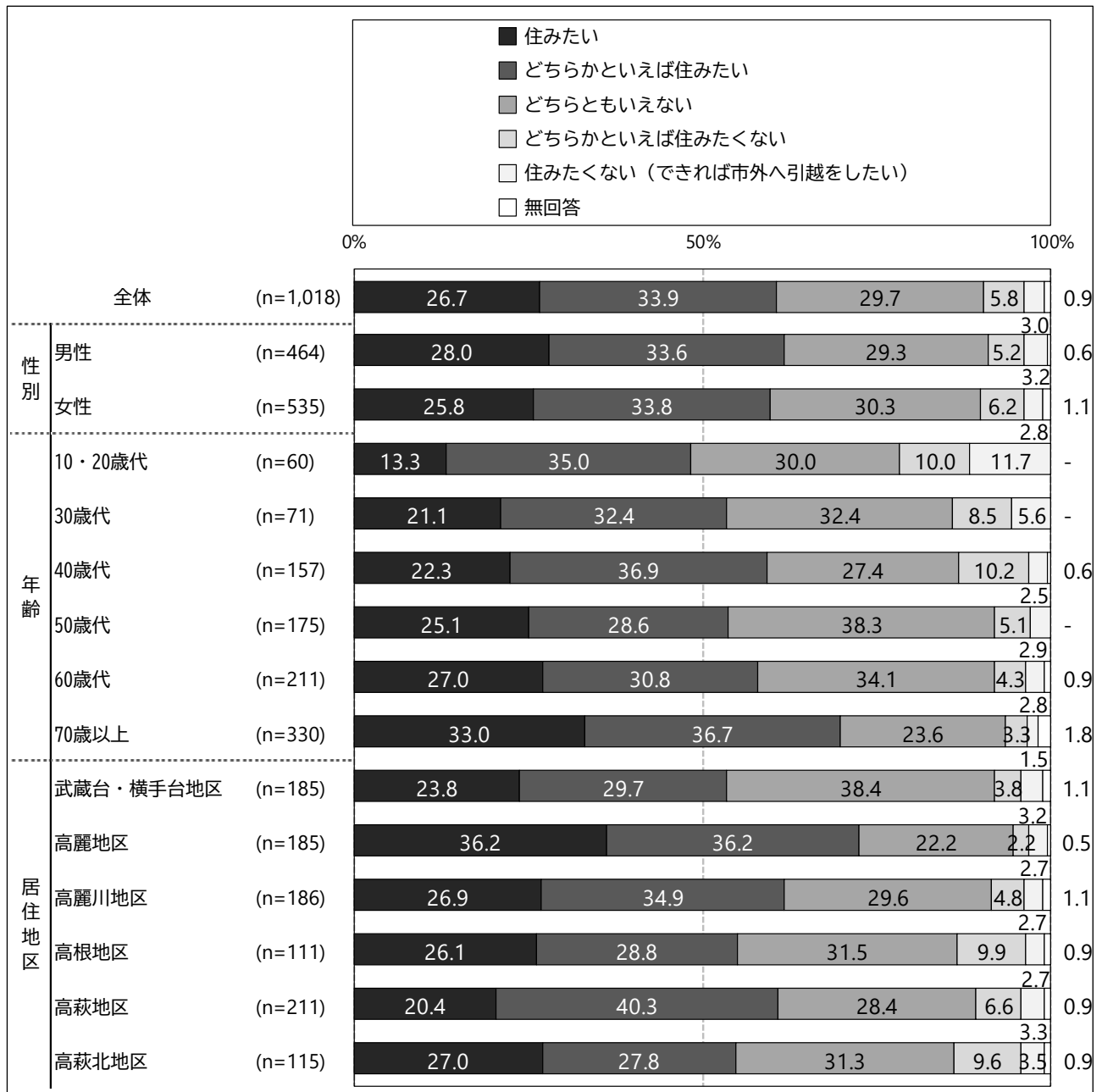


前回調査は「どちらともいえない」の選択肢がないため、一概には比較できませんが、“住みたい”という人(「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」の合計)の割合が13.9ポイント減少しています。[図表68 参照]

図表68 今後の定住意向(経年比較)



図表69 今後の定住意向(全体・性別・年齢・居住地区)



3 まちの現状と今後の取り組み

① 市の各環境に関する満足度

問12 第6次日高市総合計画(令和3年度～令和12年度)に沿って進めてきている、各分野にわたる取り組みについて、これまでの「満足度」と、これからの「重要度」をおたずねします。

それぞれの項目ごとに、あなたのお考えに(あなたにとって)一番近い番号を1つ選んで○印をつけてください。【①これまでの満足度】

▶ 満足度が最も高い項目は「水道」。次いで「循環型社会」、「自然環境」の順。

▶ 満足度が最も低い項目は「交通」。次いで「都市づくり」、「商工業」の順。

市の各環境について、現在どの程度満足しているかを把握するため、総合計画の26の施策に公共施設を追加した27項目を設定し、項目ごとに「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」の5段階で評価してもらい、加重平均値による数量化[後述参照]で評価点(満足度:最高点10点、中間点0点、最低点-10点)を算出しました。

その結果、満足度が最も高い項目は「水道」(2.47点)となっており、次いで第2位が「循環型社会」(1.72点)、第3位が「自然環境」(1.28点)などの順となっています。

一方、満足度が最も低い項目は「交通」(-3.28点)となっており、次いで第2位が「都市づくり」(-0.87点)、第3位が「商工業」(-0.84点)などの順となっています。

全27項目のうち、満足度がプラス評価の項目が13項目、マイナス評価の項目が14項目となっています。
[図表70・71 参照]

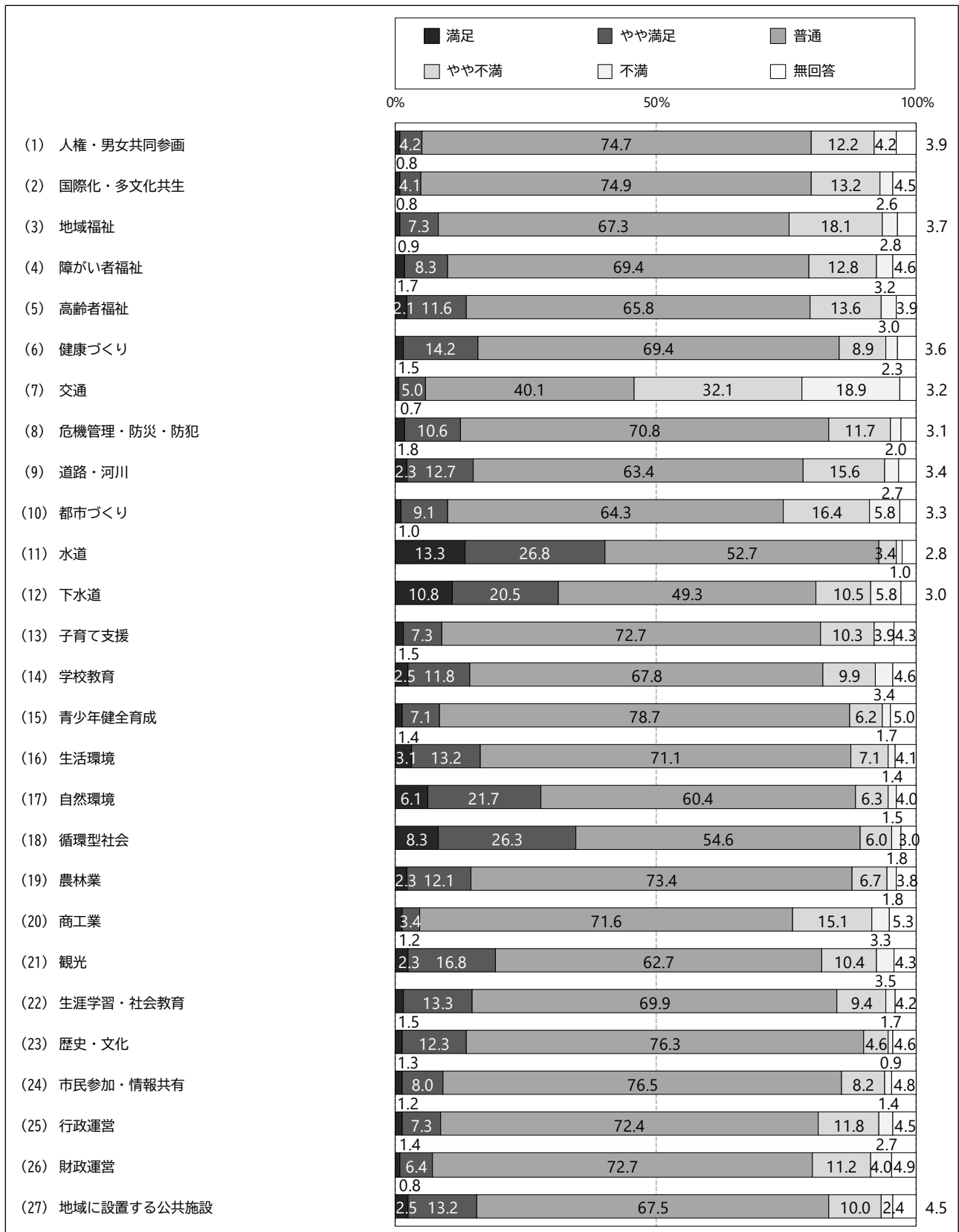
※加重平均値による評価点(満足度)の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \left(\begin{array}{l} \text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「普通」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「やや不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「不満」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} \text{「満足」、「やや満足」、「普通」、} \\ \text{「やや不満」、「不満」の回答者数} \end{array} \right)$$

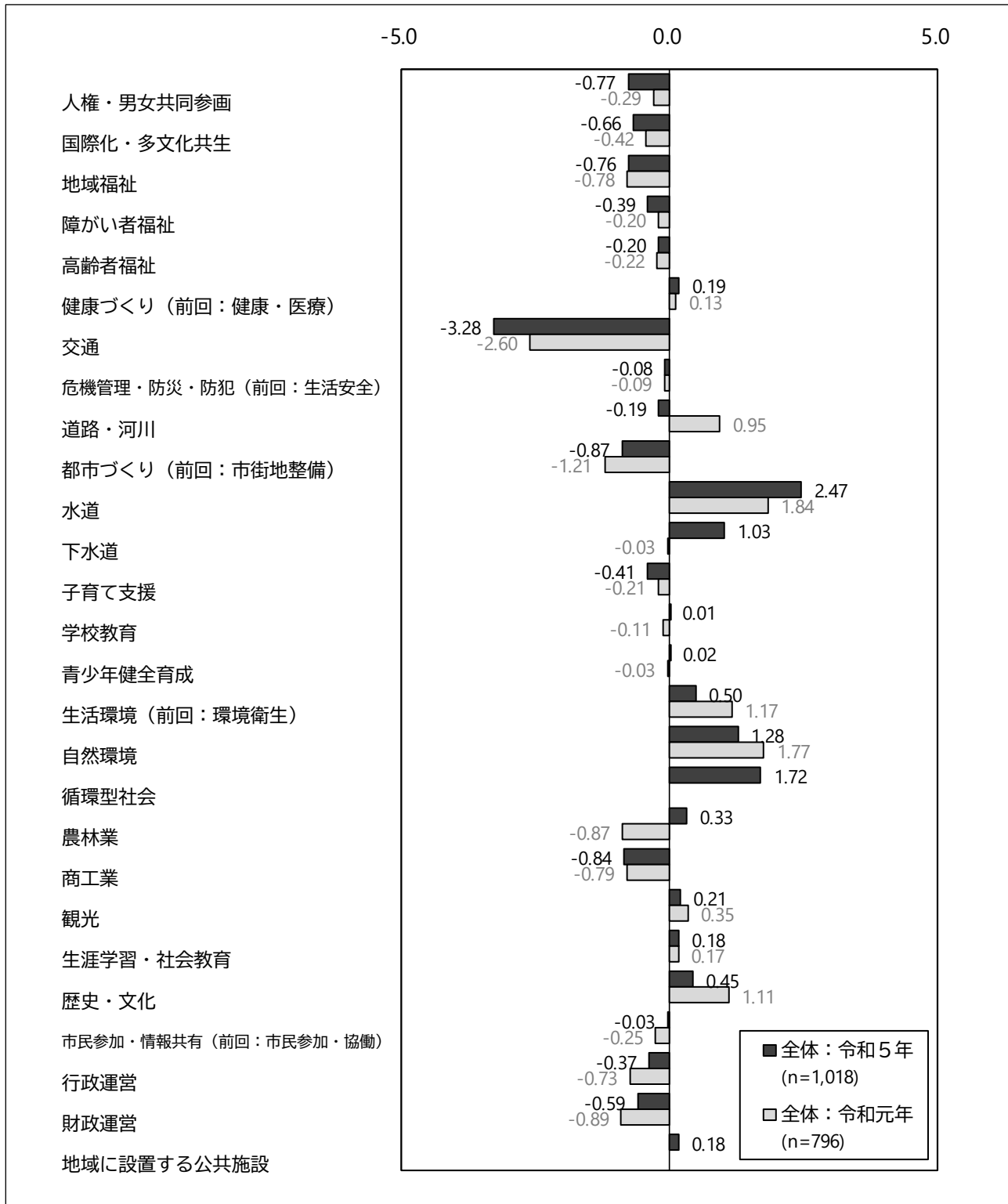
この算出方法により、評価点(満足度)は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられる。

図表70 市の各環境に関する満足度(全体)



図表71 市の各環境に関する満足度(経年比較)

単位:評価点

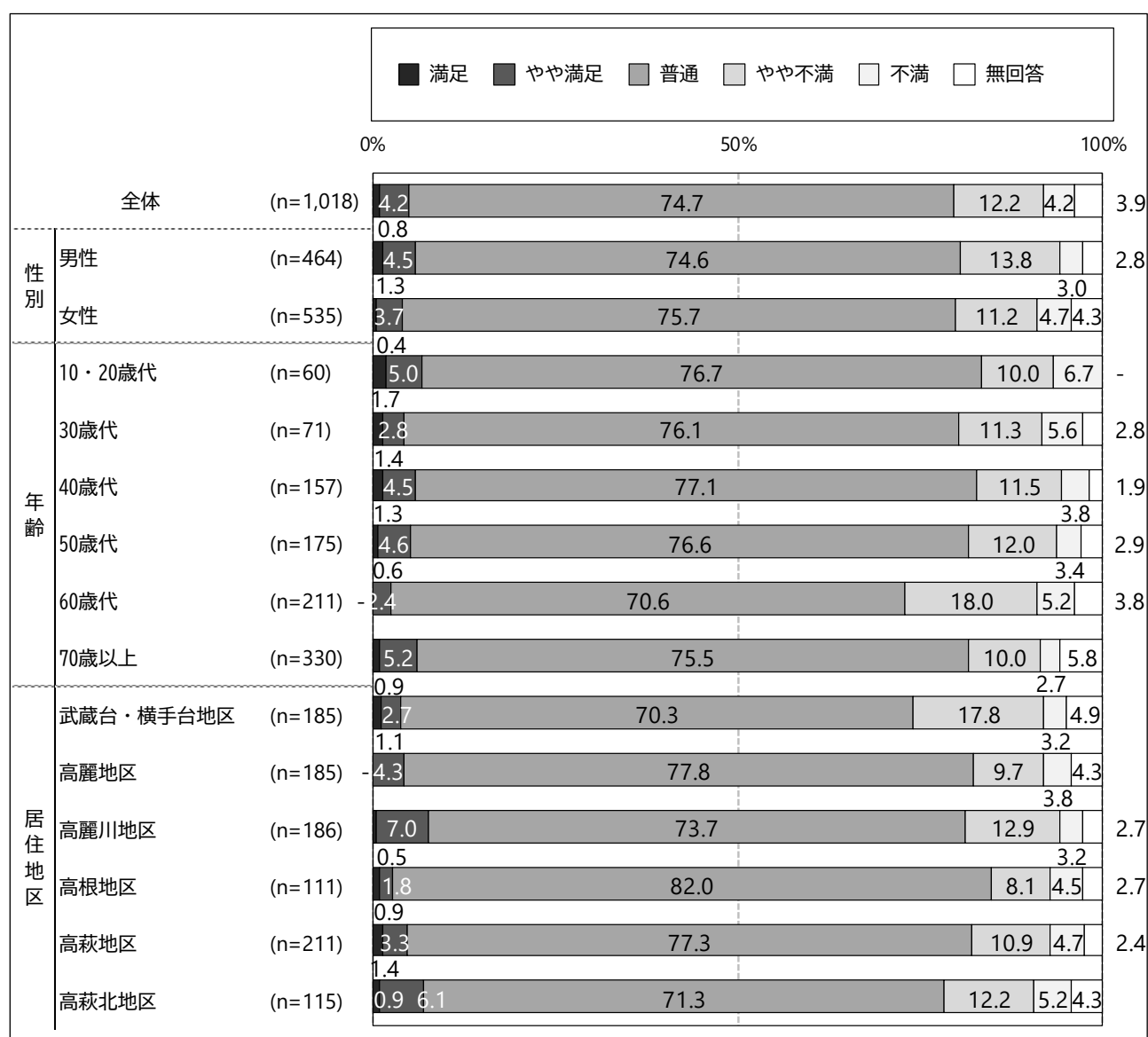


(1) 人権・男女共同参画

▶ “満足”は5.0%、“不満”は16.4%

人権・男女共同参画への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が12.2%で最も多く、これに「不満」(4.2%)をあわせた“不満”という人が16.4%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(0.8%)と「やや満足」(4.2%)の合計)は5.0%となっています。なお、「普通」は74.7%となっています。[図表72 参照]

図表72 人権・男女共同参画(全体・性別・年齢・居住地区)

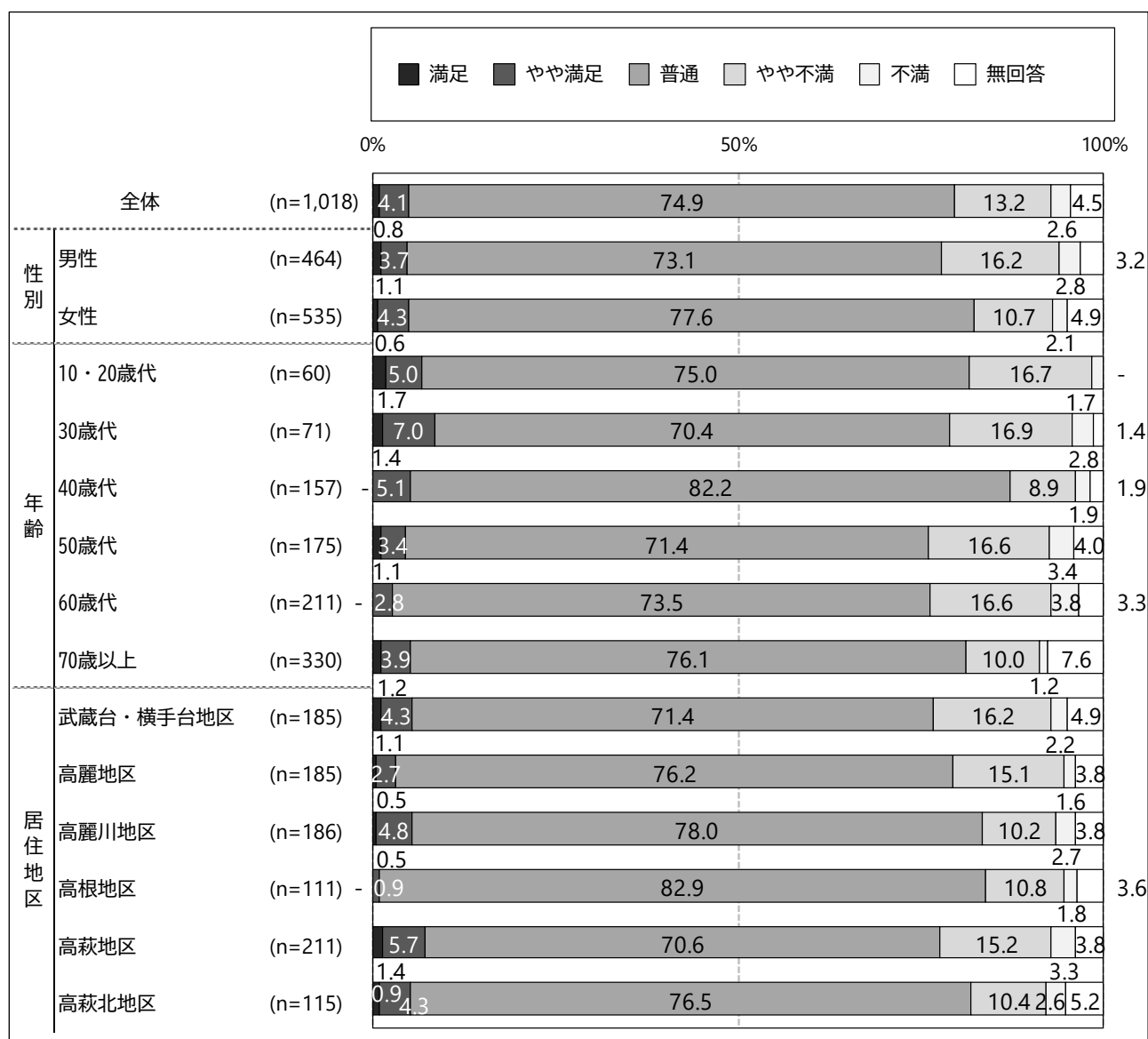


(2) 国際化・多文化共生

▶ “満足”は4.9%、“不満”は15.8%

国際化・多文化共生への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が13.2%で最も多く、これに「不満」(2.6%)をあわせた“不満”という人が15.8%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(0.8%)と「やや満足」(4.1%)の合計)は4.9%となっています。なお、「普通」は74.9%となっています。[図表73 参照]

図表73 国際化・多文化共生(全体・性別・年齢・居住地区)

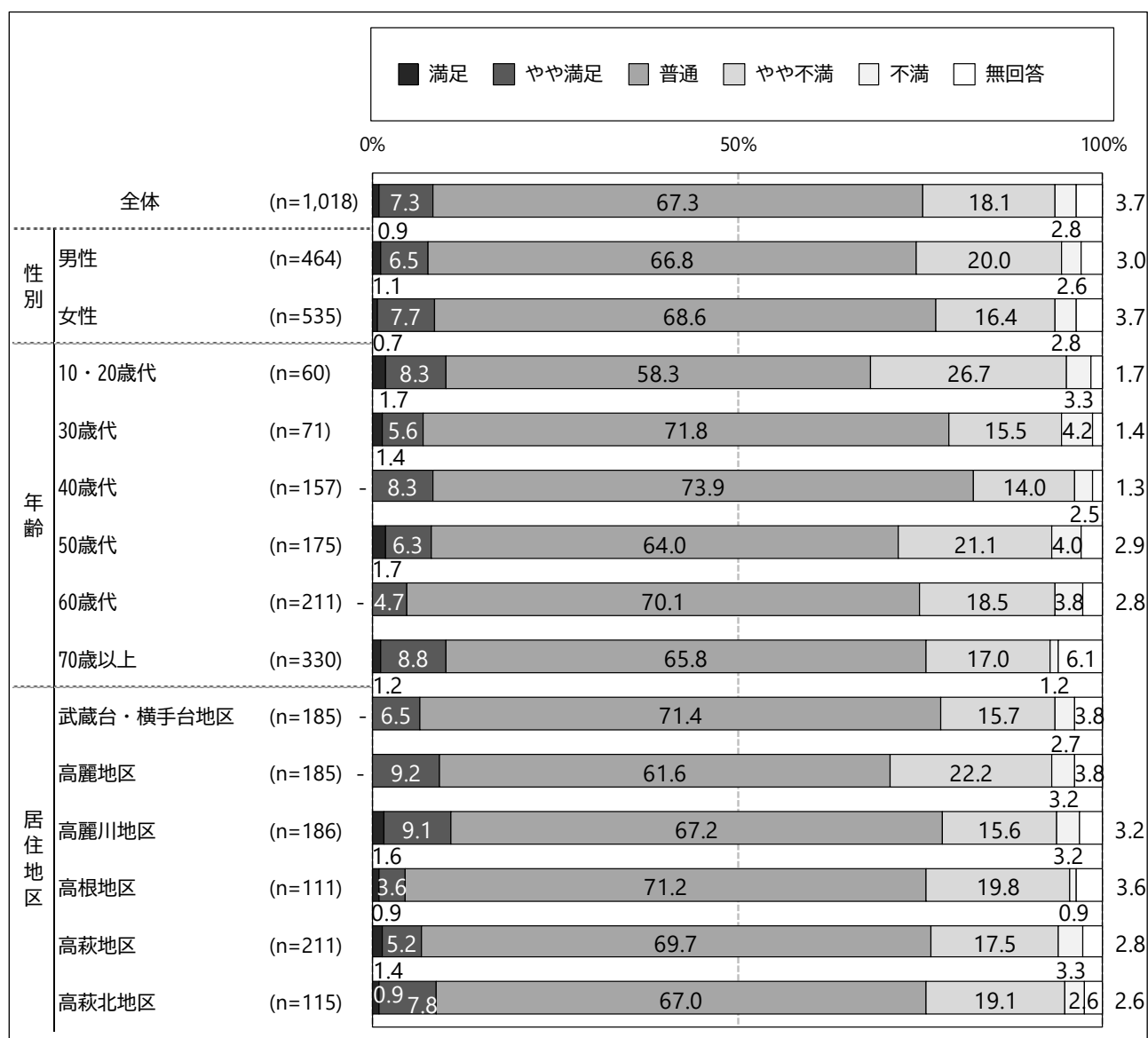


(3) 地域福祉

▶ “満足”は 8.2%、“不満”は 20.9%

地域福祉への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が18.1%で最も多く、これに「不満」(2.8%)をあわせた“不満”という人が20.9%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(0.9%)と「やや満足」(7.3%)の合計)は8.2%となっています。なお、「普通」は67.3%となっています。[図表74 参照]

図表74 地域福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

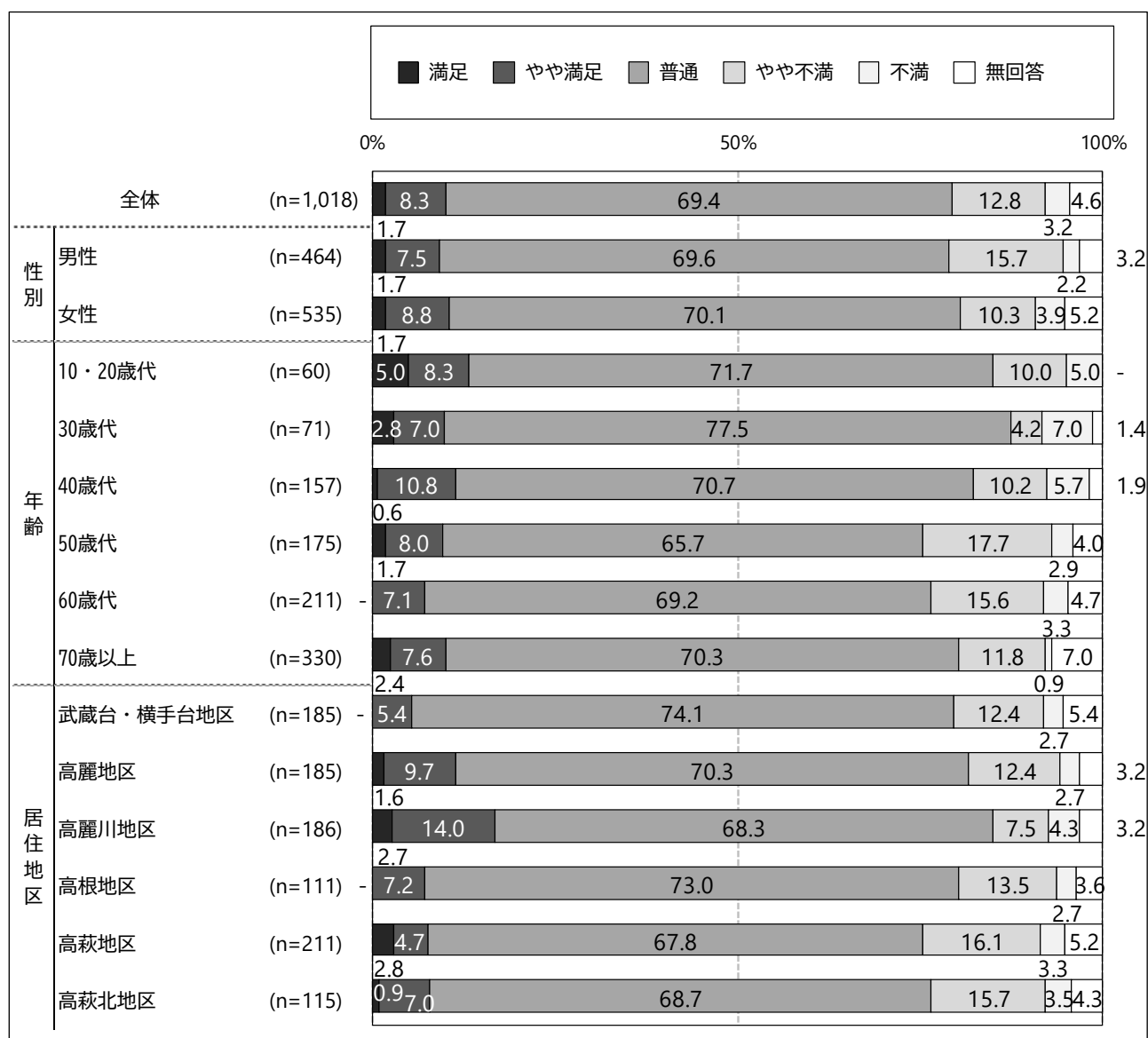


(4) 障がい者福祉

▶ “満足”は10.0%、“不満”は16.0%

障がい者福祉への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が12.8%で最も多く、これに「不満」(3.2%)をあわせた“不満”という人が16.0%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.7%)と「やや満足」(8.3%)の合計)は10.0%となっています。なお、「普通」は69.4%となっています。[図表75 参照]

図表75 障がい者福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

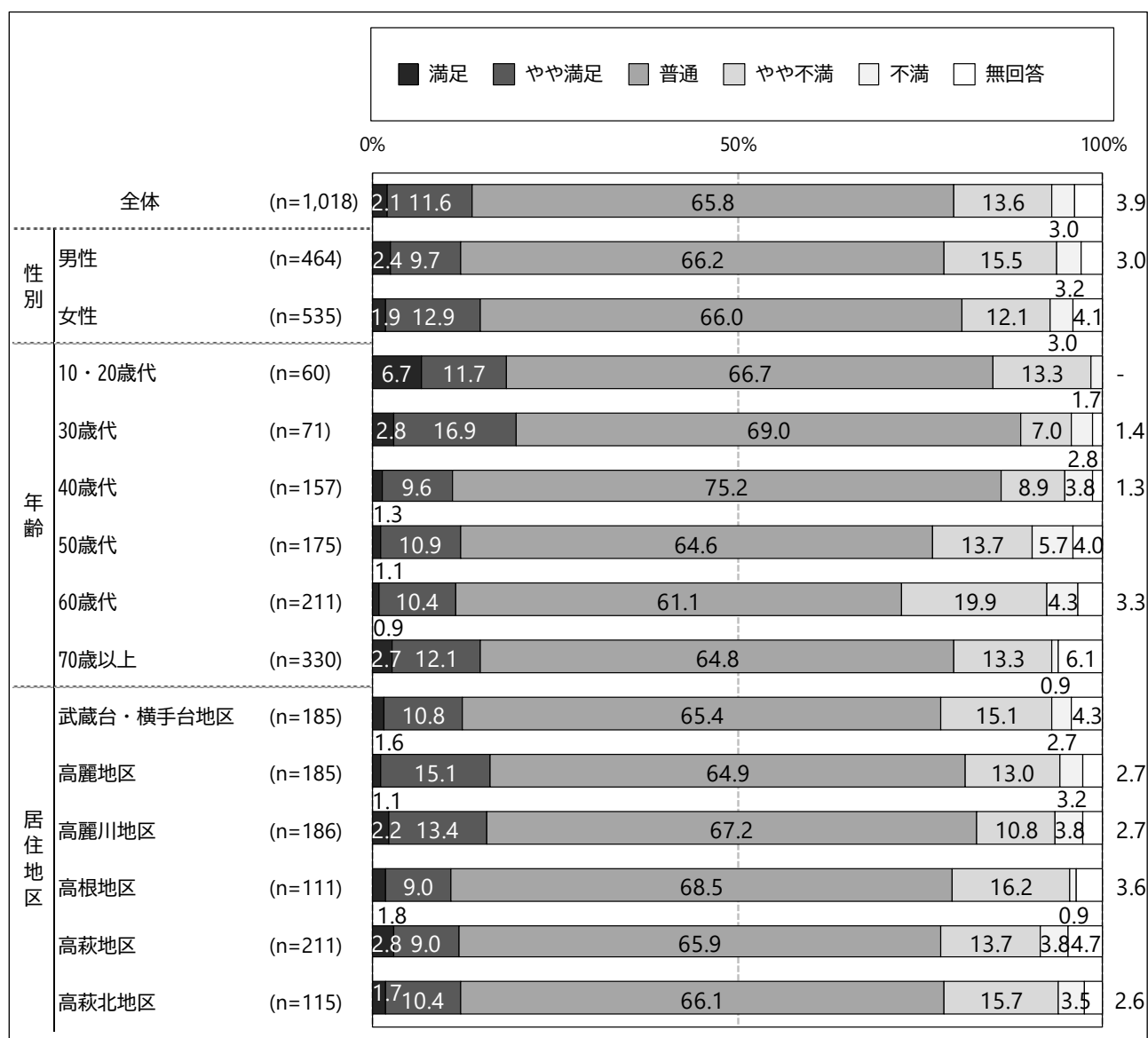


(5) 高齢者福祉

▶ “満足”は13.7%、“不満”は16.6%

高齢者福祉への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が13.6%で最も多く、これに「不満」(3.0%)をあわせた“不満”という人が16.6%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(2.1%)と「やや満足」(11.6%)の合計)は13.7%となっています。なお、「普通」は65.8%となっています。[図表76 参照]

図表76 高齢者福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

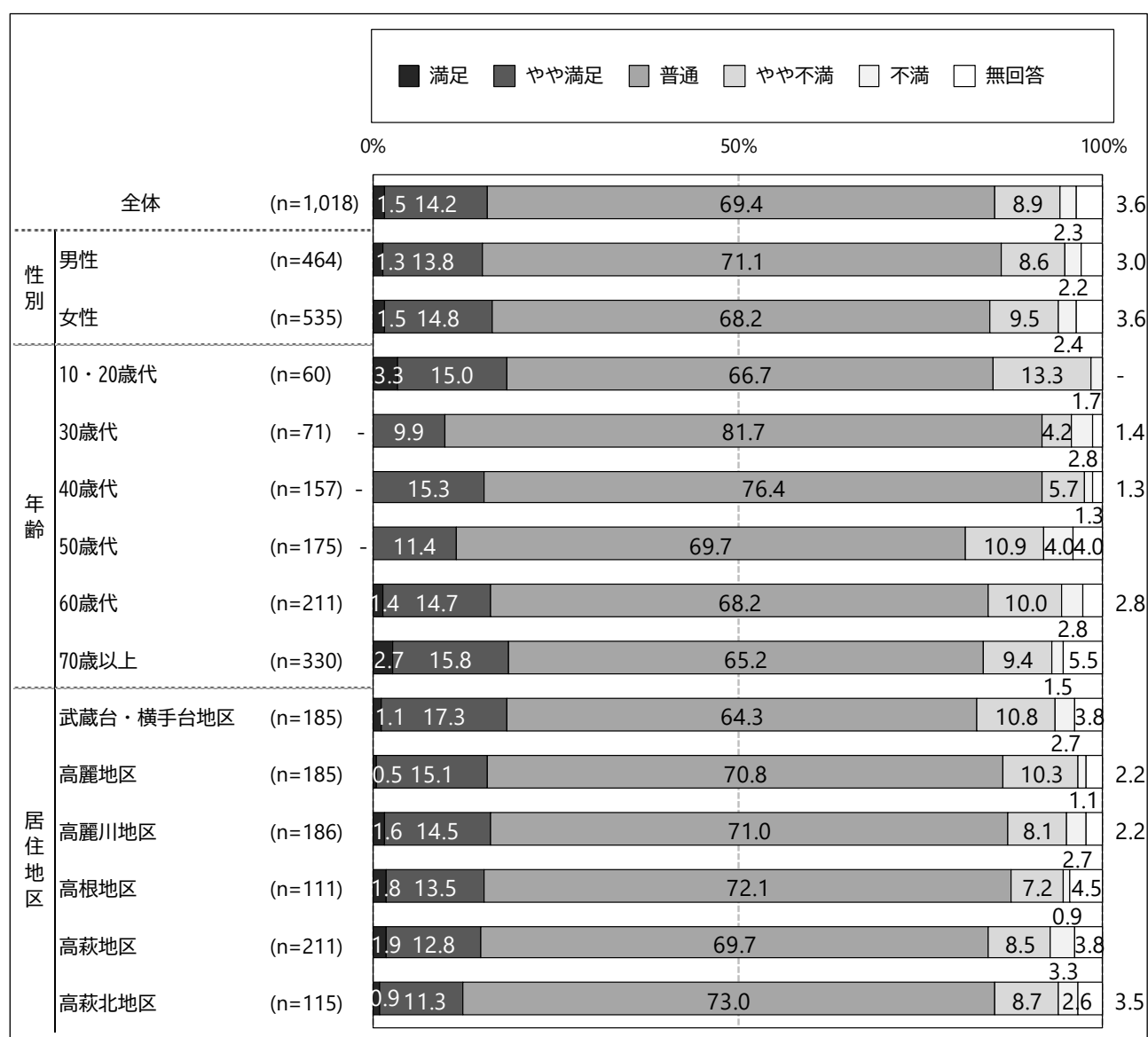


(6) 健康づくり

▶ “満足”は15.7%、“不満”は11.2%

健康づくりへの取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が14.2%で最も多く、これに「満足」(1.5%)をあわせた“満足”という人が15.7%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(2.3%)と「やや不満」(8.9%)の合計)は11.2%となっています。なお、「普通」は69.4%となっています。[図表77 参照]

図表77 健康づくり(全体・性別・年齢・居住地区)

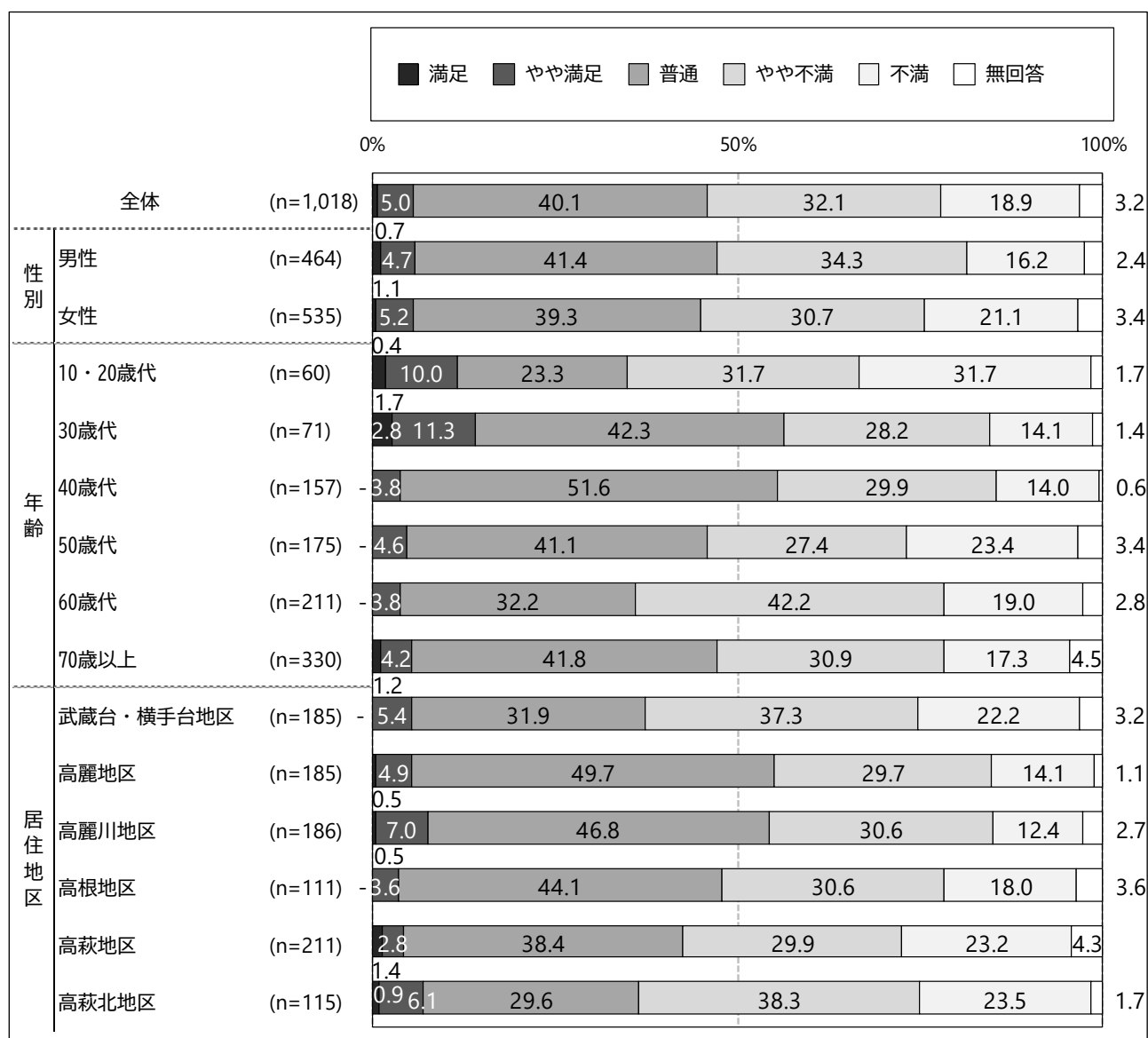


(7) 交通

▶ “満足”は5.7%、“不満”は51.0%

交通への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が32.1%で最も多く、これに「不満」(18.9%)をあわせた“不満”という人が51.0%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(0.7%)と「やや満足」(5.0%)の合計)は5.7%となっています。なお、「普通」は40.1%となっています。[図表78 参照]

図表78 交通(全体・性別・年齢・居住地区)

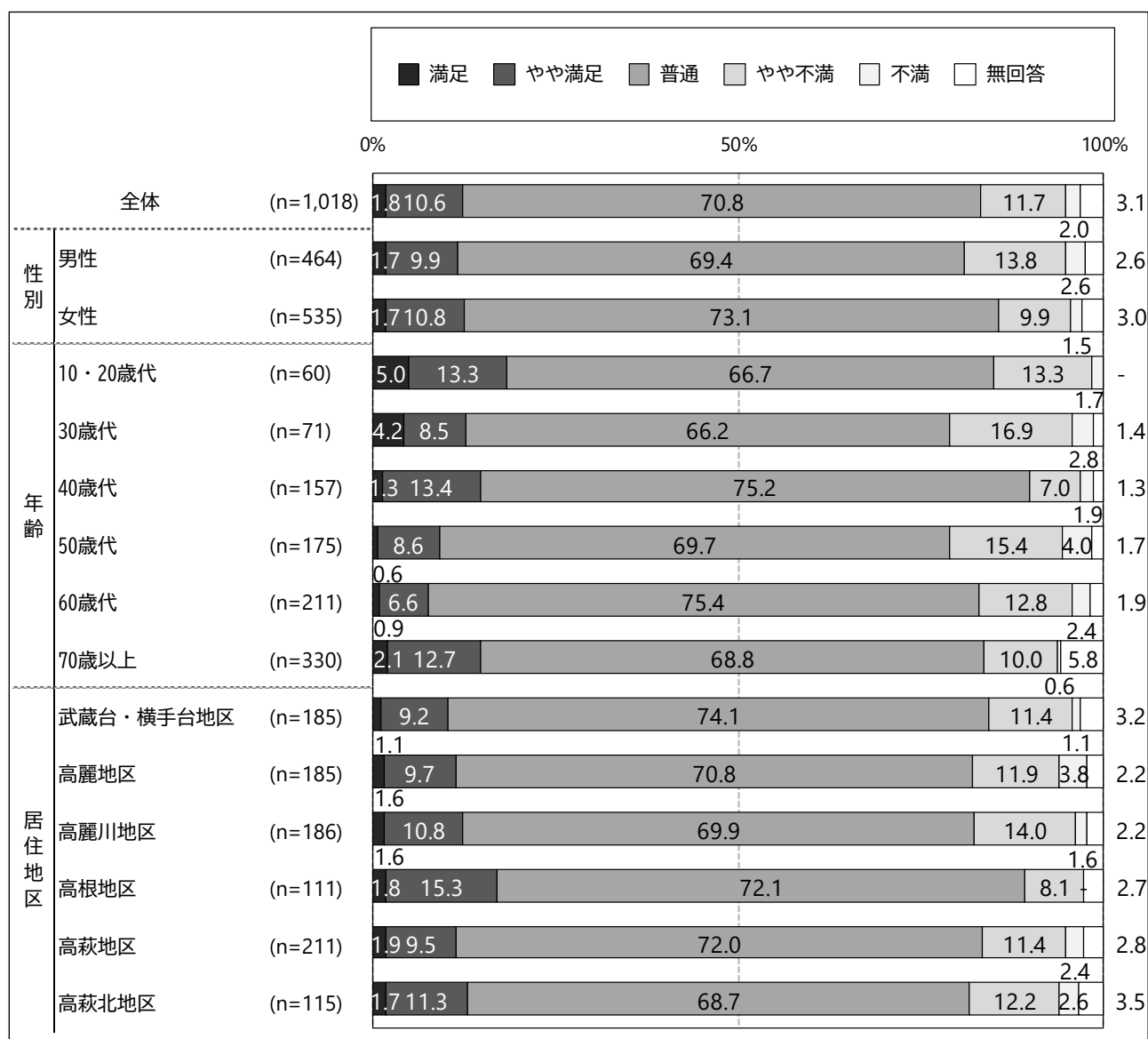


(8) 危機管理・防災・防犯

▶ “満足”は12.4%、“不満”は13.7%

危機管理・防災・防犯への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が11.7%で最も多く、これに「不満」(2.0%)をあわせた“不満”という人が13.7%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.8%)と「やや満足」(10.6%)の合計)は12.4%となっています。なお、「普通」は70.8%となっています。[図表79 参照]

図表79 危機管理・防災・防犯(全体・性別・年齢・居住地区)

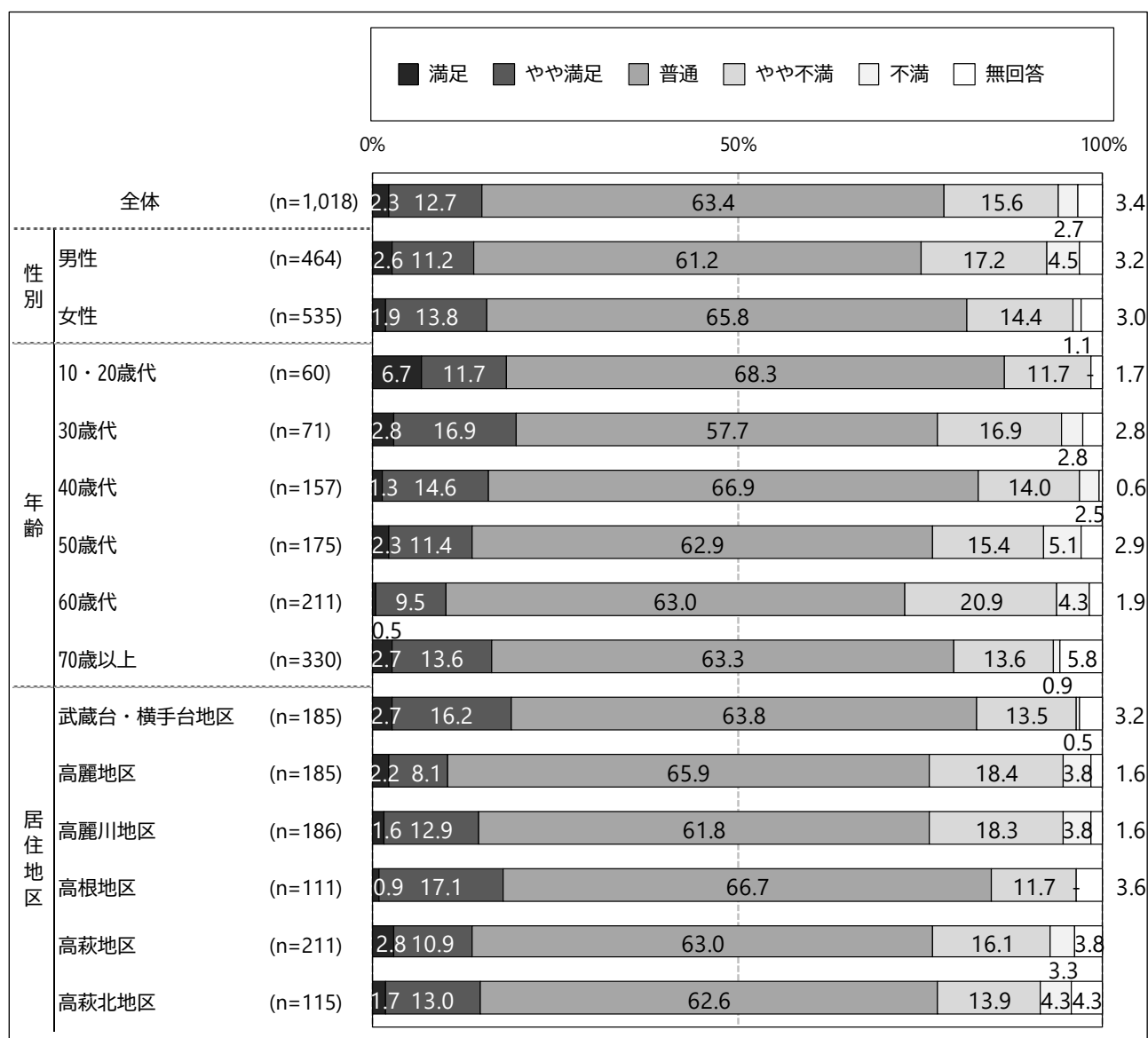


(9) 道路・河川

▶ “満足”は15.0%、“不満”は18.3%

道路・河川への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が15.6%で最も多く、これに「不満」(2.7%)をあわせた“不満”という人が18.3%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(2.3%)と「やや満足」(12.7%)の合計)は15.0%となっています。なお、「普通」は63.4%となっています。[図表80 参照]

図表80 道路・河川(全体・性別・年齢・居住地区)

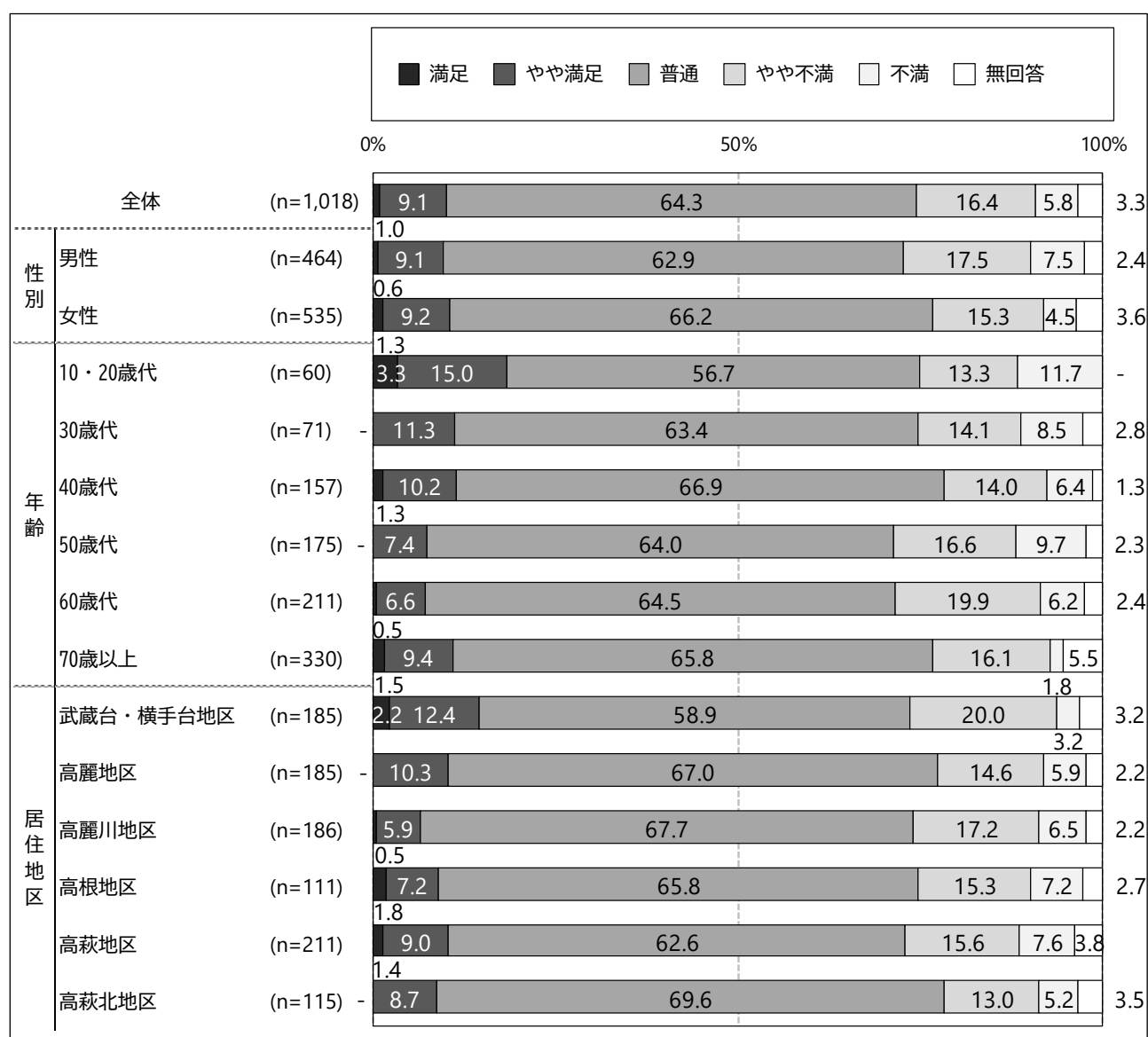


(10) 都市づくり

▶ “満足”は10.1%、“不満”は22.2%

都市づくりへの取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が16.4%で最も多く、これに「不満」(5.8%)をあわせた“不満”という人が22.2%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.0%)と「やや満足」(9.1%)の合計)は10.1%となっています。なお、「普通」は64.3%となっています。[図表81 参照]

図表81 都市づくり(全体・性別・年齢・居住地区)

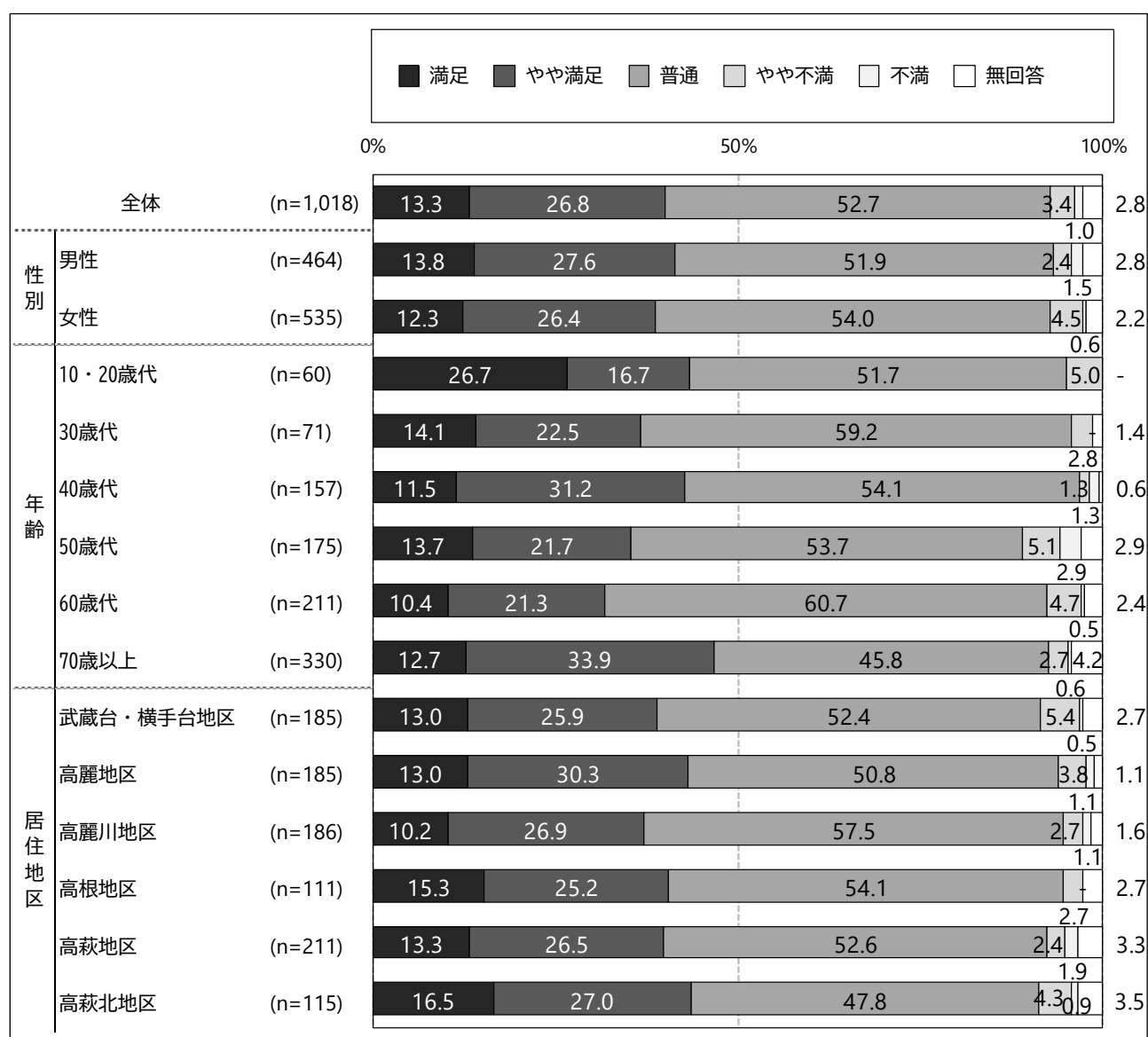


(11) 水道

▶ “満足”は40.1%、“不満”は4.4%

水道への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が26.8%で最も多く、これに「満足」(13.3%)をあわせた“満足”という人が40.1%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.0%)と「やや不満」(3.4%)の合計)は4.4%となっています。なお、「普通」は52.7%となっています。[図表82 参照]

図表82 水道(全体・性別・年齢・居住地区)

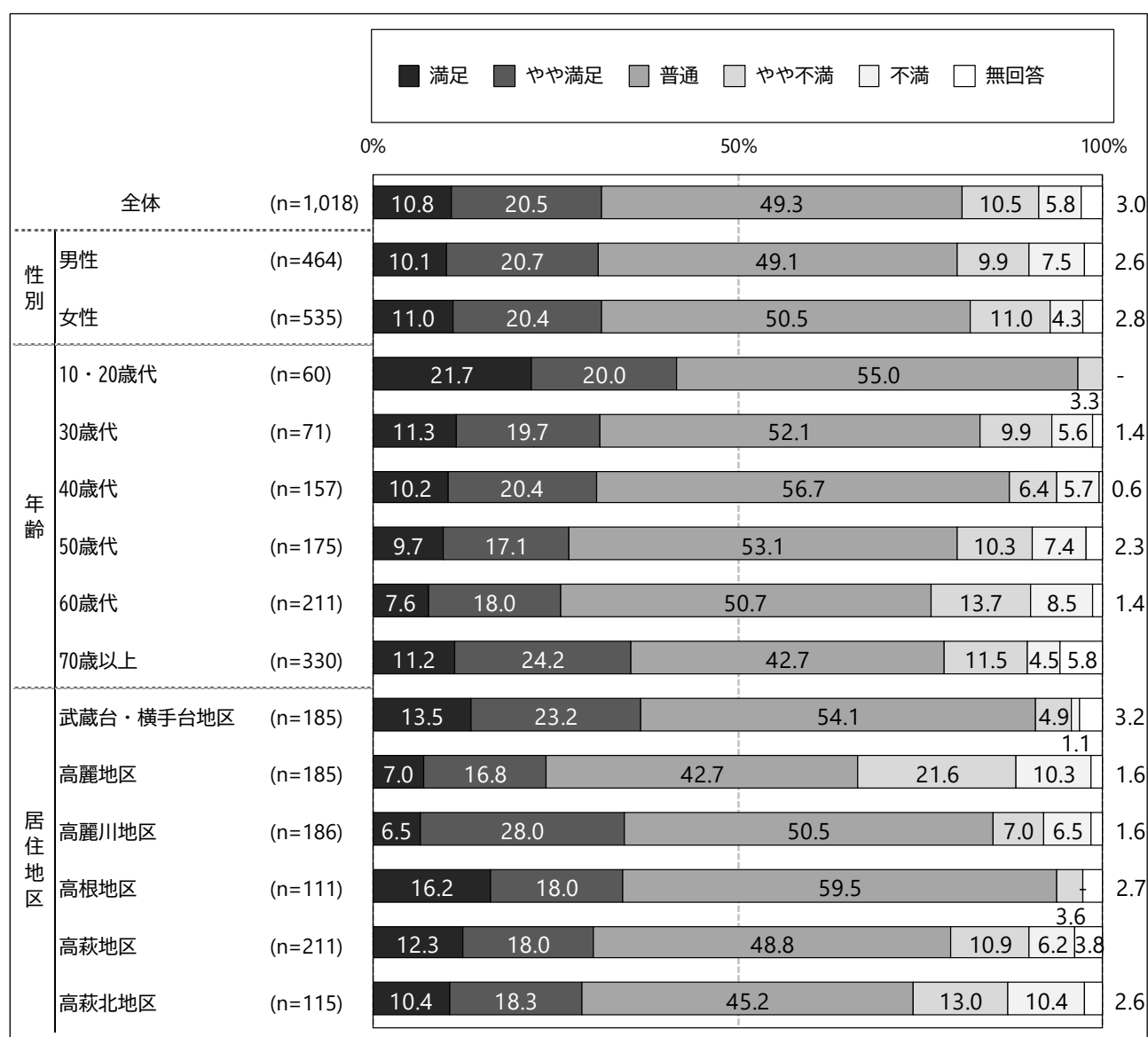


(12) 下水道

▶ “満足”は31.3%、“不満”は16.3%

下水道への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が20.5%で最も多く、これに「満足」(10.8%)をあわせた“満足”という人が31.3%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(5.8%)と「やや不満」(10.5%)の合計)は16.3%となっています。なお、「普通」は49.3%となっています。[図表83 参照]

図表83 下水道(全体・性別・年齢・居住地区)

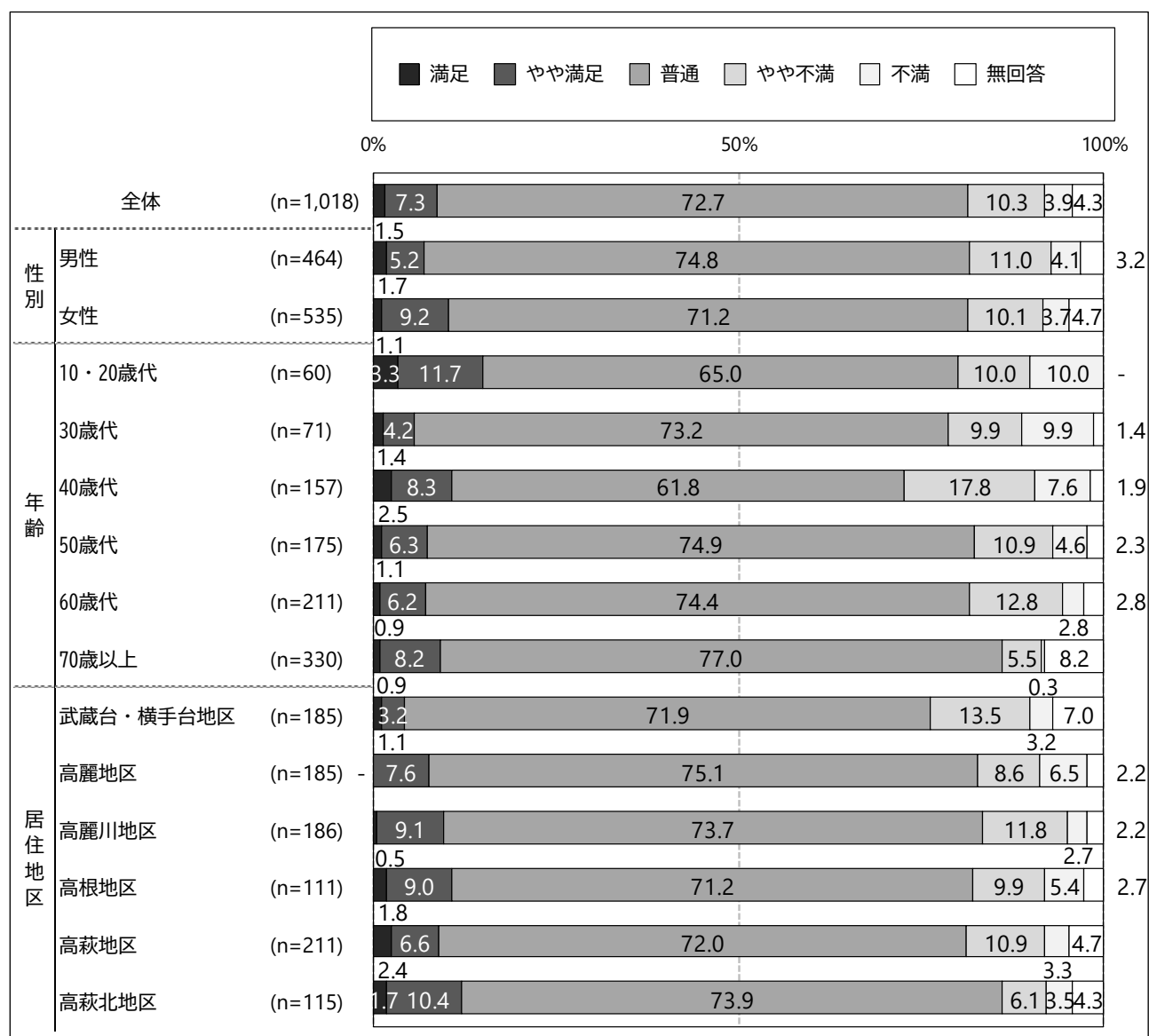


(13) 子育て支援

▶ “満足”は8.8%、“不満”は14.2%

子育て支援への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が10.3%で最も多く、これに「不満」(3.9%)をあわせた“不満”という人が14.2%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.5%)と「やや満足」(7.3%)の合計)は8.8%となっています。なお、「普通」は72.7%となっています。[図表84 参照]

図表84 子育て支援(全体・性別・年齢・居住地区)

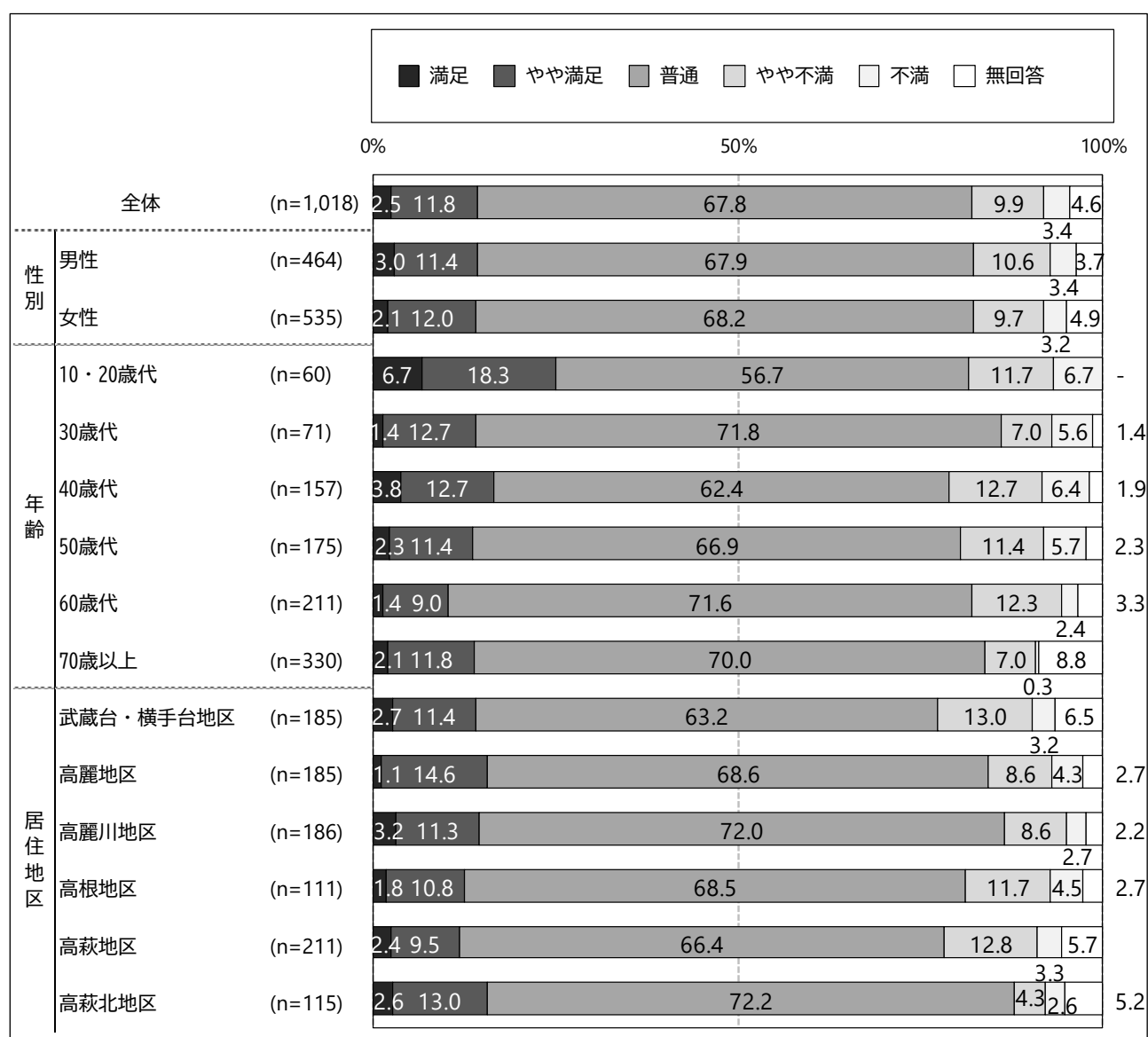


(14) 学校教育

▶ “満足”は14.3%、“不満”は13.3%

学校教育への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が11.8%で最も多く、これに「満足」(2.5%)をあわせた“満足”という人が14.3%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(3.4%)と「やや不満」(9.9%))の合計は13.3%となっています。なお、「普通」は67.8%となっています。[図表85 参照]

図表85 学校教育(全体・性別・年齢・居住地区)

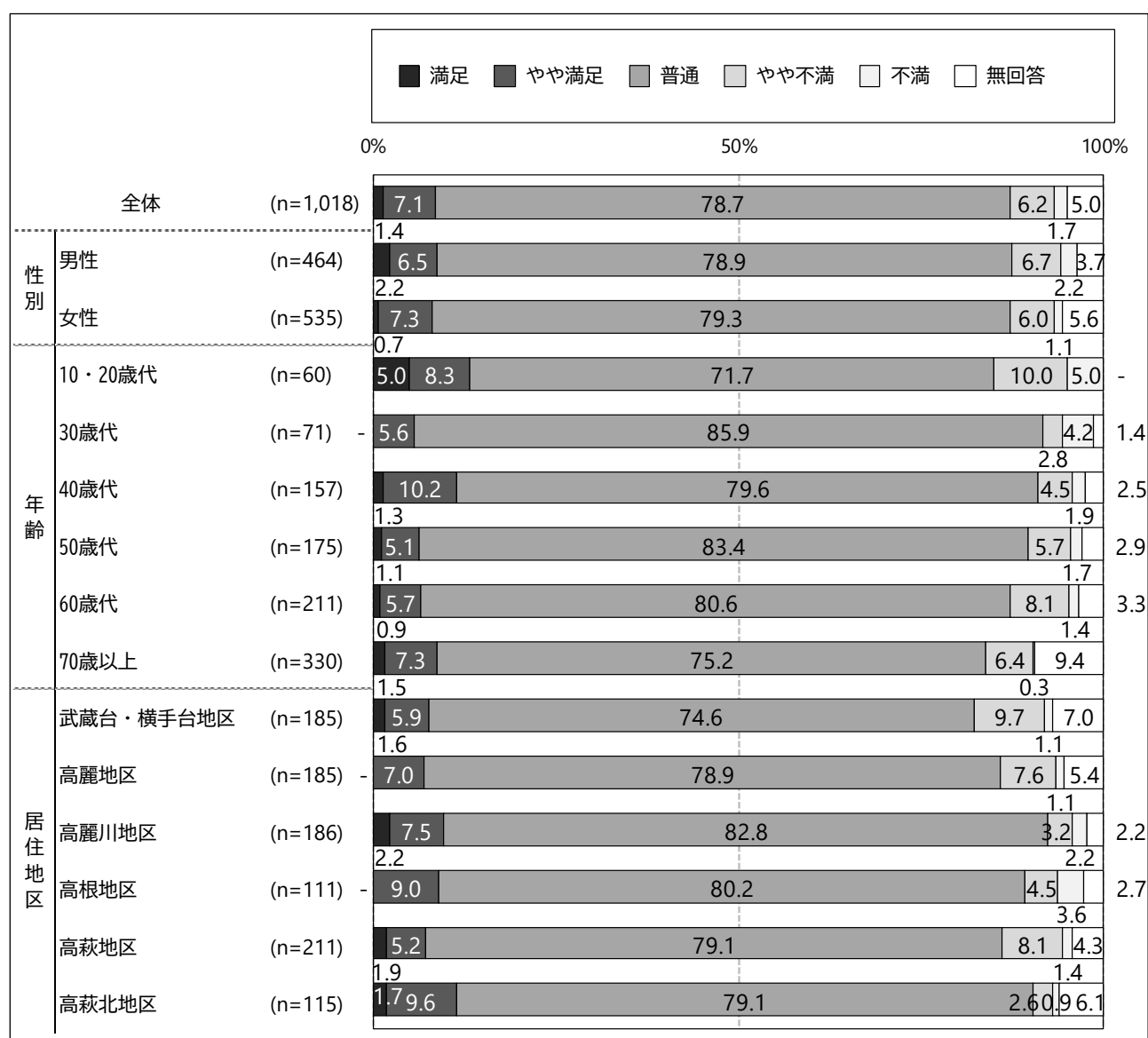


(15) 青少年健全育成

▶ “満足”は8.5%、“不満”は7.9%

青少年健全育成への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が7.1%で最も多く、これに「満足」(1.4%)をあわせた“満足”という人が8.5%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.7%)と「やや不満」(6.2%))の合計は7.9%となっています。なお、「普通」は78.7%となっています。[図表86 参照]

図表86 青少年健全育成(全体・性別・年齢・居住地区)

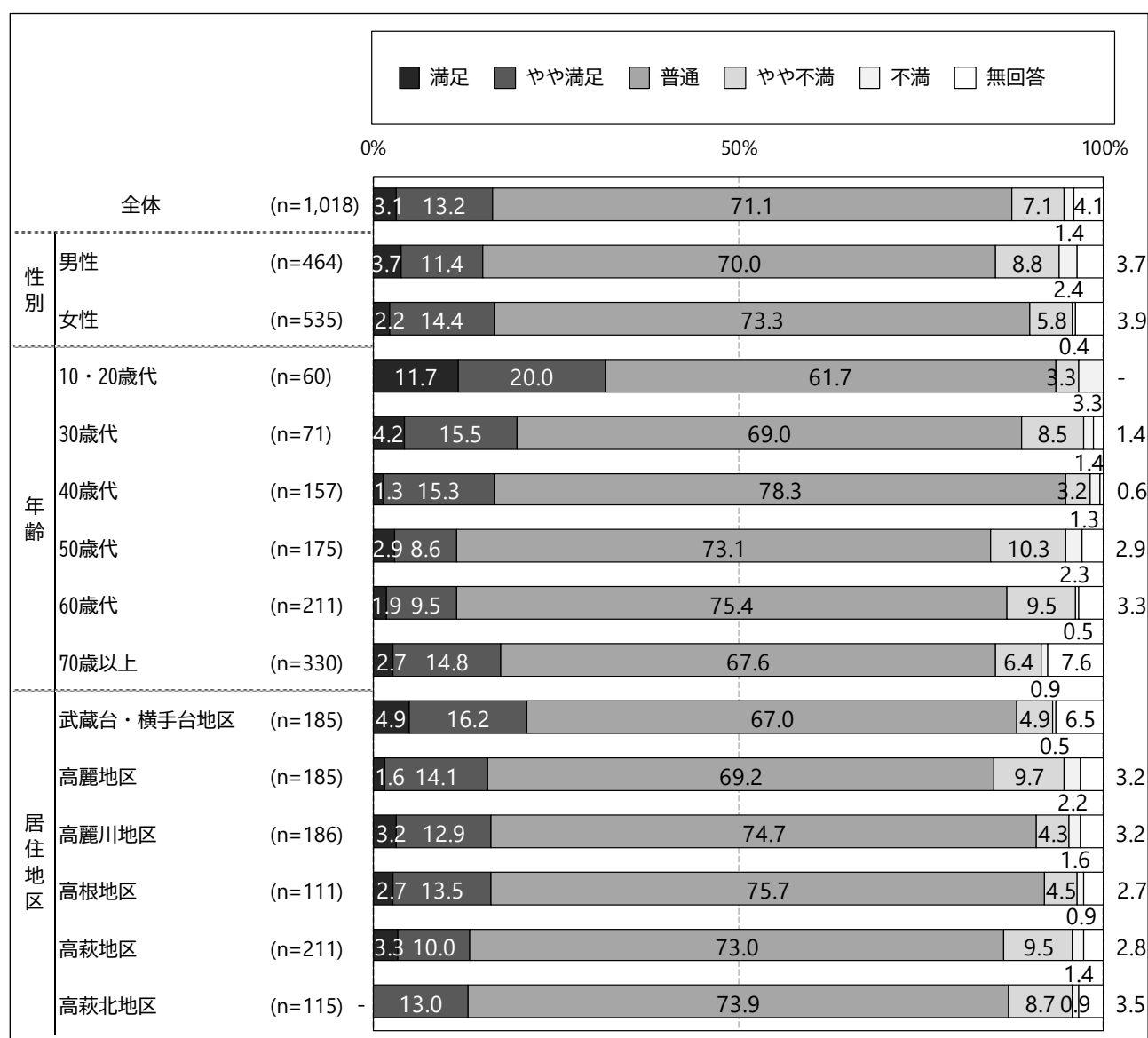


(16) 生活環境

▶ “満足”は16.3%、“不満”は8.5%

生活環境への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が13.2%で最も多く、これに「満足」(3.1%)をあわせた“満足”という人が16.3%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.4%)と「やや不満」(7.1%)の合計)は8.5%となっています。なお、「普通」は71.1%となっています。[図表87 参照]

図表87 生活環境(全体・性別・年齢・居住地区)

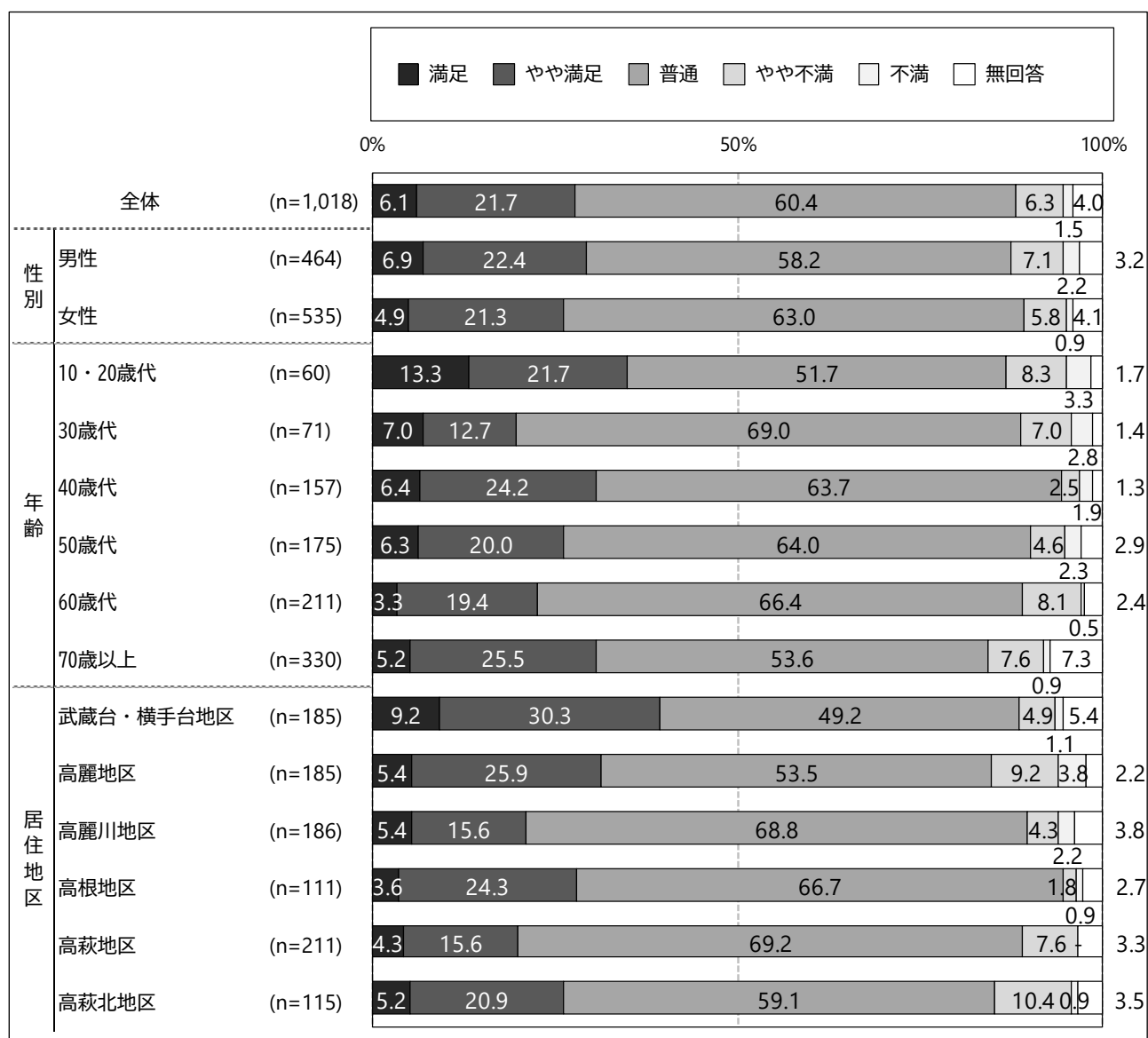


(17) 自然環境

▶ “満足”は27.8%、“不満”は7.8%

自然環境への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が21.7%で最も多く、これに「満足」(6.1%)をあわせた“満足”という人が27.8%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.5%)と「やや不満」(6.3%)の合計)は7.8%となっています。なお、「普通」は60.4%となっています。[図表88 参照]

図表88 自然環境(全体・性別・年齢・居住地区)

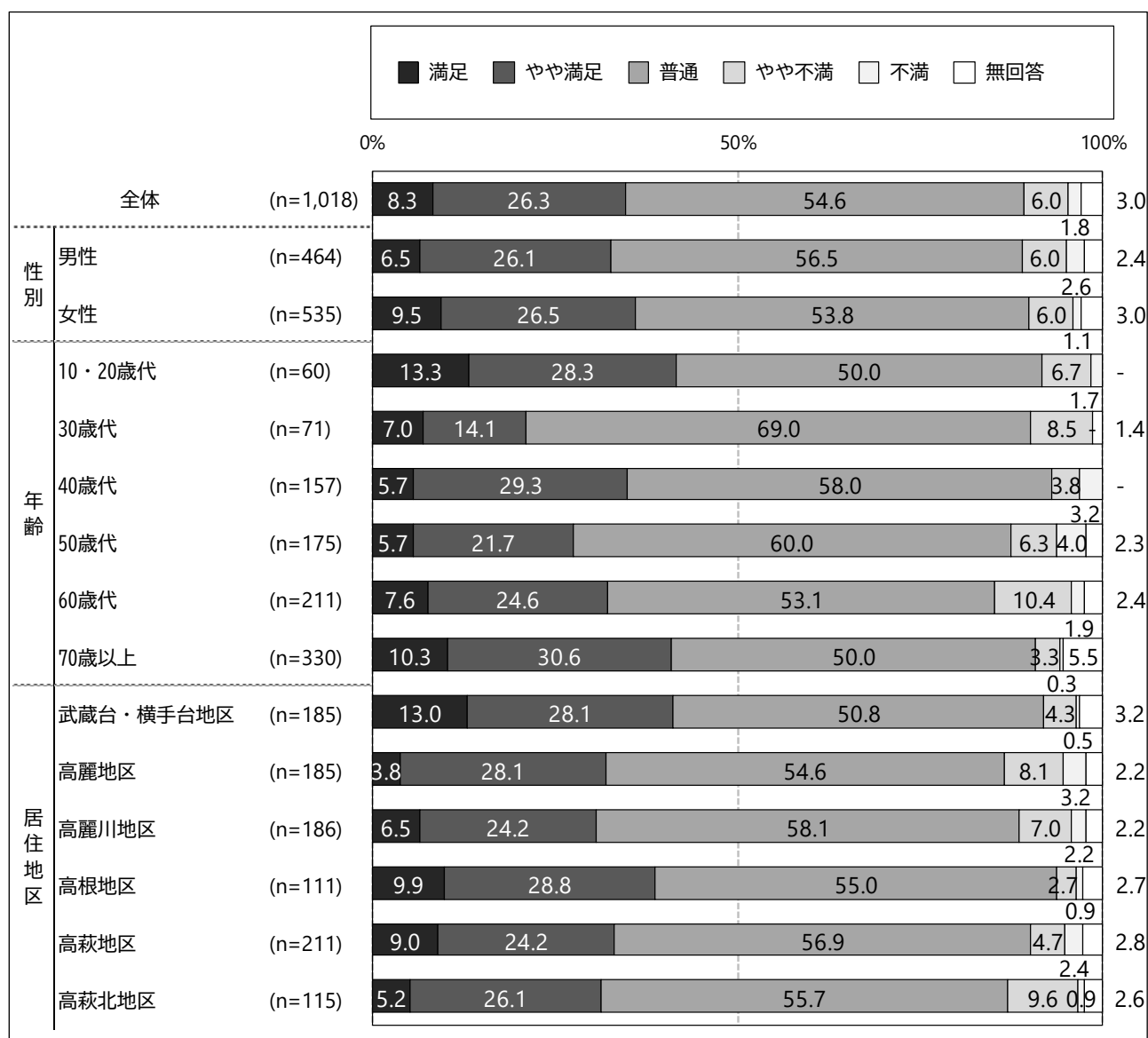


(18) 循環型社会

▶ “満足”は34.6%、“不満”は7.8%

循環型社会への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が26.3%で最も多く、これに「満足」(8.3%)をあわせた“満足”という人が34.6%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.8%)と「やや不満」(6.0%))の合計は7.8%となっています。なお、「普通」は54.6%となっています。[図表89 参照]

図表89 循環型社会(全体・性別・年齢・居住地区)

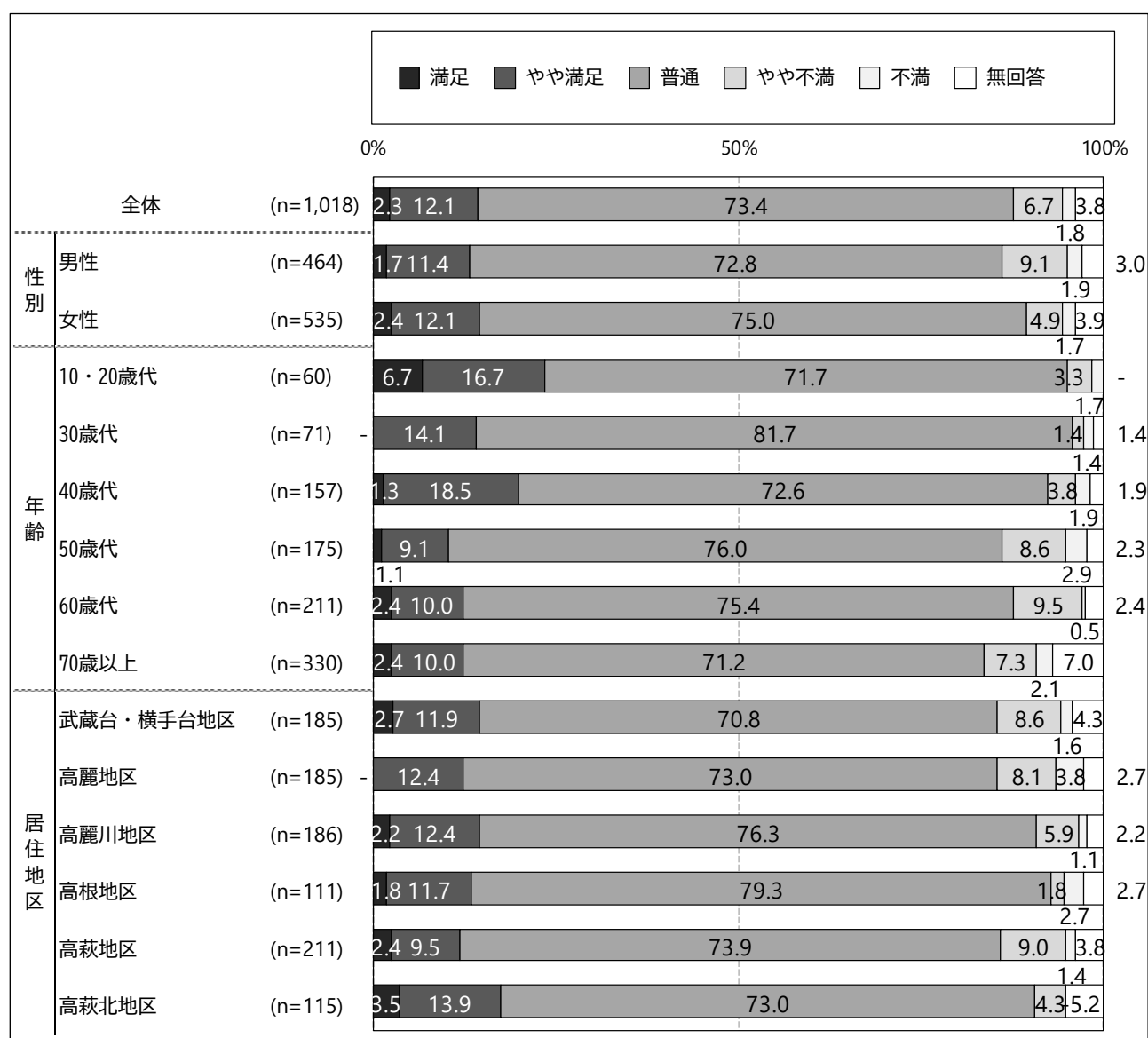


(19) 農林業

▶ “満足”は14.4%、“不満”は8.5%

農林業への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が12.1%で最も多く、これに「満足」(2.3%)をあわせた“満足”という人が14.4%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.8%)と「やや不満」(6.7%)の合計)は8.5%となっています。なお、「普通」は73.4%となっています。[図表90 参照]

図表90 農林業(全体・性別・年齢・居住地区)

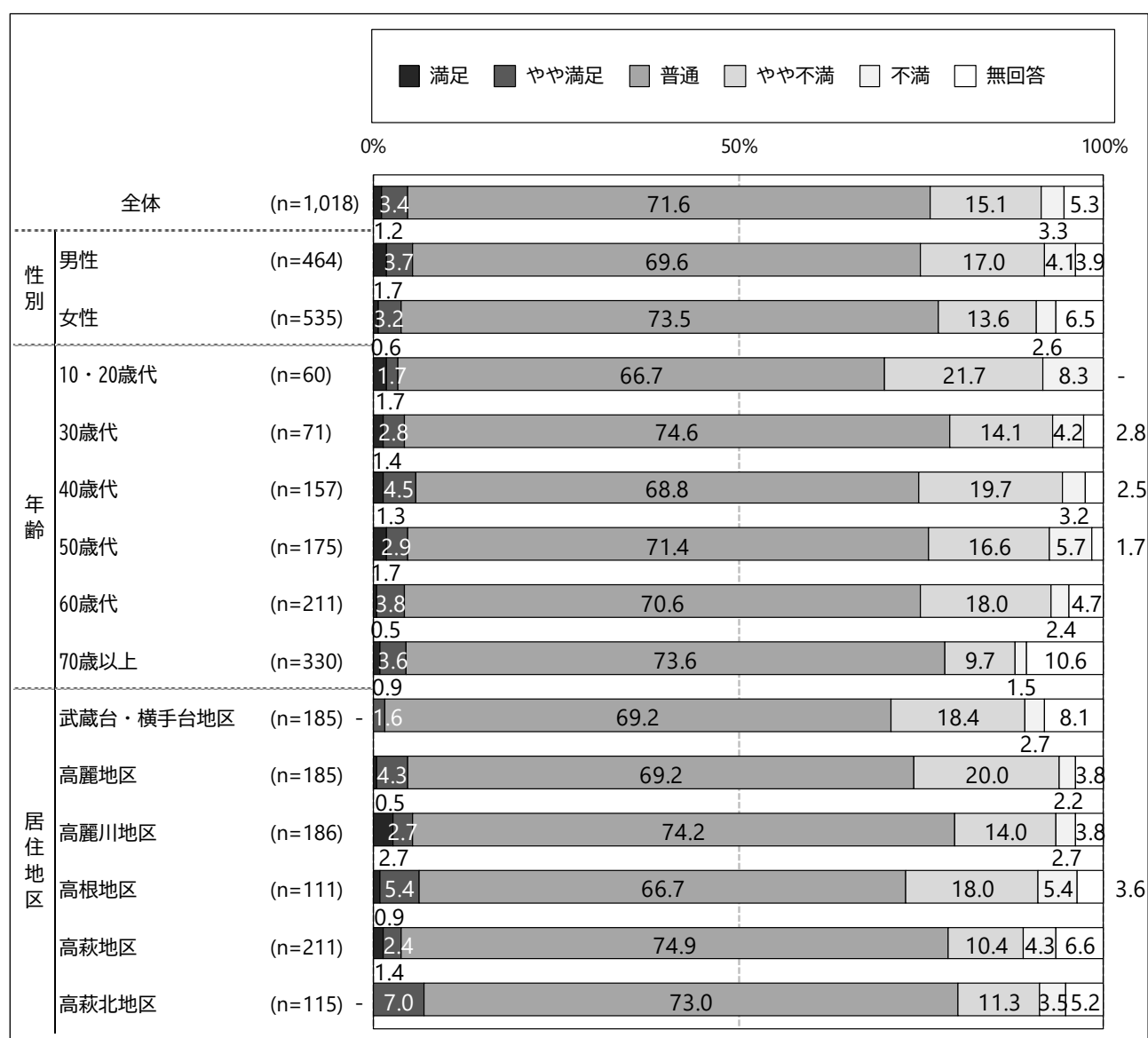


(20) 商工業

▶ “満足”は4.6%、“不満”は18.4%

商工業への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が15.1%で最も多く、これに「不満」(3.3%)をあわせた“不満”という人が18.4%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.2%)と「やや満足」(3.4%)の合計)は4.6%となっています。なお、「普通」は71.6%となっています。[図表91 参照]

図表91 商工業(全体・性別・年齢・居住地区)

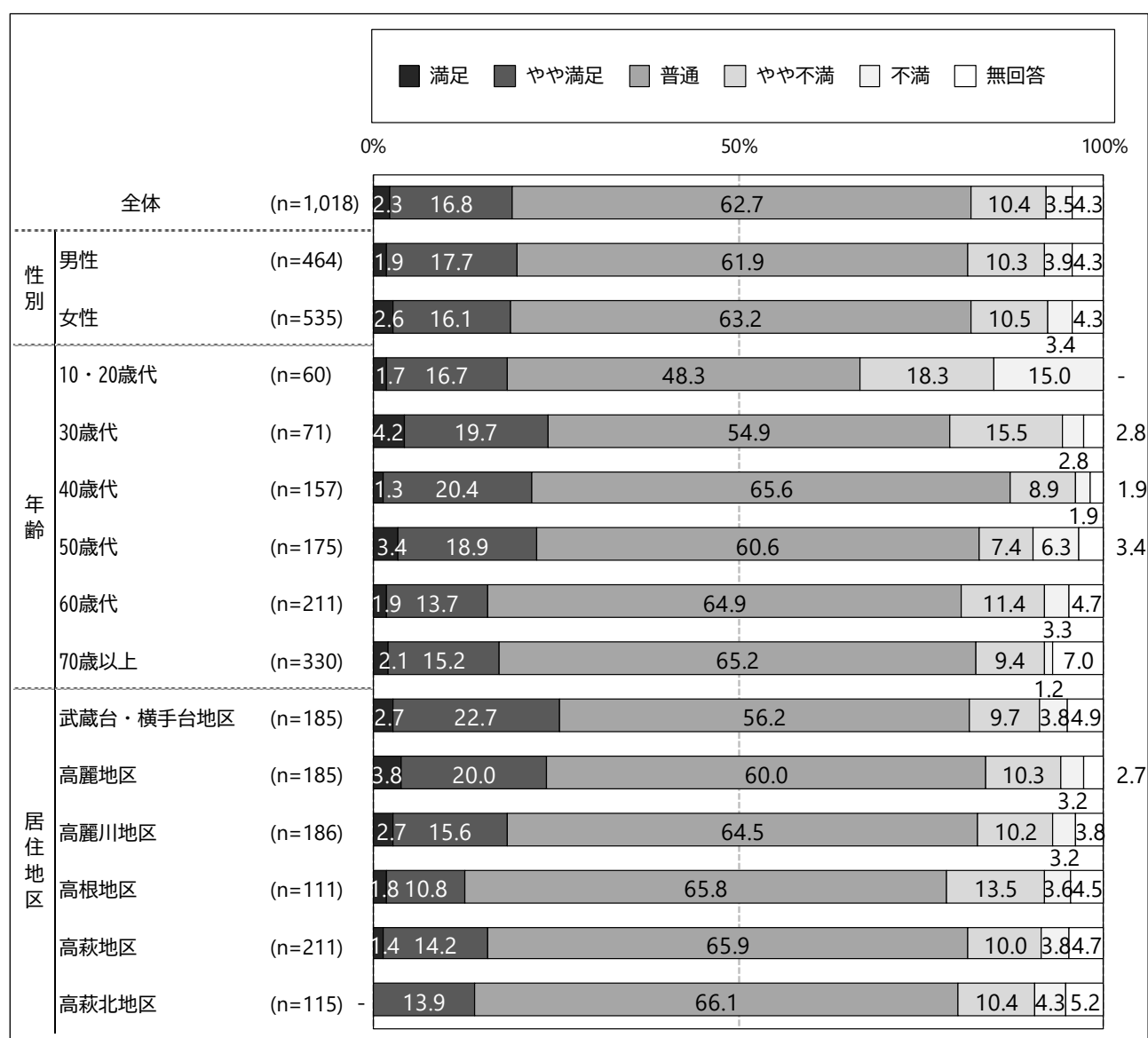


(21) 観光

▶ “満足”は19.1%、“不満”は13.9%

観光への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が16.8%で最も多く、これに「満足」(2.3%)をあわせた“満足”という人が19.1%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(3.5%)と「やや不満」(10.4%)の合計)は13.9%となっています。なお、「普通」は62.7%となっています。[図表92 参照]

図表92 観光(全体・性別・年齢・居住地区)

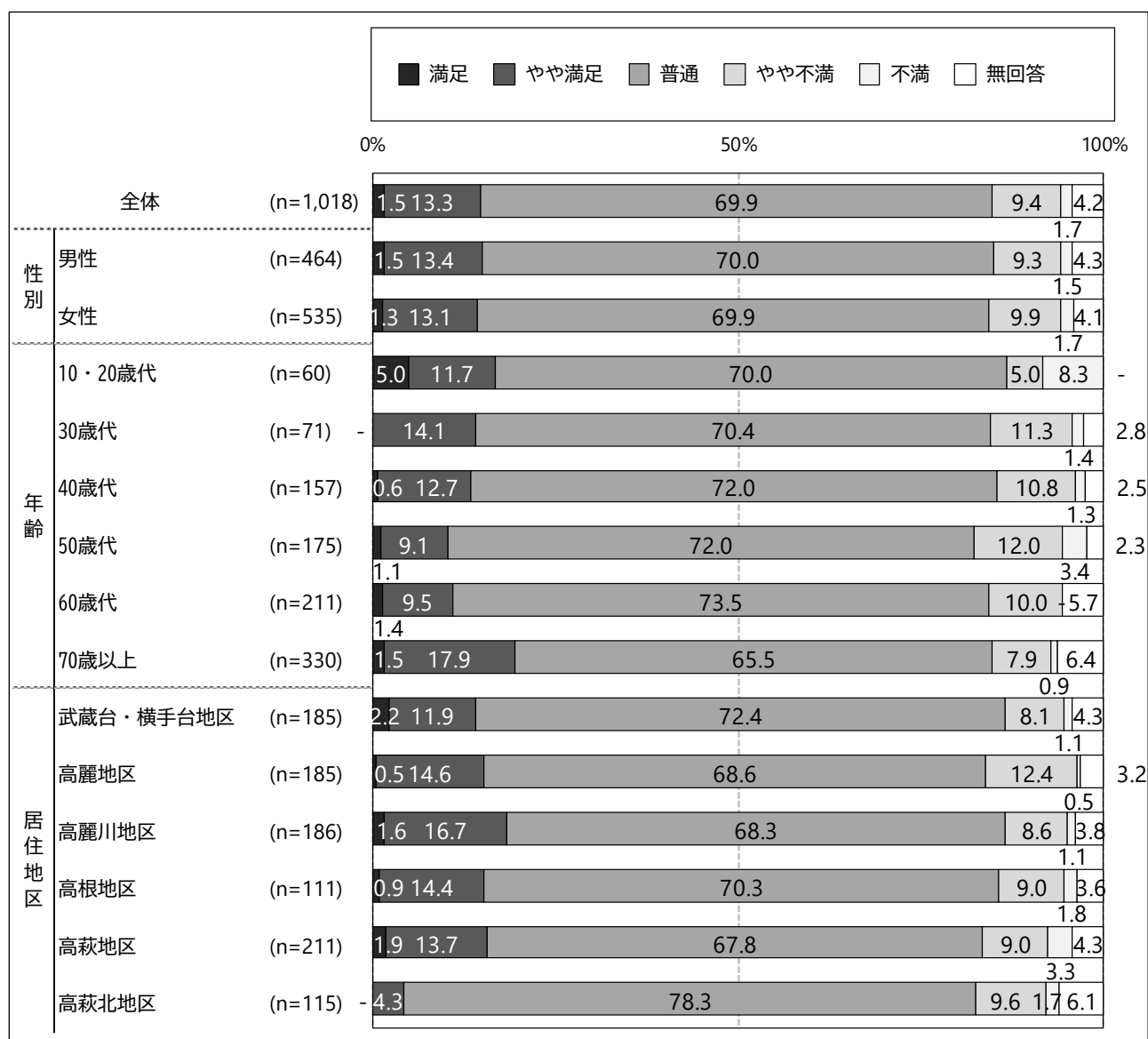


(22)生涯学習・社会教育

▶ “満足”は14.8%、“不満”は11.1%

生涯学習・社会教育への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が13.3%で最も多く、これに「満足」(1.5%)をあわせた“満足”という人が14.8%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(1.7%)と「やや不満」(9.4%)の合計)は11.1%となっています。なお、「普通」は69.9%となっています。[図表93 参照]

図表93 生涯学習・社会教育(全体・性別・年齢・居住地区)

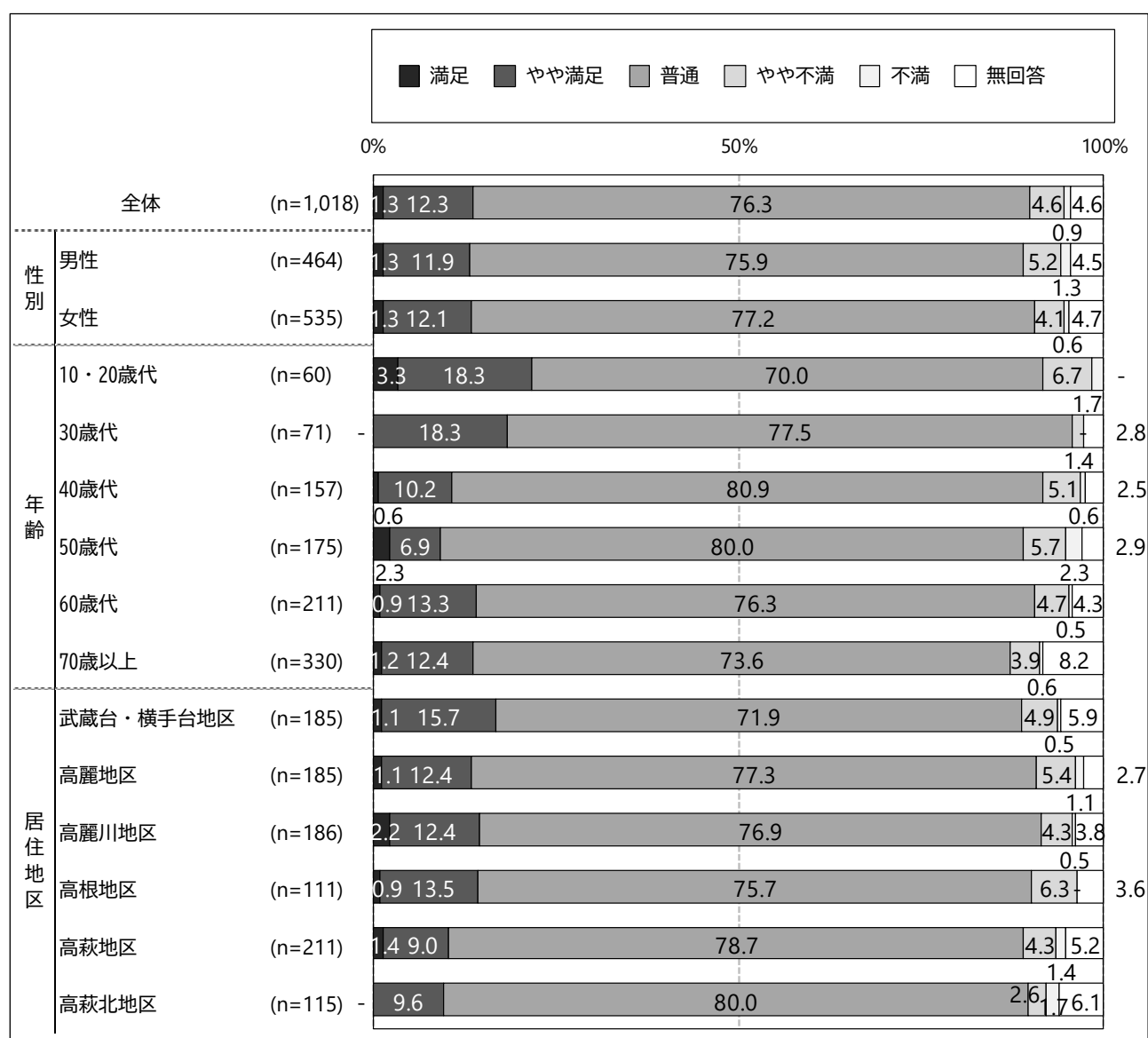


(23) 歴史・文化

▶ “満足”は13.6%、“不満”は5.5%

歴史・文化への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が12.3%で最も多く、これに「満足」(1.3%)をあわせた“満足”という人が13.6%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(0.9%)と「やや不満」(4.6%)の合計)は5.5%となっています。なお、「普通」は76.3%となっています。[図表94 参照]

図表94 歴史・文化(全体・性別・年齢・居住地区)

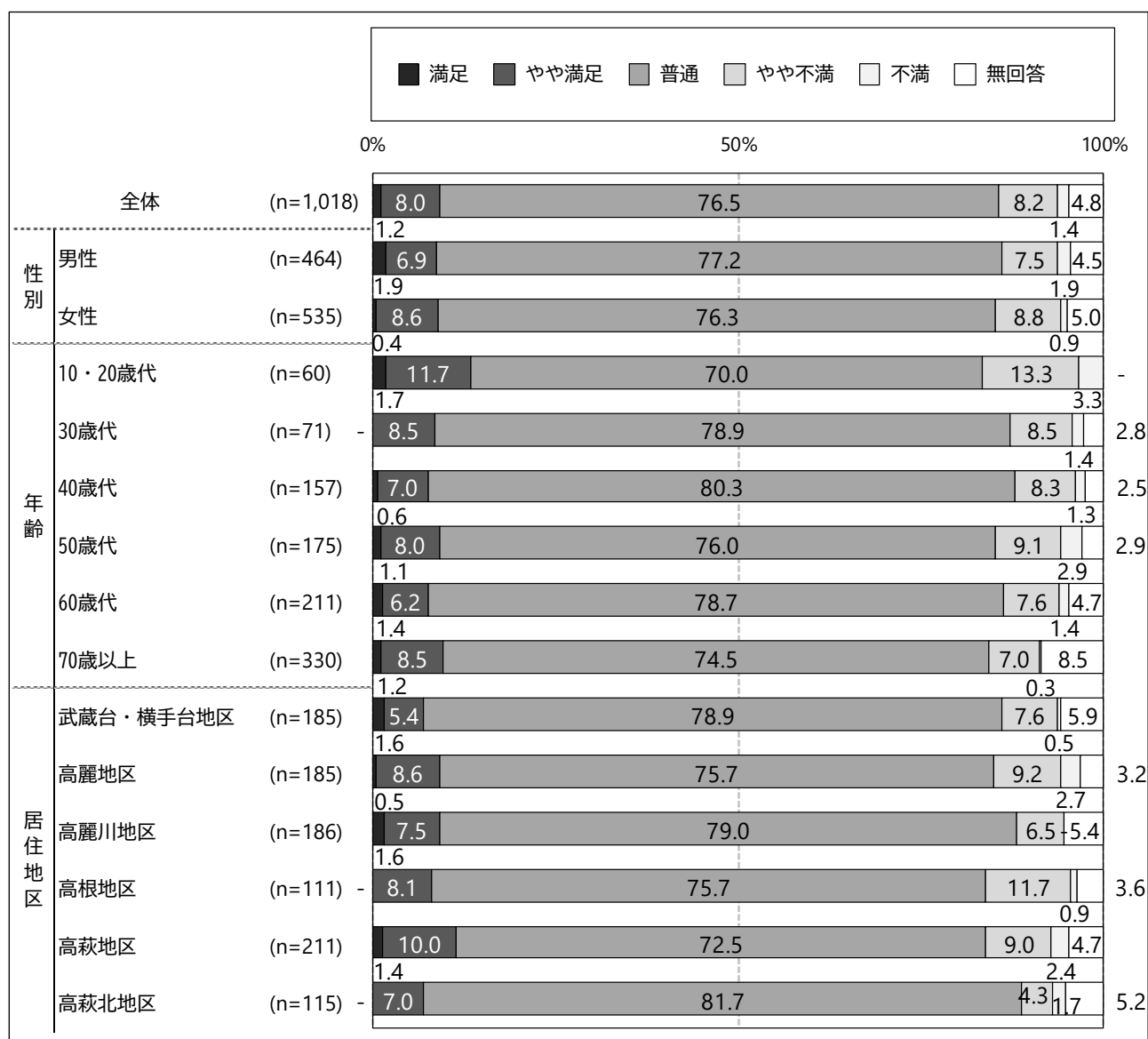


(24) 市民参加・情報共有

▶ “満足”は9.2%、“不満”は9.6%

市民参加・情報共有への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が8.2%で最も多く、これに「不満」(1.4%)をあわせた“不満”という人が9.6%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.2%)と「やや満足」(8.0%)の合計)は9.2%となっています。なお、「普通」は76.5%となっています。[図表95 参照]

図表95 市民参加・情報共有(全体・性別・年齢・居住地区)

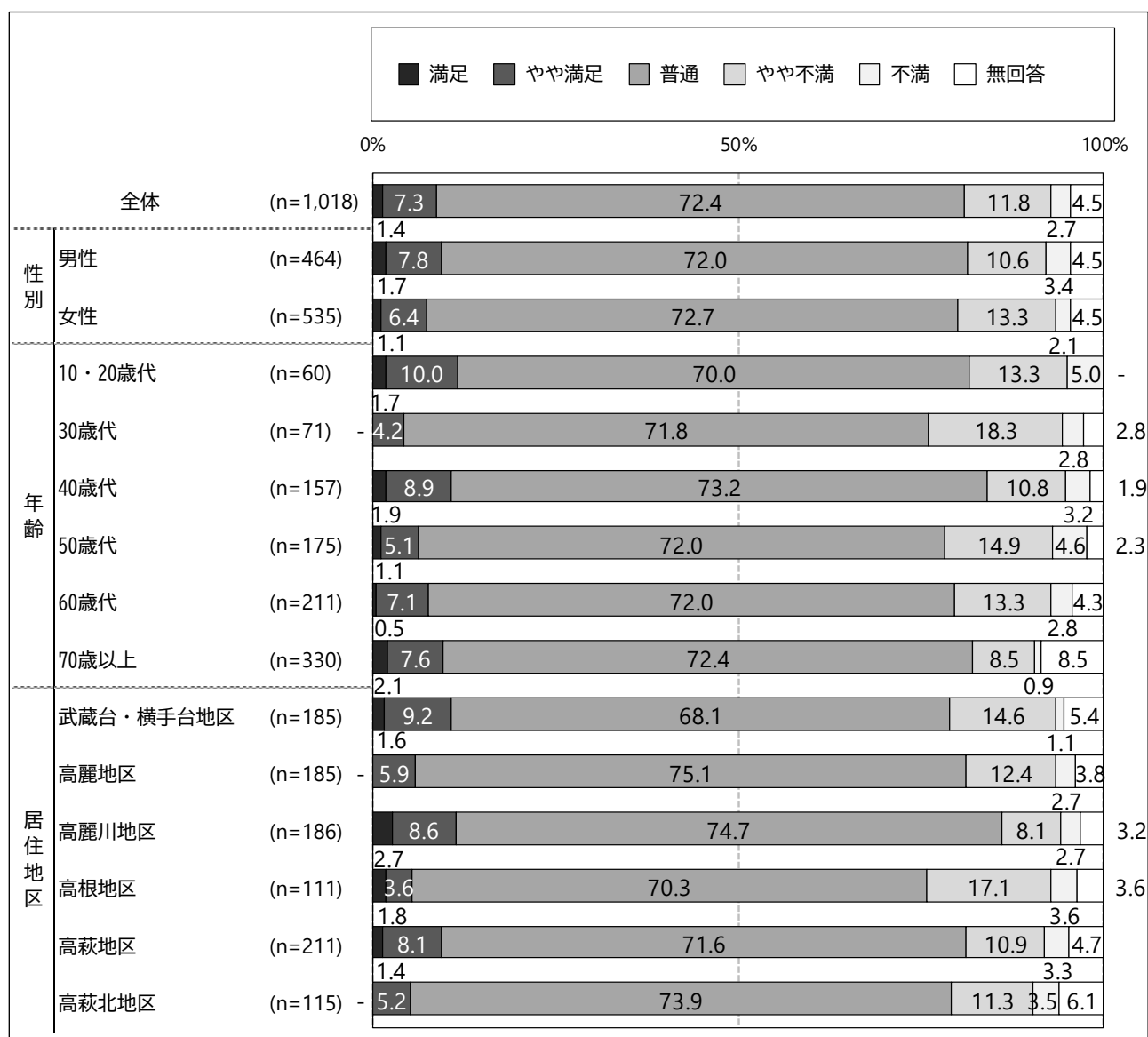


(25) 行政運営

▶ “満足”は 8.7%、“不満”は 14.5%

行政運営への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が11.8%で最も多く、これに「不満」(2.7%)をあわせた“不満”という人が14.5%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(1.4%)と「やや満足」(7.3%)の合計)は8.7%となっています。なお、「普通」は72.4%となっています。[図表96 参照]

図表96 行政運営(全体・性別・年齢・居住地区)

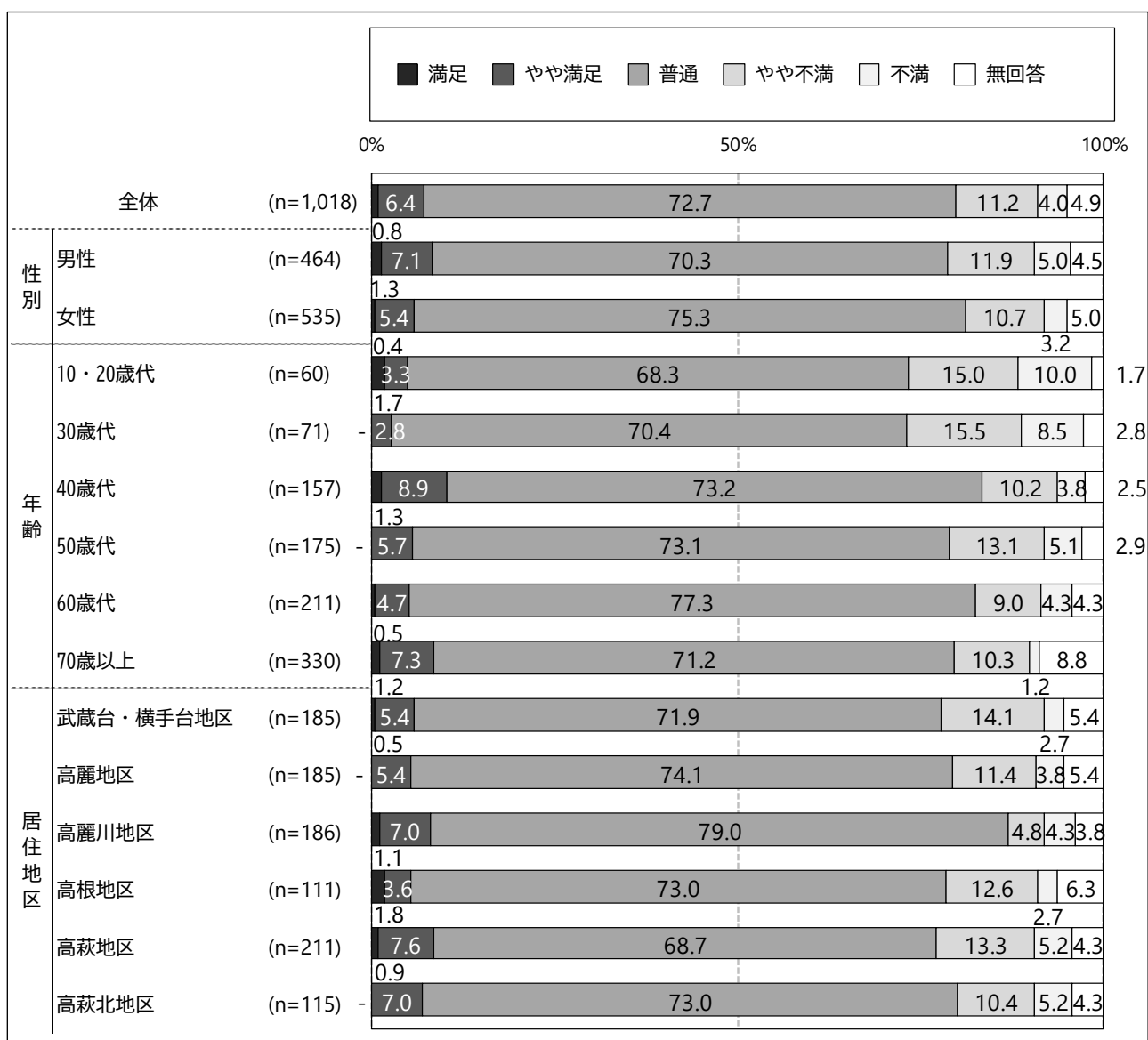


(26) 財政運営

▶ “満足”は 7.2%、“不満”は 15.2%

財政運営への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや不満」と答えた人が11.2%で最も多く、これに「不満」(4.0%)をあわせた“不満”という人が15.2%となっています。これに対し、“満足”という人(「満足」(0.8%)と「やや満足」(6.4%)の合計)は7.2%となっています。なお、「普通」は72.7%となっています。[図表97 参照]

図表97 財政運営(全体・性別・年齢・居住地区)

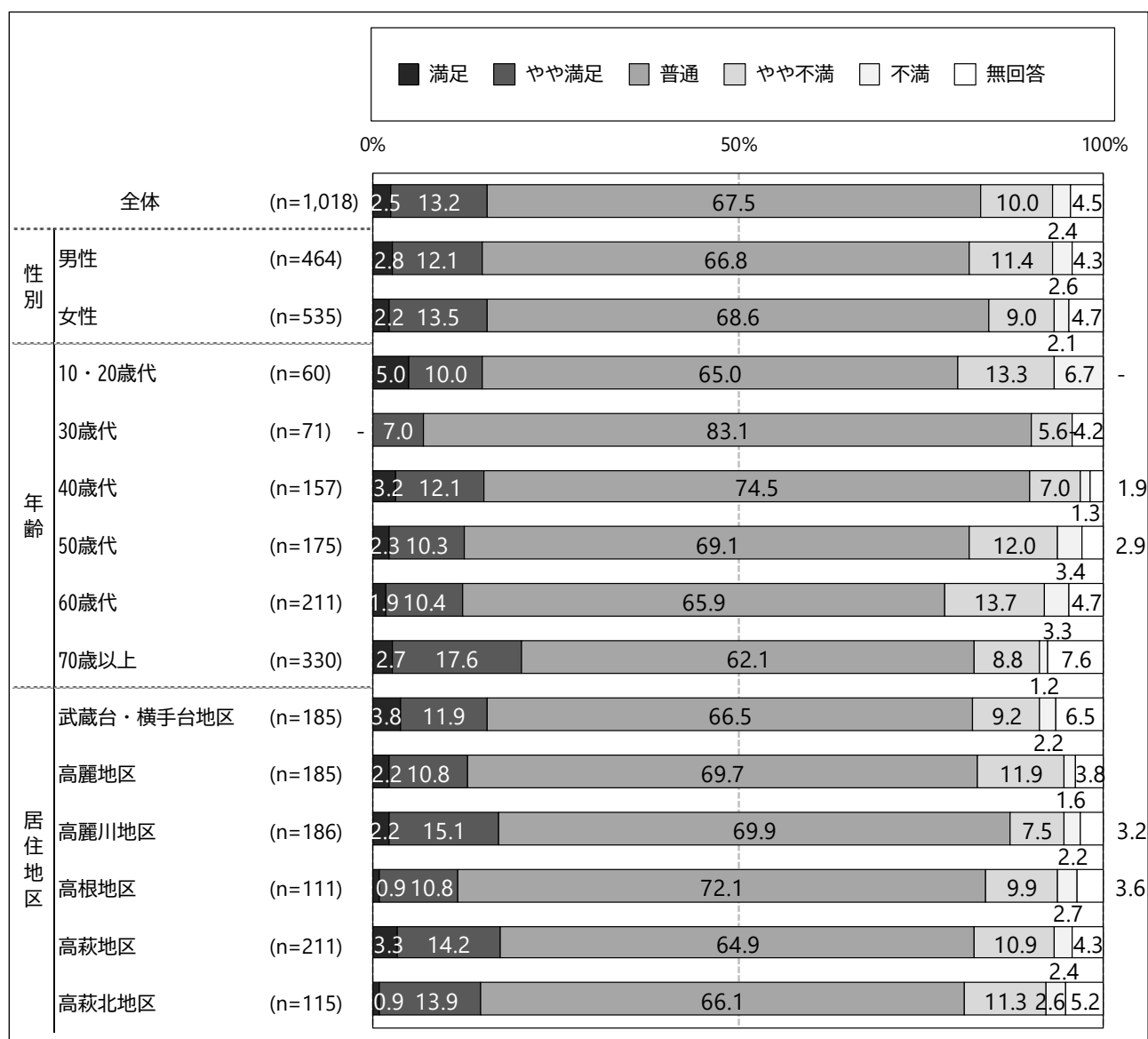


(27) 地域に設置する公共施設

▶ “満足”は15.7%、“不満”は12.4%

地域に設置する公共施設への取り組みにどの程度満足しているかについては、「やや満足」と答えた人が13.2%で最も多く、これに「満足」(2.5%)をあわせた“満足”という人が15.7%となっています。これに対し、“不満”という人(「不満」(2.4%)と「やや不満」(10.0%)の合計)は12.4%となっています。なお、「普通」は67.5%となっています。[図表98 参照]

図表98 地域に設置する公共施設(全体・性別・年齢・居住地区)



② 市の各環境に関する重要度

問12 第6次日高市総合計画(令和3年度～令和12年度)に沿って進めてきている、各分野にわたる取り組みについて、これまでの「満足度」と、これからの「重要度」をおたずねします。

それぞれの項目ごとに、あなたのお考えに(あなたにとって)一番近い番号を1つ選んで○印をつけてください。【②これからの重要度】

▶ 重要度が最も高い項目は「交通」。次いで「高齢者福祉」、「循環型社会」の順。

市の各環境について、今後どの程度重視しているかを把握するため、満足度と同じ7つの基本方針に対する26の施策について、「重要である」、「やや重要」、「どちらともいえない」、「あまり重要でない」、「重要でない」の5段階で評価してもらい、加重平均値による数量化[後述参照]で評価点(満足度:最高点10点、中間点0点、最低点-10点)を算出しました。

その結果、重要度が最も高い項目は「交通」(7.24点)となっており、次いで第2位が「高齢者福祉」(6.39点)、第3位が「循環型社会」(6.18点)などの順となっています。[図表99・100 参照]

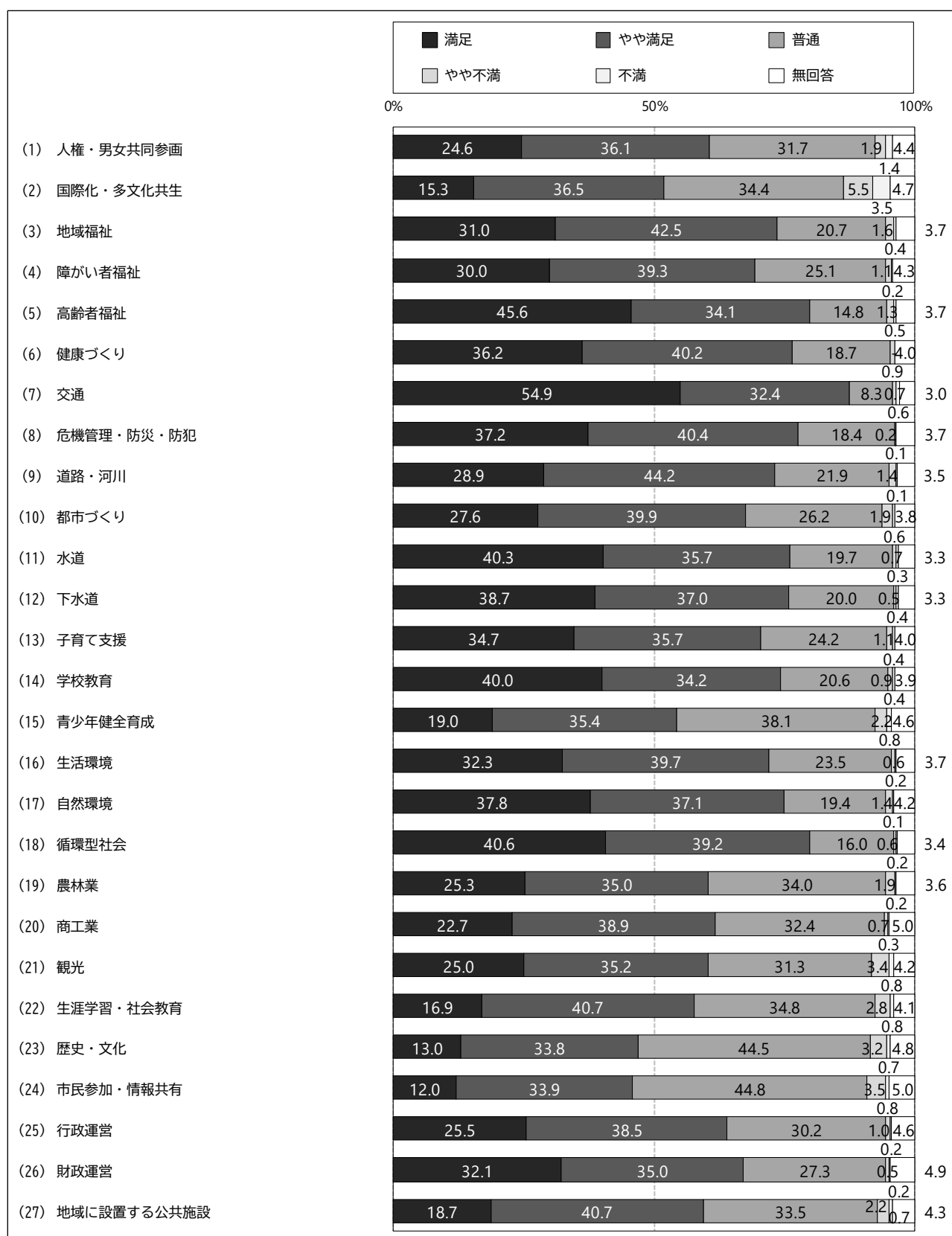
※加重平均値による評価点(満足度)の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \left(\begin{array}{l} \text{「重要である」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや重要」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「重要でない」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} \text{「重要である」、「やや重要」、「どち} \\ \text{らともいえない」、「あまり重要でな} \\ \text{い」、「重要でない」の回答者数} \end{array} \right)$$

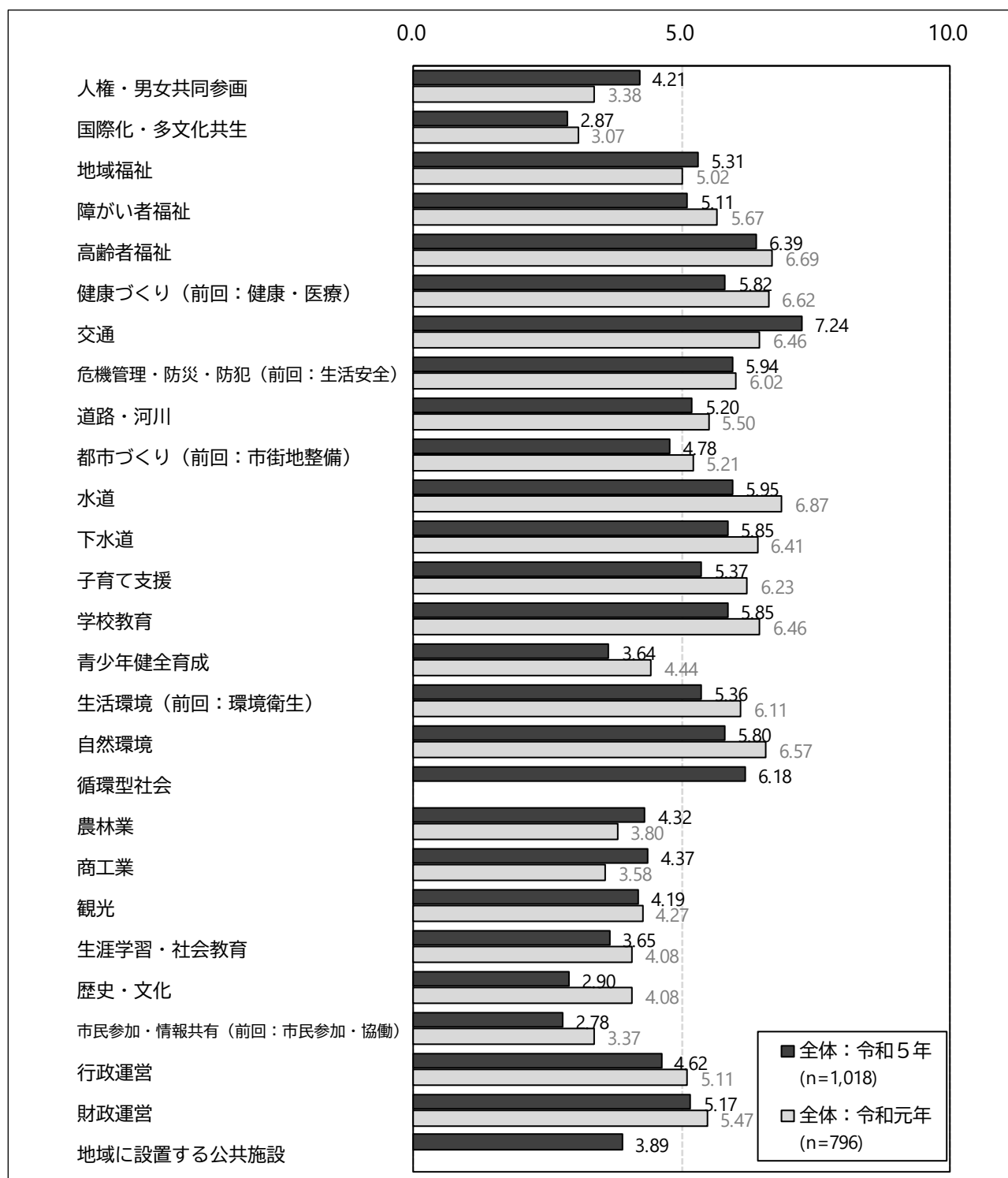
この算出方法により、評価点(重要度)は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられる。

図表99 市の各環境に関する重要度(全体)



図表100 市の各環境に関する重要度(経年比較)

単位:評価点

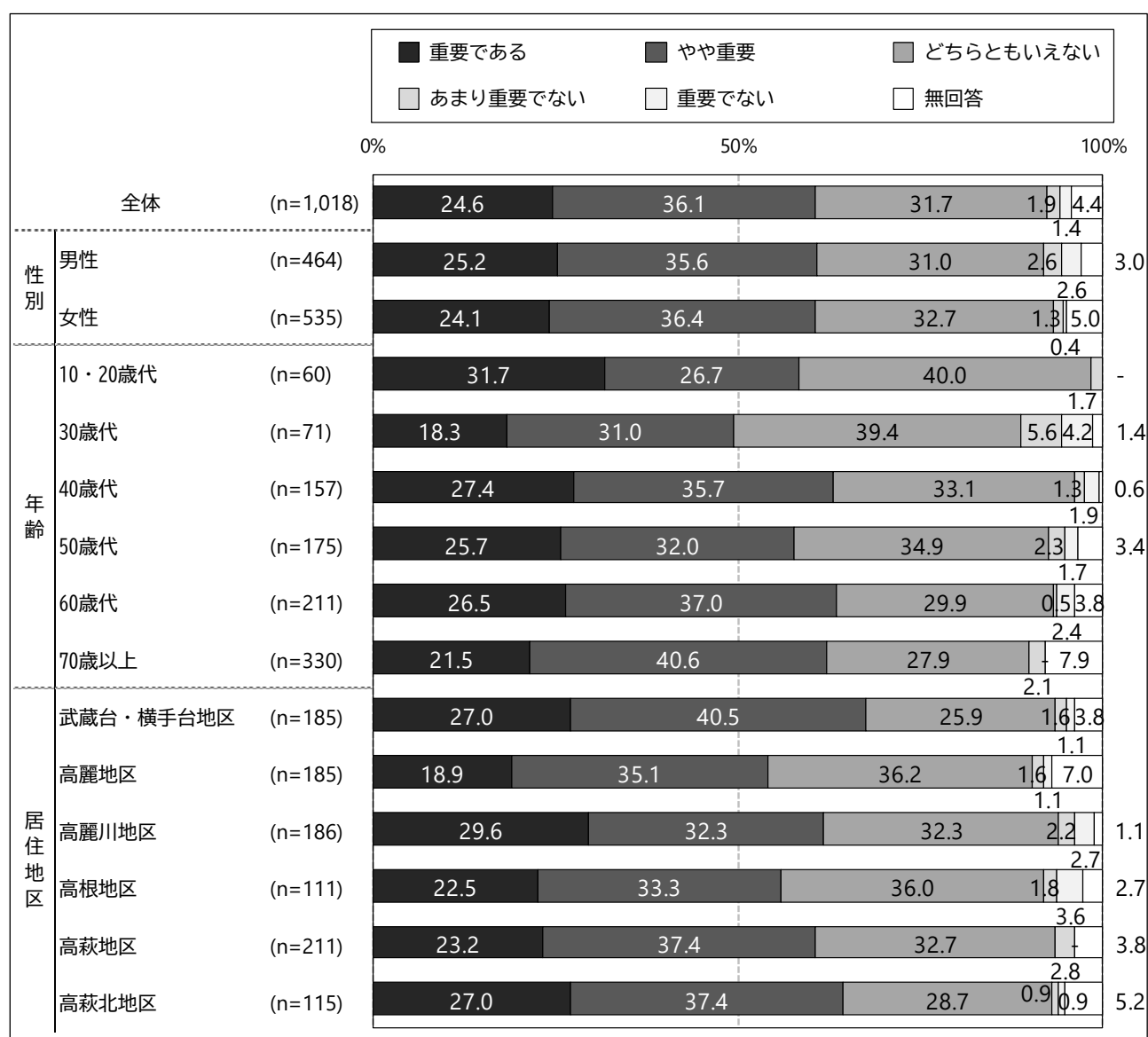


(1) 人権・男女共同参画

▶ “重要である”は 60.7%、“重要でない”は 3.3%

人権・男女共同参画への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が36.1%で最も多く、これに「重要である」(24.6%)をあわせた“重要である”という人が60.7%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(1.4%)と「あまり重要でない」(1.9%)の合計)は3.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は31.7%となっています。[図表101 参照]

図表101 人権・男女共同参画(全体・性別・年齢・居住地区)

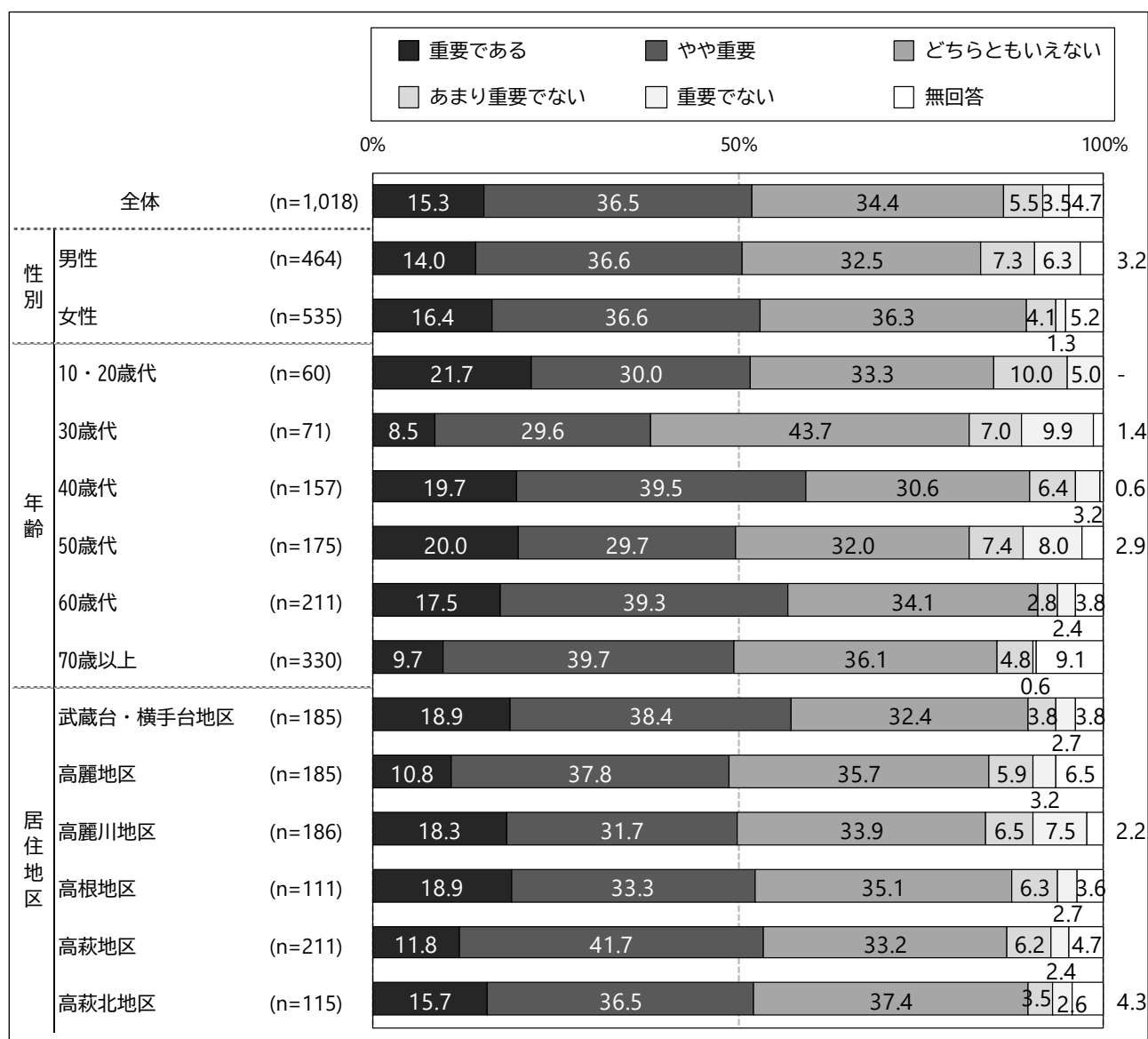


(2) 国際化・多文化共生

▶ “重要である”は 51.8%、“重要でない”は 9.0%

国際化・多文化共生への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が36.5%で最も多く、これに「重要である」(15.3%)をあわせた“重要である”という人が51.8%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(3.5%)と「あまり重要でない」(5.5%)の合計)は9.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は34.4%となっています。[図表102 参照]

図表102 国際化・多文化共生(全体・性別・年齢・居住地区)

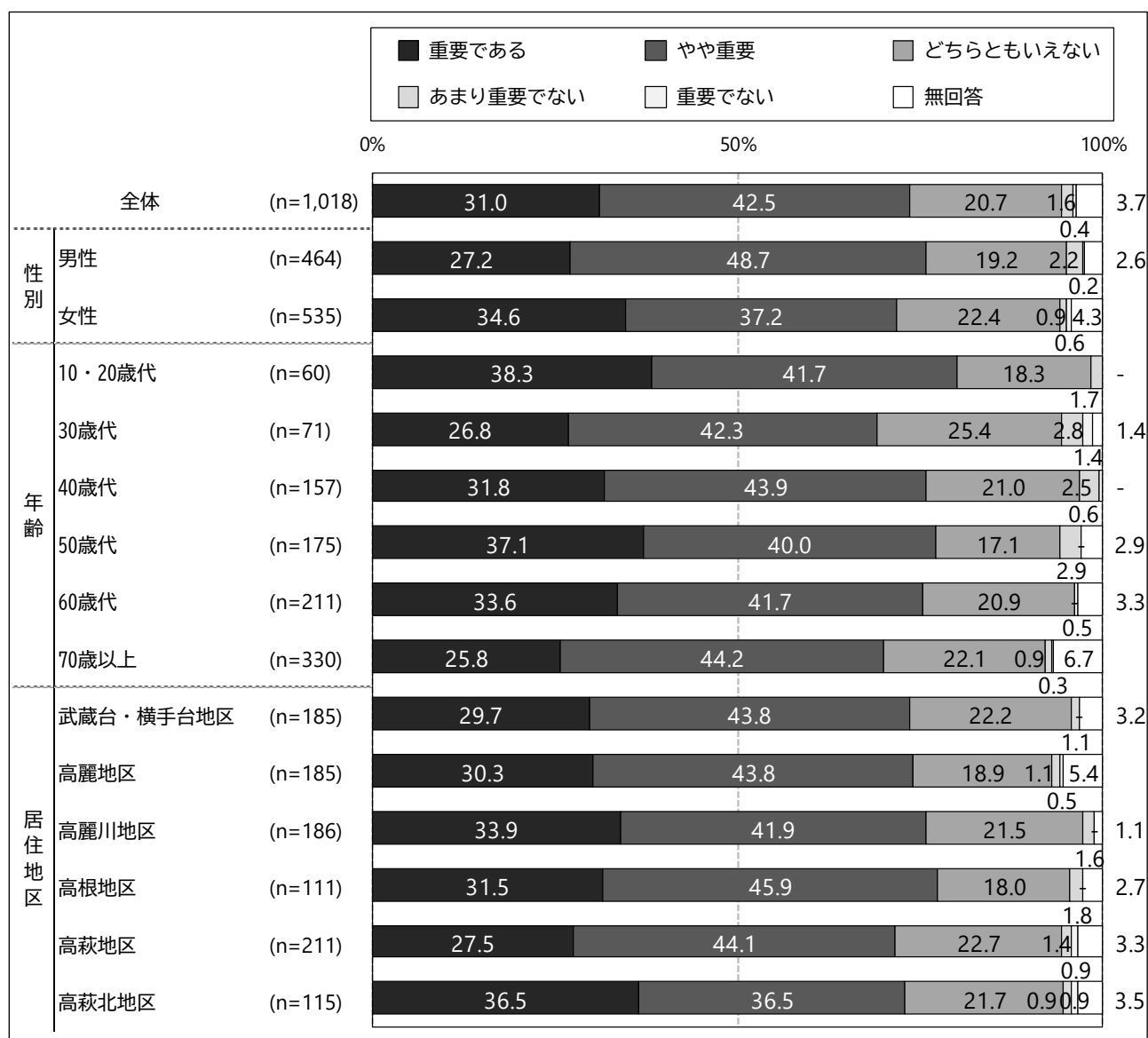


(3) 地域福祉

▶ “重要である”は 73.5%、“重要でない”は 2.0%

地域福祉への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が42.5%で最も多く、これに「重要である」(31.0%)をあわせた“重要である”という人が73.5%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.4%)と「あまり重要でない」(1.6%)の合計)は2.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は20.7%となっています。[図表103 参照]

図表103 地域福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

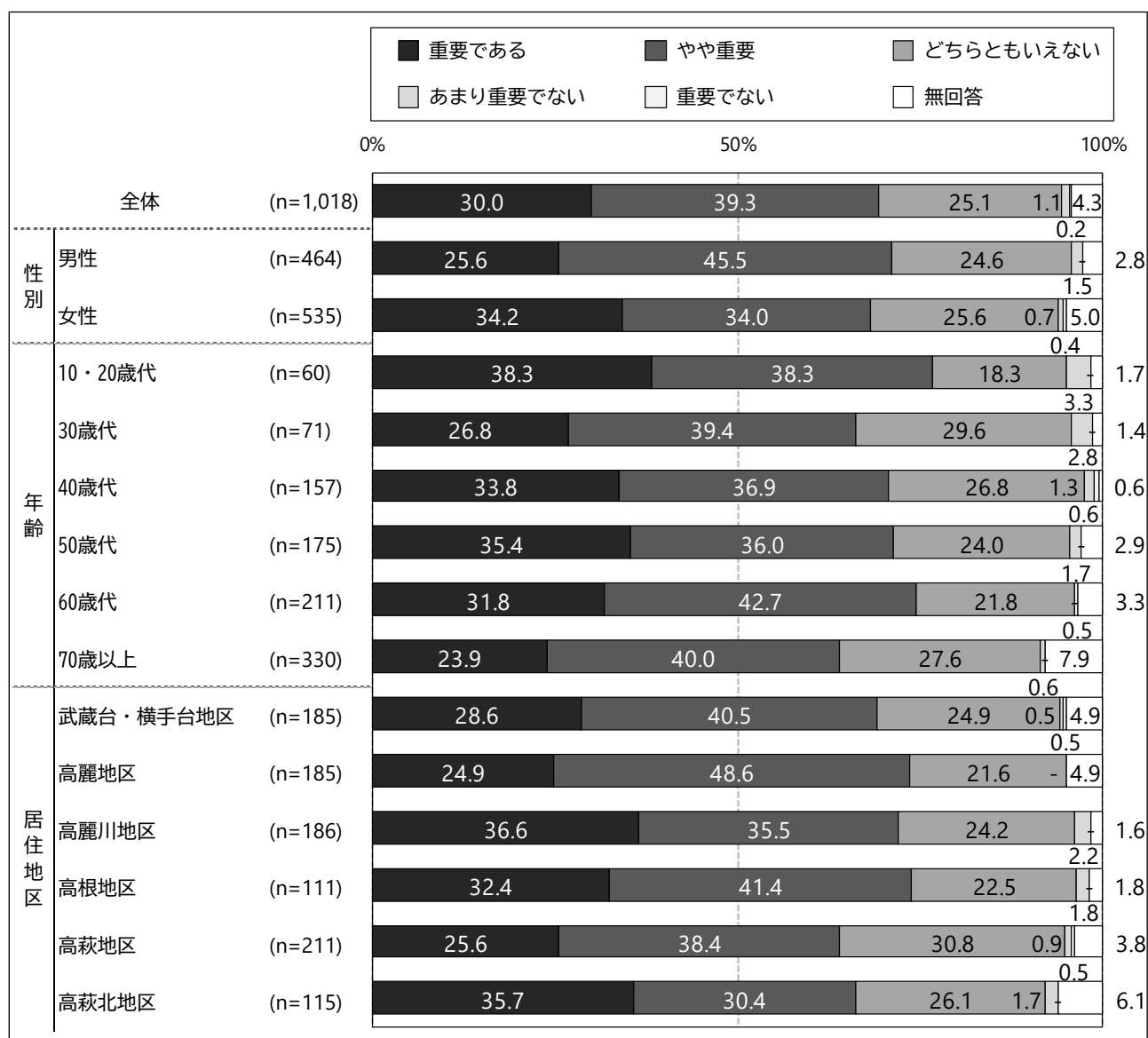


(4) 障がい者福祉

▶ “重要である”は 69.3%、“重要でない”は 1.3%

障がい者福祉への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が39.3%で最も多く、これに「重要である」(30.0%)をあわせた“重要である”という人が69.3%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(1.1%)の合計)は1.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は25.1%となっています。[図表104 参照]

図表104 障がい者福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

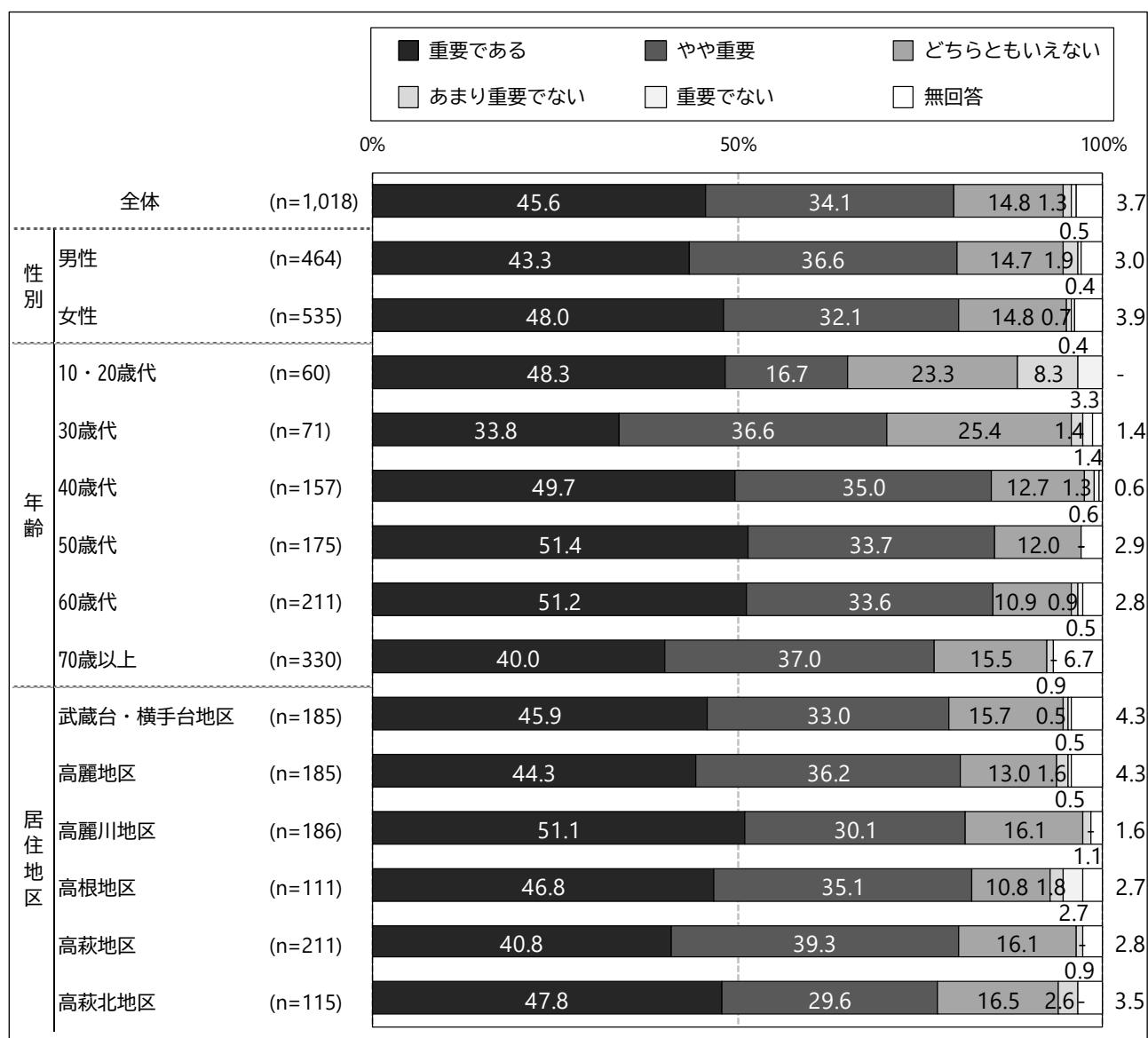


(5) 高齢者福祉

▶ “重要である”は 79.7%、“重要でない”は 1.8%

高齢者福祉への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が45.6%で最も多く、これに「やや重要」(34.1%)をあわせた“重要である”という人が79.7%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.5%)と「あまり重要でない」(1.3%)の合計)は1.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は14.8%となっています。[図表105 参照]

図表105 高齢者福祉(全体・性別・年齢・居住地区)

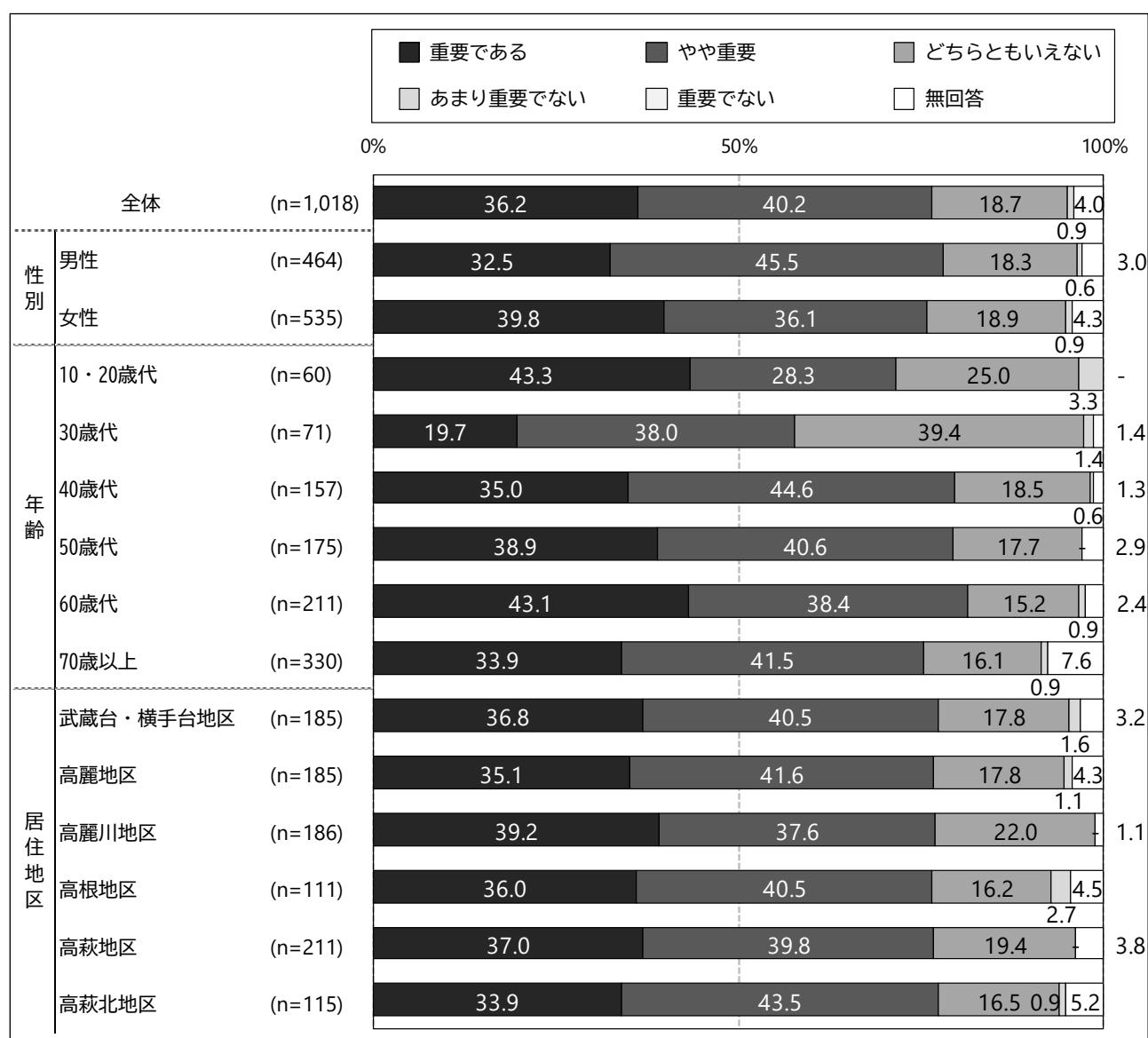


(6) 健康づくり

▶ “重要である”は 76.4%、“重要でない”は 0.9%

健康づくりへの取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が40.2%で最も多く、これに「重要である」(36.2%)をあわせた“重要である”という人が76.4%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(回答者なし)と「あまり重要でない」(0.9%)の合計)は0.9%となっています。なお、「どちらともいえない」は18.7%となっています。[図表106 参照]

図表106 健康づくり(全体・性別・年齢・居住地区)

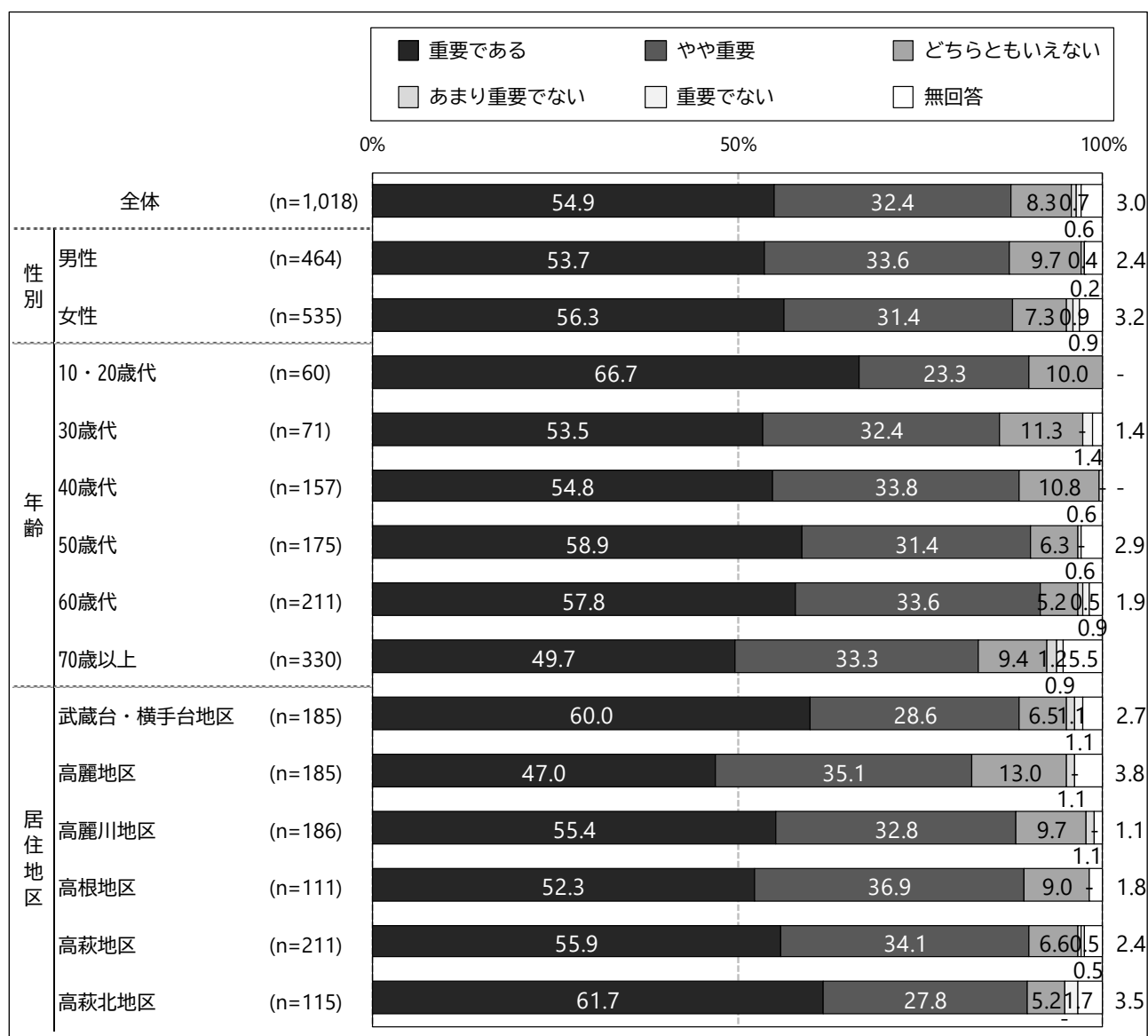


(7) 交通

▶ “重要である”は 87.3%、“重要でない”は 1.3%

交通への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が54.9%で最も多く、これに「やや重要」(32.4%)をあわせた“重要である”という人が87.3%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.6%)と「あまり重要でない」(0.7%)の合計)は1.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は8.3%となっています。[図表107 参照]

図表107 交通(全体・性別・年齢・居住地区)

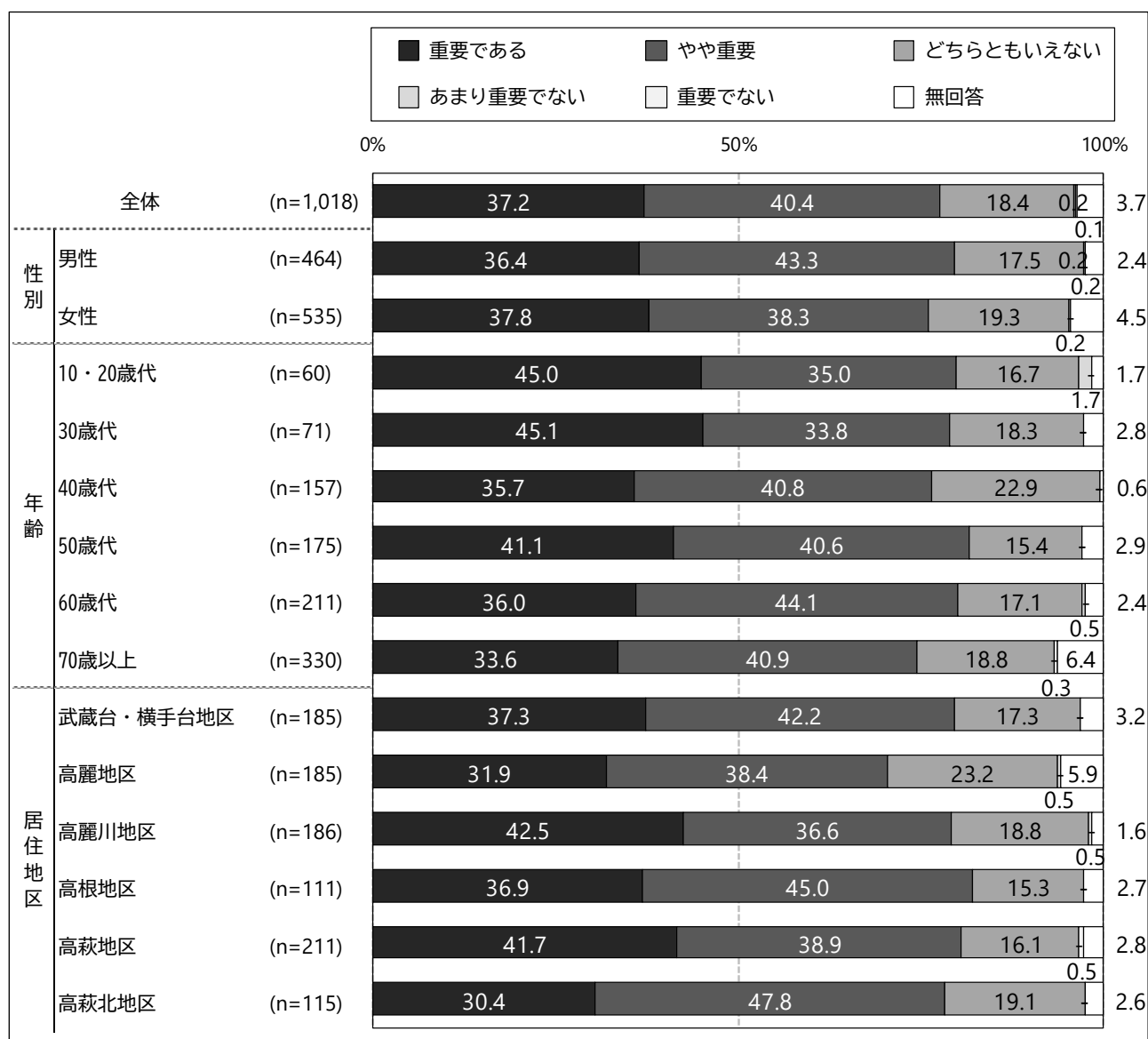


(8) 危機管理・防災・防犯

▶ “重要である”は 77.6%、“重要でない”は 0.3%

危機管理・防災・防犯への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が40.4%で最も多く、これに「重要である」(37.2%)をあわせた“重要である”という人が77.6%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.1%)と「あまり重要でない」(0.2%)の合計)は0.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は18.4%となっています。[図表108 参照]

図表108 危機管理・防災・防犯(全体・性別・年齢・居住地区)

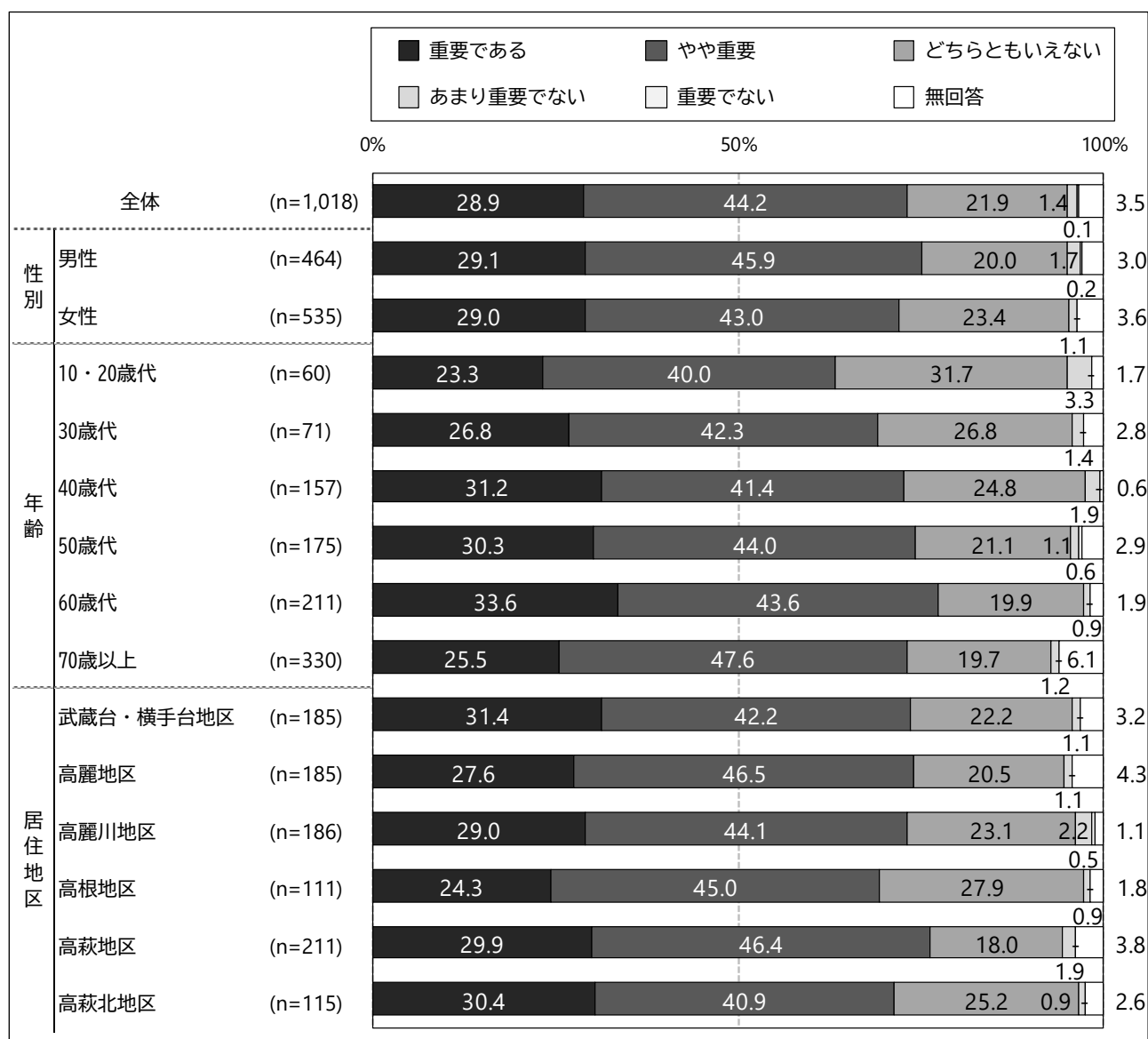


(9) 道路・河川

▶ “重要である”は 73.1%、“重要でない”は 1.5%

道路・河川への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が44.2%で最も多く、これに「重要である」(28.9%)をあわせた“重要である”という人が73.1%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.1%)と「あまり重要でない」(1.4%)の合計)は1.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は21.9%となっています。[図表109 参照]

図表109 道路・河川(全体・性別・年齢・居住地区)

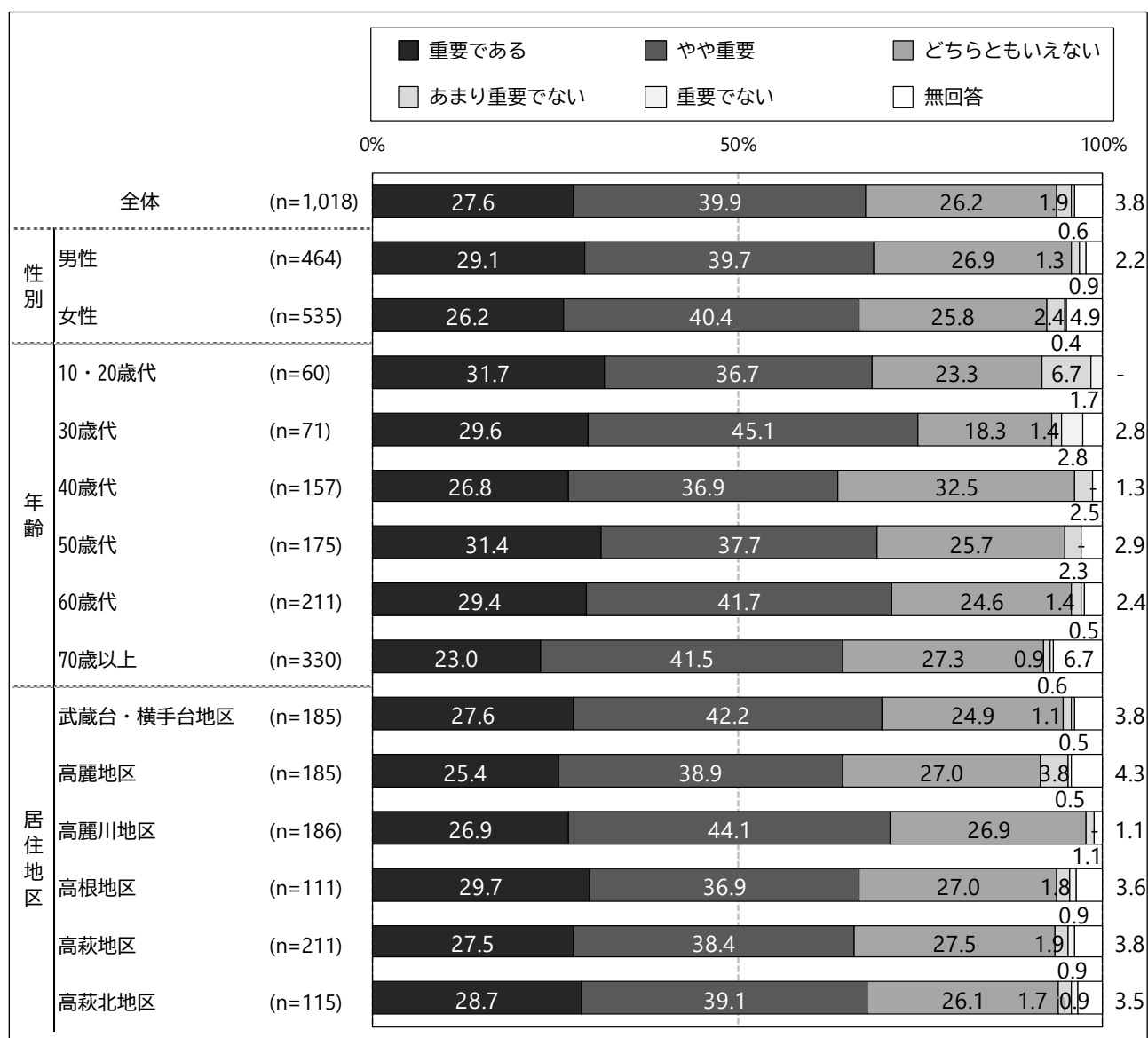


(10) 都市づくり

▶ “重要である”は 67.5%、“重要でない”は 2.5%

都市づくりへの取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が39.9%で最も多く、これに「重要である」(27.6%)をあわせた“重要である”という人が67.5%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.6%)と「あまり重要でない」(1.9%)の合計)は2.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は26.2%となっています。[図表110 参照]

図表110 都市づくり(全体・性別・年齢・居住地区)

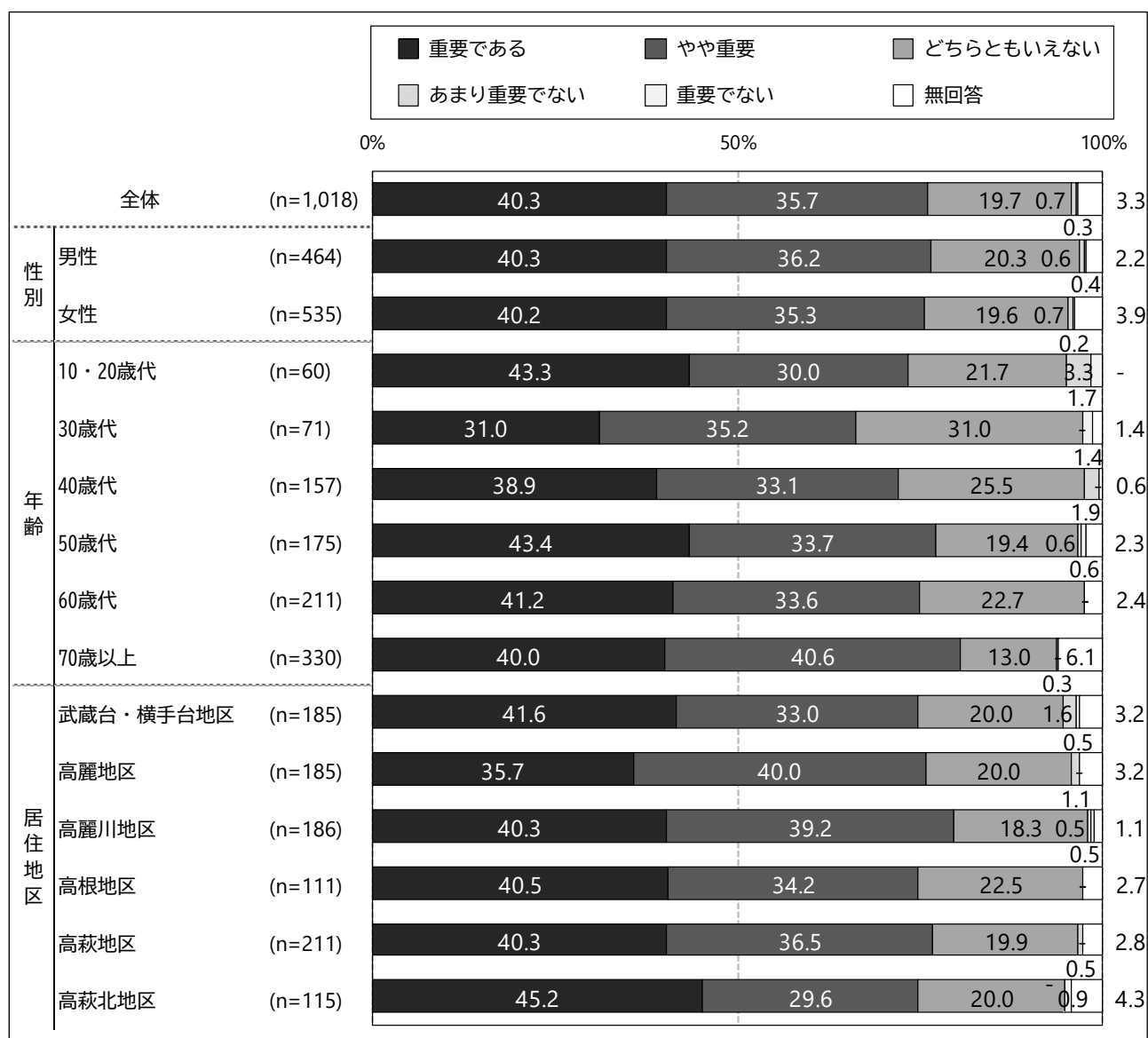


(11) 水道

▶ “重要である”は 76.0%、“重要でない”は 1.0%

水道への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が40.3%で最も多く、これに「やや重要」(35.7%)をあわせた“重要である”という人が76.0%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.3%)と「あまり重要でない」(0.7%)の合計)は1.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は19.7%となっています。[図表111 参照]

図表111 水道(全体・性別・年齢・居住地区)

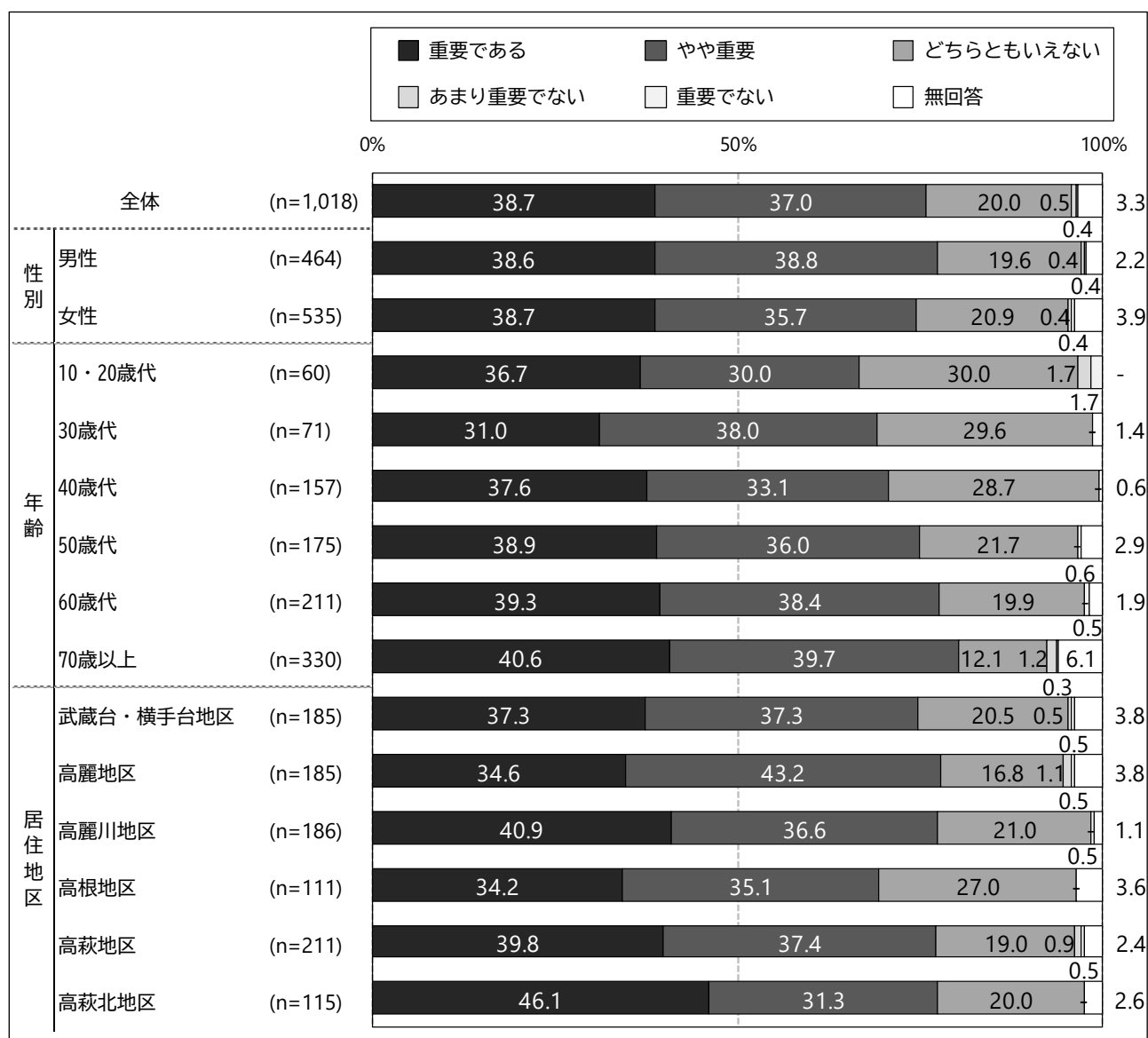


(12) 下水道

▶ “重要である”は 75.7%、“重要でない”は 0.9%

下水道への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が38.7%で最も多く、これに「やや重要」(37.0%)をあわせた“重要である”という人が75.7%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.4%)と「あまり重要でない」(0.5%)の合計)は0.9%となっています。なお、「どちらともいえない」は20.0%となっています。[図表112 参照]

図表112 下水道(全体・性別・年齢・居住地区)

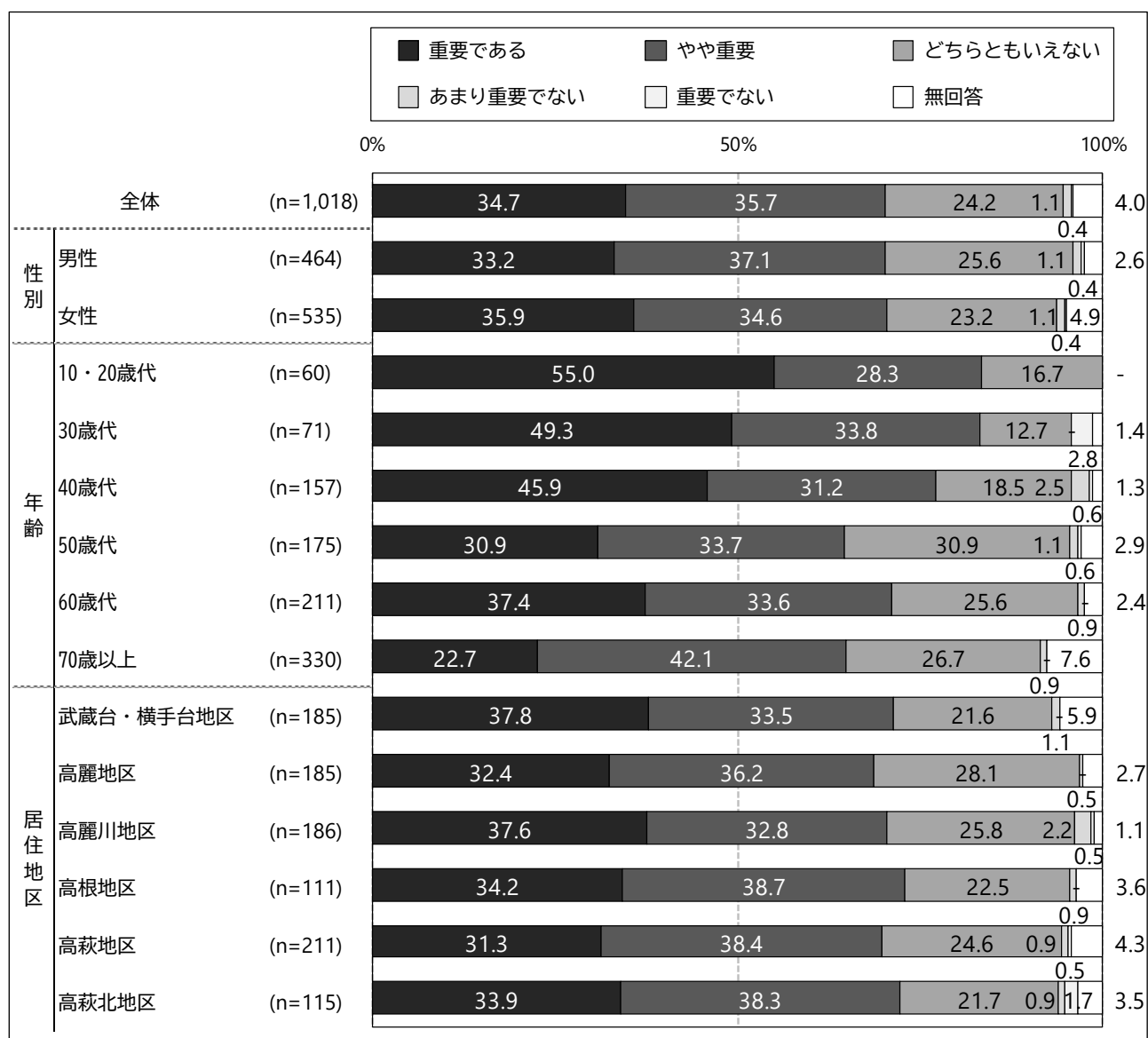


(13) 子育て支援

▶ “重要である”は 70.4%、“重要でない”は 1.5%

子育て支援への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が35.7%で最も多く、これに「重要である」(34.7%)をあわせた“重要である”という人が70.4%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.4%)と「あまり重要でない」(1.1%)の合計)は1.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は24.2%となっています。[図表113 参照]

図表113 子育て支援(全体・性別・年齢・居住地区)

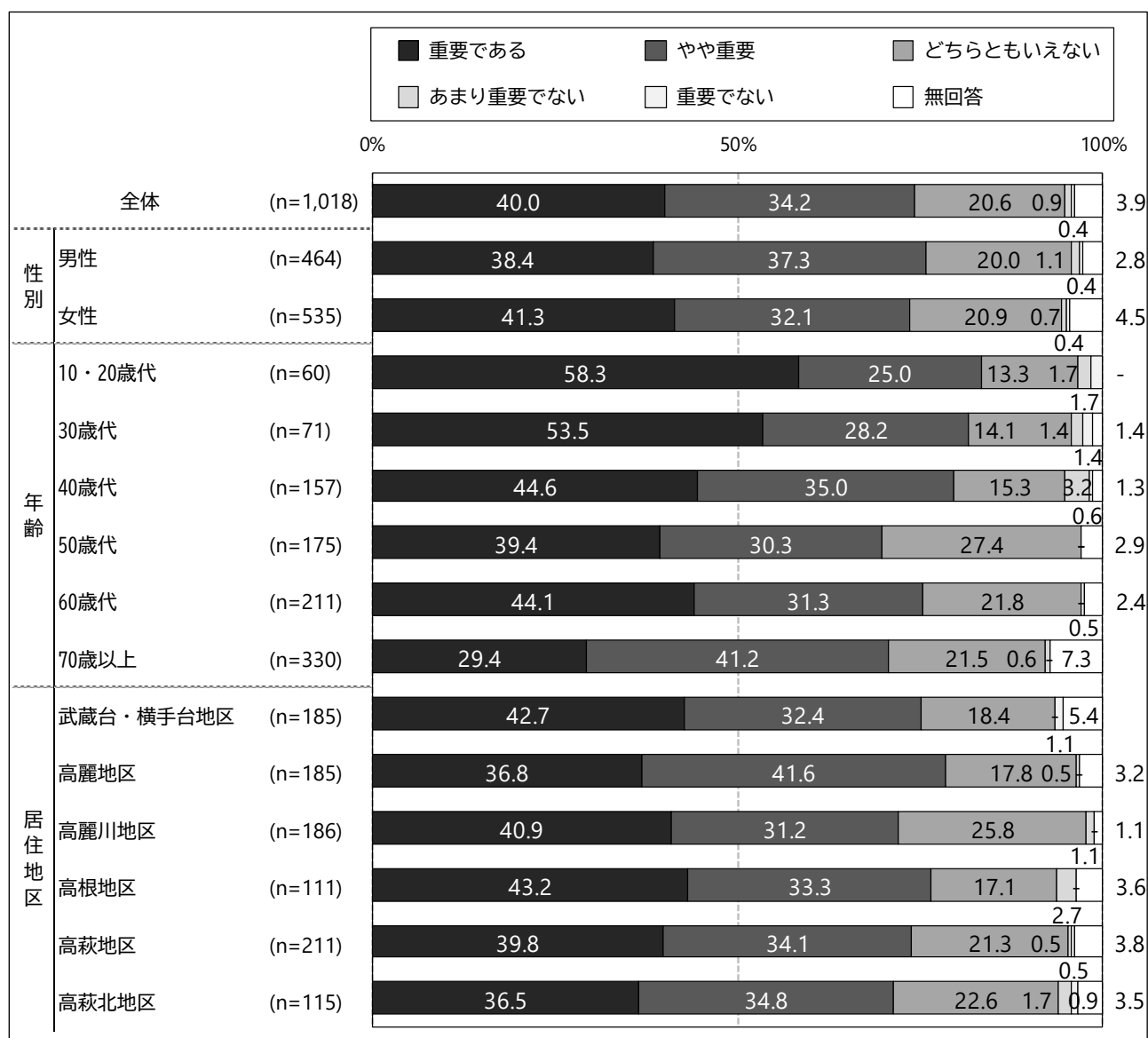


(14) 学校教育

▶ “重要である”は 74.2%、“重要でない”は 1.3%

学校教育への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が40.0%で最も多く、これに「やや重要」(34.2%)をあわせた“重要である”という人が74.2%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.4%)と「あまり重要でない」(0.9%)の合計)は1.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は20.6%となっています。[図表114 参照]

図表114 学校教育(全体・性別・年齢・居住地区)

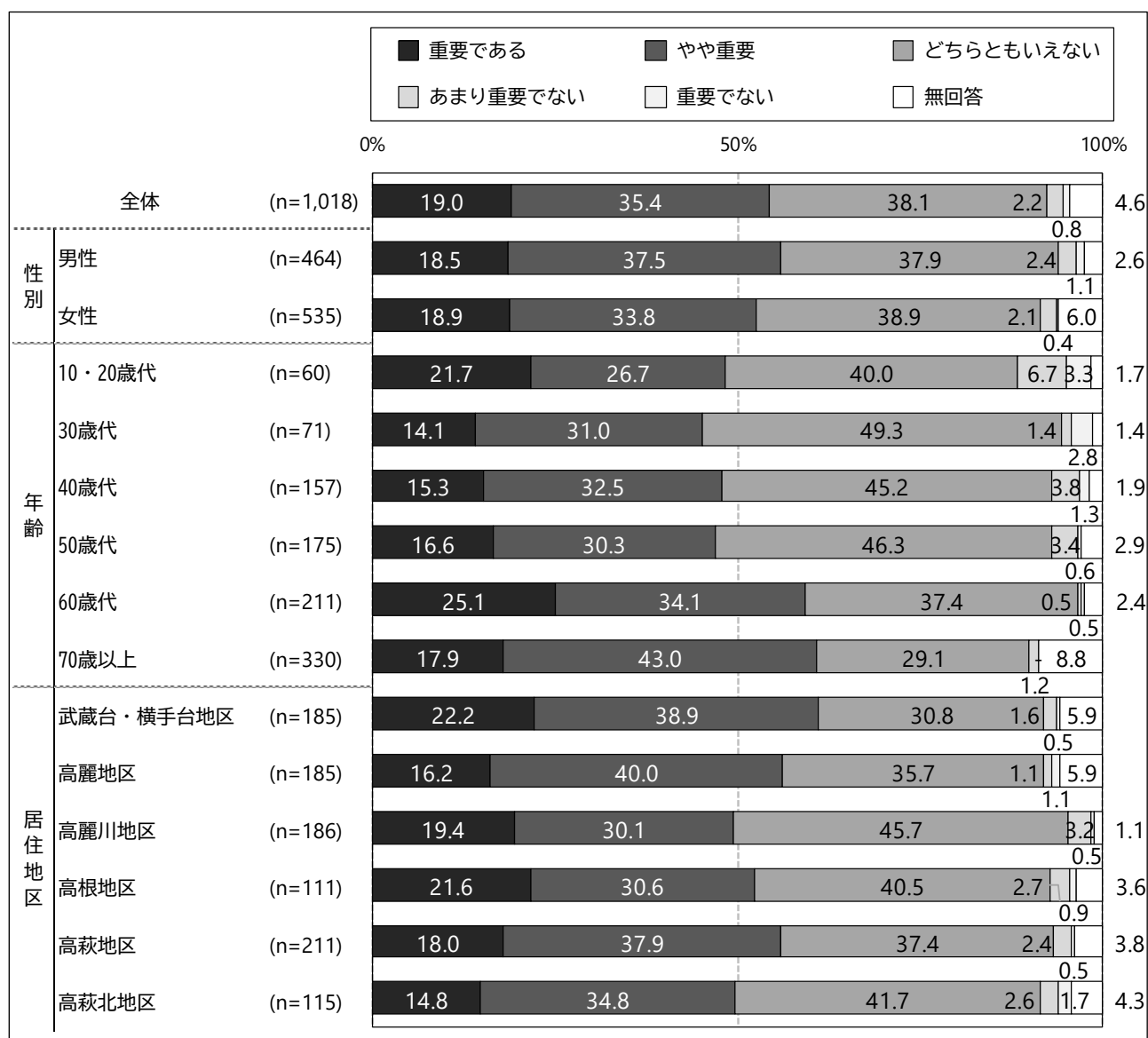


(15) 青少年健全育成

▶ “重要である”は 54.4%、“重要でない”は 3.0%

青少年健全育成への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が35.4%で最も多く、これに「重要である」(19.0%)をあわせた“重要である”という人が54.4%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.8%)と「あまり重要でない」(2.2%)の合計)は3.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は38.1%となっています。[図表115 参照]

図表115 青少年健全育成(全体・性別・年齢・居住地区)

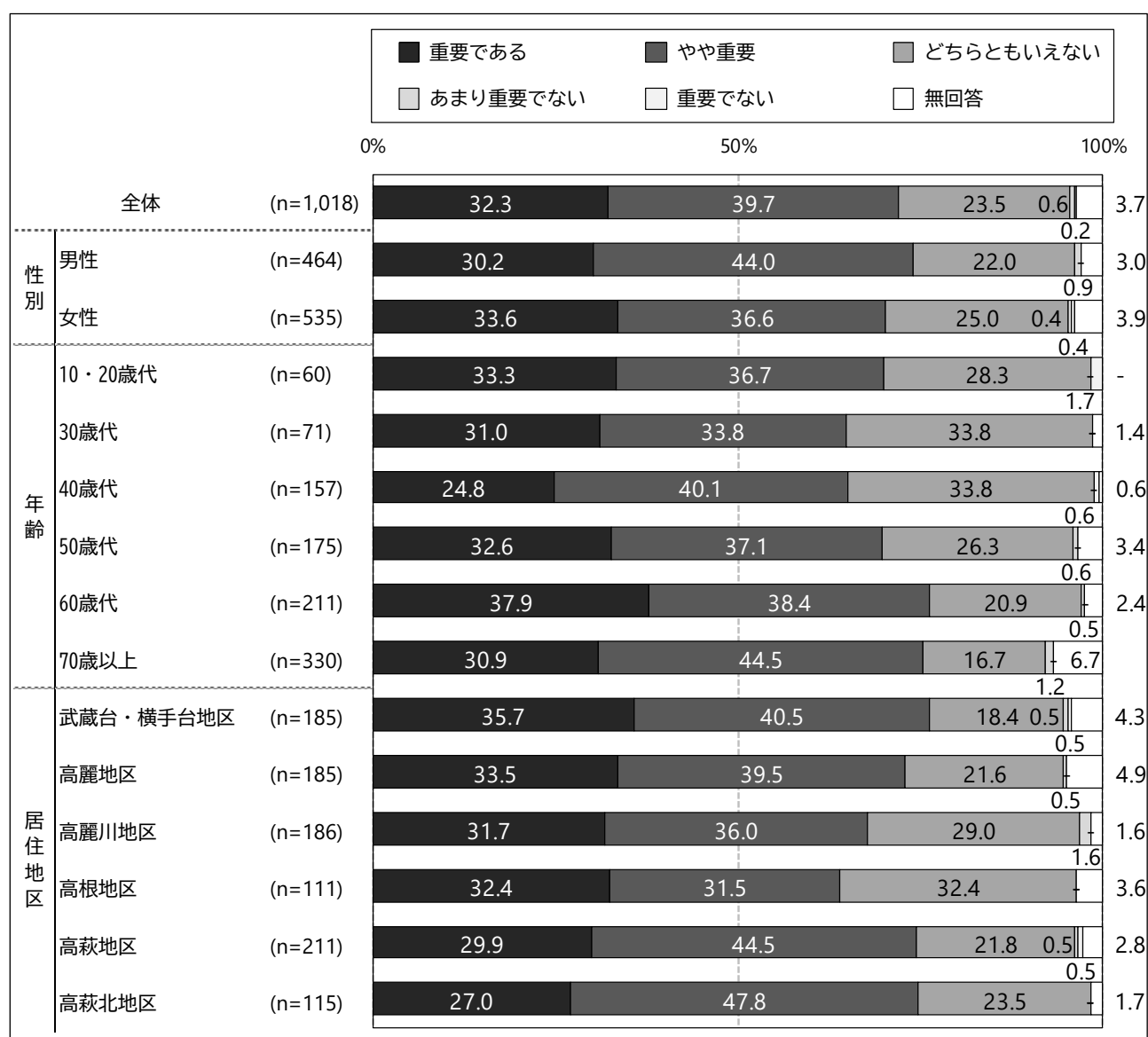


(16) 生活環境

▶ “重要である”は 72.0%、“重要でない”は 0.8%

生活環境への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が39.7%で最も多く、これに「重要である」(32.3%)をあわせた“重要である”という人が72.0%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(0.6%)の合計)は0.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は23.5%となっています。[図表116 参照]

図表116 生活環境(全体・性別・年齢・居住地区)

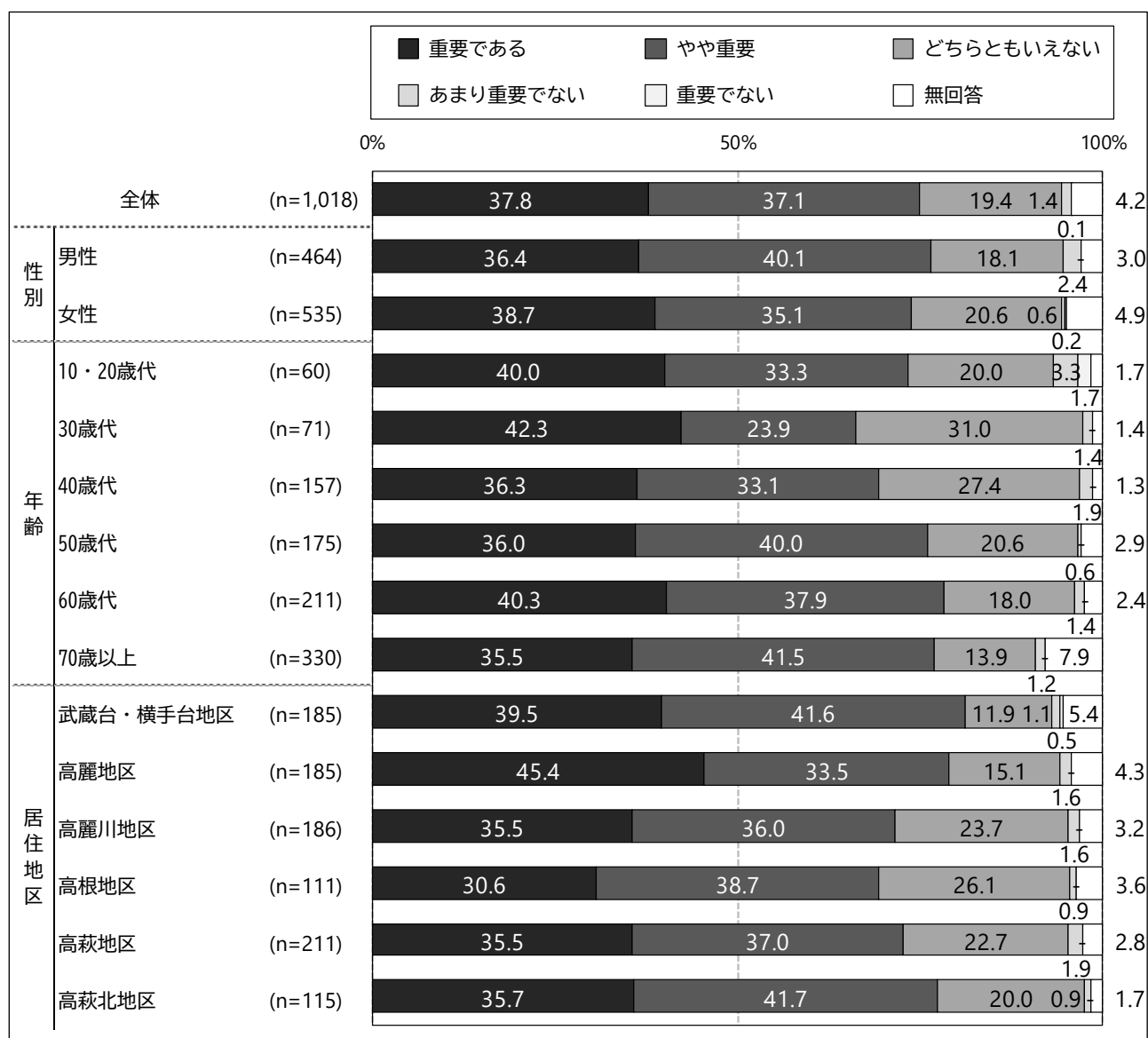


(17) 自然環境

▶ “重要である”は 74.9%、“重要でない”は 1.5%

自然環境への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が37.8%で最も多く、これに「やや重要」(37.1%)をあわせた“重要である”という人が74.9%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.1%)と「あまり重要でない」(1.4%)の合計)は1.5%となっています。なお、「どちらともいえない」は19.4%となっています。[図表117 参照]

図表117 自然環境(全体・性別・年齢・居住地区)

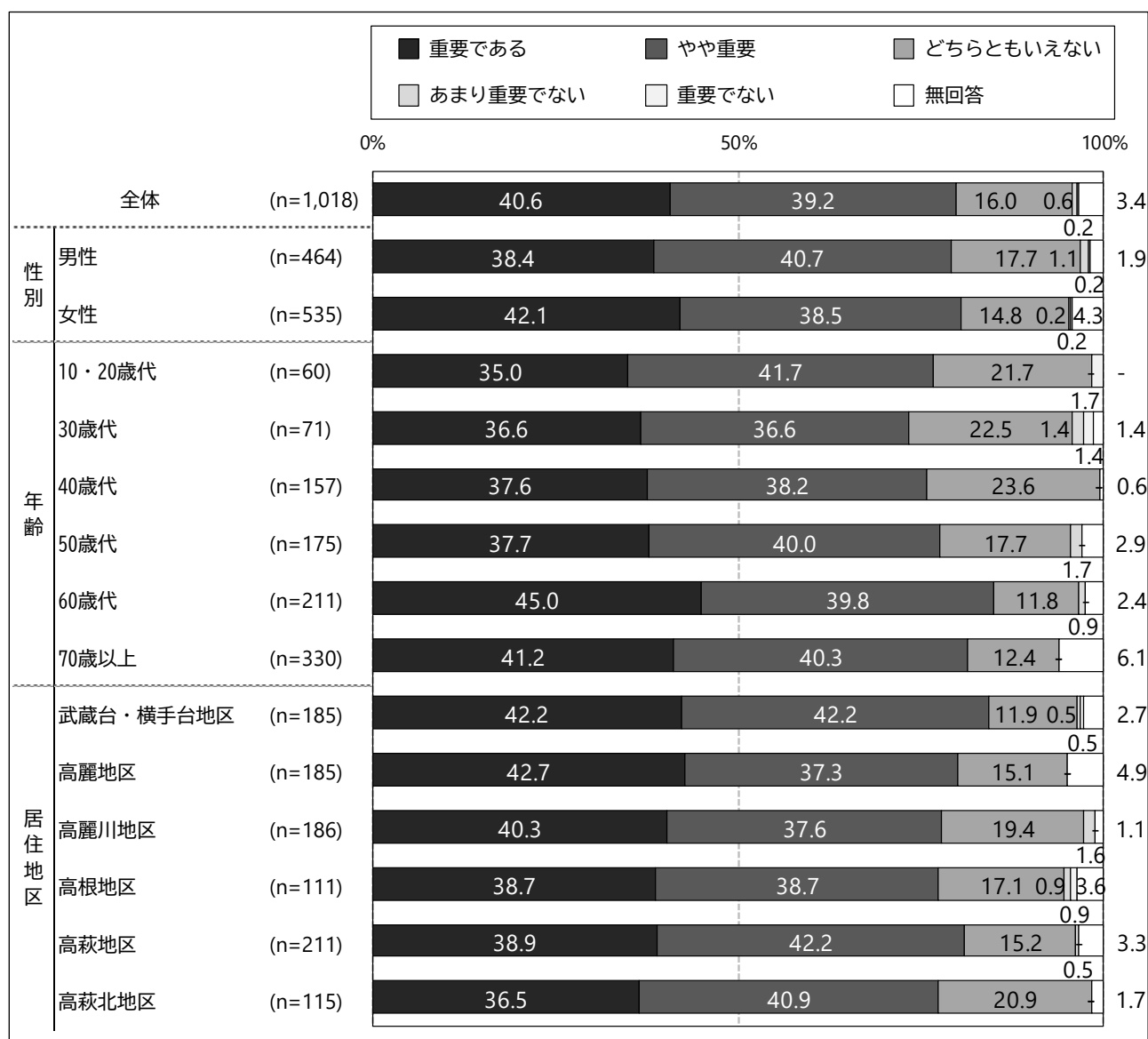


(18) 循環型社会

▶ “重要である”は 79.8%、“重要でない”は 0.8%

循環型社会への取り組みがどの程度重要であるかについては、「重要である」と答えた人が40.6%で最も多く、これに「やや重要」(39.2%)をあわせた“重要である”という人が79.8%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(0.6%)の合計)は0.8%となっています。なお、「どちらともいえない」は16.0%となっています。[図表118 参照]

図表118 循環型社会(全体・性別・年齢・居住地区)

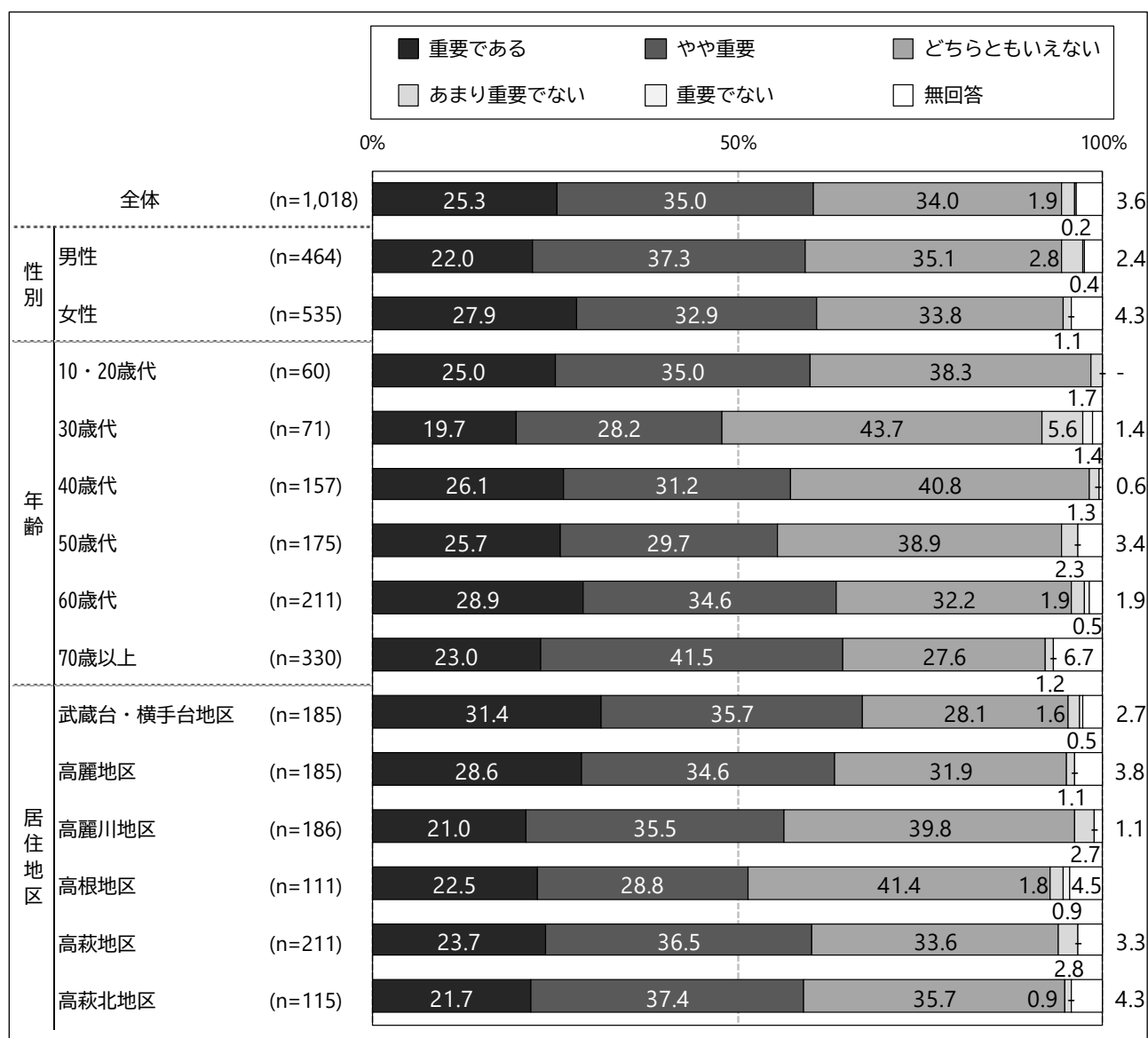


(19) 農林業

▶ “重要である”は 60.3%、“重要でない”は 2.1%

農林業への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が35.0%で最も多く、これに「重要である」(25.3%)をあわせた“重要である”という人が60.3%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(1.9%)の合計)は2.1%となっています。なお、「どちらともいえない」は34.0%となっています。[図表119 参照]

図表119 農林業(全体・性別・年齢・居住地区)

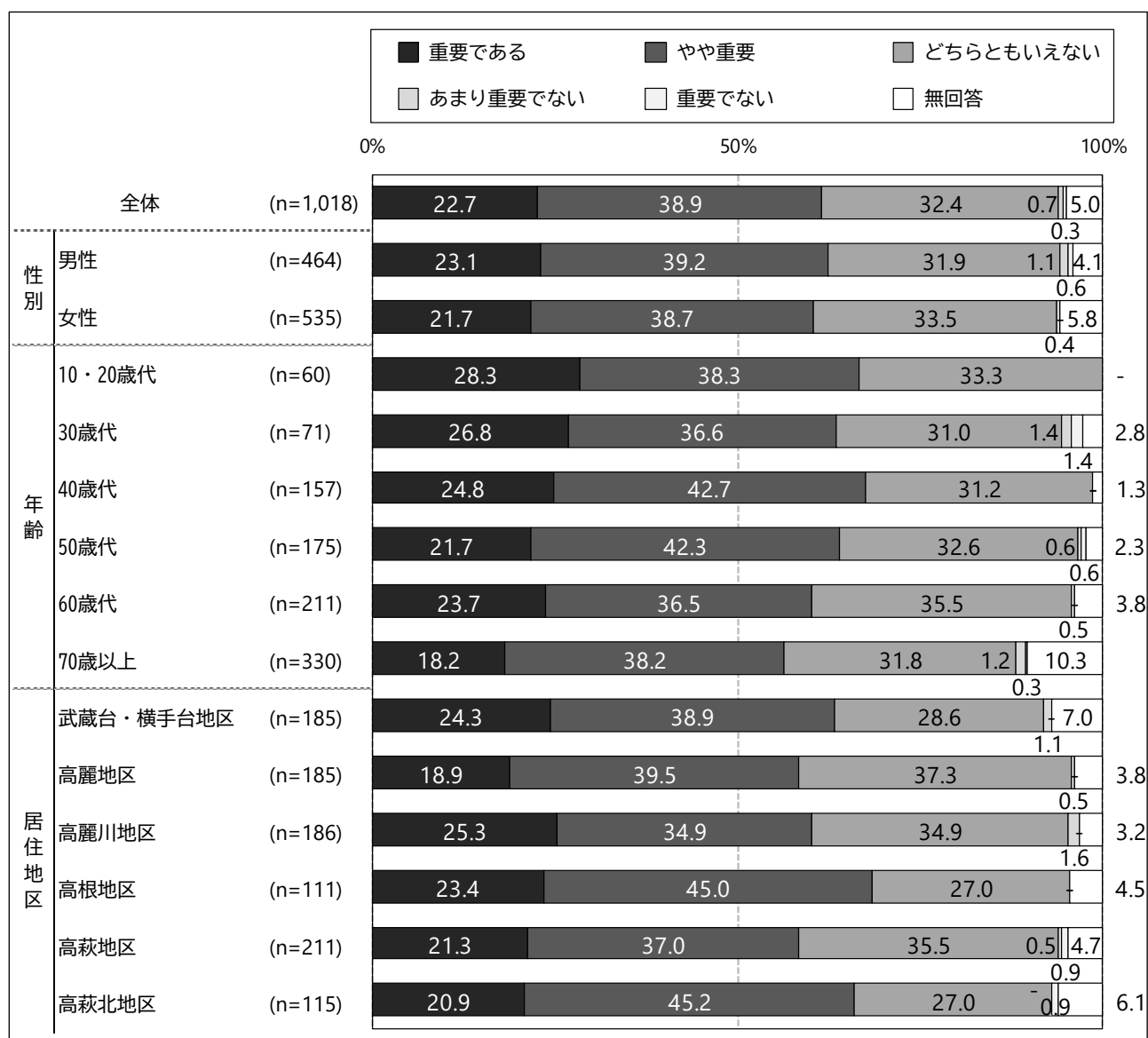


(20) 商工業

▶ “重要である”は 61.6%、“重要でない”は 1.0%

商工業への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が38.9%で最も多く、これに「重要である」(22.7%)をあわせた“重要である”という人が61.6%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.3%)と「あまり重要でない」(0.7%)の合計)は1.0%となっています。なお、「どちらともいえない」は32.4%となっています。[図表120 参照]

図表120 商工業(全体・性別・年齢・居住地区)

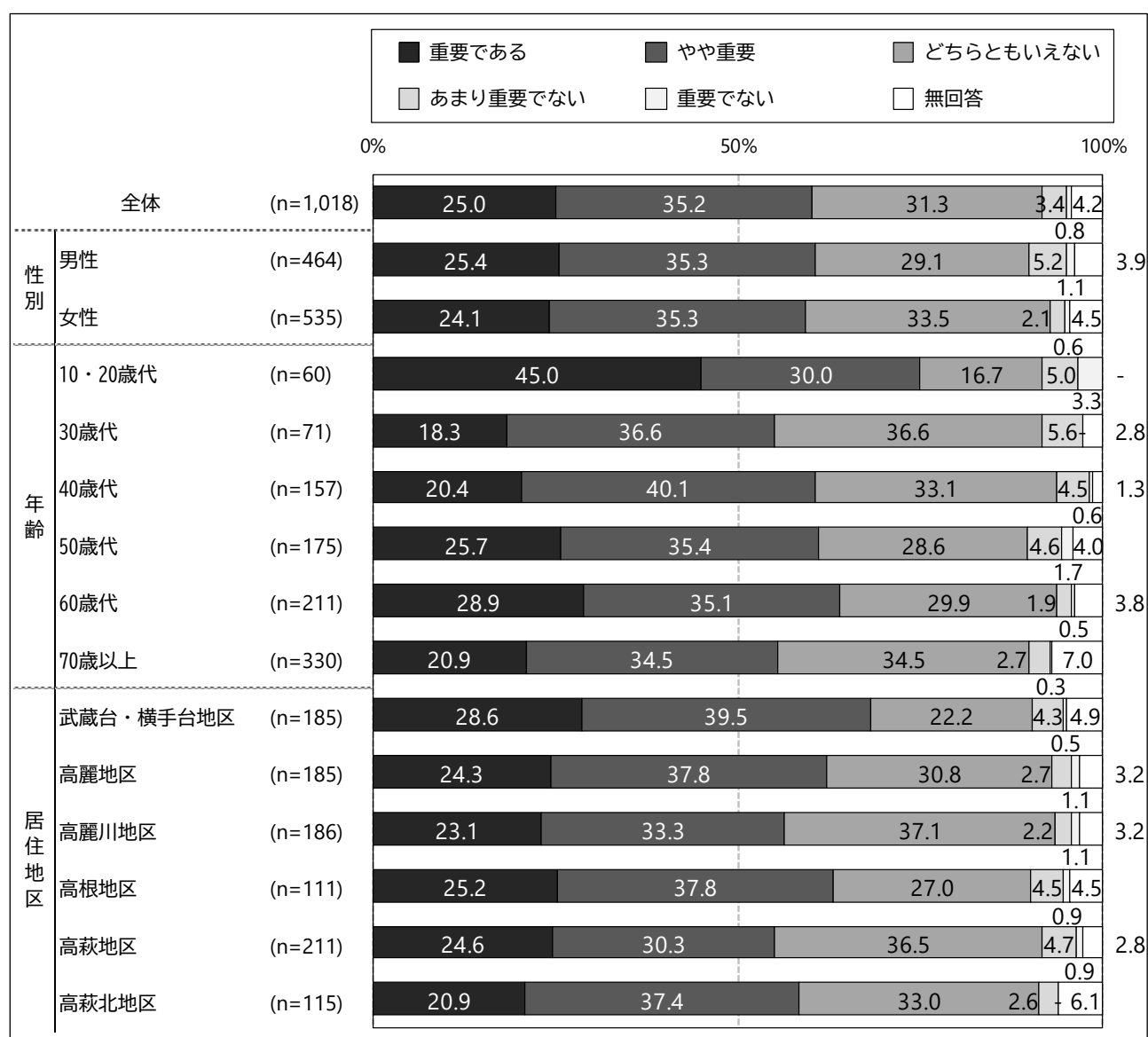


(21) 観光

▶ “重要である”は 60.2%、“重要でない”は 4.2%

観光への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が35.2%で最も多く、これに「重要である」(25.0%)をあわせた“重要である”という人が60.2%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.8%)と「あまり重要でない」(3.4%)の合計)は4.2%となっています。なお、「どちらともいえない」は31.3%となっています。[図表121 参照]

図表121 観光(全体・性別・年齢・居住地区)

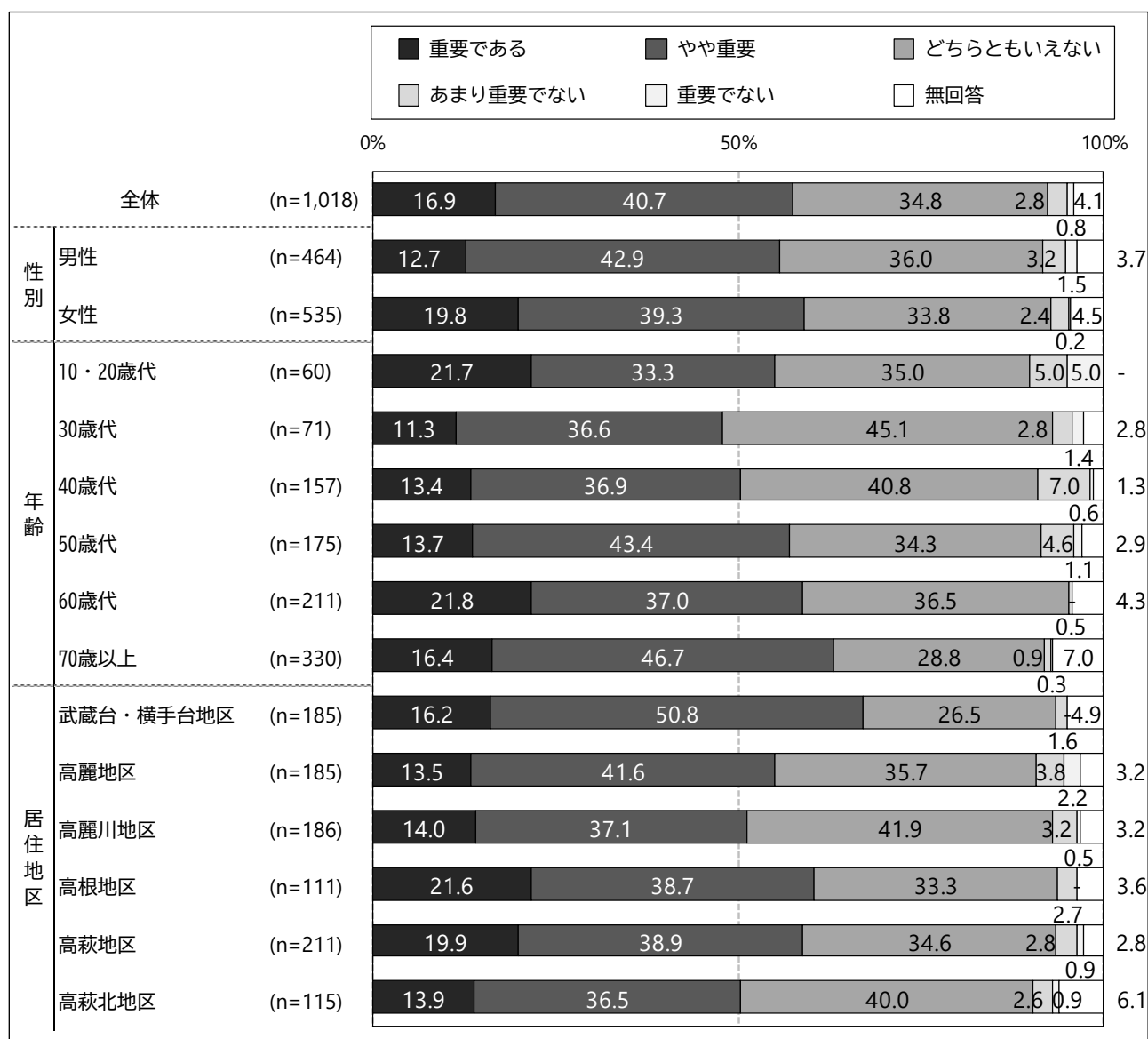


(22)生涯学習・社会教育

▶ “重要である”は57.6%、“重要でない”は3.6%

生涯学習・社会教育への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が40.7%で最も多く、これに「重要である」(16.9%)をあわせた“重要である”という人が57.6%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.8%)と「あまり重要でない」(2.8%))の合計は3.6%となっています。なお、「どちらともいえない」は34.8%となっています。[図表122 参照]

図表122 生涯学習・社会教育(全体・性別・年齢・居住地区)

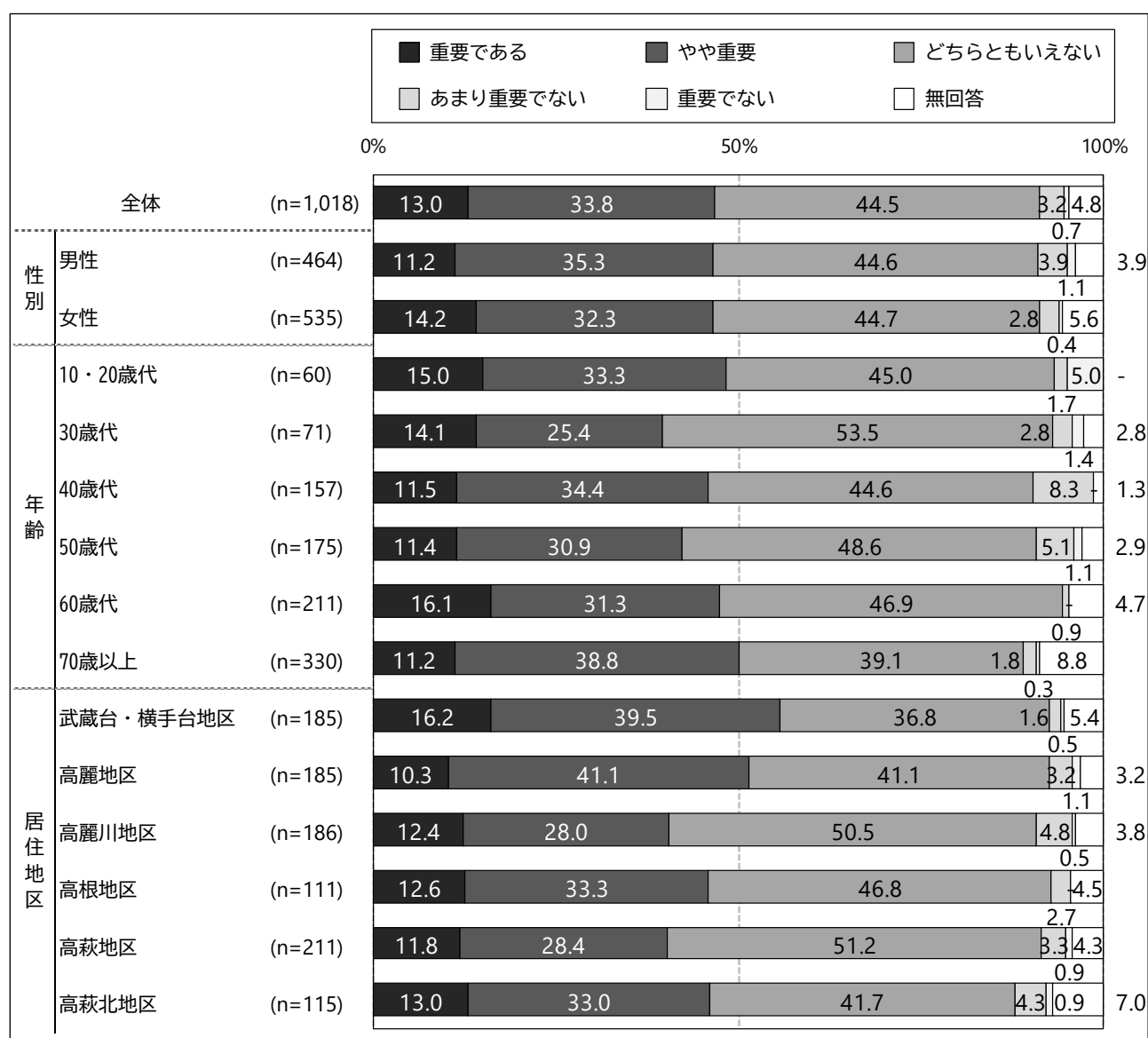


(23) 歴史・文化

▶ “重要である”は 46.8%、“重要でない”は 3.9%

歴史・文化への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が33.8%で最も多く、これに「重要である」(13.0%)をあわせた“重要である”という人が46.8%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.7%)と「あまり重要でない」(3.2%)の合計)は3.9%となっています。なお、「どちらともいえない」は44.5%となっています。[図表123 参照]

図表123 歴史・文化(全体・性別・年齢・居住地区)

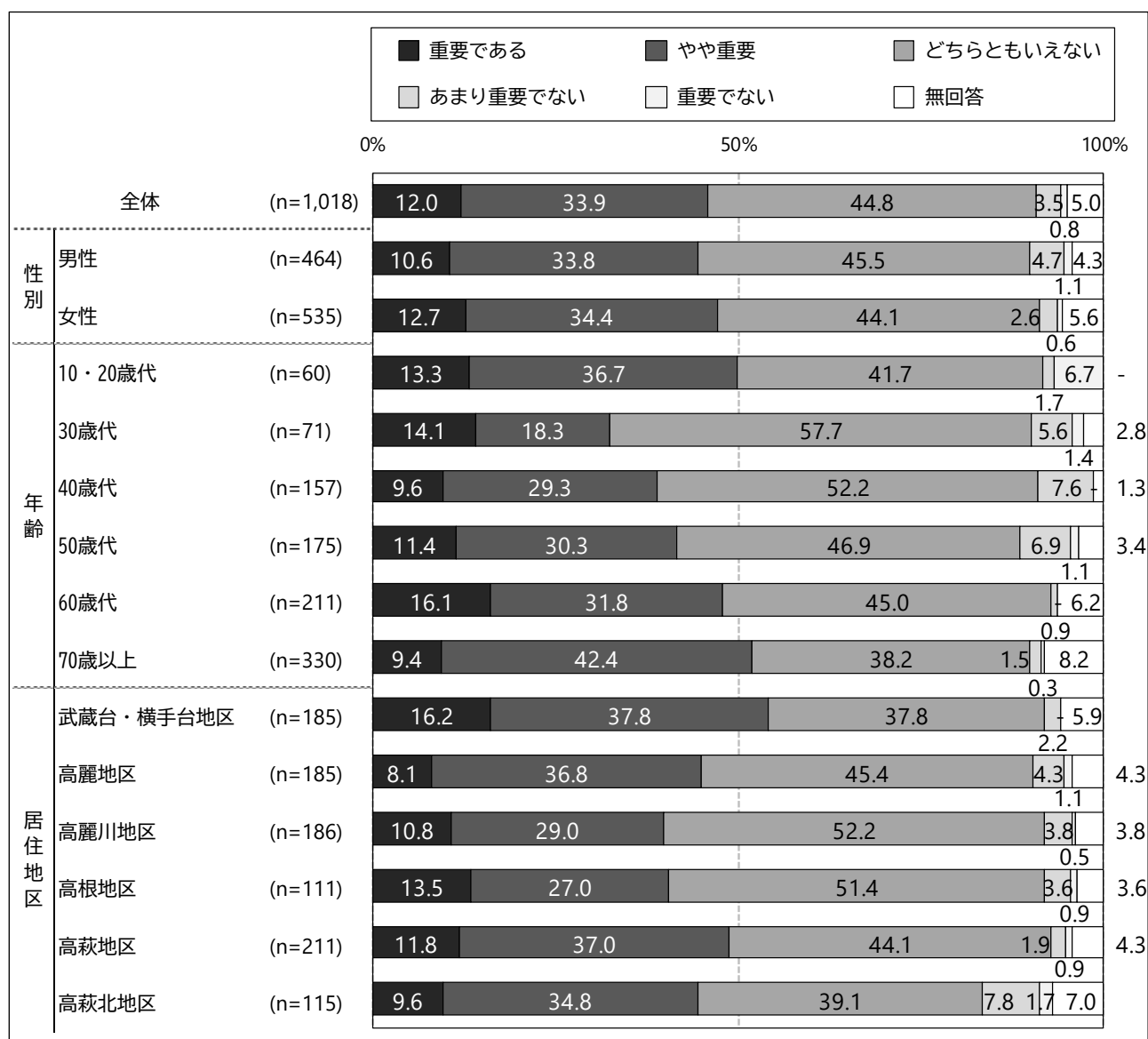


(24) 市民参加・情報共有

▶ “重要である”は45.9%、“重要でない”は4.3%

市民参加・情報共有への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が33.9%で最も多く、これに「重要である」(12.0%)をあわせた“重要である”という人が45.9%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.8%)と「あまり重要でない」(3.5%))の合計は4.3%となっています。なお、「どちらともいえない」は44.8%となっています。[図表124 参照]

図表124 市民参加・情報共有(全体・性別・年齢・居住地区)

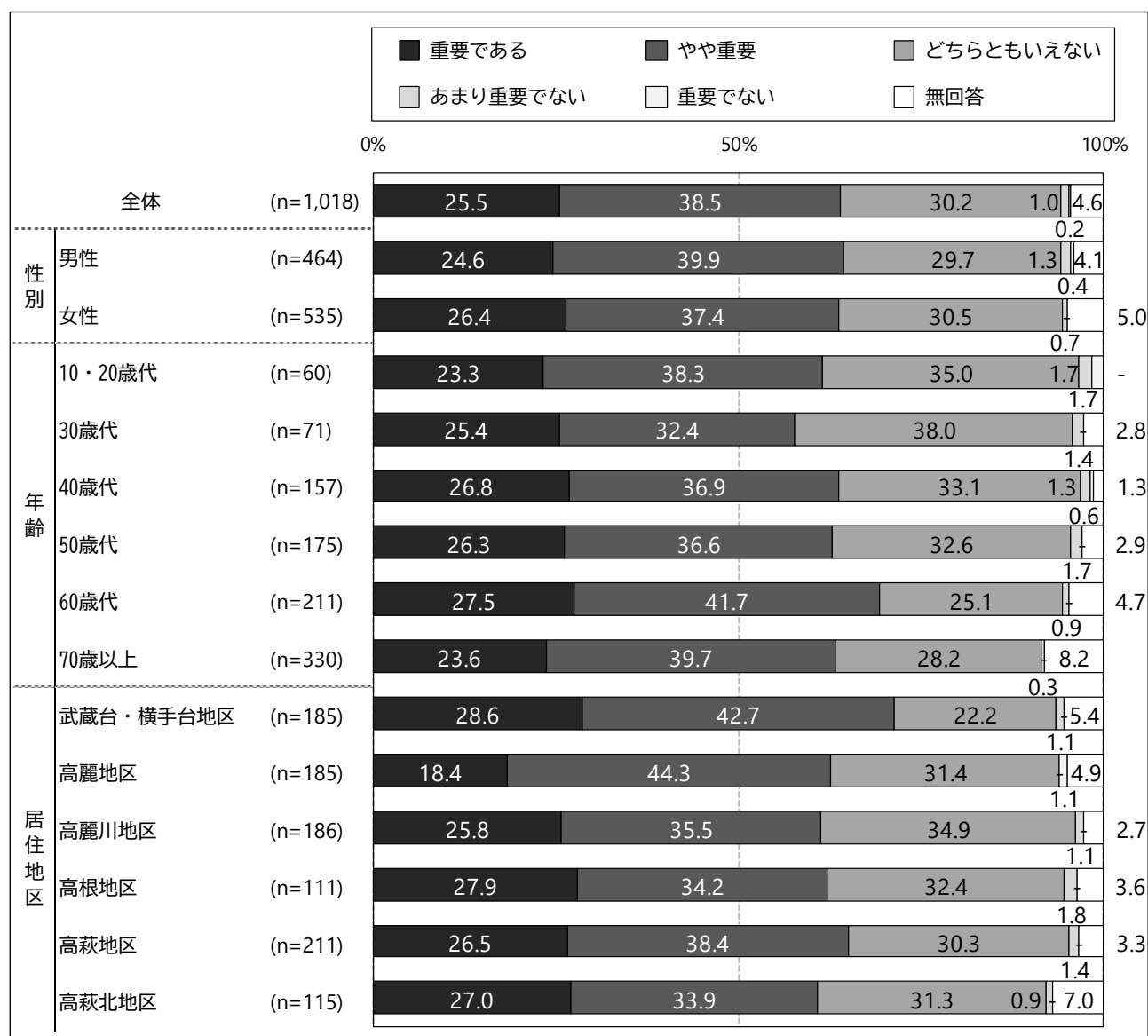


(25) 行政運営

▶ “重要である”は 64.0%、“重要でない”は 1.2%

行政運営への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が38.5%で最も多く、これに「重要である」(25.5%)をあわせた“重要である”という人が64.0%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(1.0%)の合計)は1.2%となっています。なお、「どちらともいえない」は30.2%となっています。[図表125 参照]

図表125 行政運営(全体・性別・年齢・居住地区)

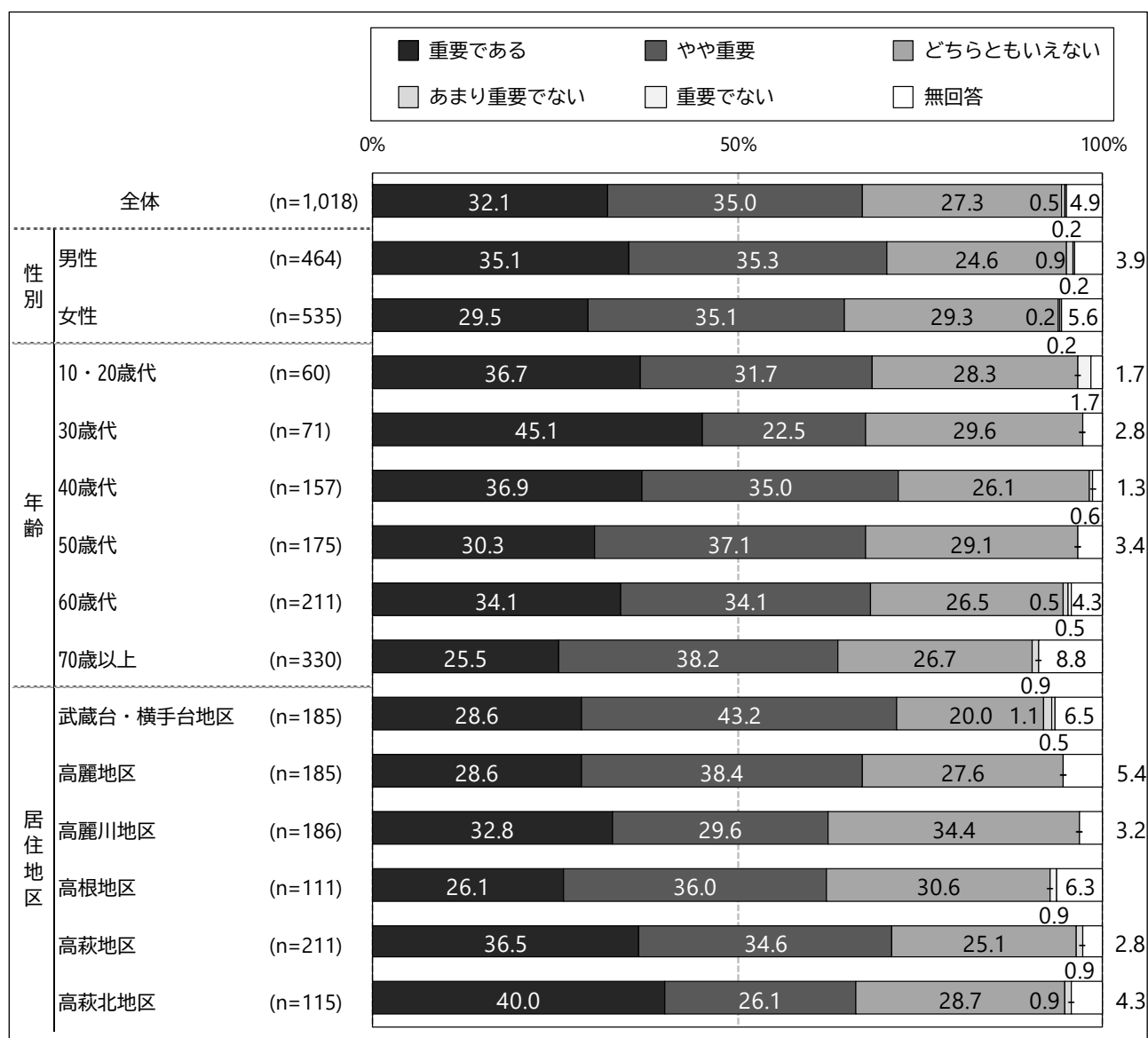


(26) 財政運営

▶ “重要である”は67.1%、“重要でない”は0.7%

財政運営への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が35.0%で最も多く、これに「重要である」(32.1%)をあわせた“重要である”という人が67.1%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.2%)と「あまり重要でない」(0.5%))の合計は0.7%となっています。なお、「どちらともいえない」は27.3%となっています。[図表126 参照]

図表126 財政運営(全体・性別・年齢・居住地区)

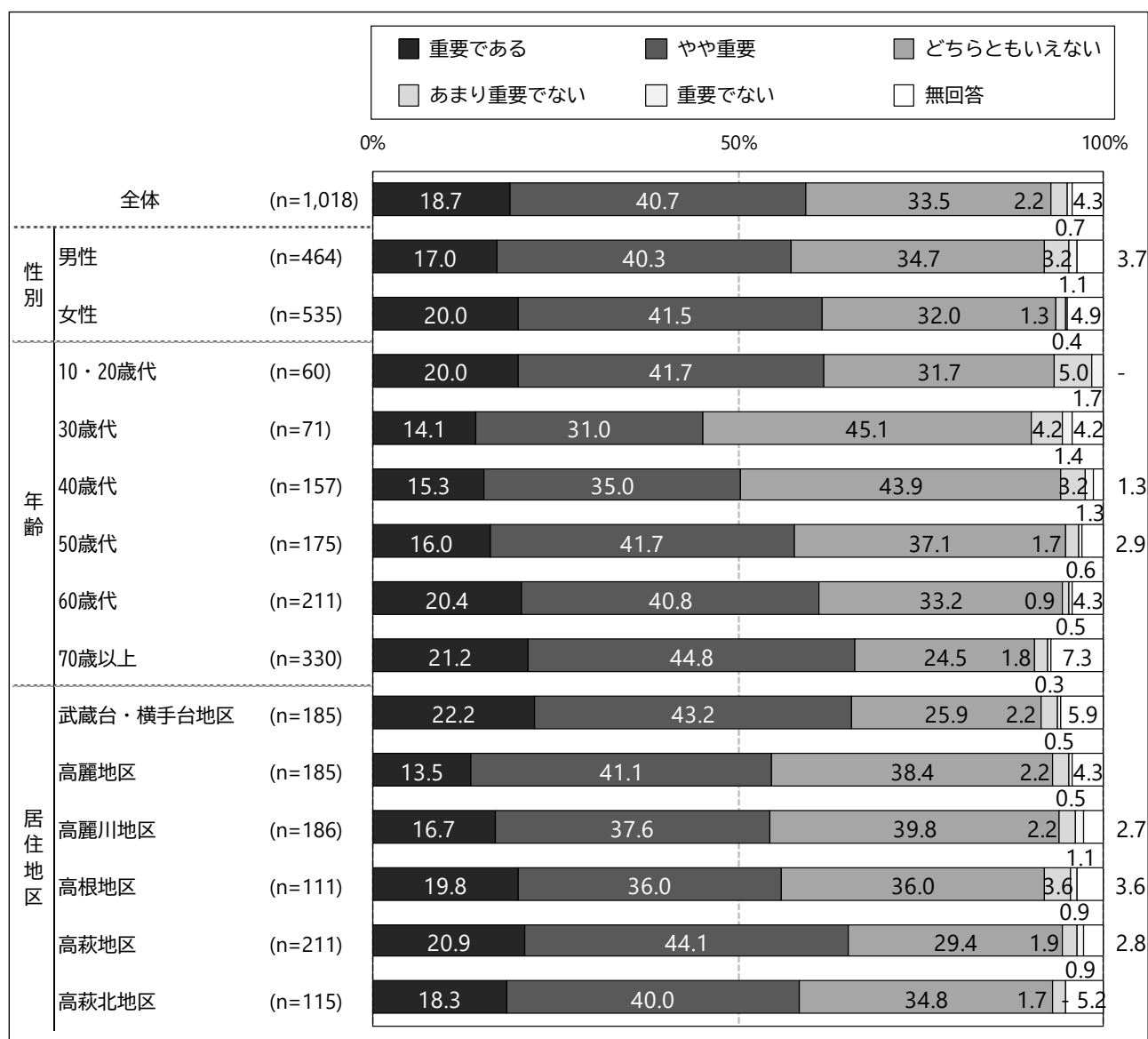


(27) 地域に設置する公共施設

▶ “重要である”は 59.4%、“重要でない”は 2.9%

地域に設置する公共施設への取り組みがどの程度重要であるかについては、「やや重要」と答えた人が40.7%で最も多く、これに「重要である」(18.7%)をあわせた“重要である”という人が59.4%となっています。これに対し、“重要でない”という人(「重要でない」(0.7%)と「あまり重要でない」(2.2%)の合計)は2.9%となっています。なお、「どちらともいえない」は33.5%となっています。[図表127 参照]

図表127 公共施設(全体・性別・年齢・居住地区)



③ 満足度と重要度の相関(優先度)

▶ 優先度が最も高い項目は「交通」。次いで「高齢者福祉」、「地域福祉」の順。

これまでみてきた満足度と重要度の分析結果を踏まえ、今後優先的に取り組むべき施策項目を抽出するための一つの試みとして、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成しました。このグラフでは、左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど優先度が高くなり、右下隅の「満足度評価最高・重要度評価最低」に近づくほど優先度が低くなります。この散布図による数量化〔後述参照〕で優先度(評価点:最高点56.57点、中間点0点、最低点-56.57点)を算出しました。

この結果をみると、優先度は「交通」(33.06点)が第1位で、次いで「高齢者福祉」(7.62点)、「地域福祉」(6.28点)などの順となっています。〔図表128・129 参照〕

※散布図による評価点(優先度)の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

① 散布図を作成するため満足度偏差値・重要度偏差値を算出する。

例:「交通」→満足度偏差値17.61…、重要度偏差値70.62…

② ①で算出した偏差値から、平均(中心)からの距離を算出する。

例:「交通」→ $38.39\cdots = \sqrt{(17.61\cdots - 50)^2 + (70.62\cdots - 50)^2}$

③ 平均(中心)から「満足度評価最低・重要度評価最高」への線と平均(中心)から各項目への線の角度を求める。

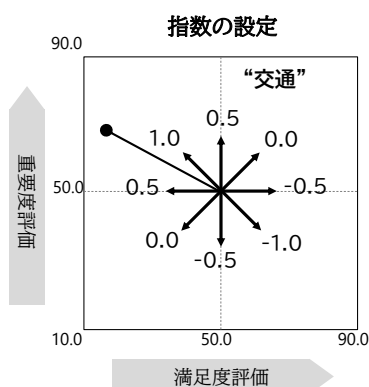
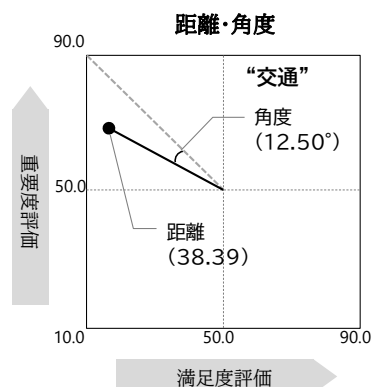
例:「交通」→12.50… 度

④ ③で求められた角度より修正指数を算出する(指数は下記のとおり設定し、左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど得点が高くなる)。

例:「交通」→ $0.86\cdots = (90 - 12.50\cdots) \times (1 \div 90)$

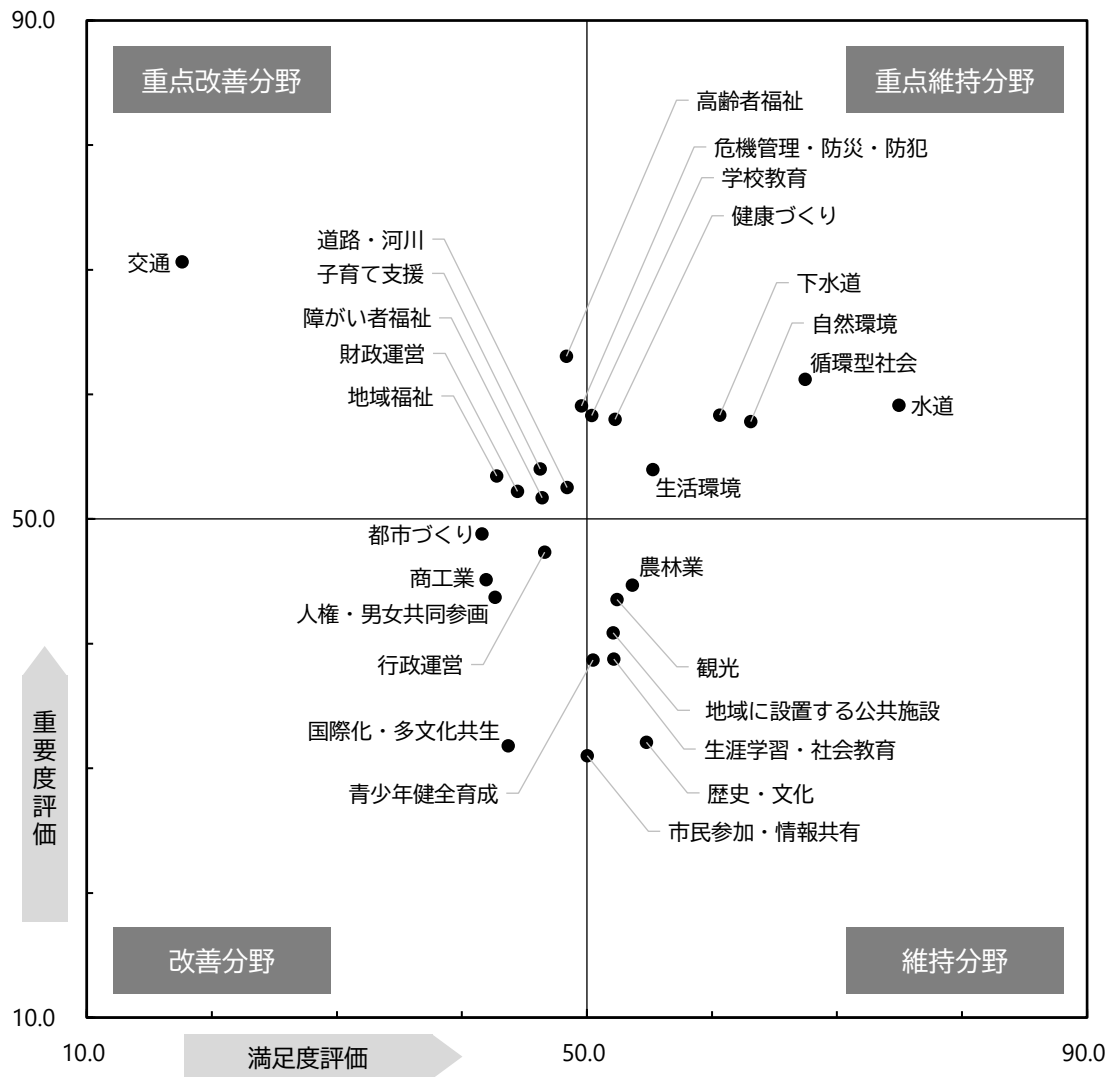
⑤ ②で算出された平均(中心)からの距離と④で算出された修正指数から優先度を算出する。

例:「交通」→ $33.06\cdots = 38.39\cdots \times 0.86\cdots$



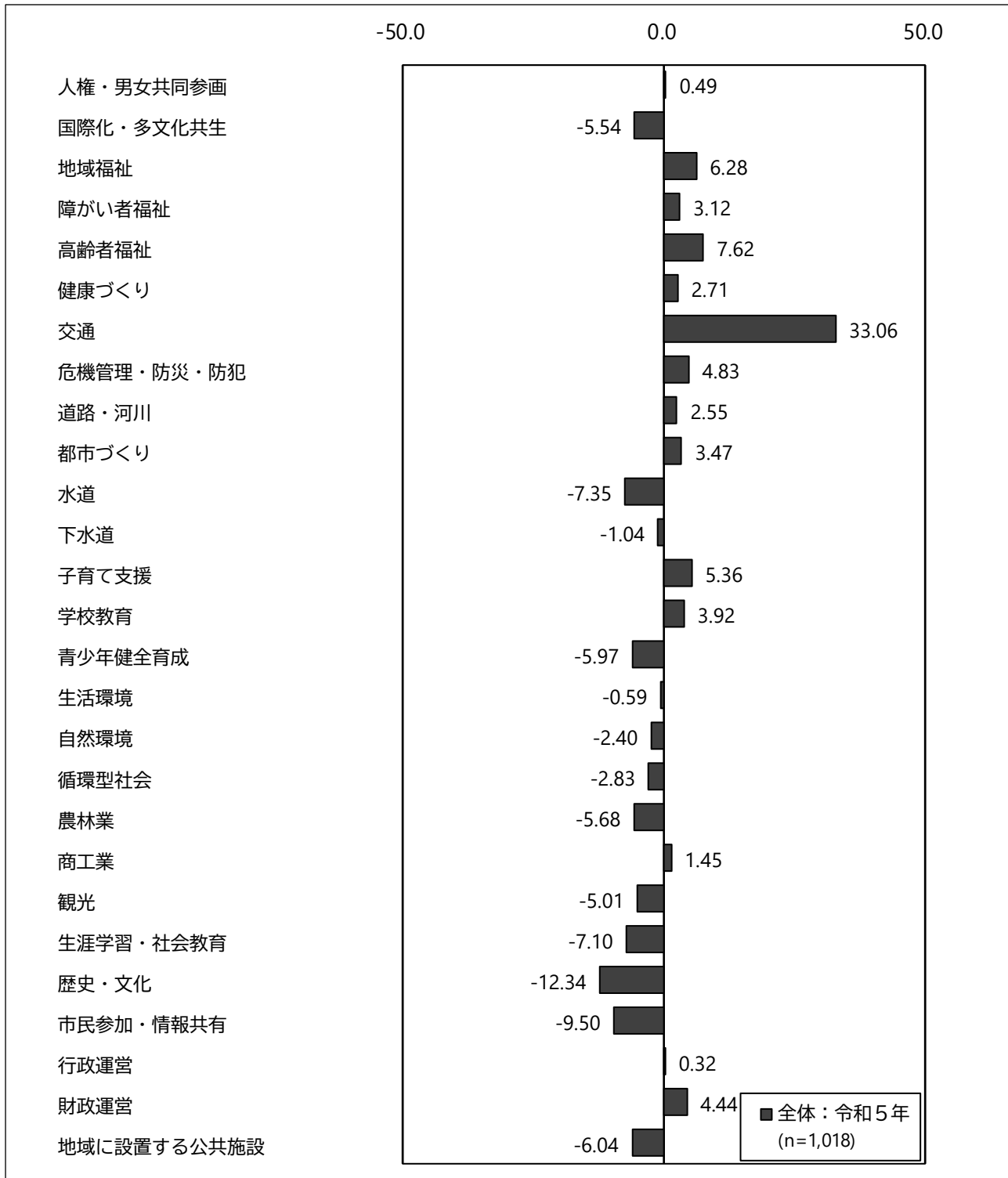
図表128 満足度と重要度の相関(全体／散布図)

(単位:偏差値)



図表129 満足度と重要度の相関(全体／優先度)

(単位:評価点)



4 今後のまちづくりについて

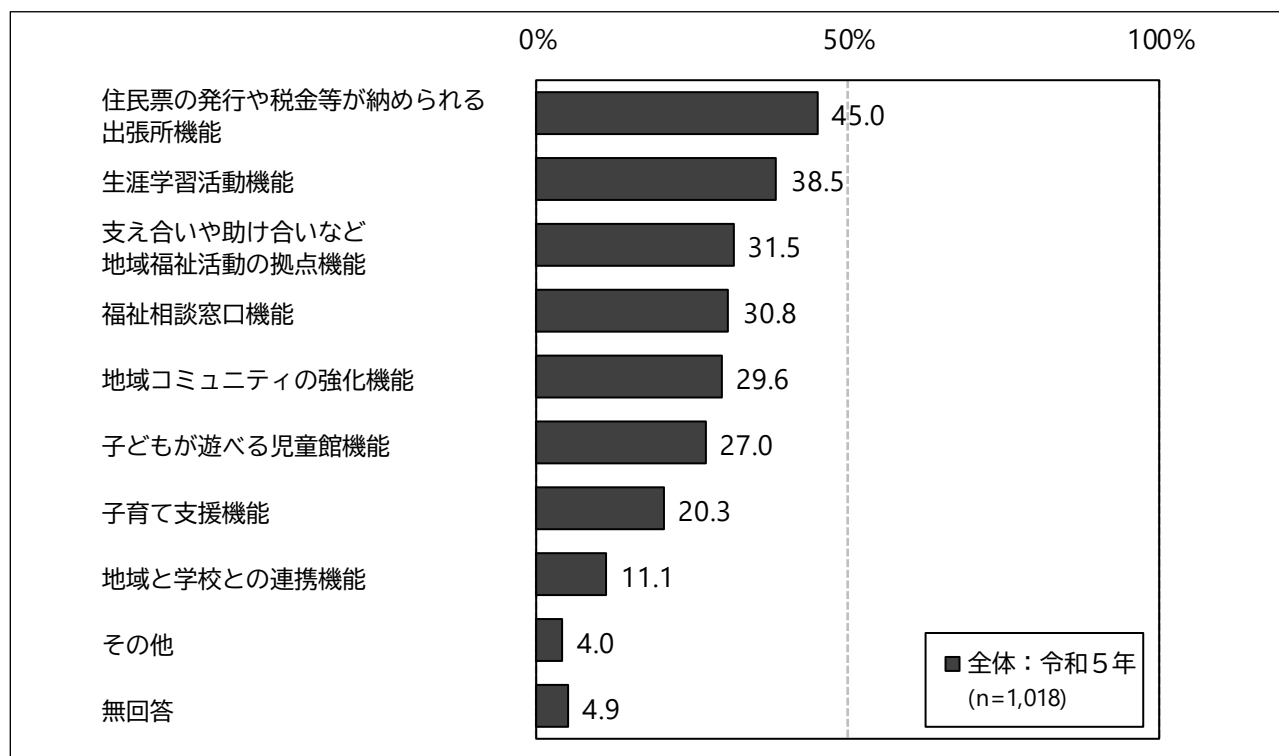
① 公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能

問13 公民館(地域に設置する公共施設)に、どのような機能があると良いと思いますか。
(良いと思う項目を3つまで○印)【複数回答】

▶「住民票の発行や税金等が納められる出張所機能」が第1位、次いで「生涯学習活動機能」、「支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能」の順。

公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能については、「住民票の発行や税金等が納められる出張所機能」(45.0%)が第1位にあげられ、次いで「生涯学習活動機能」(38.5%)が第2位、「支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能」(31.5%)が第3位、以下、「福祉相談窓口機能」(30.8%)、「地域コミュニティの強化機能」(29.6%)等の順となっています。[図表130・131・132 参照]

図表130 公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能(全体／複数回答)



図表131 公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能
(全体・性別・年齢・居住地区-上位第3位/複数回答)

	第1位	第2位	第3位
全体 (n=1,018)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 45.0%	生涯学習活動機能 38.5%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 31.5%
男性 (n=464)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 43.5%	生涯学習活動機能/地域コミュニティの強化機能 33.8%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能/福祉相談窓口機能 30.0%
女性 (n=535)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 46.0%	生涯学習活動機能 42.4%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 32.5%
10・20歳代 (n=60)	子どもが遊べる児童館機能 51.7%	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 43.3%	子育て支援機能 41.7%
30歳代 (n=71)	子どもが遊べる児童館機能/住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 47.9%	子育て支援機能 40.8%	生涯学習活動機能 32.4%
40歳代 (n=157)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 47.1%	生涯学習活動機能 34.4%	子どもが遊べる児童館機能 32.5%
50歳代 (n=175)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 46.9%	福祉相談窓口機能 39.4%	生涯学習活動機能 32.0%
60歳代 (n=211)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 39.8%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 38.9%	生涯学習活動機能 38.4%
70歳以上 (n=330)	生涯学習活動機能 48.2%	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 45.5%	地域コミュニティの強化機能 39.4%
武蔵台・横手台地区 (n=185)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 53.5%	生涯学習活動機能 35.1%	地域コミュニティの強化機能 34.1%
高麗地区 (n=185)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能/生涯学習活動機能 43.8%	地域コミュニティの強化機能 34.6%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 29.7%
高麗川地区 (n=186)	生涯学習活動機能 38.2%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 33.3%	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 31.7%
高根地区 (n=111)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 50.5%	生涯学習活動機能 36.9%	福祉相談窓口機能 35.1%
高萩地区 (n=211)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能/生涯学習活動機能 42.2%	支え合いや助け合いなど地域福祉活動の拠点機能 33.6%	福祉相談窓口機能 33.2%
高萩北地区 (n=115)	住民票の発行や税金等が納められる出張所機能 52.2%	生涯学習活動機能 33.9%	福祉相談窓口機能 33.0%

図表132 公民館(地域に設置する公共施設)に求める機能(全体・性別・年齢・居住地区／複数回答)

		全体 (総数) 【人】	住民票の 発行や税金 等が納め られる出 張所機能	生涯学 習活動機 能	支え合い や助け合 いなど地 域福祉活 動の拠点 機能	福祉相 談窓口機 能	地域コ ミュニテ ィの強化 機能	子ども が遊べる 児童館機 能	子育て 支援機能	地域と 学校との 連携機能	その他	無 回 答
		全体+10%以上 全体+5%以上										
単位【%】												
全 体		2,874	45.0	38.5	31.5	30.8	29.6	27.0	20.3	11.1	4.0	4.9
性 別	男性	1,121	43.5	33.8	30.0	30.0	33.8	24.6	21.6	11.6	4.5	5.4
	女性	1,587	46.0	42.4	32.5	31.8	26.9	28.8	19.1	10.5	3.6	4.7
年 齢	10・20歳代	76	43.3	23.3	15.0	20.0	16.7	51.7	41.7	23.3	5.0	1.7
	30歳代	132	47.9	32.4	18.3	16.9	18.3	47.9	40.8	12.7	4.2	4.2
	40歳代	99	47.1	34.4	24.8	26.1	22.9	32.5	29.3	19.7	4.5	3.2
	50歳代	173	46.9	32.0	28.6	39.4	23.4	29.1	18.9	11.4	5.1	2.3
	60歳代	189	39.8	38.4	38.9	33.6	33.2	23.7	18.0	8.1	5.2	5.2
	70歳以上	300	45.5	48.2	36.7	31.5	39.4	16.4	9.7	6.4	2.4	7.9
居 住 地 区	武蔵台・横手台地区	189	53.5	35.1	31.4	32.4	34.1	22.7	22.7	10.8	3.8	3.8
	高麗地区	300	43.8	43.8	29.7	25.4	34.6	26.5	19.5	11.4	3.8	4.9
	高麗川地区	743	31.7	38.2	33.3	28.0	29.6	30.6	19.9	10.2	4.3	4.8
	高根地区	364	50.5	36.9	34.2	35.1	23.4	27.9	18.9	10.8	3.6	5.4
	高萩地区	221	42.2	42.2	33.6	33.2	28.4	29.4	19.0	12.8	3.8	5.2
	高萩北地区	281	52.2	33.9	23.5	33.0	26.1	22.6	20.9	10.4	5.2	6.1

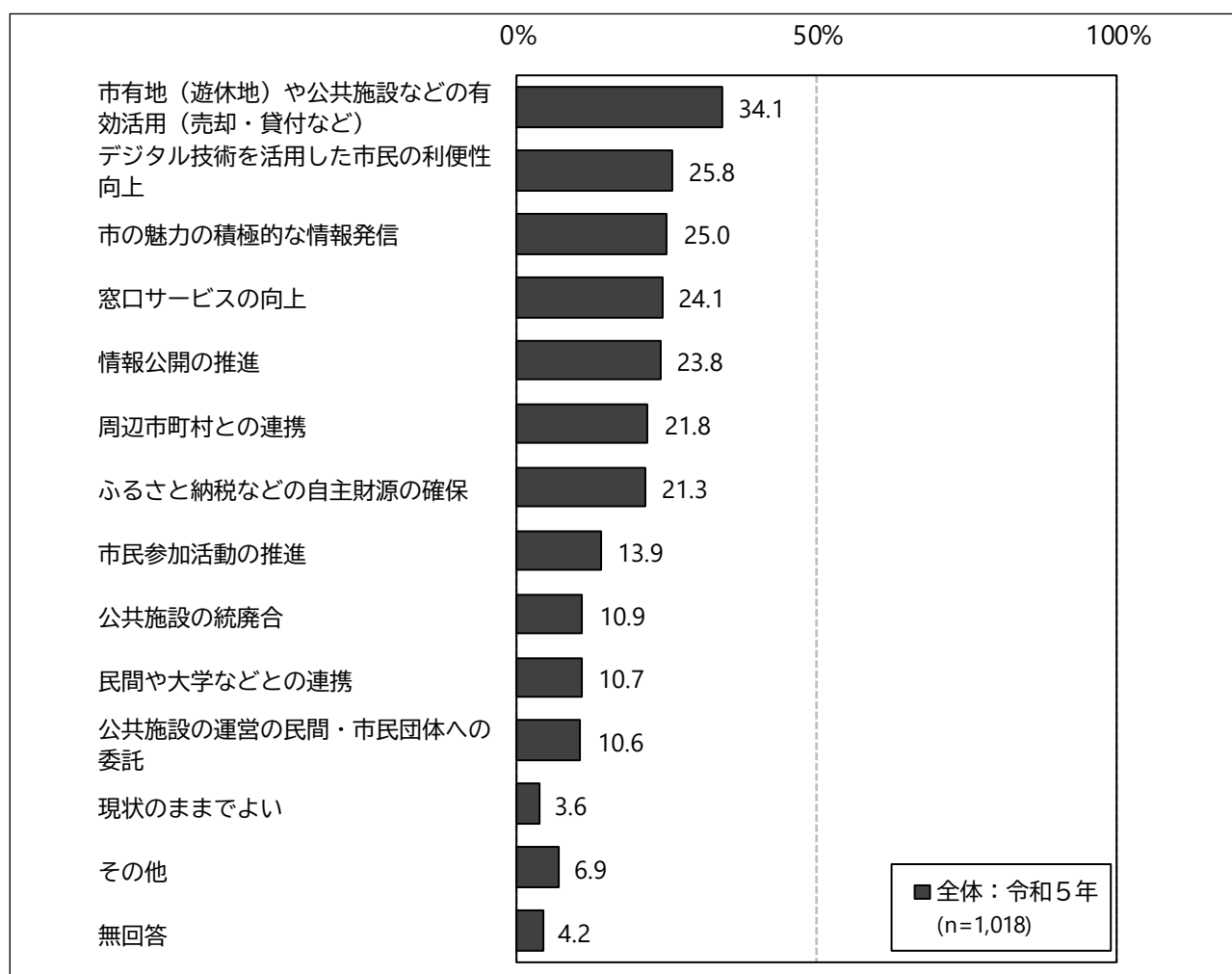
② 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目

問14 あなたは、日高市の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。
(3つまで○印)【複数回答】

▶「市有地(遊休地)や公共施設などの有効活用(売却・貸付など)」が第1位、次いで「デジタル技術を活用した市民の利便性向上」、「市の魅力の積極的な情報発信」の順。

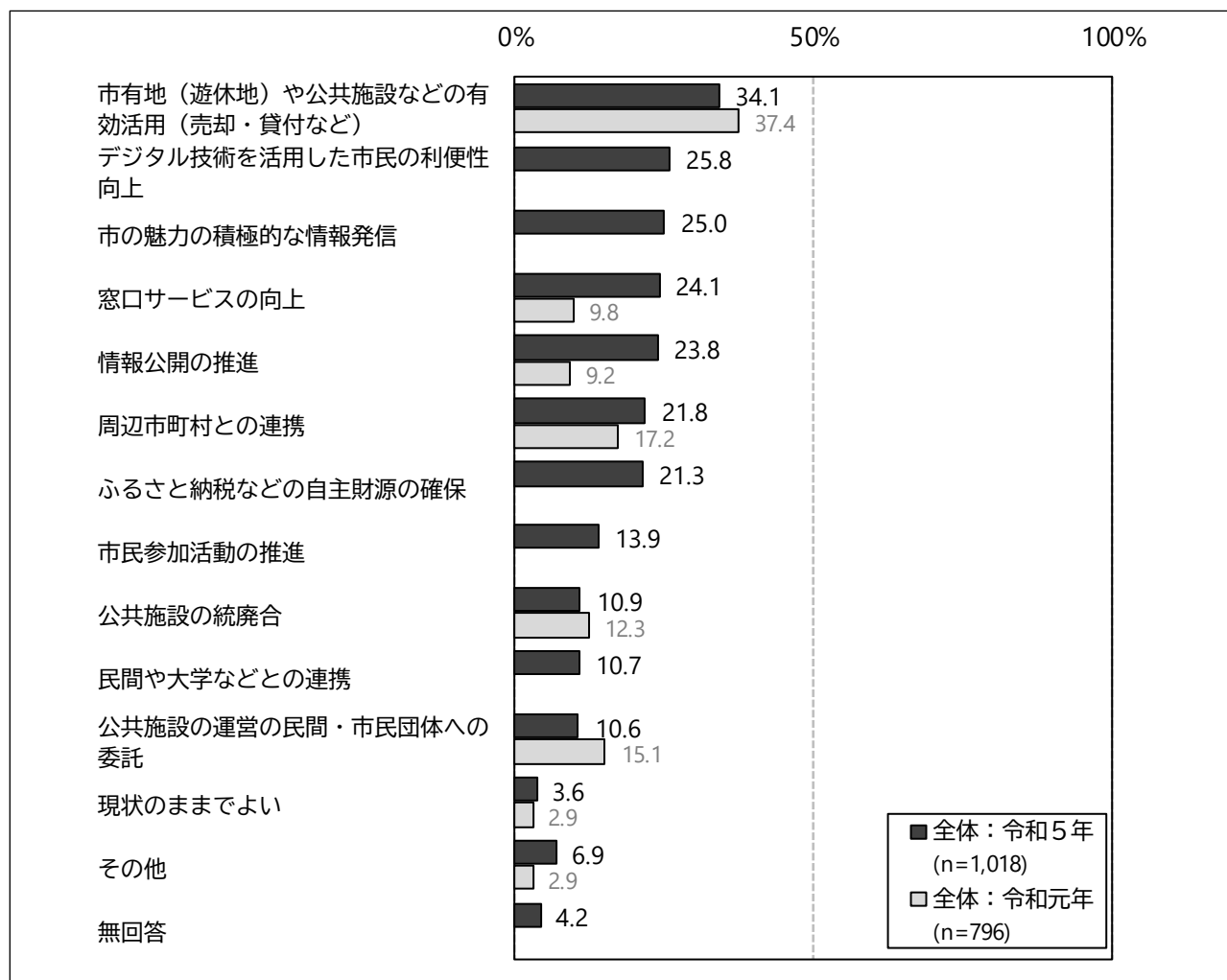
日高市の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目については、「市有地(遊休地)や公共施設などの有効活用(売却・貸付など)」(34.1%)が第1位にあげられ、次いで「デジタル技術を活用した市民の利便性向上」(25.8%)が第2位、「市の魅力の積極的な情報発信」(25.0%)が第3位、以下、「窓口サービスの向上」(24.1%)、「情報公開の推進」(23.8%)等の順となっています。[図表133・134・135・136 参照]

図表133 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目(全体／複数回答)



前回調査との比較については、11項目中5項目が新設項目のため単純に比較できないため、参考として図表を掲載するにとどめます。[図表134 参照]

図表134 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目(経年比較)



図表135 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目
(全体・性別・年齢・居住地区-上位第3位／複数回答)

	第1位	第2位	第3位
全体 (n=1,018)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 34.1%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 25.8%	市の魅力の積極的な情報発信 25.0%
男性 (n=464)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 37.1%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 28.2%	市の魅力の積極的な情報発信／情報公開の推進 24.4%
女性 (n=535)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 32.0%	窓口サービスの向上 26.2%	市の魅力の積極的な情報発信 26.0%
10・20歳代 (n=60)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 40.0%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 30.0%	市の魅力の積極的な情報発信 26.7%
30歳代 (n=71)	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 36.6%	ふるさと納税などの自主財源の確保 29.6%	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 28.2%
40歳代 (n=157)	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 40.8%	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 35.0%	窓口サービスの向上／情報公開の推進 21.7%
50歳代 (n=175)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 33.7%	周辺市町村との連携 31.4%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 28.0%
60歳代 (n=211)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 32.2%	市の魅力の積極的な情報発信 31.3%	窓口サービスの向上 29.9%
70歳以上 (n=330)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 35.2%	情報公開の推進 28.5%	市の魅力の積極的な情報発信 28.2%
武蔵台・横手台地区 (n=185)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 38.4%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 30.8%	市の魅力の積極的な情報発信 28.6%
高麗地区 (n=185)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 36.2%	市の魅力の積極的な情報発信 30.8%	情報公開の推進 29.2%
高麗川地区 (n=186)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 30.1%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 25.3%	市の魅力の積極的な情報発信 23.7%
高根地区 (n=111)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 30.6%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 29.7%	周辺市町村との連携 27.9%
高萩地区 (n=211)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 32.2%	窓口サービスの向上／情報公開の推進 24.2%	周辺市町村との連携／ふるさと納税などの自主財源の確保 23.7%
高萩北地区 (n=115)	市有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など） 36.5%	窓口サービスの向上 30.4%	デジタル技術を活用した市民の利便性向上 28.7%

図表136 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目(全体・性別・年齢・居住地区／複数回答)

		全体 (総数) 【人】	市有地(遊休地)や公共施設などの有効活用(売却・賃貸など)	デジタル技術を活用した市民の利便性向上	市の魅力の積極的な情報発信	窓口サービスの向上	情報公開の推進	周辺市町村との連携	ふるさと納税などの自主財源の確保	市民参加活動の推進	公共施設の統廃合	民間や大学などとの連携
単位【%】												
全 体		2,874	34.1	25.8	25.0	24.1	23.8	21.8	21.3	13.9	10.9	10.7
性別	男性	1,121	37.1	28.2	24.4	21.6	24.4	20.5	24.1	12.1	12.7	12.7
	女性	1,587	32.0	23.4	26.0	26.2	23.4	23.7	18.5	15.5	9.5	8.8
年齢	10・20歳代	76	40.0	30.0	26.7	15.0	10.0	18.3	23.3	11.7	11.7	16.7
	30歳代	132	28.2	36.6	23.9	18.3	21.1	26.8	29.6	9.9	12.7	4.2
	40歳代	99	35.0	40.8	17.8	21.7	21.7	19.7	21.0	10.8	10.2	14.6
	50歳代	173	33.7	28.0	18.9	18.9	19.4	31.4	22.9	8.6	6.9	12.0
	60歳代	189	32.2	25.6	31.3	29.9	27.0	17.1	22.3	14.7	11.4	8.1
	70歳以上	300	35.2	14.8	28.2	27.0	28.5	21.2	17.3	19.1	12.7	10.0
居住地区	武蔵台・横手台地区	189	38.4	30.8	28.6	19.5	26.5	25.4	23.2	11.9	7.6	16.8
	高麗地区	300	36.2	20.5	30.8	25.9	29.2	11.9	20.0	14.6	9.7	5.4
	高麗川地区	743	30.1	25.3	23.7	23.1	19.9	21.5	20.4	14.0	15.6	12.4
	高根地区	364	30.6	29.7	18.9	25.2	25.2	27.9	14.4	10.8	10.8	9.0
	高萩地区	221	32.2	23.2	22.3	24.2	24.2	23.7	23.7	18.5	10.9	10.0
	高萩北地区	281	36.5	28.7	25.2	30.4	15.7	25.2	22.6	11.3	11.3	9.6

		全体 (総数) 【人】	公共施設の運営の民間・市民団体への委託	現状のままでよい	その他	無回答
単位【%】						
全 体		2,874	10.6	3.6	6.9	4.2
性別	男性	1,121	11.9	2.6	6.7	4.1
	女性	1,587	9.5	4.3	6.9	4.3
年齢	10・20歳代	76	13.3	5.0	10.0	-
	30歳代	132	14.1	2.8	7.0	2.8
	40歳代	99	14.6	2.5	8.9	1.9
	50歳代	173	12.6	5.1	9.1	2.3
	60歳代	189	7.6	1.9	7.6	5.7
	70歳以上	300	7.9	3.9	3.3	6.7
居住地区	武蔵台・横手台地区	189	8.1	2.2	7.6	4.3
	高麗地区	300	12.4	3.8	7.6	3.2
	高麗川地区	743	12.4	4.8	4.8	4.8
	高根地区	364	10.8	6.3	6.3	2.7
	高萩地区	221	9.5	2.8	6.6	5.7
	高萩北地区	281	9.6	0.9	7.0	3.5

③ まちづくりに関する意見・提案

問15 最後に、あなたが将来に向けて市の行政に望むことや、まちづくりに関する意見・提案などがありましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

▶「交通」についての意見が最も多く、次いで「商工業」、「都市づくり」の順

将来に向けて市の行政に望むことや、まちづくりに関する意見・提案などについて内容を記入してもらったところ、483人から回答がありました。下記では、カテゴリごとに意見を抜粋し掲載します。

① 交通

- ・ 高麗川方面へのバスがあると有難いです。車がないと買い物、病院が不便です。今は車を運転できるので大きな不便は感じませんが、将来、免許を返納した後のことを思うと不安です。(男性/30歳代)
- ・ 住みやすい環境を整備すると共に、公共交通機関を充実させて欲しい。例えば、JR八高線と西武線、JR川越線と東武東上線の連携を良くしたり、JRの本数を増やして便を良くし、アクセスを良くして欲しい。もっと都内に出やすい環境を作らないと、日高を離れる人が増えていくと思います。(男性/50歳代)
- ・ 現在車移動が中心ですが、何年か先には運転に不安が出て、バス、タクシーにての外出となります。今後コミュニティバス等、循環型交通網を期待します。(男性/70歳代以上)
- ・ 買い物など交通手段が悪いので、スーパー等へ巡回バスが欲しい。居宅介護をしています。毎年タクシー券を頂いていますが、障がい者本人が一緒にないと使用できないのが不服です。障がいを持っている人の物を買に行くので、使用させて欲しいです。(女性/70歳代以上)

② 商工業

- ・ 旧高麗地域は商業施設が少なく、今後更に高齢化が進むと、買い物難民が増加する心配がある。生活必需品の入手に困らない様な歩いて行ける商業施設の誘致や宅配制度の充実、移動手段の提供をお願いしたい。(男性/70歳代以上)
- ・ 企業の誘致による産業振興をお願いしたい。何故なら、市内に働き場所が増えることで若い人の流出が止められ、財政も改善され、市の健全な老若循環が可能になる。(男性/70歳代以上)
- ・ 商業施設や働き口が無いので、若い人が活躍できる所があると良いと思います。他の地域に暮らすことは今のところ考えていませんが、老後の事などを考えると、明るい気持ちにはなりきれないと思います。流通系の工場ではなく、買い物できて、そこで働ける様な場所があると良いなと考えています。(女性/20歳代)

③ 都市づくり

- ・ 武蔵台中学校跡地がどの様に変化していくのか、活用されていくのか楽しみです。高齢者、若者、どの世代の方々も楽しく過ごせる、活気のある地域にできる様なまちづくりに期待しています。(女性/10歳代)
- ・ 休耕地等の雑草や空き家対策をお願いしたいです。道路の整備をして、企業誘致や商業施設を望みます。(女性/50歳代)

④ 子育て支援

- ・ 子育て世帯や若年世代に寄り添った行政運営を期待しています。「日高市で子育てしてみたい」「日高市に生まれて良かった」と思える環境づくりを力強いリーダーシップで推進して欲しいと心から願っています。(男性/30歳代)
- ・ 子育て支援や教育の充実を図るべきだと思います。最終的には人を育てることが、人材不足や高齢化が進む社会を支えてくれることに繋がるからです。桁外れの投資を子供へすることで大きなアピールになりますし、人も集まり、人口増加に繋がると思います。(男性/40歳代)

⑤ 道路・河川

- ・ 子供や高齢者が歩きづらい。歩道の整備が必要。信号機が少ないため、車がスピードを出し、子供の通学が非常に心配。特に交差点の信号機の整備が必要。浄化槽に費用(維持費)が掛かり過ぎている。補助金や下水道の整備が必要。粗大ごみを出せる所がない。(男性/50歳代)
- ・ 近辺に街灯が少なく、夜間は暗いので街灯を増やして欲しい。(女性/70歳代以上)

⑥ 地域福祉

- ・ 時代、時期、年代により様々な困り事があると思います。市役所、生涯学習センターなど相談窓口はあるが相談するのに勇気がいります。まず一步が踏み出せないことがあるので、困り事を相談できる仕組みづくりや定期的イベントなど検討、情報発信して頂けたらと思います。より多様性の時代に対応して頂けたらと思います。(女性/40歳代)
- ・ 多種の福祉を更に充実して欲しい。安心して住める環境が一番大事なので、他市町等の良いところを学んで日高市に役立てて欲しいです。役所の係の方達は皆さん感じ良く応対してくれますので、感謝しています。(女性/70歳代以上)

⑦ 高齢者福祉

- ・ 高齢化が急速に進むことを考えると、高齢者に対する行政サービス、生活支援を充実させて欲しい。市内循環バス、乗合タクシー等、足の確保。(男性/60歳代)
- ・ 地域福祉推進体制をしっかり整えて、老人が多く生活する場を助けて欲しい。年老いても身体が丈夫なら、ひとりでも快適に暮らしていける状態を作れる様な世界を望みます。(女性/70歳代以上)

⑧ 市民参加・情報共有

- ・ 数年前に日高市のプロモーションムービーに参加させて頂きました。日高市は新しく引っ越して来た方(他市、他県から)も多く感じます(子供を出産して知り合ったママ友とか)。日高市がもっと盛り上がって、活気がアップしたら嬉しいと思います。もっと日高の魅力が発信されて、住みたいまちにランクインできたらいいな~と思います。例えば、子育ての町=日高市とか代名詞になれば...と思います。(女性/40歳代)

⑨ 健康づくり

- ・ 健康維持のためのスポーツ交流の情報が欲しいです。(男性/60歳代)

Ⅲ 総合計画評価指標設定に向けた取りまとめ

本章においては、第6次日高市総合計画後期基本計画策定に向け、今回の調査設問のうち評価指標になれる項目を、施策ごとに取りまとめた。

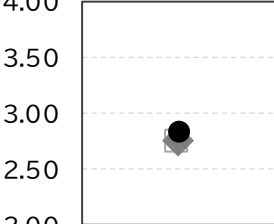
施策1 人権・男女共同参画

(1) 施策目標・評価指標

全ての人が多様な人権問題に対する正しい理解と認識を深めるとともに、男女があらゆる機会を通じて参画できる社会の実現を目指します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
女性の活躍を多面的に支援する地域だと思 う人の割合	%	7.5	10.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値※の比較 【全国・県】						
問2 (1)	私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	18.1%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.76</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.76</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.85</td></tr></table> 	□ 全国	2.76	◆ 埼玉県	2.76	● 日高市	2.85
□ 全国	2.76								
◆ 埼玉県	2.76								
● 日高市	2.85								

※重みづけした平均値＝(「非常にあてはまる」の回答者数×5点+「ある程度あてはまる」の回答者数×4点+「どちらともいえない」の回答者数×3点+「あまりあてはまらない」の回答者数×2点+「全くあてはまらない」の回答者数×1点)÷(「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の回答者数)

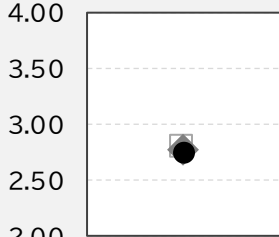
施策2 国際化・多文化共生

(1) 施策目標・評価指標

国際理解を深める機会を提供するとともに、外国人市民が暮らしやすい環境を整えます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
多文化共生の取組に対する満足度	点(5点満点)	2.92	3.10

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (2)	私の暮らしている地域は、外国人市民が暮らしやすい環境が整っている	12.2%	—						
問2 (3)	この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	17.0%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.80</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.78</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.77</td></tr></table> 	□ 全国	2.80	◆ 埼玉県	2.78	● 日高市	2.77
□ 全国	2.80								
◆ 埼玉県	2.78								
● 日高市	2.77								

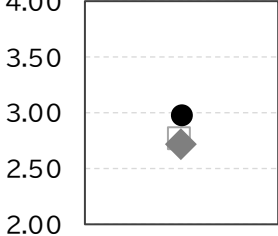
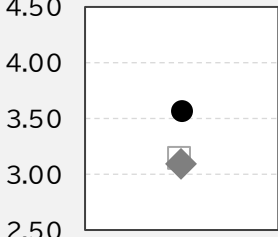
施策3 地域福祉

(1) 施策目標・評価指標

一人一人が尊重され、健やかに暮らせるよう、地域で共に助け合い、支え合う地域社会の実現を図ります。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
頼りになる知り合いが近所にいると感じている人の割合	%	53.0	55.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (4)	暮らしている地域には、困ったときに 相談できる人が身近にいる	38.4%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.76</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.72</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.00</td></tr></table> 	□ 全国	2.76	◆ 埼玉県	2.72	● 日高市	3.00
□ 全国	2.76								
◆ 埼玉県	2.72								
● 日高市	3.00								
問2 (5)	私は、町内(集落)の人が困っていたら 手助けをする	58.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.14</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.10</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.58</td></tr></table> 	□ 全国	3.14	◆ 埼玉県	3.10	● 日高市	3.58
□ 全国	3.14								
◆ 埼玉県	3.10								
● 日高市	3.58								

施策4 障がい者福祉

(1) 施策目標・評価指標

障がいのある人が、その人らしく安心して地域で生活が送れるよう、一人一人の状況に応じたサービスの提供に努めるとともに、社会参加や就労の促進を図ります。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
障がい者福祉の取組に対する満足度	点(5 点満点)	2.96	3.00

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】
問2 (8)	暮らしている地域では、障がいのある人が安心して生活が送れている	17.5%	—

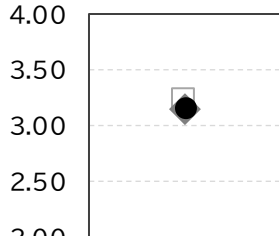
施策5 高齢者福祉

(1) 施策目標・評価指標

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援し、生きがいつくりや自主的な社会参加活動を推進します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
老後に不安を感じている人の割合	%	69.9	65.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (6)	私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	32.9%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.24</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.16</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.17</td></tr></table> 	□ 全国	3.24	◆ 埼玉県	3.16	● 日高市	3.17
□ 全国	3.24								
◆ 埼玉県	3.16								
● 日高市	3.17								

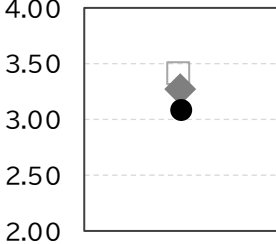
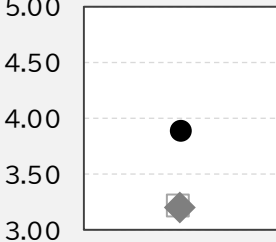
施策6 健康づくり

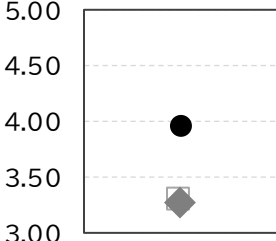
(1) 施策目標・評価指標

市民が健康で生き生きと暮らせるよう、一人一人の主体的な健康づくりと個人の取組を支援できる社会づくりを目指します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
食生活の改善や運動など、健康管理のための取組をしている人の割合	%	63.9	67.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (7)	暮らしている地域は、医療機関が充実している	42.9%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.41</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.28</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.10</td></tr></table> 	□ 全国	3.41	◆ 埼玉県	3.28	● 日高市	3.10
□ 全国	3.41								
◆ 埼玉県	3.28								
● 日高市	3.10								
問2 (9)	私は、身体的に健康な状態である	73.8%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.22</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.20</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.90</td></tr></table> 	□ 全国	3.22	◆ 埼玉県	3.20	● 日高市	3.90
□ 全国	3.22								
◆ 埼玉県	3.20								
● 日高市	3.90								

問番号	設問文	割合 (非常に＋ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2（10）	私は、精神的に健康な状態である	75.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.30</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.28</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.97</td></tr></table> 	□ 全国	3.30	◆ 埼玉県	3.28	● 日高市	3.97
□ 全国	3.30								
◆ 埼玉県	3.28								
● 日高市	3.97								

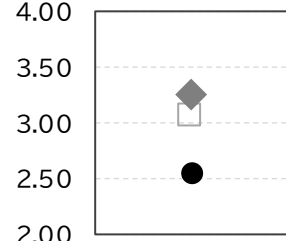
施策7 交通

(1) 施策目標・評価指標

交通事故が起こりにくい環境をつくとともに、公共交通の利用促進を図り、安全に移動できる環境をつくれます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
普段、できるだけ公共の交通機関を利用して いる人の割合	%	33.7	34.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (13)	私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	25.4%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.08</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.26</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.57</td></tr></table> 	□ 全国	3.08	◆ 埼玉県	3.26	● 日高市	2.57
□ 全国	3.08								
◆ 埼玉県	3.26								
● 日高市	2.57								

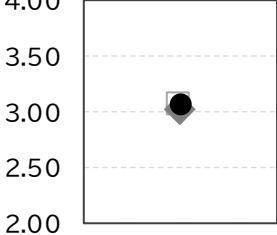
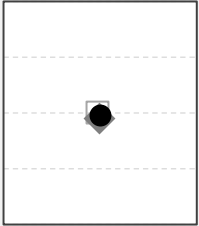
施策8 危機管理・防災・防犯

(1) 施策目標・評価指標

市民や関係機関との連携強化を図り、不測の事態に対応できる、災害に強く防犯体制が充実した地域づくりを推進します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
職場や地域での防災訓練に参加している人の割合	%	48.7	50.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (14)	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	29.6%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.07</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.03</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.09</td></tr></table> 	□ 全国	3.07	◆ 埼玉県	3.03	● 日高市	3.09
□ 全国	3.07								
◆ 埼玉県	3.03								
● 日高市	3.09								
問2 (15)	私の暮らしている地域は、防犯対策(交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	34.5%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.01</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.96</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.99</td></tr></table> 	□ 全国	3.01	◆ 埼玉県	2.96	● 日高市	2.99
□ 全国	3.01								
◆ 埼玉県	2.96								
● 日高市	2.99								

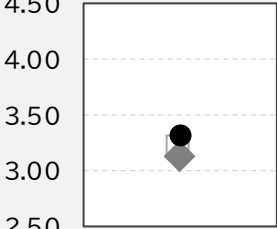
施策9 道路・河川

(1) 施策目標・評価指標

都市機能を支える幹線道路の整備を推進するとともに、生活道路の利便性の向上や河川の機能充実に図ります。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
道路・河川の取組に対する満足度	点(5点満点)	2.81	3.04

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (16)	私の暮らしている地域は、道路・河川の整備や維持管理が適切に行われている	48.6%	—						
問2 (17)	私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	49.6%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.21</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.14</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.32</td></tr></table> 	□ 全国	3.21	◆ 埼玉県	3.14	● 日高市	3.32
□ 全国	3.21								
◆ 埼玉県	3.14								
● 日高市	3.32								

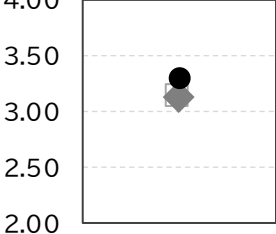
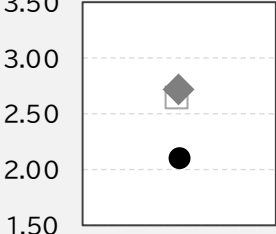
施策10 都市づくり

(1) 施策目標・評価指標

誰もが安心して住み続けられるよう、計画的で適正な土地利用の誘導により、都市機能を集約し、生活を支える基盤づくりと利便性の向上を推進します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
市街化区域の平均地価公示価格	円/㎡	63,575	64,800

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (18)	私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	42.2%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.14</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.14</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.32</td></tr></table> 	□ 全国	3.14	◆ 埼玉県	3.14	● 日高市	3.32
□ 全国	3.14								
◆ 埼玉県	3.14								
● 日高市	3.32								
問2 (19)	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	7.1%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.65</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.72</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.12</td></tr></table> 	□ 全国	2.65	◆ 埼玉県	2.72	● 日高市	2.12
□ 全国	2.65								
◆ 埼玉県	2.72								
● 日高市	2.12								

問番号	設問文	割合 (非常に＋ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (20)	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	57.3%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.43</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.40</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.44</td></tr></table>	□ 全国	3.43	◆ 埼玉県	3.40	● 日高市	3.44
□ 全国	3.43								
◆ 埼玉県	3.40								
● 日高市	3.44								
問2 (21)	私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	32.8%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.94</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.78</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.90</td></tr></table>	□ 全国	2.94	◆ 埼玉県	2.78	● 日高市	2.90
□ 全国	2.94								
◆ 埼玉県	2.78								
● 日高市	2.90								

施策11 水道

(1) 施策目標・評価指標

安全で安定した水道水の供給体制の維持に努めます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
水道の取組に対する満足度	点(5 点満点)	3.37	3.46

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】
問2 (11)	私の暮らしている地域では、安全に飲むことができる水道水が提供されている	87.5%	—

施策12 下水道

(1) 施策目標・評価指標

都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に努めます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
下水道の取組に対する満足度	点(5 点満点)	2.99	3.05

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】
問2 (12)	私の暮らしている地域では、生活排水・雨水が適切に処理されている	71.1%	—

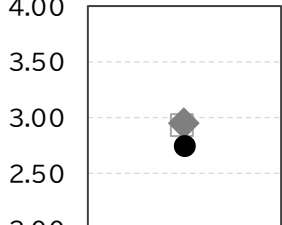
施策13 子育て支援

(1) 施策目標・評価指標

次世代を担う子どもを安心して産み、育てることができる環境をつくれます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
子育て支援に積極的だと感じている人の割合	%	22.5	25.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (22)	私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	12.5%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.94</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.96</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.76</td></tr></table> 	□ 全国	2.94	◆ 埼玉県	2.96	● 日高市	2.76
□ 全国	2.94								
◆ 埼玉県	2.96								
● 日高市	2.76								

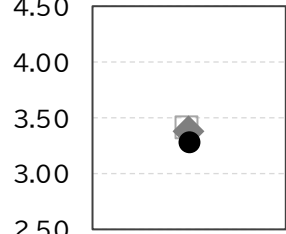
施策14 学校教育

(1) 施策目標・評価指標

地域とともにある学校で児童生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、主体性と思いやりの心を持つ人を育てます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
各学校の取組に対するアンケートで「満足(8割)」と答えた保護者の割合	%	34.0	60.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (23)	私の暮らしている地域では、教育環境 (小中高校)が整っている	42.3%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.40</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.39</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.29</td></tr></table> 	□ 全国	3.40	◆ 埼玉県	3.39	● 日高市	3.29
□ 全国	3.40								
◆ 埼玉県	3.39								
● 日高市	3.29								

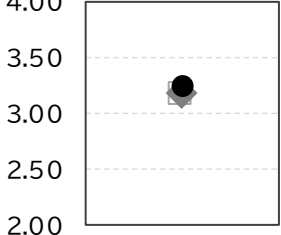
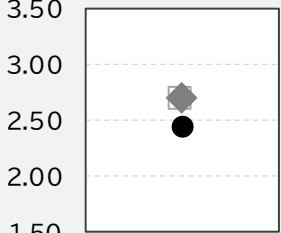
施策15 青少年健全育成

(1) 施策目標・評価指標

地域と連携・協働した教育の推進により、学校、家庭、地域が一体となり、次世代を担う子どもたちの健全な育成と郷土愛の醸成を図ります。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
子育てについて地域で支え合う雰囲気があると感じている人の割合	%	21.0	22.5

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (24)	私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	39.2%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.19</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.20</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.26</td></tr></table> 	□ 全国	3.19	◆ 埼玉県	3.20	● 日高市	3.26
□ 全国	3.19								
◆ 埼玉県	3.20								
● 日高市	3.26								
問2 (25)	私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	7.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.71</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.71</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.46</td></tr></table> 	□ 全国	2.71	◆ 埼玉県	2.71	● 日高市	2.46
□ 全国	2.71								
◆ 埼玉県	2.71								
● 日高市	2.46								

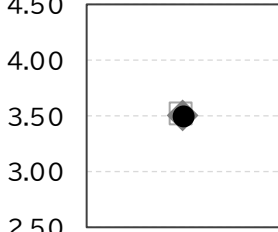
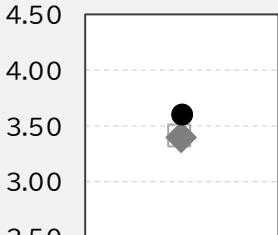
施策16 生活環境

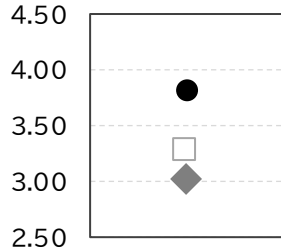
(1) 施策目標・評価指標

快適で衛生的な生活環境の確保に努めます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
住んでいる地域について快適な環境だと感じている人の割合	%	82.7	83.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (26)	自宅の近辺では、騒音に悩まされて いる ※あまり+全くあてはまらないの割合	56.2%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.51</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.51</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.51</td></tr></table> 	□ 全国	3.51	◆ 埼玉県	3.51	● 日高市	3.51
□ 全国	3.51								
◆ 埼玉県	3.51								
● 日高市	3.51								
問2 (27)	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	59.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.40</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.41</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.62</td></tr></table> 	□ 全国	3.40	◆ 埼玉県	3.41	● 日高市	3.62
□ 全国	3.40								
◆ 埼玉県	3.41								
● 日高市	3.62								

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (28)	暮らしている地域の空気や水は澄んでいて、きれいだと感じる	69.8%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.29</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.03</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.83</td></tr></table> 	□ 全国	3.29	◆ 埼玉県	3.03	● 日高市	3.83
□ 全国	3.29								
◆ 埼玉県	3.03								
● 日高市	3.83								

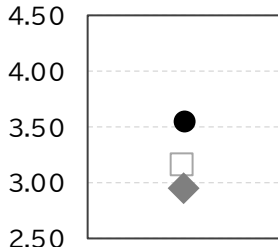
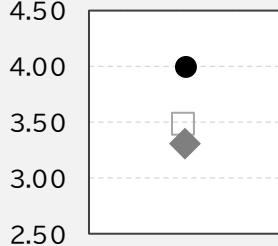
施策17 自然環境

(1) 施策目標・評価指標

豊かな自然を次世代に引き継ぐため、自然環境の保全や地球温暖化対策を推進します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
住んでいる地域の自然環境は守られていると感じている人の割合	%	58.2	61.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (29)	私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	56.2%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.16</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.96</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.56</td></tr></table> 	□ 全国	3.16	◆ 埼玉県	2.96	● 日高市	3.56
□ 全国	3.16								
◆ 埼玉県	2.96								
● 日高市	3.56								
問2 (30)	暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	76.0%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.48</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.31</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>4.00</td></tr></table> 	□ 全国	3.48	◆ 埼玉県	3.31	● 日高市	4.00
□ 全国	3.48								
◆ 埼玉県	3.31								
● 日高市	4.00								

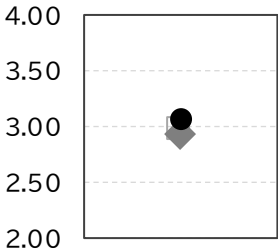
施策18 循環型社会

(1) 施策目標・評価指標

循環型社会※1構築のため、限りある資源を有効に活用するとともに、衛生的な生活環境を確保するため、市民生活から排出される廃棄物を適正に処理します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
市民1人当たりの可燃ごみ排出量	kg/人	192	183

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2(31)	私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	30.6%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.99</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.94</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>3.08</td></tr></table> 	□ 全国	2.99	◆ 埼玉県	2.94	● 日高市	3.08
□ 全国	2.99								
◆ 埼玉県	2.94								
● 日高市	3.08								

※1 循環型社会

廃棄物の発生を抑制し、廃棄物のうち有益なものは再資源化して活用し、再資源化できない廃棄物は適正に処理を行うことで、天然資源の使用を抑制し、環境への負荷をできる限り低減する社会のこと。

施策19 農林業

(1) 施策目標・評価指標

農地及び山林の有効活用を図り、魅力ある農産物の生産力を高め、農林業の振興に取り組みます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
農林業の取組に対する満足度	点(5 点満点)	2.83	3.00

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】
問2 (36)	暮らしている地域では、農産物の生産力が高く、農業の振興が図られている	27.8%	—

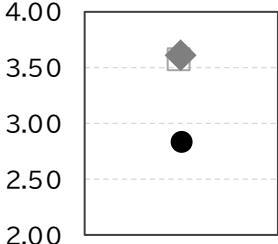
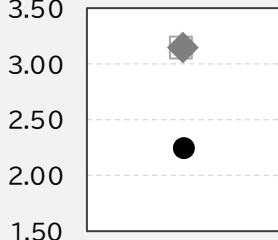
施策20 商工業

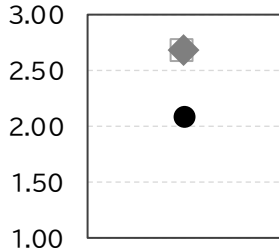
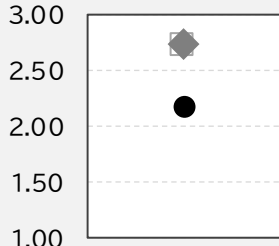
(1) 施策目標・評価指標

市内事業者や、市内での創業を支援するとともに、事業者と連携して地域経済の安定的成長と持続的発展を目指します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
住んでいる地域に活気があると感じている人の割合	%	15.4	20.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (32)	暮らしている地域は、日常の買い物に まったく不便がない	34.5%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.57</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.62</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.84</td></tr></table> 	□ 全国	3.57	◆ 埼玉県	3.62	● 日高市	2.84
□ 全国	3.57								
◆ 埼玉県	3.62								
● 日高市	2.84								
問2 (33)	私の暮らしている地域では、飲食を楽 しめる場所が充実している	12.5%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.14</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.16</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.25</td></tr></table> 	□ 全国	3.14	◆ 埼玉県	3.16	● 日高市	2.25
□ 全国	3.14								
◆ 埼玉県	3.16								
● 日高市	2.25								

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (34)	私の暮らしている地域では、やりたい 仕事を見つけやすい	2.8%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.67</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.69</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.09</td></tr></table> 	□ 全国	2.67	◆ 埼玉県	2.69	● 日高市	2.09
□ 全国	2.67								
◆ 埼玉県	2.69								
● 日高市	2.09								
問2 (35)	私の暮らしている地域では、適切な収 入を得るための機会がある	4.0%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.74</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.74</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.18</td></tr></table> 	□ 全国	2.74	◆ 埼玉県	2.74	● 日高市	2.18
□ 全国	2.74								
◆ 埼玉県	2.74								
● 日高市	2.18								

施策21 観光

(1) 施策目標・評価指標

本市の財産である自然や歴史を生かし、観光地としての魅力を高めます。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
住んでいる地域に観光などでの訪問客が増えていると感じている人の割合	%	29.9	30.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】
問2 (37)	暮らしている地域では、地域資源が活用され、観光の振興が図られている	16.6%	—

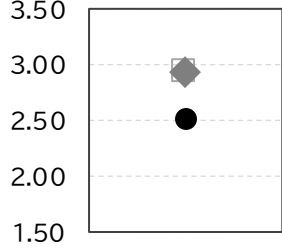
施策22 生涯学習・社会教育

(1) 施策目標・評価指標

誰もが生涯にわたって、自分を磨き、能力や経験を最大限に発揮し、地域や社会に生かすことで心豊かな人生を送れるよう、市民の生涯学習を支援します。また、健康で明るく、活力ある市民生活を送れるようスポーツ・レクリエーション活動を支援します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
生涯学習活動に参加している人の割合	%	11.3	12.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (38)	私の暮らしている地域では、学びたい ことを学べる機会がある	11.1%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.96</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.94</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.53</td></tr></table> 	□ 全国	2.96	◆ 埼玉県	2.94	● 日高市	2.53
□ 全国	2.96								
◆ 埼玉県	2.94								
● 日高市	2.53								

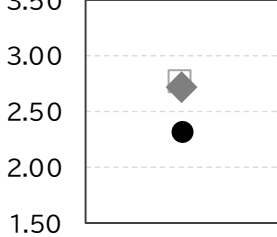
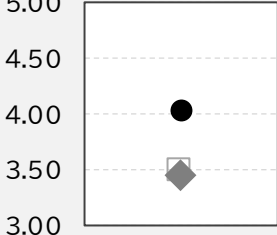
施策23 歴史・文化

(1) 施策目標・評価指標

先人が築き上げてきた郷土の歴史や伝統を次世代に継承し、学びの提供を行うとともに、充実した芸術文化活動の参加機会を提供します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
自慢したい地域の風景や名所があると感じている人の割合	%	46.4	48.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (39)	暮らしている地域は、文化・芸術・芸能 が盛んで誇らしい	7.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.78</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.73</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.33</td></tr></table> 	□ 全国	2.78	◆ 埼玉県	2.73	● 日高市	2.33
□ 全国	2.78								
◆ 埼玉県	2.73								
● 日高市	2.33								
問2 (40)	将来生まれてくる世代のために、良い 環境や文化を残したい	75.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.50</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.45</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>4.05</td></tr></table> 	□ 全国	3.50	◆ 埼玉県	3.45	● 日高市	4.05
□ 全国	3.50								
◆ 埼玉県	3.45								
● 日高市	4.05								

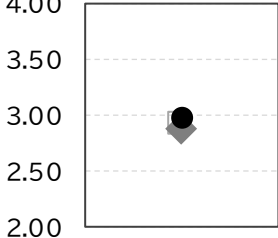
施策24 市民参加・情報共有

(1) 施策目標・評価指標

市民参加活動や地域コミュニティ活動を活発にするとともに、行政情報の発信や広聴活動の充実により、行政と市民との情報共有を図ります。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
地域活動やボランティアなどで社会のために活動してみたいと感じている人の割合	%	39.9	43.0

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (41)	私の暮らしている地域では、地域活動 (自治会・地域行事・防災活動等)への 市民参加が盛んである	27.6%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.93</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.89</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.98</td></tr></table> 	□ 全国	2.93	◆ 埼玉県	2.89	● 日高市	2.98
□ 全国	2.93								
◆ 埼玉県	2.89								
● 日高市	2.98								

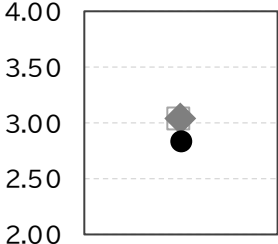
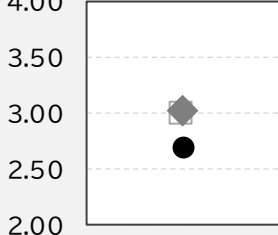
施策25 行政運営

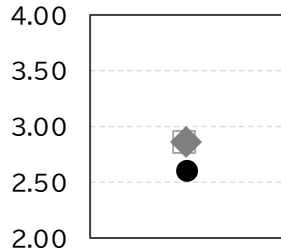
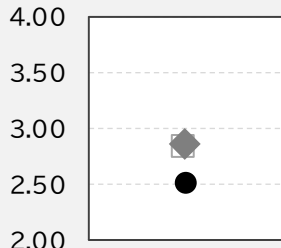
(1) 施策目標・評価指標

市内事業者や、市内での創業を支援するとともに、事業者と連携して地域経済の安定的成長と持続的発展を目指します。

指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和7年度
行政運営の取組に対する満足度	点(5点満点)	2.85	3.00

(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (42)	暮らしている地域の行政は、地域のこ とを真剣に考えていると思う	21.7%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.04</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.04</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.85</td></tr></table> 	□ 全国	3.04	◆ 埼玉県	3.04	● 日高市	2.85
□ 全国	3.04								
◆ 埼玉県	3.04								
● 日高市	2.85								
問2 (43)	暮らしている地域の公共施設は使い 勝手がよく便利である	18.3%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.99</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.03</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.71</td></tr></table> 	□ 全国	2.99	◆ 埼玉県	3.03	● 日高市	2.71
□ 全国	2.99								
◆ 埼玉県	3.03								
● 日高市	2.71								

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (44)	私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	10.0%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.85</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.87</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.61</td></tr></table> 	□ 全国	2.85	◆ 埼玉県	2.87	● 日高市	2.61
□ 全国	2.85								
◆ 埼玉県	2.87								
● 日高市	2.61								
問2 (45)	私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	7.1%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>2.84</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>2.86</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.52</td></tr></table> 	□ 全国	2.84	◆ 埼玉県	2.86	● 日高市	2.52
□ 全国	2.84								
◆ 埼玉県	2.86								
● 日高市	2.52								

施策26 財政運営

(1) 施策目標・評価指標

市民参加活動や地域コミュニティ活動を活発にするとともに、行政情報の発信や広聴活動の充実により、行政と市民との情報共有を図ります。

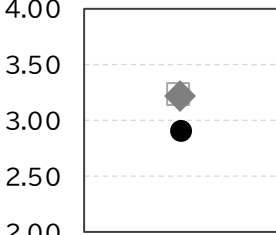
指標名	単位	現状値	目標値
		令和元年度	令和 7 年度
財政力指数	—	0.88	0.88

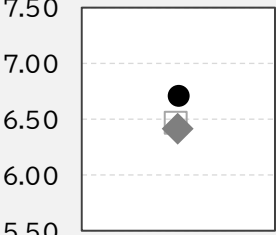
(2) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

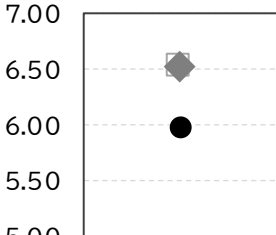
問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)
	該当なし	

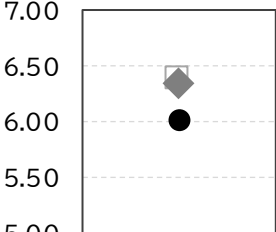
※地域における幸福度・生活満足度等

(1) 今回の調査設問のうち施策に関連する項目

問番号	設問文	割合 (非常に+ある程度 あてはまる)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問2 (46)	自分だけでなく、身近なまわりの人も 楽しい気持ちでいると思う	18.0%	<table><tr><td>□ 全国</td><td>3.24</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>3.23</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>2.92</td></tr></table> 	□ 全国	3.24	◆ 埼玉県	3.23	● 日高市	2.92
□ 全国	3.24								
◆ 埼玉県	3.23								
● 日高市	2.92								

問番号	設問文	得点 (平均点数)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問 3	現在、あなたはどの程度幸せですか。 「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」 を0点とすると、何点くらいになると 思いますか。	6.7 点	<table><tr><td>□ 全国</td><td>6.47</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>6.41</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>6.72</td></tr></table> 	□ 全国	6.47	◆ 埼玉県	6.41	● 日高市	6.72
□ 全国	6.47								
◆ 埼玉県	6.41								
● 日高市	6.72								

問 4	現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると 思いますか。	6.0 点	<table><tr><td>□ 全国</td><td>6.54</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>6.52</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>5.99</td></tr></table> 	□ 全国	6.54	◆ 埼玉県	6.52	● 日高市	5.99
□ 全国	6.54								
◆ 埼玉県	6.52								
● 日高市	5.99								

問番号	設問文	得点 (平均点数)	重みづけした平均値の比較 【全国・県】						
問 5	あなたの町内(集落)の人々は、大体において、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を0点として、いずれかの点数、または、数字(11. 分からない)を1つだけ選んで○印をつけてください。 (ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。)	6.1 点							
問 6	今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。	6.0 点	<table><tr><td>□ 全国</td><td>6.40</td></tr><tr><td>◆ 埼玉県</td><td>6.35</td></tr><tr><td>● 日高市</td><td>6.02</td></tr></table> 	□ 全国	6.40	◆ 埼玉県	6.35	● 日高市	6.02
□ 全国	6.40								
◆ 埼玉県	6.35								
● 日高市	6.02								

第6次日高市総合計画後期基本計画策定のための
まちづくり 市民アンケート調査
結果報告書

発行日	2024年
発 行	日高市 埼玉県日高市大字南平沢1020番地 TEL 042-989-2111(代表)
編 集	日高市総合政策部政策秘書課